# 告発状

令和5年11月6日

〒920-0912金沢市大手町6番15号　金沢地方検察庁御中

被告発人 金沢弁護士会所属 木梨松嗣弁護士

被告発人 金沢弁護士会所属 岡田進弁護士

被告発人 金沢弁護士会所属 長谷川紘之弁護士

被告発人 金沢弁護士会所属 若杉幸平弁護士

被告発人 元名古屋高裁金沢支部裁判長 小島裕史

被告発人 元金沢地方裁判所裁判官 古川龍一

被告発人 松平日出男

被告発人 池田宏美

被告発人 梅野博之

被告発人 安田繁克

被告発人 安田敏

被告発人 東渡好信

被告発人 多田敏明

被告発人 浜口卓也

被告発人 大網健二

被告発人

〒920-0931 石川県金沢市兼六元町3-14　野田政仁法律事務所

野田政仁弁護士

被告発人

〒924-0885白山市殿町48番地　弁護士法人兼六法律事務所白山事務所

小堀秀幸弁護士

被告発人

茨城県水戸市大町1-1-38

水戸地裁部総括判事・水戸家裁部総括判事・水戸簡裁判事

小川賢司裁判官

被告発人

金沢大学教授（当時）

山口成良金沢大学教授

告発の趣旨

　被告発人らの所為は､市場急配ｾﾝﾀｰ（所在地: 〒920-0025 石川県金沢市駅西本町5丁目10−20）において繰り広げた被害者安藤文さんに対する長期にわたり計画的な殺人未遂の共謀共同正犯として法的評価すべき犯罪事実により告発人廣野秀樹を実行行為者とする殺人未遂の危殆を生じせしめ、続く告発人廣野秀樹を被疑者・被告人とした傷害・準強姦被告事件の刑事裁判において、弁護士・裁判官という立場と職権で不法・不正か関与を行いながら事案の真相や事実を無視し保身を図るなどの対応に終始しながら、目的と利害を市場急配センターの共謀共同正犯と同じくした順次共同意思主体を形成することで30年以上に亘り犯罪事実を隠ぺいした承継的共同正犯であると思料するので､犯情甚だ悪質につき､無期懲役刑を含む厳重な処罰を求め､ここに告発に及ぶものである。

被害者

〒921-8035 石川県金沢市泉が丘二丁目一番三三号

安藤文

告発人

〒927-0431 石川県鳳珠郡能登町宇出津山分10-3

廣野秀樹

記

目次

[告発状 1](#__RefHeading___Toc25520_2708630011)

[第1. はしがき・情報公開の趣旨目的 7](#__RefHeading___Toc22802_2080927960)

[第2. 告発に至る経緯 9](#__RefHeading___Toc22804_2080927960)

[1. 2023年10月13日の能登町柳田から金沢弁護士会への電話 9](#__RefHeading___Toc22806_2080927960)

[(1). 金沢弁護士会への電話連絡 9](#__RefHeading___Toc22808_2080927960)

[(2). 金沢法務局輪島支部への電話連絡 11](#__RefHeading___Toc22810_2080927960)

[(3). 金沢地方検察庁への電話連絡 12](#__RefHeading___Toc22812_2080927960)

[(4). 最高裁判所刑事部への電話連絡 17](#__RefHeading___Toc22814_2080927960)

[(5). 金沢地方裁判所刑事部への電話連絡 18](#__RefHeading___Toc22816_2080927960)

[(6). ジャーナリスト金平茂紀氏と弁護士ドラマ「ハイエナ」 20](#__RefHeading___Toc22818_2080927960)

[(7). 弁護士ドラマ「ハイエナ」のあらすじに出てきた高橋克典という俳優、前に自殺した検事役 22](#__RefHeading___Toc22820_2080927960)

[(8). 不思議なほど記憶になかった「正義の天秤」という弁護士ドラマ、自殺した検事役は高橋克実だった 25](#__RefHeading___Toc22822_2080927960)

[(9). 韓国のオリジナルに「弁護士たちの生存ゲーム」と出てきた弁護士ドラマ「ハイエナ」 31](#__RefHeading___Toc22824_2080927960)

[(10). 杉田水脈衆院議員に、法務局との対応を語る責務があるというジャーナリストの江川紹子氏のX（旧Twitter）ポスト 38](#__RefHeading___Toc22826_2080927960)

[(11). 3月13日の金沢地方裁判所刑事部への電話へと導いたジャーナリストの江川紹子氏と郷原信郎弁護士のツイート 47](#__RefHeading___Toc22828_2080927960)

[(12). 10月20日、夕方にAコープ能都店に買い物に行った後のX（旧Twitter）での新たな発見のまとめ 54](#__RefHeading___Toc22830_2080927960)

[(13). 不思議な巡り合わせを感じた10月19日の「ゼロの焦点」という映画 56](#__RefHeading___Toc22832_2080927960)

[(14). 旧柳田村の思い出と「人間の証明」という昭和50年代の角川映画 70](#__RefHeading___Toc22834_2080927960)

[(15). 10月21日の夜、ブロックされていたホリエモンこと堀江貴文氏のX（旧Twitter）アカウントを発見 82](#__RefHeading___Toc22836_2080927960)

[(16). ホリエモンこと堀江貴文氏にブロックされた原因をTwilogで調べた意外な結果 91](#__RefHeading___Toc22838_2080927960)

[(17). ジャニーズ事務所の性加害問題に対するホリエモンこと堀江貴文氏のYouTubeを視聴 92](#__RefHeading___Toc22840_2080927960)

[(18). ホリエモンこと堀江貴文氏と検察との組み合わせでGoogle検索行った発見 96](#__RefHeading___Toc22842_2080927960)

[2. 予定変更となった2023年10月25日の電話 99](#__RefHeading___Toc22844_2080927960)

[(1). 通話履歴のまとめ 99](#__RefHeading___Toc22846_2080927960)

[(2). 10月23日に決めた11月6日月曜日という告発状・告訴状の提出 107](#__RefHeading___Toc22848_2080927960)

[(3). 10月25日の電話で実現できなくなった金沢弁護士会役員との面談 108](#__RefHeading___Toc22850_2080927960)

[第3. 証拠方法 110](#__RefHeading___Toc22852_2080927960)

[1. 証拠資料の一覧 110](#__RefHeading___Toc22854_2080927960)

[2. 証拠資料一覧の説明 110](#__RefHeading___Toc23290_2080927960)

[第4. 告発の事実 122](#__RefHeading___Toc23292_2080927960)

[1. 罪となるべき事実の法的構成及び法的評価 122](#__RefHeading___Toc23294_2080927960)

[(1). GoogleのAIで出てきた「因果共犯論」 122](#__RefHeading___Toc23296_2080927960)

[(2). 2023年10月11日のGoogle検索で出てきた「承継的共同正犯」の文献資料 122](#__RefHeading___Toc23298_2080927960)

[(3). 2023年10月11日にネットで見つけた「間接正犯・離隔犯の着手時期」というPDFファイルの論文 129](#__RefHeading___Toc23300_2080927960)

[(4). 2023年10月28日、「因果支配説」というGoogle検索でみつけた不真正不作為犯の論文試験 130](#__RefHeading___Toc23302_2080927960)

[(5). 「間接正犯類似説」と「原因において自由な行為」の組み合わせを発見 137](#__RefHeading___Toc23304_2080927960)

[(6). 自己の適法行為を利用した間接正犯的な構成要件実現 139](#__RefHeading___Toc23306_2080927960)

[2. 被告発人木梨松嗣弁護士における罪となるべき事実の実行行為 141](#__RefHeading___Toc23308_2080927960)

[(1). 002\_甲第九四号証　平成04年10月07日付　控訴趣意書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　6頁 141](#__RefHeading___Toc23310_2080927960)

[(2). 004\_甲第九五号証　平成04年12月21日付　控訴趣意補充書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　9頁 142](#__RefHeading___Toc23312_2080927960)

[(3). 被告発人木梨松嗣弁護士に奪われた時間と記憶喚起の機会 147](#__RefHeading___Toc23314_2080927960)

[(4). 009\_甲号証（四）　平成05年09月07日付　判決　名古屋高裁金沢支部（被告発人小島裕史裁判長、横田勝年裁判官、横尾昭彦裁判官） 155](#__RefHeading___Toc23316_2080927960)

[(5). 袴田事件の再審初公判と拘禁反応に関する朝日新聞デジタルの記事 160](#__RefHeading___Toc23756_2080927960)

[3. 松浦由記夫検察官と江村正之検察官を被告発人に追加 167](#__RefHeading___Toc12911_2708630011)

[(1). 2023年10月31日の金沢地方検察庁への電話連絡 167](#__RefHeading___Toc12913_2708630011)

[(2). 中国地方弁護士会連合会とは？ 167](#__RefHeading___Toc12915_2708630011)

[(3). 第77回中国地方弁護士大会シンポジウム 167](#__RefHeading___Toc12917_2708630011)

[(4). 10月27日の袴田事件再審初公判と日本弁護士連合会副会長のX（旧Twitter）タイムライン 168](#__RefHeading___Toc12919_2708630011)

[(5). 「求意見書に対するご回答」という金沢弁護士会から10月28日の午前中に届いた書面 169](#__RefHeading___Toc12921_2708630011)

[4. 被告発人安田敏の関与と果たした役割 172](#__RefHeading___Toc12923_2708630011)

[(1). 花里のアパートで見せられた写真集 172](#__RefHeading___Toc12925_2708630011)

[(2). 平成3年12月22日の夜、被告発人安田敏の花里のアパート掛かった電話 176](#__RefHeading___Toc12927_2708630011)

[5. 市場急配センターの運行状況と偽造の形跡が多々ある業務日報 179](#__RefHeading___Toc12929_2708630011)

[(1). 明らかに捏造されたとしか考えられない平成4年1月19日の運行状況 179](#__RefHeading___Toc12931_2708630011)

[(2). ありえない平成4年1月12日と13日の給油領収書 182](#__RefHeading___Toc12933_2708630011)

[(3). 平成3年11月26日にアルミサッシを積んで高崎市に行ったことになっている業務日報と高速道路の領収書 202](#__RefHeading___Toc12935_2708630011)

[6. 市場急配センターにおける殺人未遂の計画性と分担された実行行為 208](#__RefHeading___Toc12937_2708630011)

[(1). 殺害の動機と狙った客体に大きなギャップを感じた数日前の立て籠もり事件 208](#__RefHeading___Toc12939_2708630011)

[(2). 事件の報道で伝わりにくさを感じる被疑者のおかれた立場や犯行動機 215](#__RefHeading___Toc12941_2708630011)

[(3). 2023年11月4日の夜に視聴した「それでもボクはやってない」という映画 249](#__RefHeading___Toc12943_2708630011)

[(4). オウム真理教事件との接点 257](#__RefHeading___Toc12945_2708630011)

[第5. 告発の理由と事実のまとめ 269](#__RefHeading___Toc37194_2708630011)

[1. 殺人未遂の事実と法的評価 269](#__RefHeading___Toc37196_2708630011)

[(1). 供述調書の証拠資料 269](#__RefHeading___Toc37198_2708630011)

[(2). 被害者安藤文さんを追い詰めた会社上司や同僚としての言動 271](#__RefHeading___Toc37200_2708630011)

[(3). 事実上、心中の一歩手前となった平成4年4月1日の傷害・準強姦被告事件 276](#__RefHeading___Toc37202_2708630011)

# はしがき・情報公開の趣旨目的

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-06 08:30:54 〉〉〉

　これまで「はしがき」は本の最初にありながら最後に記載することが多かったのですが、今回は最初のご案内になります。

　レベル1の大見出しとして「告発に至る経緯」「告発の事実」「告訴に至る経緯」「告訴の事実」は次回提出の告発状にほぼそのまま転載予定です。

　告発状と告訴状は別々の書面になりますが、告発状は被害者が安藤文さん、告訴状は告発人廣野秀樹が被害者になりますが、事実関係はすべてに重なり合うもので内容は同じになります。

　その他の大見出しは、「弁護士の風景」を予定していますが、本件刑事告訴告発事件と共通点があり、参考にしやすい「ジャニーズ事務所性加害問題」を中心に、弁護士やジャーナリストの反応や発言を社会的事実の記録というかたちで記載する予定です。

　告発あるいは告訴の経緯になりますが、今回は、令和5年9月26日から始まった電話での金沢弁護士会とのやりとりについても重要な流れとして記録し、お知らせする予定でいます。

　他に、令和5年9月21日から9月29日の間、金沢地方法務局輪島支部に電話をかけて、金沢弁護士会を人権侵犯の調査対象とする相談を行っており、9月21日は3時間48分、9月22日は3時間27分という時間で聞き取りを受けています。

　令和5年10月4日13時00分に掛けた電話の15分の通話が、10月6日の時点で最後の電話連絡になりますが、次回の告発状において、金沢弁護士会が所属する会員の被告発人弁護士らを刑事告発を本件とは別途に行う旨、勧告を記載するともお伝えしました。

　本書「さらば弁護士鉄道070／告訴状・告発状作成編（1）」はシリーズ70作目ですが、「告訴状・告発状作成編（1）」の部分は2，3の続編を予定しています。

　告訴状・告発状の金沢地方検察庁への提出は今月下旬を予定しています。金沢地方検察庁の担当者からは時効もないので期限にこだわらなくてもよいともいわれたのですが、次のステップが金沢弁護士会の事務局長との直接的なやりとりで、それを踏まえた上で今後のとるべき方針を模索し、決定することになります。

　一部例外が出るかもしれないですが、本書の内容はその都度、noteの記事としてインターネット上に公開していきます。

- 再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中｜note https://note.com/hirono2020kk

　おそらく前例のない弁護士業界の問題になると思います。ジャーナリストの江川紹子氏や郷原信郎弁護士に代表される、これまでの検察不信・検察批判の風潮を踏まえますと、なおのこと金沢地方検察庁の対応は難しくなると予想され、事前に不利益を回避する目的が大きく、金沢弁護士会の問題にふりわけ、充分に検討・検証する機会を設けたつもりです。

　ジャーナリストや報道機関においても同様ですが、これまでも金沢地方検察庁に提出してきた書面は、ほとんどをインターネット上に公開しており、ネット上で調べられることも多いと思います。

　よりよい社会のための情報共有のつもりですが、金沢地方検察庁と金沢弁護士会を主な窓口として手続きを進めており、個別の取材等は応じられないですが、公開された情報をもとに独自の取材を進めることは、ジャーナリズムや報道機関の在り方として当然のことと考えています。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-06 09:40:27 〈〈〈

# 告発に至る経緯

## 2023年10月13日の能登町柳田から金沢弁護士会への電話

### 金沢弁護士会への電話連絡

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-15 15:12:03 〉〉〉

10月4日(水) 23:04 (2 日前)

To 自分

メッセージを翻訳

次の言語で無効にする: 英語

Kindle ダイレクト・パブリッシングをご利用いただきありがとうございます。

『さらば弁護士鉄道069／平成10年9月の手紙・金沢弁護士会に対する求意見書』が Kindle ストアで購入可能になりましたのでお知らせいたします。本を再出版した場合は、タイムラインに基づいて変更内容が公開されます。

10月5日(木) 10:12 (22 時間前)

To 自分

おめでとうございます。お客様のペーパーバック『さらば弁護士鉄道069／平成10年9月の手紙・金沢弁護士会に対する求意見書』が Amazon で出版されました。更新による再出版の場合は、変更が適切に反映されています。

　10月6日以来の編集となるようです。Kindleのメール内容のテキストが貼り付けてあり、あとで取り上げる資料として用意していたようですが、そのまま掲載だけしておきます。

　告発状の作成も予定より遅れ気味ですが、金沢弁護士会の事務局長との今後の打ち合わせのような電話での話し合いは、当初の予想を超えて、踏み込んだかたちで進んでいます。

~/photos/2023

❯ find . -name '\*金沢弁護士会\*'|sort

./2023-09/2023-09-26\_093301＿金沢弁護士会・発信：9月26日9時06分（9分）.jpg

./2023-09/2023-09-28\_201222＿金沢弁護士会・発信：9月27日14時00分（12分）.jpg

./2023-09/2023-09-28\_201316＿金沢弁護士会・発信：9月28日9時09分（3分）・11時31分（25分）.jpg

./2023-09/2023-09-30\_054400＿金沢弁護士会に発送するレターパックの準備.JPG

./2023-09/2023-09-30\_054916＿レターパックの同梱で金沢弁護士会に郵送する返戻の告発状3部.JPG

./2023-10/2023-10-03\_111150＿金沢弁護士会・発信：2013年10月3日9時50分（通話時間1時間20分）.jpg

./2023-10/2023-10-06\_151111＿金沢弁護士会・発信：2013年10月6日13時46分（通話時間1分）・14時36分（通話時間29分）.jpg

./2023-10/2023-10-13\_134908＿金沢弁護士会・発信：2023年10月13日13時10分（通話時間35分）.jpg

- 9月26日から10月13日迄の金沢弁護士会への電話通話記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/nf117a2e03900

　スマホの画面を撮影したスクリーンショットの画像ファイルになりますが、上記のnoteの記事としてまとめました。電話の回数自体は記憶より少なく感じましたが、わかりやすくなっています。

　最近は、なるべく早く、遅くても当日のうちにスクリーンショットの記録を実行するように心掛けているのですが、9月27日の通話も9月28日の画面の記録となっています。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-15 15:56:14 〈〈〈

### 金沢法務局輪島支部への電話連絡

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-15 15:59:47 〉〉〉

~/photos/w

❯ ls

2023-09-21\_164913＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月21日13時00分（3時間48分）.jpg

2023-09-23\_104445＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月22日13時04分（3時間27分）.jpg

2023-09-25\_150104＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日15時01分（22秒）.PNG

2023-09-25\_150129＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日14時01分（46秒）.PNG

2023-09-28\_201212＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日10時41分（1分）・10時01分（47秒）.jpg

2023-09-28\_201241＿金沢地方法務局輪島支部・発信：14時38分（56秒）.jpg

2023-09-28\_201255＿金沢地方法務局輪島支部・不在着信：9月27日15時38分.jpg

2023-09-28\_201304＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日17時04分（6分）.jpg

2023-09-29\_150622＿金沢地方法務局輪島支部・発信：2023年9月29日15時02分（3分）.jpg

- 9月21日から9月29日迄の金沢地方法務局輪島支部への電話通話記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/nc61f491fd170

　10月13日に確認しておきたいと考えていたのですが、最初に掛けた9月21日の電話が最長の通話時間で3時間48分になっていることを確認しました。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-15 16:15:17 〈〈〈

### 金沢地方検察庁への電話連絡

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-15 16:21:47 〉〉〉

~/photos/w

❯ ls

2023-06-30\_130251＿金沢地方検察庁の内部、赤レンガだった.JPG

2023-06-30\_133631＿金沢地方検察庁の室内、資料に変更した告発状.JPG

2023-06-30\_144013＿金沢地方検察庁を出たところ.JPG

2023-08-07\_094845＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094857＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094909＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094922＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094933＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094943＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094954＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095013＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095105＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095115＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095124＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095133＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095156＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095204＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095317＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095326＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095336＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095348＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095356＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095406＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095432＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095440＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095449＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095459＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095510＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095522＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095554＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095602＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095611＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095628＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095637＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095646＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095657＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095708＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095716＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095724＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095751＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095759＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095809＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095818＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095839＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095849＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095906＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100430＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100439＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100448＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100458＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100508＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100600＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100607＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100629＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100643＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100829＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100837＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100846＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100854＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100904＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100912＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100925＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100935＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101147＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-09-20\_150805＿金沢地方検察庁・発信：9月20日14時46分（15分）.jpg

2023-09-21\_164913＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月21日13時00分（3時間48分）.jpg

2023-09-23\_104445＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月22日13時04分（3時間27分）.jpg

2023-09-23\_110746＿金沢地方検察庁・発信：9月22日10時30分（3分）.jpg

2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150054＿2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150104＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日15時01分（22秒）.PNG

2023-09-25\_150118＿金沢地方検察庁・発信：9月25日13時21分（3分）・13時27分（1分）.PNG

2023-09-25\_150129＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日14時01分（46秒）.PNG

2023-09-26\_093314＿金沢地方検察庁・発信：9月26日9時17分（2分）.jpg

2023-09-28\_143824＿金沢地方検察庁からの大型封筒簡易書留.JPG

2023-09-28\_201212＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日10時41分（1分）・10時01分（47秒）.jpg

2023-09-28\_201233＿金沢地方検察庁・発信：9月27日13時00分（7分）.jpg

2023-09-28\_201241＿金沢地方法務局輪島支部・発信：14時38分（56秒）.jpg

2023-09-28\_201255＿金沢地方法務局輪島支部・不在着信：9月27日15時38分.jpg

2023-09-28\_201304＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日17時04分（6分）.jpg

2023-09-28\_201327＿金沢地方検察庁・発信：9月28日13時00分（12分）.jpg

2023-09-29\_110336＿金沢地方検察庁の大型封筒、謎の4箇所テープ.JPG

2023-09-29\_110451＿金沢地方検察庁　書面の返戻について　令和5年9月27日.JPG

2023-09-29\_150613＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月29日11時14分（7分）・11時29分（29秒）・13時04分（9分）.jpg

2023-09-29\_150622＿金沢地方法務局輪島支部・発信：2023年9月29日15時02分（3分）.jpg

2023-10-03\_111142＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月2日13時01分（通話時間15分）.jpg

2023-10-04\_105051＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日10時49分（通話時間57秒）.jpg

2023-10-04\_175657＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日13時00分（通話時間15分）.jpg

2023-10-06\_151429＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月6日15時14分（通話時間3分）.jpg

2023-10-11\_141200＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時02分（通話時間9分）.jpg

2023-10-11\_144007＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時32分（通話時間7分）.jpg

2023-10-11\_161531＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日15時50分（通話時間7分）.jpg

　手間の掛かる作業ですが、書式を統一してファイル名の変更をしたいと思います。

~/photos/w/t

❯ ls

2023-08-07\_094909＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月26日10時11分（通話時間16分）.jpg

2023-08-07\_095013＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月20日16時14分（通話時間2分）：着信：15時55分（通話時間8分）.jpg

2023-08-07\_095124＿金沢地方検察庁・不在着信：2023年7月20日15時51分.jpg

2023-08-07\_095215＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月14日15時57分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_095336＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月14日14時09分（通話時間2分）・14時18分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095406＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月13日9時01分（通話時間11分）.jpg

2023-08-07\_095449＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月12日10時51分（通話時間8分）.jpg

2023-08-07\_095459＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月12日9時00分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095510＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月11日15時23分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_095522＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月10日16時38分（通話時間46秒）・着信：17時04分（通話時間2分）.jpg

2023-08-07\_095620＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月10日13時12分（通話時間2分）・13時53分（通話時間11分）・14時58分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_095628＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月7日13時57分（通話時間2分）・15時45分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095637＿金沢地方検察庁・発信：2023年7月4日16時52分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095646＿金沢地方検察庁・発信：2023年6月20日14時45分（通話時間4分）.jpg

2023-08-07\_095716＿金沢地方検察庁・発信：2023年5月29日9時39分（通話時間3分）・着信：9時46分（通話時間16分）.jpg

2023-08-07\_095839＿金沢地方検察庁・発信：2023年5月11日13時22分（通話時間7秒）.jpg

2023-08-07\_095849＿金沢地方検察庁・発信：2023年4月28日13時15分（通話時間4分）.jpg

2023-08-07\_095906＿金沢地方検察庁・不在着信：2023年4月28日12時35分・12時51分.jpg

2023-08-07\_100629＿金沢地方検察庁・発信：2023年3月13日11時07分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_100643＿金沢地方検察庁・発信：2023年3月13日10時50分（通話時間2分）.jpg

2023-08-07\_100846＿金沢地方検察庁・着信：2023年3月14日14時14分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_100854＿金沢地方検察庁・発信：2023年3月13日11時07分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_100912＿金沢地方検察庁・発信：2023年3月13日10時50分（通話時間2分）.jpg

2023-09-20\_150805＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月20日14時46分（通話時間15分）.jpg

2023-09-23\_110746＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月22日10時30分（通話時間3分）.jpg

2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月25日9時00分（通話時間8分）.PNG

2023-09-25\_150118＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月25日13時21分（通話時間3分）・13時27分（1分）.PNG

2023-09-26\_093314＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月26日9時17分（通話時間2分）.jpg

2023-09-28\_201233＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月27日13時00分（通話時間7分）.jpg

2023-09-28\_201327＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月28日13時00分（通話時間12分）.jpg

2023-09-29\_150613＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月29日11時14分（通話時間7分）・11時29分（29秒）・13時04分（9分）.jpg

2023-10-03\_111142＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月2日13時01分（通話時間15分）.jpg

2023-10-04\_105051＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月4日10時49分（通話時間57秒）.jpg

2023-10-04\_175657＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月4日13時00分（通話時間15分）.jpg

2023-10-06\_151429＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月6日15時14分（通話時間3分）.jpg

2023-10-11\_141200＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時02分（通話時間9分）.jpg

2023-10-11\_144007＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時32分（通話時間7分）.jpg

2023-10-11\_161531＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日15時50分（通話時間7分）.jpg

- 3月13日から10月11日の金沢地方検察庁への電話連絡の通話記録（1から30）｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/nd5e4b0cf75b3

- 3月13日から10月11日の金沢地方検察庁への電話連絡の通話記録（31から38）｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/nad9ed92d957f

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-16 00:58:35 〈〈〈

### 最高裁判所刑事部への電話連絡

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-16 00:59:33 〉〉〉

~/photos/w/t

❯ ls

2023-08-07\_100904＿最高裁判所刑事部・発信：2023年3月13日10時58分（通話時間2分）・11時01分（5分）.jpg

- 2023年3月13日、最高裁判所刑事部への電話連絡の通話記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/n5b9a10b4c3aa

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-16 01:05:25 〈〈〈

### 金沢地方裁判所刑事部への電話連絡

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-16 01:06:23 〉〉〉

~/photos/w/t

❯ ls

2023-08-07\_094857＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年8月3日13時5分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_094922＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月26日9時01分（通話時間27秒）・9時34分（通話時間16秒）・9時44分（通話時間23分）.jpg

2023-08-07\_094933＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月24日15時43分（通話時間40秒）.jpg

2023-08-07\_094943＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月21日9時00分（通話時間16分）.jpg

2023-08-07\_094954＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月20日16時16分（通話時間15秒）.jpg

2023-08-07\_095204＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月14日16時02分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_095317＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月14日15時45分（通話時間38秒）.jpg

2023-08-07\_095326＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月14日14時22分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095348＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月14日10時04分（通話時間11分）・10時59分（通話時間4分）.jpg

2023-08-07\_095356＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月13日9時18分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_095416＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月12日15時14分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_095602＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月10日16時22分（通話時間36秒）・16時30分（通話時間4分）.jpg

2023-08-07\_095611＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年7月10日15時02分（通話時間6分）.jpg

2023-08-07\_095657＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年6月20日14時44分（通話時間57秒）.jpg

2023-08-07\_095708＿金沢地方裁判所刑事部・着信：2023年5月31日10時34分（通話時間2分）.jpg

2023-08-07\_095724＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年5月29日9時20分（通話時間16秒）.jpg

2023-08-07\_095759＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年5月18日13時01分（通話時間2分）.jpg

2023-08-07\_095809＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年5月11日13時47分（通話時間1秒）・13時49分（53秒）・13時58分（1分）・着信：14時21分（10分）.jpg

2023-08-07\_095818＿金沢地方裁判所刑事部・不在着信：2023年5月11日13時45分.jpg

2023-08-07\_100416＿金沢地方裁判所・発信：2023年5月11日13時22分（通話時間3分）.jpg

2023-08-07\_100430＿金沢地方裁判所・発信：2023年4月25日12時49分（通話時間4分）.jpg

2023-08-07\_100439＿金沢地方裁判所・発信：2023年4月19日9時00分・9時05分・9時14分・9時28分・9時32分・9時37分・9時42分・9時47分・9時53分.jpg

2023-08-07\_100448＿金沢地方裁判所・発信：2023年4月6日13時57分（通話時間4分）・14時13分（通話時間2分）.jpg

2023-08-07\_100458＿金沢地方裁判所・発信：2023年3月31日9時48分（通話時間2分）・10時01分（2分）・10時12分（3分）.jpg

2023-08-07\_100508＿金沢地方裁判所・発信：2023年3月30日17時02分（通話時間12秒）.jpg

2023-08-07\_100607＿金沢地方裁判所・発信：2023年3月14日14時30分（通話時間1分）・15時07分（4分）.jpg

2023-08-07\_100620＿金沢地方裁判所・着信：2023年4月14日14時14分（通話時間1分）.jpg

2023-08-07\_100829＿金沢地方裁判所刑事書記官室・着信：2023年3月14日19時03分（通話時間12分）.jpg

2023-08-07\_100837＿金沢地方裁判所・発信：2023年3月14日14時30分（通話時間1分）・15時07分（4分）.jpg

2023-08-07\_100925＿金沢地方裁判所刑事書記官室・着信：2023年3月13日10時36分（通話時間10分）.jpg

2023-08-07\_100935＿金沢地方裁判所・発信：2023年3月13日8時59分（通話時間3分）・9時25分（35秒）・9時40分（4分）.jpg

2023-10-10\_184034＿金沢地方裁判所刑事部・不在着信：2013年10月10日13時47分.jpg

2023-10-10\_184043＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月10日16時08分（通話時間35分）.jpg

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（1から30）｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/n45b9d889f00e

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（31から33）｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/n45195ae2f1a9

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-16 01:30:36 〈〈〈

### ジャーナリスト金平茂紀氏と弁護士ドラマ「ハイエナ」

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-18 11:24:25 〉〉〉

金平さんの講演は、市民団体「反戦・反貧困・反差別共同行動in京都実行委員会」の主催で2023年10月15日に京都市内で開かれた集会「変えよう！ 日本と世界」で行われた。この集会では、5月に出所した過激派グループ「日本赤軍」元最高幹部の重信房子さん（77）もあいさつに立って話題になった。

集会のポスターによると、金平さんは、ジャーナリストとして、「取材から見える『新しい戦前』―ウクライナ・広島サミット・大軍拡―」と題して登壇した。そのときの一部だとする動画がツイッターで16日に投稿され、発言の行為はデジタル万引きだと指摘された。

動画を見ると、金平さんは、「僕が一番情けないなと思っているのは、メディアのハイエナビジネスですね」と意見を述べた。続いて、それは、ベストセラーになっている故安倍晋三元首相を著者に読売新聞幹部の橋本五郎氏、尾山宏氏が聞き手になった「安倍晋三回顧録」だとして、「売れてるんですって。皆さん、買いました？」と問いかけた。そのうえで、金平さんは、こう告白した。

- TBS金平茂紀キャスター、「安倍晋三回顧録」をデジタル万引き？　ネット物議も本人否定「ユーモアのつもりだった」： J-CAST ニュース <https://www.j-cast.com/2023/10/17471073.html>

　次のX（旧Twitter）のトレンドから知った記事になります。

- 安倍晋三回顧録 - 検索 / X https://twitter.com/search?q=%E5%AE%89%E5%80%8D%E6%99%8B%E4%B8%89%E5%9B%9E%E9%A1%A7%E9%8C%B2&src=trend\_click&vertical=trends

　「ハイエナ」というドラマのことは2，3日前にも思い出していたのですが、同じくネットの情報でこの言葉を見かけていました。新ドラマが始まっているのか確認しておくつもりでしたが、すぐに忘れていました。今調べて確認したところ明後日になる10月20日からの放送開始になっていました。

ハイエナ【テレビ東京公式】10月20日(金)よる8時スタート@tx\_dorama8

『#ハイエナ 』キャスト解禁

⠀⠀＼　\\　 //　／

怜の後輩で

新人弁護士の谷原樹役は

#八木勇征 （ #FANTASTICS ）に決定！

⠀⠀／　//　　\\　＼

弁護士としての使命感と意欲は十分で

怜のことを尊敬している

▼八木勇征さんのコメントをチェック

https：//www.tv-tokyo.co.jp/hyena/ https：//pic.twitter.com/eI1yHRrJuB

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 06：57：29

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「ハイエナ」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%83%8F%E3%82%A4%E3%82%A8%E3%83%8A&ao=a

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

ハイエナ【テレビ東京公式】10月20日(金)よる8時スタート（@tx\_dorama8）さん / X https：//twitter.com/tx\_dorama8

posted at 07：00：56

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「ハイエナ」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%83%8F%E3%82%A4%E3%82%A8%E3%83%8A&ao=a

　きっかけはよく覚えていないですが、10月5日の朝だと確認しました。ドラマについて調べたところ韓国の人気ドラマのリメイク版ということもわかりました。

　このハイエナという弁護士ドラマについては、その後も情報を見かけなかったですが、弁護士のXポストというのは見かけておらず、話題は確認していないことになります。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-18 12:20:51 〈〈〈

### 弁護士ドラマ「ハイエナ」のあらすじに出てきた高橋克典という俳優、前に自殺した検事役

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-18 14:44:58 〉〉〉

俳優の高橋克実さんが、人気グループ「KAT-TUN」の亀梨和也さんが主演するNHKの連続ドラマ「正義の天秤」（総合、土曜午後9時）第3話（10月9日放送）にゲスト出演する。高橋さんは「亀梨さんとは16年ぶりの共演です。久々にご一緒して、演技の素晴らしさはもちろんなのですが、主役の貫禄というか、その存在感に圧倒されました」と振り返った。

　第3話では、高崎の銀行で起きた強盗殺人事件で、検察側の無期懲役の求刑に対し、主任弁護人・杉村（北山宏光さん）が懲役30年を勝ち取る。しかし、検察の闇を疑う鷹野（亀梨さん）は、杉村と主任検事・長谷川（高橋さん）との間に裏取引を疑う。“ミスター検察”と呼ばれるほど厳格な長谷川は、雨宮（大島優子さん）が調べていた安倍川事件にも関わっていた検事の一人だった。

　ほどなく杉村との取引がなかったことは判明。しかし、検察の求刑が軽すぎることが気になった鷹野は調査を進める……。

- 高橋克実：「正義の天秤」で亀梨和也と16年ぶり共演「存在感に圧倒されました」 - MANTANWEB（まんたんウェブ） https://mantan-web.jp/article/20211008dog00m200001000c.html

　検索結果で気がついたのですが、どうも俳優の名前を取り違えていたようです。正しくは高橋克実という俳優になりそうですが、ドラマの方もこの「正義の天秤」ではなく、『エルピス−希望、あるいは災い−』と勘違いをしていました。

高橋 克典（たかはし かつのり、1964年〈昭和39年〉12月15日 - ）は、日本の歌手、俳優、タレント、司会者。所属事務所はケイダッシュ。身長175cm、体重68kg。趣味はツーリング。神奈川県横浜市出身。

経歴［編集］

父の勝司は秋田師範学校卒業後特攻隊員となったが生きて戦後を迎え、音楽を学んだ。横浜市立南高等学校に赴任し、合唱部・マンドリン部・吹奏楽部・弦楽部を創設して指揮指導を行い、後に作曲家・指揮者として活動をしている［1］。母の角田好子は芸大卒業の声楽家（青山学院女子短期大学・名誉教授）［2］。父の一族は秋田県北秋田郡綴子（現、北秋田市）の地主の家系。母の一族はアメリカに移民した角田家。母方の祖父は、満州鉄道に勤務した。

- 高橋克典 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%AB%98%E6%A9%8B%E5%85%8B%E5%85%B8

　比較的若手の俳優と思っていたので、昭和39年12月生まれの同い年で同級生になるというのはかなり意外でした。

　実際に、映画かドラマをみたという記憶はないのですが、俳優として初めて名前を知ったと記憶にあるのが主演の「サラリーマン金太郎」になります。

　この「サラリーマン金太郎」は、羽咋市に住んでいた頃、ダイナム羽咋店でパチスロ機をやった記憶が強く、ドラマか映画の話は、その後だったように思います。

サラリーマン金太郎シリーズ（1999年 - 2004年、TBS系） - 主演・矢島金太郎 役

サラリーマン金太郎（1999年1月10日 - 3月21日）

サラリーマン金太郎スペシャル（1999年10月3日）

サラリーマン金太郎2（2000年4月9日 - 7月2日）

サラリーマン金太郎3（2002年1月6日 - 3月17日）

- 高橋克典 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%AB%98%E6%A9%8B%E5%85%8B%E5%85%B8

　TBS系とあるのでテレビドラマのようですが、テレビドラマとして視聴した記憶はほとんど残っておらず、同じWikipediaのページにある「特命係長 只野仁 」は少しテレビで視聴したことがあると思い出しました。

　わずかなエピソードのようなものですが、割と強く印象に残っている俳優で、名前を取り違えた高橋克実という俳優も同じでした。連続テレビ小説の「梅ちゃん先生」でしたが、頑固親父役が印象的で、同じ頃、他の民放のテレビドラマでみていた役柄とのギャップもずいぶん大きいと感じていました。

2012年前期、『梅ちゃん先生』でヒロインの父親役として、連続テレビ小説へのメインキャストでの初出演を果たした。

- 高橋克実 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%AB%98%E6%A9%8B%E5%85%8B%E5%AE%9F

　1993年から始まり、Wikipediaのページで他に見たことがないほどドラマの出演作が多いのですが、「梅ちゃん先生」以前にみたと記憶にあるドラマが見当たらず、個性的な俳優ですが、「大河ドラマ 花の乱（1994年、NHK） - 与市 役」というのも記憶にありません。

　この花の乱という大河ドラマは、平成6年になっていますが、福井刑務所で服役を始めた年の大河ドラマになりそうです。ドラマは最初から観ていた記憶で、それも最初の方の場面しか記憶になかったのですが、福井刑務所でテレビの視聴をするようになったのは平成4年の4月以降になります。

　Wikipediaのページには「[2000年代](https://ja.wikipedia.org/wiki/2000年代)に入り同じ事務所に所属している[八嶋智人](https://ja.wikipedia.org/wiki/八嶋智人)と司会を務めた[バラエティ番組](https://ja.wikipedia.org/wiki/バラエティ番組)『[トリビアの泉](https://ja.wikipedia.org/wiki/トリビアの泉_〜素晴らしきムダ知識〜)』（フジテレビ）は高視聴率を記録し、俳優のみならずタレント・番組司会者でも活躍の幅を広げていく。」ともあるので、このバラエティー番組のイメージが強かったのかもしれません。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-18 15:18:09 〈〈〈

### 不思議なほど記憶になかった「正義の天秤」という弁護士ドラマ、自殺した検事役は高橋克実だった

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-18 15:19:39 〉〉〉

　ときどき経験することで、さほど珍しくはないのですが、魔法に掛かっていたようにすっかり忘れていた記憶が、ふとしたきっかけで蘇ることがあります。この「正義の天秤」というテレビドラマもそうですが、『エルピス−希望、あるいは災い−』とどちらが先だったのか思い出せず、『エルピス−希望、あるいは災い−』ほどネットで話題の記事を見かけることもなく、それが記憶の違いになっているようにも思えました。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» ＜エルピス＞「信じられない」冤罪テーマの連ドラ企画　脚本家・渡辺あやの問題意識（MANTANWEB） - Yahoo!ニュース https：//news.yahoo.co.jp/articles/9a60c810219b05cc573531cfc8ad05f3bde83039… スキャンダルによってエースから転落したアナウンサー・浅川恵那（長澤さん）が連続殺人事件の冤罪（えんざい）疑惑を追う物語だ。

posted at 21：25：15

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「エルピス」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%82%A8%E3%83%AB%E3%83%94%E3%82%B9&ao=a&order=allasc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=エルピス&ao=a&order=allasc)

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» ＜エルピス＞「信じられない」冤罪テーマの連ドラ企画　脚本家・渡辺あやの問題意識（MANTANWEB） - Yahoo!ニュース https：//news.yahoo.co.jp/articles/9a60c810219b05cc573531cfc8ad05f3bde83039… 2011年度後期のNHK連続テレビ小説（朝ドラ）「カーネーション」などを経て、今作で初めて民放連ドラを手がける。

posted at 21：27：50

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「エルピス」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%82%A8%E3%83%AB%E3%83%94%E3%82%B9&ao=a&order=allasc

　やはり『エルピス−希望、あるいは災い−』は、連続テレビ小説「カーネーション」と同じ脚本家だったと確認しました。2015年の石川県輪島市と神奈川県横浜市を舞台にした「まれ」が平成の連続テレビ小説で歴代最悪に近いような低評価ともされていた時期に、最高評価のようになっていたのが「カーネーション」でした。

　最近になって同じようなランキングの記事をみかけたのですが、1位は「カーネーション」ではなく、「スカーレット」になっていたと思います。

　2011年度後期となっている「カーネーション」ですが、まったく見たことのないドラマに思えたのも印象的でした。「スカーレット」の方は少しだけ視聴しています。滋賀県の信楽焼が印象的でしたが、甲賀忍者の里に近いと知ったのは2年ほど前のことかと思います。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

3位は｢おちょやん｣､2位は｢カーネーション｣､1位は…平成令和の｢NHK朝ドラ｣ランキングベスト5 独断と偏見に満ちた20項目で採点 (4ページ目) | PRESIDENT Online（プレジデントオンライン） https：//president.jp/articles/-/74396?page=4…

1位

夫婦は「同志か、男と女か」を世に問う「スカーレット」（2019年）93点

posted at 07：31：11

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「スカーレット」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%82%B9%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%88&ao=a

- 3位は｢おちょやん｣､2位は｢カーネーション｣､1位は…平成令和の｢NHK朝ドラ｣ランキングベスト5 独断と偏見に満ちた20項目で採点 | PRESIDENT Online（プレジデントオンライン） https://president.jp/articles/-/74396

くまちん（弁護士中村元弥）@1961kumachin

日々、食事しながら、録画した「カーネーション」を観ているのだが、こんなに１話１話の完成度の高い朝ドラがあっただろうか、と毎回のように泣いている

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 07：55：39

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「カーネーション」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%82%AB%E3%83%BC%E3%83%8D%E3%83%BC%E3%82%B7%E3%83%A7%E3%83%B3&ao=a&param=allasc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=カーネーション&ao=a&param=allasc)

『エルピス-希望、あるいは災い-』（エルピス きぼう あるいはわざわい）は2022年10月24日から12月26日までカンテレ制作・フジテレビ系列の「月曜夜10時枠の連続ドラマ」枠にて放送されたテレビドラマ［1］［2］。主演は長澤まさみ［1］。

テレビ局を舞台に、エースの座から転落した女子アナウンサーが、彼女に共鳴した仲間たちと冤罪事件の真相究明をする中で、一度は失った「自分の価値」を取り戻していく姿を描く社会派エンターテインメント［3］。

実在の数件の冤罪事件から着想を得たフィクションであることがドラマの冒頭で告知され、エンディングでは冤罪事件に関する9冊の書籍が「参考文献」としてクレジット表記された［4］。

タイトルのエルピス（Elpis）とは、古代ギリシャ神話で様々な災厄が飛び出したとされる「パンドラの箱」に残された「希望」あるいは「災い」の兆候のことである［5］。

- エルピス-希望、あるいは災い- - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A8%E3%83%AB%E3%83%94%E3%82%B9-%E5%B8%8C%E6%9C%9B%E3%80%81%E3%81%82%E3%82%8B%E3%81%84%E3%81%AF%E7%81%BD%E3%81%84-

　『エルピス−希望、あるいは災い−』の方は、昨年2022年10月24日から12月26日の放送と確認しました、全10話となっていますが、半分は観ておらず、視聴したときも集中してドラマの筋を追うことがほとんどなかったという記憶です。他に集中することがあったというのも理由です。

　次に「正義の天秤」です。

2021年9月25日から10月23日まで、NHK総合の「土曜ドラマ」枠で放送された［4］。主演は本作がNHKのドラマ初主演となる亀梨和也［4］。

2023年5月6日から6月3日まで、同局にて出演者が続投する形でSeason2を放送された［5］［6］。

本稿では便宜上、第1作をS1、Season2をS2の略称で表記する。

- 正義の天秤 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%AD%A3%E7%BE%A9%E3%81%AE%E5%A4%A9%E7%A7%A4

　Wikipediaのページでシーズン2になっていたことを思い出しましたが、シーズン1は存在自体を知らなかったように思います。これは「リーガル・ハイ」と同じでした。

くまちん（弁護士中村元弥）@1961kumachin

NHKでドラマ「正義の天秤」のシーズン２というのが始まるらしく、番宣やっていて「治療的弁護」という耳を引っ張るワードがあったんですが、法曹界隈の評価はどうなんですか？ とりあえず今夜シーズン１の最終回の再放送があるので録画してみますが

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 14：55：17

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「正義の天秤」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E6%AD%A3%E7%BE%A9%E3%81%AE%E5%A4%A9%E7%A7%A4&ao=a&param=allasc

　リツイートになっていますが、この中村元弥弁護士のツイートで番組があることを知ったのかもしれません。その可能性が高そうです。

- XユーザーのTVガイドみんなドラマさん： 「【放送まで15分⏱️】 📺「#正義の天秤 season2」 このあと後10時~#NHK総合 でスタート✨ ✨第1話✨ ルーム1に再審請求の依頼が‼️ 法律事務所から姿を消した鷹野先生（#亀梨和也）はどこへ…❓ 鷹野先生の目力におぼれたい😍 #KATTUN #北山宏光 #KisMyFt2 @nhk\_dramas https：//t.co/IEr4cYHQbc」 / X https://twitter.com/minna\_drama/status/1654829615444111367

　今年2023年5月6日のツイートに、このあと10時放送とあります。NHKのドラマだったこともすっかり忘れていましたが、放送回数が少なめですべて視聴したような記憶となっています。

　Twilogで、放送の日時は確認出来ないですが、最終話が第5話となっています。

- 『正義の天秤』亀梨和也の鷹野に再会できる日を願って　Season2最終回までの巧みな構成｜Real Sound｜リアルサウンド 映画部 https://realsound.jp/movie/2023/06/post-1342175.html

　上記の記事の日付が6月4日なので、前日の土曜日6月3日が最終話の可能性が高そうです。一年以上は経っていそうなずいぶん前の記憶という感覚が抜けないのですが、4ヶ月半ほど前になりそうです。

　恩義のある故人の弁護士役が俳優、中村雅俊だったことも思い出しましたが、最近のドラマで姿をみたのは、この「正義の天秤」が最後だったことになるかもしれません。

　主にU-NEXTで視聴した「連続テレビ小説おしん」では、明治時代の脱走兵の山の猟師役となっていましたが、近年までまったく知らずにいたような役柄で、昭和の時代にみていた他のドラマの役柄とも違いを感じて、ちょっと不思議な感覚でした。

亀梨さんとは16年ぶりの共演です。

久々にご一緒して、演技の素晴らしさはもちろんなのですが、主役の貫禄というか、その存在感に圧倒されました。

私の役どころは検事です。検事なのに、何故か、弁護士の亀梨さんに追い詰められていく緊迫の法廷シーンを、ぜひ、ご覧下さい。

- 『正義の天秤』第3話ゲストに高橋克実　亀梨和也との共演に「存在感に圧倒されました」｜Real Sound｜リアルサウンド 映画部 https://realsound.jp/movie/2021/10/post-876279.html

亀梨 和也（かめなし かずや、1986年〈昭和61年〉2月23日［3］ - ）は、日本の歌手、俳優、タレント、キャスター、司会者。男性アイドルグループ・KAT-TUNのメンバー。

東京都江戸川区出身［2］。SMILE-UP.（旧ジャニーズ事務所）所属［5］。

- 亀梨和也 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%80%E6%A2%A8%E5%92%8C%E4%B9%9F

　16年ぶりというのが気になって調べたのですが、昭和61年生まれとあるのは、自分の長男と同じ年になります。ただ、2月生まれとなっているので学年は亀梨和也の方が1つ上になります。

　この亀梨和也も特別な記憶が残る俳優で、俳優やタレントとしての活動はほとんど知らずにいたのですが、何か野球のことで大きな話題になり、テレビの情報癌組で紹介されていたのが少し不思議なほど印象に焼き付いて、記憶に残っていました。

2010年4月から、日本テレビ系『Going!Sports&News』でスポーツキャスターを務め、“ベースボールスペシャルサポーター”として［29］、コーナー「亀梨和也のプロ野球プロジェクト」を担当［30］。番組内で「ホームランプロジェクト」と題して2年半に渡ってホームランに挑戦し、2013年1月14日の放送達成した。後続企画の「剛速球プロジェクト」では、プロ野球投手らに指導を受け球速アップを目指した［30］。

- 亀梨和也 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%80%E6%A2%A8%E5%92%8C%E4%B9%9F

　2013年1月14日とありますが、テレビの情報番組の記憶も同じ頃で、「ダム・キーパー」と「かぐや姫の物語」のアカデミー賞候補の話題と時期が近いという記憶になっていました。

- かぐや姫の物語 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%8B%E3%81%90%E3%82%84%E5%A7%AB%E3%81%AE%E7%89%A9%E8%AA%9E

　確認したところアカデミー賞長編アニメのノミネートは2013年ではなく2014年になりそうです。2月頃と記憶にありますが、テレビの録画機器を買って、使い始めてすぐの頃でした。

　「正義の天秤」」での高橋克実の役どころは「検事・長谷川政尚」となっています。元少年だったような記憶もありますが、真犯人の思惑に翻弄され、細かいいきさつは記憶にないですが、それで自殺をしたという検事でした。番組紹介の記事にも「ミスター検察」とあります。

　強い自覚はなかったのですが、この役どころの検事の自殺は、金沢地方検察庁との関係に、強い影響が及んでいたと思えます。高橋克実と高橋克典という名前と人物をすっかり取り違えた、まるでドラマのような展開に思えるのですが、「ハイエナ」という弁護士ドラマがきっかけとなりました。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-18 16:48:55 〈〈〈

### 韓国のオリジナルに「弁護士たちの生存ゲーム」と出てきた弁護士ドラマ「ハイエナ」

〉〉〉：Macbook LibreOffice： 2023-10-18 16:53:22 〉〉〉

- ハイエナ　弁護士 - Google 検索 https://www.google.co.jp/search?q=%E3%83%8F%E3%82%A4%E3%82%A8%E3%83%8A%E3%80%80%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB&sca\_esv=574372205&sxsrf=AM9HkKlBYqgXfVwbkvtW3iQxNNWjxhxvmA%3A1697615400138&source=hp&ei=KI4vZaPoBtGQhwPCkLiICg&iflsig=AO6bgOgAAAAAZS-cOH69Tk\_Vik\_pf1C0o274-zrJbCJO&ved=0ahUKEwijnI6Xjv-BAxVRyGEKHUIIDqEQ4dUDCAw&uact=5&oq=%E3%83%8F%E3%82%A4%E3%82%A8%E3%83%8A%E3%80%80%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB&gs\_lp=Egdnd3Mtd2l6Ihjjg4\_jgqTjgqjjg4rjgIDlvIHorbflo6syBRAAGIAEMgUQABiABDIFEAAYgAQyBRAAGIAEMgUQABiABDIFEAAYgAQyBRAAGIAESOdNUKMoWLJGcAF4AJABAJgBa6ABrQqqAQQxMi4yuAEDyAEA-AEBqAIKwgIHECMY6gIYJ8ICBxAjGIoFGCfCAgcQABgEGIAEwgINEAAYBBiABBixAxiDAcICBhAAGAMYBMICCBAAGIAEGLEDwgIHEAAYigUYQ8ICCxAAGIAEGLEDGIMBwgIGEAAYBBgewgIIEAAYBRgEGB7CAggQABgIGAQYHg&sclient=gws-wiz

- ハイエナ －弁護士たちの生存ゲーム－ | Netflix (﻿ネ﻿ッ﻿ト﻿フ﻿リ﻿ッ﻿ク﻿ス﻿) 公﻿式サ﻿イ﻿ト https://www.netflix.com/jp/title/81177545

　Googleの検索結果のトップに「弁護士たちの生存ゲーム」と出てきたので、けっこう驚きました。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「生存ゲーム」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E7%94%9F%E5%AD%98%E3%82%B2%E3%83%BC%E3%83%A0&ao=a&param=allasc

　Twilogの「生存ゲーム」という検索でも該当なしとなっています。「ハイエナ」というドラマのタイトルだけでもずいぶんと珍しく、煽情的とも思えて、すぐに調べた弁護士ドラマでしたが、「生存ゲーム」は目に入らなかったのだと思います。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「生存ゲーム」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E7%94%9F%E5%AD%98%E3%82%B2%E3%83%BC%E3%83%A0&ao=a&param=allasc

　SBSというのは韓国のテレビ局のようですが、放送日が202年2月21日から同年4月11日となっています。全16話というのが長く感じましたが、放送期間は、それほど長く思えず、よく見ると放送時間が金土22:00〜となっていました。

　連ドラで週2回の放送というのは日本で、これまでのところ見たことはないと思います。

　現代が「（訳：ハイエナ）」で、邦題が「ハイエナ-弁護士たちの生存ゲーム-」となっていることに気がつきましたが、韓国の現代の方が「ハイエナ-弁護士たちの生存ゲーム-」で、日本のリメイク版が「ハイエナ」だけにしているものと考えていました。

- 2023年10月18日17時18分の登録： H3DB\_search\_”ハイエナ”\_（該当件数：25/データベース登録数：669,647) \_2023-10-18\_171829の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch25669647-2023-10-18171829.html

- 2023年10月18日17時19分の登録： DB\_search-ExH3\_”ハイエナ”\_（該当件数：27/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_171912の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh327856741-2023-10-18171912.html

　データベースは今年（2023年）4月までTwitterAPIが使えていたので更新があり、他のキーワードで登録された可能性も考えたのですが、韓国のドラマ「ハイエナ」に関連したツイートの記録は見当たりませんでした。

　ついでなので「生存ゲーム」も調べておきたいと思います。

- 2023年10月18日17時27分の登録： DB\_search-ExH3\_”生存”\_（該当件数：331/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172745の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh3331856741-2023-10-18172745.html

- 2023年10月18日17時27分の登録： DB\_search-ExH3\_”生存ゲーム”\_（該当件数：0/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172709の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh30856741-2023-10-18172709.html

- 2023年10月18日17時28分の登録： DB\_search-ExH3\_”ゲーム”\_（該当件数：1,137/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172807の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh31137856741-2023-10-18172807.html

　「生存ゲーム」での該当はありませんでした。それらしいのを見ていた記憶はあったのですが、少し違いがあるようです。

- （257／1137／856741）：ツイート 深澤諭史（@fukazawas） 2017-03-22 08：41：00

> 市場移転の話を見ていて思うのだけれど，本当に，最近の政治って

> 「生贄探しゲーム」になっていますよね・・。

> 「どうすれば世の中が良くなるか？」より「どいつをぶん殴れば世間は喜ぶか，反撃されずに殴れるか？」ばかり考えているように見えてしまう・・。

> （・∀・；）

ツイートのURL： https：//twitter.com/fukazawas/status/844333097239953410

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： DB\_search-ExH3\_”ゲーム”\_（該当件数：1,137/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172807の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh31137856741-2023-10-18172807.html

- （58／1137／856741）：ツイート 深澤諭史（@fukazawas） 2014-06-12 11：30：00

> 挙げ句の果てに，「運営」は，このゲームのプレーヤーが，プレイできなくてもクリアできなくても「知ったことではない」とか，「成仏できればいい」とか，宣っているとか。

> 「こんなプレーヤー，淘汰されてしまえ！」

ツイートのURL： https：//twitter.com/fukazawas/status/476914328268832768

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： DB\_search-ExH3\_”ゲーム”\_（該当件数：1,137/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172807の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh31137856741-2023-10-18172807.html

- （896／1137／856741）：ツイート 深澤諭史（@fukazawas） 2021-02-13 12：16：00

> そして、それをみんなでネットで持ち寄って、伝言ゲームで都合良く改変されて、「ネットｄｅ真実の法律情報」に目覚めた人が大量発生するという・・・。

> いわば「リーガル蠱毒」（・∀・；） https：//t.co/ARgu8Dd3ZT

ツイートのURL： https：//twitter.com/fukazawas/status/1360427700704276483

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： DB\_search-ExH3\_”ゲーム”\_（該当件数：1,137/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172807の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh31137856741-2023-10-18172807.html

- （1005／1137／856741）：ツイート 深澤諭史（@fukazawas） 2022-02-05 11：23：48

> 司法試験受験生カイジ、受験制限最後の合格発表会場に赴いたが、黒服が同行しており、不合格が判明した時点で「確保」されて、「成仏船」まで連行されてデスゲームに参加させられる。

ツイートのURL： https：//twitter.com/fukazawas/status/1489786806719582209

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： DB\_search-ExH3\_”ゲーム”\_（該当件数：1,137/データベース登録数：856,741) \_2023-10-18\_172807の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/dbsearch-exh31137856741-2023-10-18172807.html

　他にもあったような気がするのですが、「デスゲーム」というのが見つかり、一面の弁護士らしさ、弁護士しぐさがよく現れていると感じました。

　なお、弁護士がX（旧Twitter）で使う「成仏」という言葉は「成仏理論」に発生した現象ですが、弁護士が社会の無理解や無理筋で犠牲になるという意味合いで、揶揄する表現になっているかと思います。その点、件の韓国のドラマとは違いがあるように考えています。

　時刻は17時51分になっています。深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）タイムラインを更新したところですが、ドラマや漫画を彷彿させる刺激的なXポストは、今日も見当たりませんでした。自重しているのか警戒しているのかわからないですが、これまでにも何度か繰り返されてきた周期であり、ほとんど投稿がない時期も割と長く続き、アカウントの自然消滅を狙っているのかと考えることがありました。

　深澤諭史弁護士はモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士に並び、もっとも目立つ刺激的なツイートが多くありましたが、自爆装置を発動させたようにもみえるかたちで、モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士はTwitterから姿を消していきました。

　正確にはモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）と小倉秀夫弁護士の前のTwitterアカウントが長く続く凍結で、小倉秀夫弁護士の新しいアカウントは、他に例を見ないTwitterからのアカウント削除となっていました。それぞれ次のアカウントになります。X（旧Twitter）に名称変更されるだいぶん前のことと思います。

アカウントは凍結されています

Xでは、Xルールに違反しているアカウントを凍結しています

- プロフィール / X https://twitter.com/motoken\_tw/with\_replies

アカウントは凍結されています

Xでは、Xルールに違反しているアカウントを凍結しています

- プロフィール / X https://twitter.com/Hideo\_Ogura/with\_replies

このアカウントは存在しません

キーワードを変えて検索してみてください。

- プロフィール / X https://twitter.com/chosakukenho/with\_replies

- "弁護士の護身術" - 検索 / X https://twitter.com/search?q=%22%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E3%81%AE%E8%AD%B7%E8%BA%AB%E8%A1%93%22&src=typed\_query&f=live

　深澤諭史弁護士以外のポストで1つ更新されたようなポストがありますが、見覚えのある深澤諭史弁護士のポストと同じ10月13日となっています。

（・∀・）あくまで私見で、これは弁護士の護身術58頁に解説がありますが、明文には文言上反するが、果たしたことになるので、実質的に違反しない、という見解です。

引用

ゆる弁

@yurubenn

·

10月13日

電子契約って契約書作成義務果たしたことになるという理解でいいんでしたっけ？

午後1：18 · 2023年10月13日

·

1,807

件の表示

- Xユーザーの深澤諭史さん： 「（・∀・）あくまで私見で、これは弁護士の護身術58頁に解説がありますが、明文には文言上反するが、果たしたことになるので、実質的に違反しない、という見解です。」 / X https://twitter.com/fukazawas/status/1712684260396875782

　引用ツイートが含まれていますが、テキストの範囲選択をしました。初めての試みになるかと思いますが、ポストの表示にはない、「引用」がテキストに含まれています。

　次は同じポストの返信部分のポストですが、、忘れていた深澤諭史弁護士の「自治返上」が出てきました。弁護士会や日本弁護士連合会の弁護士自治のことのようですが、なぜ名古屋高裁刑事部になっているのか、よくわかりませんでした。

ゆる弁

@yurubenn

·

10月13日

綱紀懲戒も同様に判断してくれたらいいなぁと思います。正直、私も違反しないと思ってはいます。

1

174

深澤諭史

@fukazawas

·

10月13日

（＃・∀・）これで違反するなら、自治返上して、名古屋高裁刑事部を監督官庁にしたほうが、まだマシだと思っています。

1

1

170

ゆる弁

@yurubenn

·

10月13日

同感ですね。職務基本規程の解説本にも違反しない旨明記してほしいです。

1

1

101

- Xユーザーの深澤諭史さん： 「（・∀・）あくまで私見で、これは弁護士の護身術58頁に解説がありますが、明文には文言上反するが、果たしたことになるので、実質的に違反しない、という見解です。」 / X https://twitter.com/fukazawas/status/1712684260396875782

　次が深澤諭史弁護士の引用ポストですが、流れのない単独で、X（旧Twitter）タイムライン確認しても関連のありそうなポストはありませんでした。

- 電子契約 名古屋高裁刑事部 - Google 検索 https://www.google.com/search?q=%E9%9B%BB%E5%AD%90%E5%A5%91%E7%B4%84+%E5%90%8D%E5%8F%A4%E5%B1%8B%E9%AB%98%E8%A3%81%E5%88%91%E4%BA%8B%E9%83%A8&sca\_esv=574389216&rlz=1C5CHFA\_enJP993JP993&sxsrf=AM9HkKneJwppE9iVZOYyNb7GmAVNOmdPlg:1697620592859&source=lnms&sa=X&ved=2ahUKEwjigJrDof-BAxUfafUHHbrgAkcQ\_AUoAHoECAEQAg&biw=832&bih=883&dpr=1

　関連のありそうな情報は見当たらず、一月以内のオプションを使うと、結果がないと出ました。

　つながりのあるポストをX（旧Twitter）タイムラインで探したところ、10月13日より前でしたが、印象的だった北周士弁護士のX（旧Twitter）ポストを発見しました。

　10月13日が柳田から金沢弁護士会への電話で特別な日だったことを思い出しましたが、たぶんその前日辺りに見かけた北周士弁護士のX（旧Twitter）ポストもかなり印象的で、金沢弁護士会とのやりとりにも影響を与えたと思います。

〈〈〈：Macbook LibreOffice：2023-10-18 18:21:50 〈〈〈

### 杉田水脈衆院議員に、法務局との対応を語る責務があるというジャーナリストの江川紹子氏のX（旧Twitter）ポスト

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/20 14:34:29 ≫≫≫

Shoko Egawa

@amneris84

法務局からどのような「啓発」を受け、それに対してどう考え、どのように対応したのかを語る責務があるでしょう　⇒杉田水脈衆院議員に大阪法務局も人権侵犯認定　在日コリアン女性を「民族衣装のコスプレおばさん」投稿　本人は「コメント差し控える」(ABCニュース)

午後6:34 · 2023年10月19日

·

6.1万

件の表示

<https://twitter.com/amneris84/status/1714938091528683611>

Shoko Egawa@amneris84

法務局からどのような「啓発」を受け、それに対してどう考え、どのように対応したのかを語る責務があるでしょう　⇒杉田水脈衆院議員に大阪法務局も人権侵犯認定　在日コリアン女性を「民族衣装のコスプレおばさん」投稿　本人は「コメント差し控える」(ABCニュース)

https：//news.yahoo.co.jp/articles/b2cfe98157fdc5a072b227699081435511840503?source=sns&dv=pc&mid=other&date=20231019&ctg=loc&bt=tw\_up…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 18：51：03

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年10月19日 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/date-231019/asc

　リポストの時刻が昨日19日の18時51分ですが、確認したジャーナリストの江川紹子氏のポストが同日午後6時34分で17分ほど前でした。不思議なタイミングでの発見に思えたのですが、同じ問題に対するジャーナリストの江川紹子氏のポストがきっかけで、金沢地方法務局輪島支部に電話を掛けることになり、その関連で金沢弁護士会にも電話をすることになったので、大きな流れを変えるターニングポイントになりました。

Shoko Egawa@amneris84

また！この人を比例代表で国会に送り込んでいる政党の責任は…　⇒杉田水脈議員の投稿「人権侵犯」認定　札幌法務局、本人に啓発　ブログでアイヌ民族侮辱(北海道新聞)

https：//news.yahoo.co.jp/articles/6fb385b43d9cb46e912023032a5a7d8a366bcda9?source=sns&dv=pc&mid=other&date=20230920&ctg=loc&bt=tw\_up…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 14：30：05

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「@amneris84」の検索結果/Page 3 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%40amneris84&ao=a&page=3

　9月25日辺りの予想が9月20日のリポストとなっていました。このジャーナリストの江川紹子氏のポストの内容も記憶とは違いがあるように感じたのですが、X（旧Twitter）の高度な検索で、それらしいツイートを見つけました。

- "杉田水脈" (from：amneris84) - 検索 / X [https://twitter.com/search?lang=ja&q=%22%E6%9D%89%E7%94%B0%E6%B0%B4%E8%84%88%22%20(from%3Aamneris84)&src=typed\_query](./(from%3Aamneris84)&src=typed_query)

Shoko Egawa

@amneris84

杉田氏はこの判決に対する見解を、自身の肉声で語ってもらいたい…というより、そうすべきだ　→伊藤詩織さん中傷ツイートに繰り返し「いいね」…自民・杉田水脈氏に２審は５５万円の賠償命令 : 読売新聞オンライン

午後9:59 · 2022年10月20日

<https://twitter.com/amneris84/status/1583080529494016000>

　次は9月20日のTwilogのポストになります。一部ですが連続した投稿です。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

大川原加工機「女性社員」が証言する“警察庁公安部の恐ろしい手口”（5ページ目） | デイリー新潮 https：//www.dailyshincho.jp/article/2023/09010600/?all=1&page=5…

高田弁護士は語る。

「当初、公安部は、Aさんも逮捕するつもりだったのです。しかし、田村警部補が追い込みすぎて彼女がうつ病を発症してしまい、こちらはちゃんとした診断書

posted at 12：40：17

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

閉所恐怖症の私が窓のない部屋で連日、取り調べられて…大川原加工機「女性社員」が証言する“警察庁公安部の恐ろしい手口”（5ページ目） | デイリー新潮 https：//www.dailyshincho.jp/article/2023/09010600/?all=1&page=5… Aさんが自殺未遂を図ったという報道があったため、怯えた様子で短時間だけの応対になるかと予測していた。

posted at 12：41：32

9月20日

弁護士Ａ@NOlHT1yemE0873v

刑事重大事件の国選を売名っちゅーやつは、一体どういうビジネスセンスしとるんやろな。

大量殺人やったやつの弁護人して名が売れたとして、どういう層が当該弁護士の名前に引きつけられると思うとんねん。

業務妨害と嫌がらせ、そして、迷惑な客しか引きつけへんやろ、常考。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 13：30：07

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

「弁護士個人への誹謗中傷も激しいこの事件は、若手とかにやらせるわけにいかない」という深澤諭史弁護士のリポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 @s\_hirono #note https：//note.com/hirono2020kk/n/na8f7388afbb9…

posted at 13：43：36

9月20日

小西ひろゆき （参議院議員）@konishihiroyuki

多くの国家機関が忖度や萎縮するなかで法務省の法務局が人権擁護機関として機能していることに感動したが、自民党は杉田議員を次期選挙で公認するのだろうか。

LGBT差別発言もした杉田氏を総務大臣政務官に任命していた岸田総理は「聞く力」以前に考える力が疑わしいが。。

https：//news.yahoo.co.jp/pickup/6475919

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 13：43：59

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

「刑事重大事件の国選を売名っちゅーやつは、一体どういうビジネスセンス」という深澤諭史弁護士のリポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 @s\_hirono #note https：//note.com/hirono2020kk/n/ned81a7605914…

posted at 13：49：08

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

閉所恐怖症の私が窓のない部屋で連日、取り調べられて…大川原加工機「女性社員」が証言する“警察庁公安部の恐ろしい手口”（全文） | デイリー新潮 ｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 @s\_hirono #note https：//note.com/hirono2020kk/n/nc89c7b8c481d…

posted at 14：02：19

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

「日本弁護士連合会：プレサンス事件」と、検察の特別捜査部｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 @s\_hirono #note https：//note.com/hirono2020kk/n/nfda6a28f9da2…

posted at 14：23：48

9月20日

弁護士Ａ@NOlHT1yemE0873v

負け筋も受けんと名声が手に入らんからな。

勝って当然の楽勝事件とか、勝ったって判例集に乗らんし名声も高まらへん。

金銭欲から名誉欲の方に欲望がシフトしている当職としては、勝ち負けよりも、ややこしくて面白い判決が収穫できそうかが受任の可否を判断するうえでの重要な要因になっている。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 14：26：46

9月20日

Shoko Egawa@amneris84

また！この人を比例代表で国会に送り込んでいる政党の責任は…　⇒杉田水脈議員の投稿「人権侵犯」認定　札幌法務局、本人に啓発　ブログでアイヌ民族侮辱(北海道新聞)

https：//news.yahoo.co.jp/articles/6fb385b43d9cb46e912023032a5a7d8a366bcda9?source=sns&dv=pc&mid=other&date=20230920&ctg=loc&bt=tw\_up…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 14：30：05

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

杉田水脈議員のアイヌ民族差別投稿 人権侵害と認定 札幌法務局 | NHK | 北海道 https：//www3.nhk.or.jp/news/html/20230920/k10014200971000.html…

posted at 14：39：20

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

金沢地方法務局 https：//houmukyoku.moj.go.jp/kanazawa/

posted at 14：41：28

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人権擁護事務：金沢地方法務局 https：//houmukyoku.moj.go.jp/kanazawa/category\_00006.html…

差別や虐待，ハラスメント，インターネットによる誹謗中傷等，様々な人権問題について，法務局職員や人権擁護委員が相談をお受けします。

posted at 15：13：26

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人権侵害と認定 - 検索 / X https：//twitter.com/search?q=%E4%BA%BA%E6%A8%A9%E4%BE%B5%E5%AE%B3%E3%81%A8%E8%AA%8D%E5%AE%9A&src=trend\_click&vertical=trends…

日本のトレンド

人権侵害と認定

1,670 posts

posted at 15：18：22

9月20日

紀藤正樹 MasakiKito@masaki\_kito

「米国人の脳は汚れている。だから、清めなければいけない」ハッサン氏によると、教団の創始者・文鮮明（ムン・ソンミョン）氏は米国各地で開いた講演で、こう語っていた>「可愛い子と仲良く」弱った気持ちが狙われる　旧統一教会、米国でも | 毎日新聞 https：//mainichi.jp/articles/20221230/k00/00m/040/105000c…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：18：45

9月20日

蓮舫RENHO@renho\_sha

札幌法務局が「人権侵犯の事実があった」と認定。さらに、杉田議員側に人権尊重への理解を求める「啓発」を行いました。

https：//www3.nhk.or.jp/news/html/20230920/amp/k10014200971000.html…

岸田総理は更迭しないで政務官として重用していました。 https：//twitter.com/tokyonewsroom/status/1704311108239040758…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：19：01

9月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

9月18日の夕方、アルプのテレビでみた「ドキュメント記者会見」というNHKの番組｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https：//note.com/hirono2020kk/n/nd3b877b3510a#42cdb49a-93e9-4e6f-9ccd-211d205253b5…

(2).「金沢弁護士会問題のご案内です。@kanazawabengosi」という127のXポスト

posted at 15：24：28

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年09月20日 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/date-230920/asc

　伊藤詩織氏に関連したポストは見当たらなかったですが、14時30分05秒にジャーナリストの江川紹子氏のポストをリポストして、14時41分28秒には「金沢地方法務局」というポストがあります。ジャーナリストの江川紹子氏のポストを読んで、すぐに金沢の法務局を調べた記憶でしたが、この間に、伊藤詩織氏に関するジャーナリストの江川紹子氏のポストを見たという記憶になっていました。

- 9月18日の夕方、アルプのテレビでみた「ドキュメント記者会見」というNHKの番組｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 [https://note.com/hirono2020kk/n/nd3b877b3510a#42cdb49a-93e9-4e6f-9ccd-211d205253b5](https://note.com/hirono2020kk/n/nd3b877b3510a" \l "42cdb49a-93e9-4e6f-9ccd-211d205253b5)

　9月20日のX（旧Twitter）ポストとして発見したnoteの記事ですが、忘れていたジャーナリストの江川紹子氏のポストが最初に掲載されていました。

@amneris84

記者会見をテーマにする番組を作るなら、権力や影響力をもつ人たちの会見をまずは俎上に挙げろや、という気がするが。

引用

Shoko Egawa

@amneris84

·

9月18日

この番組は、様々な記者会見を振り返るシリーズなのだろうか、それとも単発の番組なのだろうか。それもよく分からずにいるのだが。 twitter.com/amneris84/stat…

午後9:51 · 2023年9月18日

·

4.8万

件の表示

[https://twitter.com/amneris84/status/1703753567755215243?ref\_src=twsrc%5Etfw%7Ctwcamp%5Etweetembed%7Ctwterm%5E1703753567755215243%7Ctwgr%5Eb8c4d701e837c2269eba4f7f307eee243ce4a184%7Ctwcon%5Es1\_&ref\_url=https%3A%2F%2Fnote.com%2Fhirono2020kk%2Fn%2Fnd3b877b3510a](https://twitter.com/amneris84/status/1703753567755215243?ref_src=twsrc^tfw|twcamp^tweetembed|twterm^1703753567755215243|twgr^b8c4d701e837c2269eba4f7f307eee243ce4a184|twcon^s1_&ref_url=https%3A%2F%2Fnote.com%2Fhirono2020kk%2Fn%2Fnd3b877b3510a)

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/20 15:26:45 ≪≪≪

### 3月13日の金沢地方裁判所刑事部への電話へと導いたジャーナリストの江川紹子氏と郷原信郎弁護士のツイート

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-20 16:08:13 〉〉〉

　3月11日かあるいは3月10日という記憶で調べ始めたのですが、Twilogで、この期間アカウントが凍結されていたことに気が付きました。1月18日頃から同月30日頃までの永久凍結のことはよく憶えていたのですが、3月のことはすっかり忘れていました。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年01月 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/month-2301

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年03月 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/month-2303/allasc

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

» 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020: Ex-REGEXP：”

@amneris84

”／データベース登録済みツイートの検索：2023-02-21〜2023-03-15／2023年03月16日02時45分の記録：ユーザ・投稿：46／67件 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/03/ex-regexpamneris842023-02-212023-03.html

　この記事で永久凍結の解除を確認。

午前2:54 · 2023年3月16日

·

81

件の表示

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1636063283731132422

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

» 愛の戦士レインボーマン：サイボーグ1号 キャシー - YouTube https://youtube.com/watch?v=nIyEg1nuZB8…

午後9:30 · 2023年1月18日

·

15

件の表示

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1615688091167252481

　2023年1月18日午後9時30分のツイートのあと永久凍結が3月15日まで続き、解除された直後のツイートが3月16日午前2時54分となっていました。

　1月の永久凍結はその月の30日頃に解除されたという記憶になっていましたが、2月はまるまる投稿がなかったことで、そういうことがあったように思えてきました。

　1月の永久凍結のときは、Twitter社からルールが変更になったので解除した旨のメールがあったと記憶にあるのですが、その後の凍結は4，5日ほどと短く、連絡のないまま解除されたのか、メールの確認ができないことがあったという記憶として残っていました。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年04月 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/month-2304

　4月のTwilogをみると6日から23日まで投稿のない日が続いています。これが今年（2023年）2回目の凍結になりそうです。1月のときとは違いメッセージに永久凍結とはなかったかもしれません。

弁護士ドットコムニュース@bengo4topics

冤罪の可能性がある事件を担当する弁護人に、「刑事弁護のドリームチーム」が無料で技術指導などを実施。担当は以下12人（敬称略）。

・後藤貞人

・高野隆

・神山啓史

・秋田真志

・河津博史

・菅野亮

・宮村啓太

・田岡直博

・遠山大輔

・金杉美和

・坂根真也

・高山巌

https://www.bengo4.com/c\_1009/n\_14940/

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 16:32:57

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1650402431623368704

冤罪の可能性がある事件を担当する弁護人に対して、著名な刑事弁護人による後方支援などをおこなう「先端的弁護による冤罪防止プロジェクト」が9月1日からスタートした。

「弁護士法人 プロフェクト法律事務所」などが出資する「一般財団法人プロフェクト大谷司法支援基金 」（京都市／理事長・白浜徹朗弁護士）による取り組み。

●アドバイザー弁護士にはレジェンドがずらり

後方支援をおこなうのは、「三大刑事弁護人」として知られる後藤貞人弁護士、高野隆弁護士、神山啓史弁護士ら12人のアドバイザー弁護士。技術指導や情報提供、専門家の紹介などを無料でおこなう。場合によっては弁護人に就任することもありえるという。

また、鑑定、実験、通訳などについても資金支援する。

対象になるのは、（1）冤罪の可能性のある事件で、弁護人が構成要件該当性のないこと、または違法性阻却事由のあることを理由として、全部または一部の無罪を主張する事件。あるいは（2）死刑判決が言い渡される可能性のある事件。

被告人のために徹底した弁護活動をするためのノウハウや資金を提供することにより、刑事弁護人の技術の底上げと、刑事司法の課題解決を目指す。

アドバイザー弁護士12人は以下の通り（敬称略）。

- 「刑事弁護のレジェンド」たちが強力サポート　冤罪防止で新たな取り組みはじまる - 弁護士ドットコム https://www.bengo4.com/c\_1009/n\_14940/

　すっかり忘れていた弁護士ドットコムニュースの記事で、4月24日に読んだときは気が付かなかった可能性もありそうですが、「2022年09月01日 12時16分」が記事の日付になっていました。記事の本文の最初に「9月1日からスタートした。」とあったので、おかしいと思い投稿日時の確認をしました。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

/media/a66/kk/k\_スクリーンショット/2023/2023-03/2023-03-11\_092040\_-　ツイート　／　Twitter　https：／／twitter。com／intent／retweet？tweet\_id＝10299.jpg

午後3:55 · 2023年10月20日

·

11

件の表示

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1715260379092463935

　このX（旧Twitter）のスクリーンショットで確認できたのですが、ジャーナリストの江川紹子氏と郷原信郎弁護士のツイートの検索をしたのは3月11日でした。痕跡が見つけづらかったのですが、非常上告-最高検察庁御中\_ツイッター（@s\_hirono）のTwilogには関連したリツイートが多くありました。

- 刑事告発・非常上告＿金沢地方検察庁御中(@kk\_hirono)/2023年03月11日 - Twilog https://twilog.togetter.com/kk\_hirono/date-230311/asc

　3月13日という日付はスマートフォンの画面のスクリーンショットの記録で確認済みです。

- 2023年3月13日、最高裁判所刑事部への電話連絡の通話記録 https://note.com/hirono2020kk/n/n5b9a10b4c3aa

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（1から30） https://note.com/hirono2020kk/n/n45b9d889f00e

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（31から33） https://note.com/hirono2020kk/n/n45195ae2f1a9

　3月11日から3月13日の間は、他にも袴田事件の再審請求のニュースで刺激を受けていたと記憶にありますが、この間にどんなニュースがあったのかまだ未確認です。

- (from：amneris84) until：2023-03-13 since：2023-03-11 - 検索 / X https://twitter.com/search?lang=ja&q=(from%3Aamneris84)%20until%3A2023-03-13%20since%3A2023-03-11&src=typed\_query

　3月11日から13日のジャーナリストの江川紹子氏のツイートを調べたのですが、3件の該当しかありませんでした。

- 袴田 until：2023-03-13 since：2023-03-11 - 検索 / X https://twitter.com/search?q=%E8%A2%B4%E7%94%B0%20until%3A2023-03-13%20since%3A2023-03-11&src=typed\_query&f=top

保坂展人

@hosakanobuto

1998年の暮れ、袴田巌さん（86）の姉ひで子さん（90）は、社民党の衆院議員だった保坂展人さん（67）と議員会館で面会した。

　ひで子さんは訴えた。「もう3年半も弟の巌と会っていません。何とかして会いたいんです」(毎日新聞)

mainichi.jp

姉と弟・袴田巌さん無罪への闘い：第2部／5　拘禁症状で面会拒否　袴田巌もういない　「心神喪失状態」法相も認める　／静岡

　1998年の暮れ、袴田巌さん（86）の姉ひで子さん（90）は、社民党の衆院議員だった保坂展人さん（67）と議員会館で面会した。 　ひで子さんは訴えた。「もう3年半も弟の巌と会っていません。何とかして会いたいんです」

午前0:41 · 2023年3月12日

·

5,506

件の表示

<https://twitter.com/hosakanobuto/status/1634580250679209985>

共同通信公式

@kyodo\_official

袴田さん午後に再審可否決定 － 最高裁差し戻しで東京高裁

￼

nordot.app

午前6:10 · 2023年3月13日

·

3.4万

件の表示

<https://twitter.com/kyodo_official/status/1635025513931739137>

　やはりX（旧Twitter）の検索で期間の指定は日本時間とは違っているようです。3月13日の午後に再審可否の決定が出るということは上記の共同通信社のツイートで確認ができました。

- (from：amneris84) until：2023-03-14 since：2023-03-13 - 検索 / X https://twitter.com/search?q=(from%3Aamneris84)%20until%3A2023-03-14%20since%3A2023-03-13&src=typed\_query&f=top

Shoko Egawa

@amneris84

再審開始にゃう￼

￼

午後2:04 · 2023年3月13日

·

3.5万

件の表示

https://twitter.com/amneris84/status/1635144760448155648

　忘れていたのか自覚がなかったのか、よくわからないですが、袴田事件の再審可否の決定が出る日の午前中に金沢地方裁判所に電話をしていたことになります。

- アイホンにいつも年月日時間を表示するにはどうしたらいいでしょうか？ - ... - Yahoo!知恵袋 https://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question\_detail/q11228488416

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（1から30） https://note.com/hirono2020kk/n/n45b9d889f00e

- 3月13日から10月10日の金沢地方裁判所刑事部との電話連絡の通話記録（31から33） https://note.com/hirono2020kk/n/n45195ae2f1a9

　上記の通話記録の画像をまとめた記事ですが、スクリーンショットの作成日時のファイル名と画像が一致していない可能性があります。スマホの画面では日付の特定ができない場合があります。

　今、スマホの通話履歴をみると、7月11日の金沢地方検察庁の通話までしか遡ることができませんでした。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-20 17:31:09 〈〈〈

### 10月20日、夕方にAコープ能都店に買い物に行った後のX（旧Twitter）での新たな発見のまとめ

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-20 23:15:03 〉〉〉

　noteの記事としてまとめました。

918 2023-10-20 19:14:08 「裁判所の自販機ってすごいんだよ。飲料出る自販機だけじゃなくて、令状が出る自販機もあるからな。」という深澤諭史弁護士のリポスト https://note.com/hirono2020kk/n/nd9eedc1c53bd

917 2023-10-20 21:12:46 「「弁護士の護身術」、大好評発売中です！」という10月20日時点の深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）ポスト https://note.com/hirono2020kk/n/n0a8f1ea1a3c1

916 2023-10-20 22:52:11 2023年10月20日、ミステリー性を深めた弁護士業界における深澤諭史弁護士の存在感 https://note.com/hirono2020kk/n/n884c9bbd36e0

915 2023-10-20 23:06:27 「録音録画されてる取調べですらこれなんだから、録音録画のない状況では捜査官は何を言ってるかって話なんよね」というXポスト <https://note.com/hirono2020kk/n/n98b82aa4870c>

　日々、次から次へ新たな発見がありますが、記録の作業として対応しきれない無力感を感じる今日この頃です。

　とりわけ深澤諭史弁護士の弁護士業界における評価と立ち位置を確認できたことは大きな収穫であり、偶然とは思えない出会いがあります。本当に人知を超えた配剤が存在するのかという推論の角度がいくらか増したように思えます。

　たぶん深澤諭史弁護士とは歩んできた人生の経験に違いが大きいのだと思うのですが、この立場の違いというのも参考の資料の練度として研ぎ澄まされたものを感じています。

学習や訓練を重ねて身につけた知識や技術の到達度。物事に慣れて、手際よくできる程度。熟練度。「実戦に備えてチームの―を高める」

- 練度（れんど）とは？ 意味・読み方・使い方をわかりやすく解説 - goo国語辞書 https://dictionary.goo.ne.jp/word/%E7%B7%B4%E5%BA%A6/

　ほとんど見覚えがなかったのですが、ふと思いついた練度という言葉の意味を調べてみました。

　練り上げるという意味かと思いますが、長年に渡り観察と記録を重ねてきた深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）では、まるで完熟の時期を感じています。弁護士業界における最先端、上昇気流とも言えますが、この先の乱気流で急転直下という予想も思い描いています。すでに兆候は出ていると考えているのですが、多くの弁護士に先見の危機感はないのかもしれません。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-20 23:33:32 〈〈〈

### 不思議な巡り合わせを感じた10月19日の「ゼロの焦点」という映画

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-20 23:35:50 〉〉〉

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

宮沢りえ、言葉を詰まらせ「逃げたくなかった」　障がい者殺傷事件を題材にした主演映画への思いを吐露　映画『月』公開記念舞台あいさつ - YouTube https：//www.youtube.com/watch?v=IQcsEbFcCmQ…

97,146 回視聴 2023/10/14 #磯村勇斗 #オダギリジョー #宮沢りえ

posted at 19：35：58

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

松本清張ーゼロの焦点 - YouTube https：//www.youtube.com/watch?v=Z4d8qra1nPI…

134,762 回視聴 2023/03/31

posted at 19：38：13

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

申 包胥（しん ほうしょ）は、春秋時代の楚の政治家・公族。姓は羋、氏は公孫、または封地名から申、諱は包胥、または勃蘇［1］。公孫包胥とも通称される。平王、昭王、恵王の3代に仕え、呉の尖兵となったかつての僚友伍子胥に抗した。

posted at 20：46：53

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

伍子胥が楚にいた頃、友人として親しく交遊したが、平王7年（紀元前522年）、子胥の父兄が主君の平王により誅殺される事件が起きる。復讐をするために楚を出奔する際、楚を必ず転覆させると誓う子胥に対して、包胥は私は必ず存続させると言い袂を別った。

posted at 20：56：29

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

この詰問に対して子胥は「日が暮れて道が遠い、故に倒行してこれを逆施するのみだ（私には時間がなく、道理に従って物事を進める事ができなかった）」と弁明した。

posted at 20：57：32

10月19日

渡辺輝人　連帯@nabeteru1Q78

この話題で「母性」などというものが出てくるから、セレブの早起き弁当作り頑張ってますアピールは滅びろ、と言ってるのですよ。 https：//twitter.com/prime51041373/status/1714954406465290519…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 20：57：44

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

昭王の母伯嬴は哀公の娘という間柄にもかかわらず、哀公は援軍を断る。これに対し、包胥は大いに嘆き、七日七晩、何も食べず、飲まずに泣き続けた。

posted at 21：03：18

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

その様子に心を打たれた哀公は、「楚は無道だがこのような忠臣がいるのであれば滅ぼすべきでない」として、戦車五百を投入した。翌昭王11年（紀元前505年）、秦の援軍は呉を破り、呉の内紛もあって、ついに楚は呉を退ける事に成功した。

posted at 21：06：24

10月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

申包胥 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%94%B3%E5%8C%85%E8%83%A5…

楚を守った包胥の功績に対して、昭王は封邑五千戸の大封を与えようとしたが、包胥は楚に先祖の墳墓があったので、それを守ったにすぎないとして辞退した。

posted at 21：06：50

10月19日

渡辺輝人　連帯@nabeteru1Q78

そこで「母親が」と書いちゃう感覚じゃないですか。十人十色と言いながら、早起きして子どものお弁当を作るのは母親の仕事なんですよ。あなたの中では。 https：//twitter.com/chatora\_masa/status/1714960101449339300…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 21：07：06

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年10月19日 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/date-231019/asc

　19時38分13秒のX（旧Twitter）ポストとしてゼロの焦点の映画が出てきました。たぶんその前にあるポストのYouTubeの視聴で、表示が出たのだと思いますが、映画の紹介ではないほぼフル動画の映画となっていました。

- 2023年10月20日23時43分の登録： H3DB\_search\_”ゼロの焦点”\_（該当件数：15/データベース登録数：669,647) \_2023-10-20\_234351の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch15669647-2023-10-20234351.html

- 2023年10月20日23時44分の登録： H3DB\_search\_”西村晃”\_（該当件数：19/データベース登録数：669,647) \_2023-10-20\_234458の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch19669647-2023-10-20234458.html

- 2023年10月20日23時44分の登録： H3DB\_search\_”松本清張”\_（該当件数：175/データベース登録数：669,647) \_2023-10-20\_234419の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch175669647-2023-10-20234419.html

7340  2023-10-20 23:43:40  h3-mysql-regexp-html.py -s "ゼロの焦点" --bpost True   
7341  2023-10-20 23:44:10  h3-mysql-regexp-html.py -s "松本清張" --bpost True   
7342  2023-10-20 23:44:49  h3-mysql-regexp-html.py -s "西村晃" --bpost True

　コマンドの実行は松本清張の検索が先になりますが、西村晃の検索の方がデータベースの登録が先になっていました。どうも分まで同じになるとこのような登録になるらしいと気がついたのですが、この前後の違いは前から認識がありました。正確を期すなら1分の間を置く必要がありそうです。

　この映画の視聴で不可解や不思議に思えることはいくつかあったのですが、その最たるものが西村晃という俳優です。

　視聴後になると思いますが、Wikipediaのページで配役を見たところ、西村晃の名前があり、別の俳優と思っていた配役でした。ある俳優の若きし頃が視聴中頭にあったのですが、10年ぐらいは年代さがあるように思えていました。

岸部 一徳（きしべ いっとく、1947年〈昭和22年〉1月9日［1］ - ）は、日本の俳優・ベーシスト・作詞家・実業家。

本名：岸部 修三［1］（きしべ しゅうぞう）。旧芸名：岸部 修三（きしべ おさみ）、岸部 おさみ。愛称はサリー［4］。

ザ・タイガース・PYG・井上堯之バンドのベーシストとして活躍し、その後俳優に転じている。身長181 cm［2］。京都府京都市出身［1］。京都市立伏見工業高等学校建築科［4］ 卒業。

所属事務所は自らが代表を務める株式会社アン・ヌフ［3］。沢田研二の個人事務所である株式会社ココロ代表取締役社長［5］（2023年に吸収合併により解散）。

- 岸部一徳 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B2%B8%E9%83%A8%E4%B8%80%E5%BE%B3

　上記の岸部一徳という俳優です。昭和22年1月生まれということを確認しましたが、映画の公開が昭和41年となっていたので、撮影時は不明なものの数え歳で19歳ということになります。

西村 晃（にしむら こう［2］［3］［注釈 1］、（1923年〈大正12年〉1月25日［2］［1］［4］ - 1997年〈平成9年〉4月15日）は、日本の俳優、声優。北海道札幌市出身。

来歴・人物［編集］

日本初でありかつ東洋初でもあるロボットとされる「學天則」を製作した北海道帝国大学教授・西村真琴の次男。後に映画『帝都物語』では父・真琴役を演じた。

- 西村晃 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%A5%BF%E6%9D%91%E6%99%83

　一方の俳優、西村晃の生年を確認したところ大正12年1月生まれとなっています。西暦で1966年から1923年を引くと数え歳で43歳になると確認しました。

　まだ20代で晩年に風貌が変わったのかと考えていたのですが、面影は残るもので、別人のようなギャップを強く感じたのは、不思議に思える体験になります。

鵜原禎子：久我美子

室田佐知子：高千穂ひづる

田沼久子：有馬稲子

鵜原憲一：南原宏治

鵜原宗太郎：西村晃

- ゼロの焦点 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BC%E3%83%AD%E3%81%AE%E7%84%A6%E7%82%B9

　鵜原宗太郎という配役ですが、岸部一徳の若きし頃と思っていました。この岸部一徳という俳優ですが、近年、弁護士役としてテレビドラマでみています。実年齢よりは若く見えるタイプなのかもしれないですが、この配役で見た場面とのギャップで、年代差に疑問がありました。

99.9-刑事専門弁護士-（TBS） - 斑目春彦 役

99.9 -刑事専門弁護士- SEASON I（2016年4月17日 - 6月19日）［34］

99.9 -刑事専門弁護士- SEASON II（2018年1月14日 - 3月18日）

99.9 -刑事専門弁護士- 完全新作SP新たな出会い篇 〜映画公開前夜祭〜（2021年12月29日）［35］

- 岸部一徳 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%B2%B8%E9%83%A8%E4%B8%80%E5%BE%B3

　たぶん視聴後にWikipediaのページで確認した映画の昭和41年という公開時期ですが、映像がきれいだったものの金沢駅での蒸気機関車やタクシーなど見た憶えのない古い車で、自分が物心のついた昭和40年代半ばより数年前の映像という予測はありました。

　このゼロの焦点という映画やドラマは以前にも検索でWikipediaのページを見ているはずですが、昭和41年の映画というのは初めての発見に思え、かすかにみた記憶のある映画かドラマとのギャップも大きくありました。

　2009年にも映画が公開されていたとWikipediaのページで知りましたが、視聴したと記憶にあるのはテレビドラマの場面になりそうです。かなり古い記憶でまだ昭和の時代だったかもしれません。

　西村晃という俳優を最初に知ったのは、平将門を主人公にしたNHK大河ドラマでした。

『風と雲と虹と』（かぜとくもとにじと）は、1976年1月4日から12月26日にかけて放送されたNHK大河ドラマ第14作。主演は加藤剛。

平安時代中期と、2025年放送予定の『べらぼう』までの歴代大河ドラマの中では扱った時代が最も古く、全話での舞台が西暦3桁の唯一の作品である［注釈 1］。海音寺潮五郎の小説『平将門』『海と風と虹と』を原作とする。

- 風と雲と虹と - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%A2%A8%E3%81%A8%E9%9B%B2%E3%81%A8%E8%99%B9%E3%81%A8

　昭和51年と確認しましたが、宇出津小学校の5年生から6年生という時期になります。

源護 （みなもとの まもる）（常陸大掾）

演：西村晃

小督の元に通ってきた将門と出会う。そして、「しかるべき人」を通じて縁談を申し込むように諭す。将門は国香を通じて縁談を申し込んだが、小督は貞盛に嫁がせたいとの意向を漏らす。戦いの経験が無く、隆と繁が討たれた際は国香の進言に従い落ち延びる。京の検非違使で将門と裁判で対決するが、将門を罪に陥れるため公を欺いたとして叱責された。その後、将門が関東を制圧すると共に流浪の身となる。将門の死後、落雷により娘の詮子とともに死去した。

- 風と雲と虹と - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%A2%A8%E3%81%A8%E9%9B%B2%E3%81%A8%E8%99%B9%E3%81%A8

　確認したところ源護役となっていました。見たことはあるような歴史上の人物の生ですが、記憶では平将門の叔父で親戚だと思っていました。

　具体的なことは記憶にないですが、強く印象に残る西村晃の役柄と演技でした。かなり個性的な俳優で、その後も印象に残るドラマでの役柄がありましたが、顔立ちや性格は似ていないものの昭和59年に金沢市場輸送の竹沢俊寿社長と出会った頃からどこか共通したところがあると感じていた俳優でした。

　最後に姿をみたのは金沢のホテルでみた「けもの道」というNHKドラマになります。名取裕子が演じる主役のパトロンのような情夫になっていました。

- 2023年10月21日00時33分の登録： H3DB\_search\_”けもの道”\_（該当件数：0/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_003324の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch0669647-2023-10-21003324.html

- 2023年10月21日00時34分の登録： H3DB\_search\_”けものみち”\_（該当件数：48/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_003454の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch48669647-2023-10-21003454.html

- 2023年10月21日00時34分の登録： H3DB\_search\_”獣道”\_（該当件数：5/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_003424の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch5669647-2023-10-21003424.html

　「けもの道」と思っていたのですが、「けものみち」というタイトルが正しかったようです。

- （1／48／669647）：リツイート 奉納＼さらば弁護士鉄道・泥棒神社の物語（@hirono\_hideki） ／ NHK総合（@NHK\_GTV） 2022-04-09 00：29：11 ／ 2022-04-09 00：22：01

> RT @NHK\_GTV： NHK 総合 04/09 00：25 松本清張ドラマ「けものみち」（１） 📱NHKプラスで配信予定💻 #nhkgtv #けものみち https：//t.co/9YazxvoPV3

ツイートのURL： https：//twitter.com/hirono\_hideki/status/1512452504579194883 ／ https：//twitter.com/NHK\_GTV/status/1512450700273328131

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”けものみち”\_（該当件数：48/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_003454の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch48669647-2023-10-21003454.html

　昭和41年の「ゼロの焦点」の映画には他にも他にも気になる俳優がありまして、これも視聴後に、別人と確認しました。顔立ちや雰囲気が似ていたので、こちらも思い違いとなったのですが、岸部一徳と同じく、年代に違いがありそうとは考えていて、岸部一徳のそれ以上の違和感でした。

久我 美子（くが よしこ、1931年1月21日 - ）は、日本の女優。身長153cm［1］。本名：小野田 美子（おのだ はるこ）、旧姓：久我（こが）。所属芸能事務所はワタナベエンターテインメント。

- 久我美子 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B9%85%E6%88%91%E7%BE%8E%E5%AD%90

　昭和6年生まれの存命で92歳とありましたが、同じ1月生まれで自分の母親が昭和4年生まれで94歳になるのだと再確認しました。ちょっとした驚きを感じましたが、昭和50年代は心臓発作を起こすなど病弱に思えた母親が、ずいぶんと長生きしているものだと改めて思いました。

　久我美子という女優の名前は全く記憶になく、ネットに出てきた写真でも別人にしか思えなかったのですが、映画ではすぐに女性検事役の女優に似ていると感じていました。

2023年10月20日(金)5 tweetssource

10月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

検事・朝日奈耀子 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A4%9C%E4%BA%8B%E3%83%BB%E6%9C%9D%E6%97%A5%E5%A5%88%E8%80%80%E5%AD%90…

『検事・朝日奈耀子』（けんじ・あさひなようこ）は、2003年から2017年までテレビ朝日系で放送されたテレビドラマシリーズ。全19回。主演は眞野あずさ。

posted at 00：10：23

10月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

眞野あずさ - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9C%9E%E9%87%8E%E3%81%82%E3%81%9A%E3%81%95…

1957年［1］7月4日［2］ - ）は、日本の女優である。本名、真野 あづさ。

東京都生まれ［3］（神奈川県出身とも［4］）。姉は女優の真野響子［4］。俳優の柴俊夫は義兄、女優の柴本幸は姪に当たる。

posted at 00：13：16

10月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

眞野あずさ - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9C%9E%E9%87%8E%E3%81%82%E3%81%9A%E3%81%95…

おしん（1983年)

銀河テレビ小説

posted at 00：15：22

10月20日

Yuna Leo@Yucop731

「おしん」

三上博史、中村雅俊、田中美佐子、山下真司といった後々大いに活躍する俳優陣が出演しているドラマだとは知らなかった。眞野あずささんのWikipediaにも「おしん」とあるので一体いつ何の役で出ているのか気になる。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 00：16：39

10月20日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

眞野あずさの現在が壮絶過ぎてヤバい！【画像】病気も患っていた！ ｜ あっきさんのブログ https：//akki3.com/archives/4226

そんな壮絶な状況にあり、眞野あずささんの現在はパニック障害という病気になり、休業中とのことです。

posted at 00：18：27

2016年11月12日(土)1 tweetsource

11月12日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

眞野あずさが、医師免許を持つ女検事・朝日奈耀子を演じる人気シリーズ18弾!新人検事の母が、殺人容疑で送検されてきた…。その後、第二第三の事件も発生!“手の甲の湿疹”を糸口に、耀子が連続殺人の真相を暴く! http：//ow.ly/LvVH3066wCl

posted at 22：10：35

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「眞野あずさ」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E7%9C%9E%E9%87%8E%E3%81%82%E3%81%9A%E3%81%95&ao=a&param=asc

　眞野あずさ、という女優になりますが、真野響子という女優の妹ということもWikipediaのページで知っていました。

　この眞野響子という女優も昭和51年の平将門のNHKドラマの印象が強く記憶に残っていました。NHK大河ドラマで前回を視聴したと記憶にあるドラマになりますが、10回前後の他の連ドラでもかなり珍しいことです。それだけ集中していたということもあるかと思いますが、とても印象に残る俳優が何人かいます。

　主演で平将門役だった加藤剛という俳優ですが、訃報のニュースの直後に、ネットで「砂の器」という映画かドラマを視聴しました。時代背景と殺人の動機として共通していると感じたのが「ゼロの焦点」と、先ごろ注目した「人間の証明」という映画になります。

　「砂の器」の殺人の動機は、女性の立場と異なりますが、下山事件がモチーフになっていると感じました。

下山事件（しもやまじけん）は、日本が連合国の占領下にあった1949年（昭和24年）7月5日朝、国鉄総裁・下山定則が出勤途中に失踪、翌7月6日未明に轢死体で発見された事件。

事件発生直後からマスコミでは自殺説・他殺説が入り乱れ、捜査に当たった警視庁内部でも捜査一課は自殺、捜査二課は他殺で見解が対立し、それぞれ独自に捜査が行われたが、公式の捜査結果を発表することなく捜査本部は解散となり、捜査は打ち切られた。下山事件から約1ヵ月の間に国鉄に関連した三鷹事件、松川事件が相次いで発生し、三事件を合わせて「国鉄三大ミステリー事件」と呼ばれる。

1964年7月6日に殺人事件としての公訴時効が成立し、未解決事件となった。

- 下山事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%B8%8B%E5%B1%B1%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　これも松本清張の「日本の黒い霧」という本になるのですが、平成11年か平成12年の秋に、金沢刑務所の拘置所の独居房で官本を読んだという記憶があります。たぶん平成11年になると思いますが、今でも不思議に思える本との出会いでした。

- （119／175／669647）：リツイート 刑事告発・非常上告＼金沢地方検察庁御中（@hirono\_hideki） ／ ＮＨＫスペシャル公式（@nhk\_n\_sp） 2022-12-29 22：38：15 ／ 2022-12-29 22：29：00

> RT @nhk\_n\_sp： #NHKスペシャル

> #未解決事件

> File.09 #松本清張 と帝銀事件

>

> 第2部 74年目の“真相” は

> 30(金)夜9時〜［総合］で放送

>

> 足かけ6年に及ぶ取材によって、戦後長らく埋もれていた事件に関する資料、音声や映像を入手。

> 74年の時を超え…

ツイートのURL： https：//twitter.com/hirono\_hideki/status/1608457372200235013 ／ https：//twitter.com/nhk\_n\_sp/status/1608455043119734787

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”松本清張”\_（該当件数：175/データベース登録数：669,647) \_2023-10-20\_234419の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch175669647-2023-10-20234419.html

　テレビの2時間ドラマでは長年に渡り幾度も名前を見てきた松本清張という作家ですが、能登半島と関わりの深い「ゼロの焦点」の印象が強いものの比較的関心の薄い人物でした。

　作家というより探偵に近い探究心を感じて、その行動力にも多少の影響を受けたのがたまたま視聴したNHKの「松本清張と帝銀事件」という番組でした。この帝銀事件についてもネットで調べましたが、冤罪としては執着が薄く楽観的に思える冤罪被害の人物で、他の冤罪被害を訴える事件との切迫度の違いを感じました。

　「ゼロの焦点」の舞台となり、地元に大きな経済効果をもたらしたと聞くのも能登金剛で、ヤセの断崖になります。写真を調べてnoteの記事としてまとめたのですが、もう11年前のことでした。

- 2012年9月から2014年9月の能登金剛ヤセの断崖等の写真17枚 https://note.com/hirono2020kk/n/n90ca70d0ed39

　現地で写真撮影をした後になると思いますが、ネットで調べた情報で能登金剛は20キロほどの海岸線の長さがあると知りました。

　現地ではっきり見たとは思い出せなかったのが同じ能登金剛でもヤセの断崖になります。現在は輪島市となっている宇出津と同じ鳳至郡だった門前町との境の近くでした。

　前に行ったことがあるのか記憶がはっきりせず、不思議な間隔にとらわれたヤセの断崖になりますが、福浦港に近い能登金剛は、バス遠足で行ったという記憶が割合鮮明に残っていて、昭和50年代の前半になるかと思います。これは能都中学校でのバス遠足になりますが、宇出津小学校のバス遠足だと昭和40年代後半という可能性も出てきます。

　京都の親戚の車で行ったという記憶もかすかですが、別に残っています。これは旧羽咋郡富来町の住吉神社の近くの海岸線の国道の風景で強く感じて、京都の親戚と一緒に入ったような記憶がかすかに残る食堂がありました。

『検事・朝日奈耀子』（けんじ・あさひなようこ）は、2003年から2017年までテレビ朝日系で放送されたテレビドラマシリーズ。全19回。主演は眞野あずさ。

副題は『聴診器を持つ女検事』（第1作 - 第3作） → 『医師&検事〜2つの顔を持つ女！』（第4作 - ）。

第16作までは『土曜ワイド劇場』［1］で、第17・18作は『土曜プライム・土曜ワイド劇場』で、第19作は『日曜ワイド』でそれぞれ放送された。

- 検事・朝日奈耀子 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A4%9C%E4%BA%8B%E3%83%BB%E6%9C%9D%E6%97%A5%E5%A5%88%E8%80%80%E5%AD%90

　たまたま観たという記憶が残るテレビドラマですが、女性検事でかなり個性的という印象がありました。声や話し方にも個性的な特徴を感じていたのですが、それに似ていると感じたのが1回だけの電話で終わったコジマという金沢地方検察庁の女性検事になります。名前の漢字は確認しなかったと思うのですが、女性であることも確認しませんでした。

　ほとんどの場合は声で男女の違いが区別でき、声だけの電話で性別を確認したという経験もないのですが、声だけで女性検事に間違いないと思っていました。

　母親の旧姓も小島になるのですが、漢字では他に小嶋や児島が多くあるかと思います。

　気分的な要素が強かったと思うのですが、コジマという金沢地方検察庁の女性検事とは1回だけの電話で終わりました。昭和41年の「ゼロの焦点」の映画ですが、前にWikipediaのページで筋書きは読んでいたものの、記憶が薄れて、その先の展開がわからないままの視聴となりました。

　映画やドラマは作者や脚本家の想像でいかようにもなるかと思いますが、実生活での人との出会いもその後の展開に違いがあると最近になって考えるようになり、つかの間だったリアルな女性検事との出会いが、その後の分かれ目だったように思え、それが映画との重なりに思えていました。

　YouTubeでは他にも思いがけない発見や出会いがあります。たびたびネットで調べている「それでもボクはやってない」という映画ですが、縁もあるのか、有料の視聴でもネットで見つけることができずにいます。

『それでもボクはやってない』は、2007年1月20日に公開された日本映画。

周防正行による、『Shall we ダンス?』以来11年ぶりの新作映画［2］。痴漢冤罪を題材に、日本の刑事裁判に疑問を投げかける社会派作品である［3］［4］。

2007年8月には、第80回アカデミー国際長編映画賞に日本代表作品として出品された（結果は落選）。第31回日本アカデミー賞では優秀賞の1つに選出された［5］。

- それでもボクはやってない - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%9D%E3%82%8C%E3%81%A7%E3%82%82%E3%83%9C%E3%82%AF%E3%81%AF%E3%82%84%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%AA%E3%81%84

　映画に出てきた金沢駅などの蒸気機関車ですが、物心がついていたはずの昭和40年代半ばでも、実際に観たという記憶が不思議と残っておらず、ネットの情報ではその時期に蒸気機関車の運行があったとみています。

　金沢駅を経由して鉄道を利用したはずと最初に記憶にあるのが、大阪万博になります。

日本万国博覧会（にっぽんばんこくはくらんかい、英： Japan World Exposition Osaka 1970, Expo'70）は、1970年（昭和45年）3月15日から9月13日までの183日間、大阪府吹田市の千里丘陵［3］［注釈 3］で開催された国際博覧会。

- 日本万国博覧会 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%B8%87%E5%9B%BD%E5%8D%9A%E8%A6%A7%E4%BC%9A

　改めて昭和45年9月13日までの開幕と確認しましたが、昭和39年11月生まれなのでこの期間は満6歳ということになります。記憶に残る場面はごく僅かで、ほんの数枚の写真のようです。大阪万博の会場の記憶というのははっきり残っていないのですが、大阪府と兵庫県の境目の近くで、大きな川の兵庫県側に赤ちょうちんの後に居酒屋と呼ぶような店があり、その店に入った記憶がかすかに残り、それと麻疹に罹って10日から2週間ほど京都の親戚の家で養生をしていた記憶が残っています。

　体調が回復して石川県に戻るという前日には、親戚の家の近所を散策して、子供が遊ぶ北野天満宮の境内を見ていたという記憶が鮮明に残っています。

　昭和40年代の記憶を意識的に思い出すようになったのは9年ほど前に50代になってからと思えるのですが、記憶の方は年々薄れていたと思います。思い出せることの数が減ったということですが、繰り返し思い出すようになったので、その点は記憶の上塗りや強化になっているかもしれません。ただ思い出せることの限界も感じていて、記憶の喚起となる資料がありません。

　昭和41年に公開された「ゼロの焦点」の映画の撮影時期は不明ですが、これまでに見てきた相場から1年から半年前という推定はあります。先程も書いたように特に車の車種ですが、物心がつく前の5年ほどの間に、ずいぶん変わったものだという発見が映画にありました。

　社会の変化というスピードに違いはあるのかと思いますが、30年という月日の長さをあらためて考えています。これは本件告発・告訴事件の真相の隠蔽期間でもあり、潜伏期間でもあると捉えています。

　実際の事件の事実や真相を経験しているだけに、恵まれているとも考えているのですが、松本清張の知的探究心や行動力は、見習うべき点があり、この機会の新たな発見となったのは、繰り返しになりそうですが、不思議な巡り合わせを感じています。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-21 02:11:41 〈〈〈

### 旧柳田村の思い出と「人間の証明」という昭和50年代の角川映画

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-21 02:13:01 〉〉〉

- 2023年10月21日02時14分の登録： H3DB\_search\_”人間の証明”\_（該当件数：7/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_021444の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch7669647-2023-10-21021444.html

- 2023年10月21日02時15分の登録： H3DB\_search\_”角川映画”\_（該当件数：13/データベース登録数：669,647) \_2023-10-21\_021520の記録 https://kk2020-09.blogspot.com/2023/10/h3dbsearch13669647-2023-10-21021520.html

　まとめ記事のソースとなるデータベースは、TwitterAPIが使えなくなったことで、4月半ばあたりで更新が止まっています。

2023年10月16日(月)5 tweetssource

10月16日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明のテーマ 歌詞 ジョー山中 ふりがな付 - うたてん https：//utaten.com/lyric/yq15120305/…

posted at 11：08：47

10月16日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

ジョー山中 人間の証明のテーマ 歌詞&動画視聴 - 歌ネット https：//www.uta-net.com/movie/11229/

posted at 11：10：42

10月16日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明 テーマ曲　ジョー山中 - YouTube https：//www.youtube.com/watch?v=j8uklD3\_ywA&t=197s…

3,904,326 回視聴 2010/06/13

posted at 11：15：03

10月16日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明のテーマ - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E%E3%81%AE%E3%83%86%E3%83%BC%E3%83%9E…

「人間の証明のテーマ」（にんげんのしょうめいのテーマ）は、ジョー山中の歌唱による、1977年公開の角川映画第2作『人間の証明』のテーマ曲。1977年8月10日にリリースされた。

posted at 11：19：29

10月16日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

映画『人間の証明』ネタバレあらすじ結末と感想｜映画ウォッチ https：//eiga-watch.com/proof-of-the-man/…

posted at 14：12：48

2023年10月13日(金)3 tweetssource

10月13日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

『人間の証明』劇場予告編 - YouTube https：//www.youtube.com/watch?v=rL2sMkXqQv4…

69,375 回視聴 2021/04/17

人間の証明

公開日：1977/10/08

posted at 15：31：28

10月13日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E…

1975年に『野性時代』（角川書店）で連載された。第3回角川小説賞受賞作品［1］。単行本・各社文庫本計で770万部以上［2］のベストセラーとなっている。佐藤純彌監督で映画化（1977年公開）。1991年に井出智香恵が漫画化［3］、2004年に岸田敬が漫画化［4］。

posted at 15：35：59

10月13日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E…

森村は西條八十の詩「ぼくの帽子」の一節に着想を得て執筆を始めた［6

当初の読者の反応は低調だったが、角川が映画化を発表してから加速的に人気が出た［5

当時の新聞広告には、「読んでから見るか。見てから読むか。」と映画と本の広告がなされた

posted at 15：37：13

2023年09月07日(木)2 tweetssource

9月7日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

北公次 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%97%E5%85%AC%E6%AC%A1…

第1作目に出演した元ジャニーズのあおい輝彦に引き続き、石坂浩二主演の映画版金田一耕助シリーズ第2作「悪魔の手毬唄」（1977年）に出演、連続ドラマ版「人間の証明」（1978年、TBS）にレギュラー出演など、北を大人の役者へ転身させようとする当時の

posted at 18：53：42

9月7日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

北公次 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8C%97%E5%85%AC%E6%AC%A1…

これも「悪魔の手毬唄」や「人間の証明」と同じく、ベテランに混じって四、五番手の役どころであった。1970年代後半になるとニューミュージックに人気が集まり男性アイドル冬の時代に突入、フォーリーブスの人気も下降しジャニーズ事務所も低迷期に陥り、

posted at 18：55：41

2023年07月30日(日)3 tweetssource

7月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E…

posted at 19：13：58

7月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

人間の証明 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E…

森村の代表作「棟居刑事シリーズ」の主人公・棟居弘一良の初登場作品。新刊雑誌への連載を前提に角川春樹から依頼されて執筆した作品である。角川春樹から「あなたにとって作家の証明となる作品を」と言われたのが題名の由来だった。

posted at 19：15：42

7月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

(3) 『人間の証明』劇場予告編 - YouTube https：//www.youtube.com/watch?v=rL2sMkXqQv4…

posted at 19：18：56

2023年07月24日(月)4 tweetssource

7月24日

朝日新聞(asahi shimbun）@asahi

作家の森村誠一さん死去、90歳　「人間の証明」「悪魔の飽食」 http：//www.asahi.com/articles/ASR7S52PXR7SUCVL029.html?ref=tw\_asahi…

ベストセラーとなった「人間の証明」など、社会派ミステリーで知られる作家の森村誠一（もりむら・せいいち）さんが24日、肺炎のため東京都内の病院で死去した。90歳だった。葬儀は家族で営む。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 17：07：39

7月24日

朝日新聞デジタル@asahicom

作家の森村誠一さん死去、90歳　「人間の証明」「悪魔の飽食」

https：//www.asahi.com/articles/ASR7S52PXR7SUCVL029.html…

青山学院大を卒業後、ホテル勤務を経て作家活動へ。21年には、老人性うつ病になった自身の体験をつづる「老いる意味」を刊行、最後のベストセラーとなりました。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 17：07：59

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「人間の証明」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E&ao=a&param=asc

『人間の証明』（にんげんのしょうめい）は、森村誠一の長編推理小説、またそれを原作とした映画、テレビドラマ。1975年に『野性時代』（角川書店）で連載された。第3回角川小説賞受賞作品［1］。単行本・各社文庫本計で770万部以上［2］のベストセラーとなっている。佐藤純彌監督で映画化（1977年公開）。1991年に井出智香恵が漫画化［3］、2004年に岸田敬が漫画化［4］。

森村の代表作「棟居刑事シリーズ」の主人公・棟居弘一良の初登場作品。森村は代表作と見なされる本作について「代表作とは読者が決めるものであるが、自分にとって相当に重要な作品である」と語っている［要出典］。

成立［編集］

『人間の証明』は角川春樹が『野性時代』創刊に合わせて連載を依頼した（実際には創刊号には遅れて連載開始した）［5］。角川は森村に「作家の証明書になるような作品を書いてもらいたい」と依頼したという［6］。森村は西條八十の詩「ぼくの帽子」の一節に着想を得て執筆を始めた［6］。

当初の読者の反応は低調だったが、角川が映画化を発表してから加速的に人気が出た［5］。

当時の新聞広告には、「読んでから見るか。見てから読むか。」と映画と本の広告がなされた。

- 人間の証明 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E4%BA%BA%E9%96%93%E3%81%AE%E8%A8%BC%E6%98%8E

　この角川映画ですが、同じ昭和50年代でも後半という印象が強く、「人間の証明」の公開が昭和52年と知り、かなり記憶との食い違いを強く感じました。  
  
　昭和52年でも映画の公開日が10月8日となっています。能都中学校の1年生になりますが、所属していた相撲部で9月に旧羽咋郡富来町の富来中学校での新人戦があり、民宿に一泊しています。

　その前にも経験があるはずですが、自宅以外の宿泊で鮮明な最初の記憶となっているのが、この富来町の宿泊で、ドラマか映画の一場面のような記憶となっています。民宿になっていたと思いますが、歴史を感じる部屋で風格が感じられ、ドラマや映画に出てくる遊郭のようでした。

　何年前になるのか思い出せないですが、西海祭りの見物に行ったとき、時間調整で立ち寄った場所が、神社の賛同のような場所で、宿泊した民宿の記憶と重なりがありました。大きな町ではないので、違っている可能性は低いと思います。

- 2016年の富来の西海祭り・写真25枚｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/nd182f8338b6c

　写真をピックアップしてnoteの記事を作成しました。2016-08-14\_19.02.42-1＿富来の西海祭り.jpgという写真が、民宿があったと思われる場所です。少し前の写真は神社で、建部神社と確認しましたが、記憶になかった名称の神社になります。

御祭神

日本武尊

鎮座地

羽咋郡志賀町富来地頭町8‐142甲

氏子区域

志賀町

富来地頭町

由緒

往昔、村の長に一女がいて、その神託により奉斎され、白鳥が神霊であったことから古くは鳥の宮と称され、富来の町名は鳥の宮を鳥来と呼び、後、与来に作り、今、富来という。これ本社の所伝から生じたものである。境内に金刀毘羅社がある。明治39年神饌幣帛料供進神社に指定される。

- 建部神社（羽咋郡志賀町富来地頭町8‐142甲） - 石川県神社庁 https://www.ishikawa-jinjacho.or.jp/shrine/j1177/

- 建部神社 - Google マップ https://www.google.co.jp/maps/search/%E5%BB%BA%E9%83%A8%E7%A5%9E%E7%A4%BE/@37.1383276,136.7313126,278a,35y,3.1t/data=!3m1!1e3?entry=ttu

- 富来町福浦の町並 http://www.kyoshu-komichi.com/notofukuura.html

　建部神社の参道のようになっている地頭という地名ですが、遊郭の歴史は確認できず、遊郭の歴史があるように出てのが福浦港で、同じ能登金剛でも景勝地が巌門だったと思い出しました。バス遠足で行った記憶のある場所です。

　この福浦港も昔、訪れたことのある場所に思えたのですが、はっきりした記憶はなく、巌門よりは金沢市寄りになるので、バス遠足の帰路に通過したとは思えない場所です。

　乗用車ではなくバスから眺めていたと記憶のある海沿いの風景ですが、前にGoogleマップやストリートビューで調べたところ、それらしいのは福浦港の周辺の風景だけで、その風景はテレビドラマや映画が2回ほど見た記憶があり、その一つが「ゼロの焦点」だと思っていましたが、昭和41年の映画にはありませんでした。

　ネットで調べた情報にもありましたが、映画「人間の証明」は、テレビCMとしても大々的な宣伝があったようです。映画自体は見た記憶がなかったのですが、母さんと麦わら帽子の思い出のナレーションは、繰り返し耳にした記憶があります。

　そのストーリーと重なりを感じていたのが、たぶん昭和40年代後半に母親と行った柳田温泉になります。柳田温泉という名称はなく、柳田村にある温泉という感じでしたが、テレビでみる湯治場のような雰囲気がありました。

　辺田の浜に住んでいた頃に間違いはないと思うのですが、昭和50年の4月の初めまで住んでいたので、昭和50年の初めという可能性は捨てきれないのですが、雪の降るような寒い時期ではなかったと記憶にあるので、やはり昭和40年代後半の可能性が高いと思います。

　その記憶では川沿いに浴場があり、宴会場のような広い部屋があって、人が多く賑わっていたという情景があります。

　現在の柳田温泉は、離れた高台で小さい山の頂上のような場所にあり、昭和の終わり頃にできたという記憶で、話題になっていたのですが、まったく関心を持つことがなく、誰かの付き合いで最初に行ったのもできたと聞いてから数年後だったように思います。

　自発的に柳田温泉に行くようになったのは2009年以降だと思いますが、それまでにほんの数回しか行ったことがなく、はっきりと憶えているのは1998年になる平成10年で、7月の宇出津あばれ祭りが終わったときで、金沢に帰る前に立ち寄ったという記憶になっています。

　そもそも温泉自体、無関心で興味がなく、長距離トラック運転手の仕事では、別府温泉や嬉野温泉という有名な温泉地にも行っているのですが、温泉に入ろうとは考えたことがなく、銭湯のお湯とまったく同じように考えていました。温泉の効用の話は見聞きしていましたが、詐欺商法に対するのような猜疑心が勝っていたとも振り返っています。

　旧柳田村の平地で川に近かったという記憶はあったのですが、昭和40年代の入浴施設の場所が気になって、調べ物の相談をした図書館の人のアドバイスもあって、旧柳田村にある能都町役場の分所に電話を掛けて尋ねたことがあるのですが、怪訝な対応をされながら、それらしい場所は笹ゆり荘以外にはないように言われました。

　新しくできた柳田温泉もめったに行く場所ではなかったのですが、高台に登る坂の手前に笹ゆり荘の建物があったものの、いつの間にできたのかわからず、けっこう古い建物とは思いながら昭和40年代の建物には思えず、建て替えがあったのか不明のままです。

　この旧柳田村は歴史的資料が多いのですが、この柳田温泉については、不思議なほど記録が乏しく、求めている情報が見つけられないという歯がゆさもあったのですが、記録や資料の作成に対するこだわりという点ではプラスに働いてきたような思いもあります。

　浴場は女湯に入ったのか男湯に入ったのか記憶にないのですが、昭和40年代後半の柳田村の情報誌では、その年齢制限が記事になっていて、その記事を読んだのと同じ頃に、宇出津の銭湯で新たな年齢制限のちらしが張ってありました。

　小学生4年の頃まで、宇出津の銭湯では、母親と女湯に入っていたという記憶があり、辺田の浜に住んでいた頃はずっとそうだったという記憶にもなっています。4月の初めで春休みだったはずですが、宇出津の小棚木に引っ越しをした昭和50年に5年生に進級しています。

　長い間、引っ越ししたのは小学校4年生のときと思い込んでいたのですが、ネットで昭和50年と確認できたのは、辺田の浜の酒樽祭りの再開という記事を見たことになります。例年4月2日と決まっているようですが、お祭りの開催と聞いていた日に、お祭りを見ないで宇出津の小棚木の家に向かったという記憶があり、それで当時の状況をよく憶えているのです。

　宇出津町野線という県道になっていますが、旧柳田村の中心を通る道路で、川の橋を渡った先が短い上り坂になっていて、その中ほどに食料品店があったという記憶で、そこでイライラしながら帰りのバスを待っていたという記憶なのですが、輪島市の町野に向かって左手になるので、宇出津に帰るバス停としては道路の反対側になり、その反対側は歩道も狭くバス停はなかったと思います。

　一つ宇出津側で現在も笹川というバス停があるのですが、そのバス停はテレビの時代劇に出てくる峠のボロ小屋のようなバス停で、そこでもイライラしながら時間を潰していた記憶があるのですが、母親と一緒にいたという記憶はありません。

　県道沿いでカーブになっている旧柳田村の中心部の手前には、柳田小学校があるのですが、3，4年ほど前までずっと柳田中学校の建物と勘違いしていました。実際の柳田中学校の建物は高台で校舎裏のグランドが柳田温泉に登る坂道と接しています。

　富来中学校での9月の新人戦とどちらが先であったのか憶えていないですが、同じ中学校の相撲大会は、旧校舎の柳田中学校でもあり、それもかすかな記憶として残るのですが、平地で、はっきりした場所はわかりませんが、現在の笹ゆり荘の近くで、10月13日に初めて気がついたようにも思った野球場の辺りに思えます。

- 能登町立柳田中学校 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%83%BD%E7%99%BB%E7%94%BA%E7%AB%8B%E6%9F%B3%E7%94%B0%E4%B8%AD%E5%AD%A6%E6%A0%A1

　乏しい情報で、旧校舎からの移転の時期も確認できませんでした。

学校沿革

昭和２２年　４月　柳田小学校に柳田中学校を開設

　　　　　　　　　　　上町小学校に上町中学校を開設

　　　　　　　　　　　当目小学校に当目中学校を開設

昭和２７年　１月　三中学校を統合し、柳田中学校となる

　　　　　　　　　　　新校舎落成

昭和４３年　１月　学校給食施設落成、給食開始

昭和５３年１２月　新校舎（現校舎）落成・入校

昭和５４年　３月　立志の像設置

昭和５４・５５年　文部省指定「生徒指導」

- 学校概要 - 能登町立柳田中学校 https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/yanagj/%E5%AD%A6%E6%A0%A1%E6%A6%82%E8%A6%81

　昭和53年12月に新校舎への移転があったらしいと確認しましたが、相撲大会で旧校舎に行った翌年になりそうです。

- 柳田中学校 柳田村 - Google 検索 [https://www.google.co.jp/search?q=%E6%9F%B3%E7%94%B0%E4%B8%AD%E5%AD%A6%E6%A0%A1+%E6%9F%B3%E7%94%B0%E6%9D%91&source=lmns&bih=1150&biw=1510&hl=ja&sa=X&ved=2ahUKEwjS9sLuq4WCAxVGklYBHYc8BBEQ\_AUoAHoECAEQAA#ip=1](https://www.google.co.jp/search?q=柳田中学校+柳田村&source=lmns&bih=1150&biw=1510&hl=ja&sa=X&ved=2ahUKEwjS9sLuq4WCAxVGklYBHYc8BBEQ_AUoAHoECAEQAA" \l "ip=1)

　図書館で昭和50年代初めの柳田村の住宅地図を見つけることができれば、場所の確認ができそうですが、ネットの検索では手がかりを見つけることもできませんでした。

　映画「人間の証明」もフルで視聴できる動画をネットで見つけることができなかったのですが、テキストでの詳しいあらすじはいくつか読むことができました。映画とテレビドラマでは結末が異なるという情報もありましたが、母親が築き上げた立場の保身のために訪ねてきた黒人の息子を殺害したということは同じでした。

　辺田の浜に住んでいる頃になりますが、現在も同じ場所にある谷内自動車工場の向かいに、アイスと少しのお菓子が売っているような、たぶんタバコ屋があって、母親はよくそこで立ち話をしていましたが、再婚はしない子供のためにと笑顔で明るくきっぱりと話していたのが印象的な記憶となっています。

　その母親と辺田の浜の家に最後に行ったのは平成9年で、家財の廃棄処分でした。谷内自動車の子会社で2トントラックのレンタルをした記憶もありますが、廃棄する家財をどこに運んだのかは記憶にありません。トラックの助手席に母親を同乗させていたという記憶もないのですが、一緒にいたことははっきり記憶にあります。

　父親が残した家屋敷の売却処分でしたが、500万円ほどで売れて、それでパソコンを買うことができました。

　再審請求のためのパソコンでした。最初は10万円ほどのワープロ専用機で京都の親戚から借りたというお金で購入しましたが、平成9年の1月18日に福井刑務所を満期出所したあとのことで、その年の4月の初めには定価で58万円、実売価格で43万円というノートパソコンを金沢市若宮のパソコンの館という店で購入しました。

　年中行事のようになっていた再審請求は平成15年まで続けていましたが、まともに相手にされることはなく、具体的な話は一切聞かれることがなく、棄却の決定書が届いていました。

　振り返ると弁護士神話に思えるのですが、母親の人生もずたずたのボロボロになり、統合失調症と診断された数年後、2009年8月31日の朝には、脳内出血を起こし、珠洲市総合病院に緊急搬送されましたが、そのまま半身不随の寝たきりとなり、現在も寝たきりのまま旧柳田村上町の病院に入院しています。

　10月23日に面会の予定となっていたのですが、2，3日前に今月中の面会はできなくなったと病院から電話連絡があり、日付が変わっているので昨日の10月20日になりますが、再度電話連絡があって、湿疹のため面会ができなくなったという説明がありました。

　今年は2023年なので2009年から数えると14年間も半身不随で寝たきりの状態が続いていることになります。

　法クラとも呼ばれる分類のネットで特にX（旧Twitter）の利用が多い弁護士は、成仏理論という理屈で、不遇や不満を長年に渡りかこつばかりです。

　弁護士に狂わされた母親の人生の壮絶さを、その責任の重さとして歴史に刻む必要があると私は考えております。裁判官も巻き添えかもしれないですが、一律、無期懲役という刑事処分が相応しくあると思料します。これは殺人未遂事件の直接の関与者より重い刑罰であっても然るべきという考えが根底にあります。

　「人間の証明」というテーマに通じるものを感じますが、人権の担い手で、人の人生を左右する立場であるだけに、国民の信頼を裏切る非違行為に対しては、その制裁も凄まじく苛烈なものが必要であり、ペンペン草も生えないような焼け野原からの再出発が、同業者や法曹としての馴れ合いを優先し、これまで無視を貫いた弁護士業界には、人間社会に対する同様の悪事には加担しない、最大限の注意を払うという証明としての安全安心な社会生活に資する礎としなければなりません。

　これは弁護士が社会に与える悪影響の毒性の除去でもありますが、法曹という地位の優位性、武器となりうる法律知識、守秘義務という都合の良い言い逃れ、弁護士自治に裏打ちされた社会的影響力の悪性利用を封じ込めるための社会防衛になります。

　マスコミが報じず、あるいは調べもせずに放置してきた問題で、その土台にあぐらをかき、警察や検察の問題性のみを撒き散らし、すり込んできたという弁護士鉄道の歴史的歩みが、この先にある問題解決の大前提に居座っていると考えます。宗教的な意味合いで弁護士大仏に対する信仰心が、いざというときの頼りで、心の支えになっている人があるいは多いのかもしれません。

　弁護士に対する信仰や信頼のかけらなど存在しないということを、自分より母親の人生を通じて思い知らされました。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-21 05:36:22 〈〈〈

### 10月21日の夜、ブロックされていたホリエモンこと堀江貴文氏のX（旧Twitter）アカウントを発見

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/22 11:27:24 ≫≫≫

- 大西洋一弁護士の引用X（旧Twitter）ポストで、ずいぶん久しぶりに見たホリエモンこと堀江貴文のXポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/neac2bc6db6c2>

　関連したX（旧Twitter）ポストとスクリーンショットの画像を上記のnote記事としてまとめました。

　大西洋一弁護士の引用ポストということは記憶にあったのですが、えきなんロー@ekinan\_lawyerのタイムラインというのは忘れていました。ジャーナリストの江川紹子氏のX（旧Twitter）ポストの返信として見たような記憶にもなっていたのですが、ホリエモンこと堀江貴文氏にポストに対するジャーナリストの江川紹子氏の返信ポストはあったものの、ホリエモンこと堀江貴文氏からの返信は見当たりませんでした。

　ホタテの刑務作業に関するジャーナリストの江川紹子氏のX（旧Twitter）ポストは、その前に読んでいましたが、今朝になってホリエモンこと堀江貴文氏のポストにあるリンクを開いたところニュースサイトの記事になっていて少し驚きました。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

大西洋一弁護士の引用X（旧Twitter）ポストで、ずいぶん久しぶりに見たホリエモンこと堀江貴文のXポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中

@s\_hirono

#note

午前10:55 · 2023年10月22日

·

4

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715909788532695372>

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

Microsoft PowerPoint - 02総論 [https://moj.go.jp/content/000112127.pdf…](https://t.co/wpUXFqBJcu) 受刑者就労支援体制等の充実 法務省 [https://moj.go.jp](https://t.co/8WpegpJatm) › content また，一般の職業訓練施設と連携するなどして，職業訓練を含めた刑務作業の質の向上. を図る。さらに，刑務所，保護観察所等と公共職業安定所とが連携し，担当者制に

[午前11:03 · 2023年10月22日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715911700363554870)

·

**5**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715911700363554870>

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

職業訓練 (受刑者等の作業) - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%81%B7%E6%A5%AD%E8%A8%93%E7%B7%B4\_(%E5%8F%97%E5%88%91%E8%80%85%E7%AD%89%E3%81%AE%E4%BD%9C%E6%A5%AD)…](https://t.co/uSw4psHobe) 懲役受刑者に対して、職業に関する免許や資格を取得させたり、職業に必要な知識や技能を習得させることを目的とする訓練である。刑事施設の長が懲役受刑者ごとに指定する作業の一つ[1]である。

[ja.wikipedia.org](https://t.co/uSw4psHobe)

[職業訓練 (受刑者等の作業) - Wikipedia](https://t.co/uSw4psHobe)

[午前11:04 · 2023年10月22日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715911888905838968)

·

**4**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715911888905838968>

　ジャーナリストの江川紹子氏のポストを読んで不思議に思い調べて確認したのが刑務所での職業訓練ですが、平成6年当時と同じように存在するようです。

　2年ほど前になるのかジャーナリストの江川紹子氏が女子刑務所を見学したときの感想を記事にしていました。クレプトマニアや拒食症の話が出てきたと記憶にあります。

　堀江氏のX（旧Twitter）ポストですが、12時04分の時点で返信ポストの数が397になっています。昨夜はそれほど多いと思わなかった表示件数も286.7万件となっています。かなりの数の返信ポストに目を通しましたが、1つだけの様々な条件を満たさないと職業訓練を受けられない、という趣旨のものがありましたが、職業訓練という言葉は他にも出てくるものの刑務所で職業訓練に応募することが出来、資格も取れるということを知っている人は見当たりませんでした。

　自分自身、福井刑務所で情報処理の職業訓練に応募したことがありましたが、理髪なら山口刑務所という話もよく聞いていました。全国のいくつかの刑務所で職業訓練の募集があり、30歳を超えていたと思いますが、函館少年刑務所の職業訓練に行った受刑者も同じ工場の同じ班にいました。

　富山刑務所だったように思いますが、神輿を作る職人の受刑者がいると聞いたようにも思います。新聞の記事で読んだような記憶ですが、ジャーナリストの江川紹子氏の場合は、ホタテの殻むきという作業を受刑者にさせることにより強いこだわりがあるのかもしれません。あるいは蟹工船のイメージがベースにあるのかもしれません。最近は見かけなくなった蟹工船ですが、知っている人は多いと思います。

- オーダーメイド | ＣＡＰＩＣ　～キャピック　心をこめた　手づくりの逸品～ <https://www.e-capic.jp/custommade/>

　ページタイトルには含まれていないようですが、販売と思われる価格がついた神輿の一覧の上に「富山刑務所製　神輿・山車・社」という見出しがあります。

8つの写真があって、いずれも「（富山）」とありますが、一番高い値段で、425百万円となっています。

　富山刑務所で思い出すのは、高倉健が刑務官役で出演した映画です。テレビでみたのかネットでみたのか記憶にないですが、10年ほど前になるかと思います。

健さんが涙した。高倉健（８１）が２６日、公開中の主演映画「あなたへ」（降旗康男監督）の撮影地になった富山刑務所を訪問した。受刑者３５０人が集まった講堂に姿を見せた高倉は「昨日、眠れなくて作った」という原稿を手にスピーチした。映画は、亡き妻の散骨をするために妻の故郷まで旅する男の姿を描いた。「人を思うことの大切さ、そして思うということは切なさにもつながると思います」。その言葉を聞いて涙する受刑者の姿を見て、時折言葉を詰まらせた。絞り出すように声を震わせながら続けた。「みなさんが１日も早く、あなたにとって大切な人のところへ帰ってあげてください。心から祈ります。どうぞ、お元気で１日も早く出所されてください」。３分ほどのあいさつを終えて、受刑者たちの拍手を浴びながら降壇しようとした高倉は感極まったのか、左手で２度、３度と目に光るものをぬぐった。

- 健さん涙…受刑者350人の前でスピーチ - シネマニュース ： nikkansports.com https://www.nikkansports.com/entertainment/news/p-et-tp1-20120827-1007039.html

　他に印象に残る俳優がいたのですが、共演となっている田中裕子のことは記憶にありませんでした。亡くなった妻の散骨とありましたが、妻の役の可能性が高そうです。特に印象的だったのは、その散骨に訪れた、たぶん北九州市の漁港の町でした。

『あなたへ』は、2012年8月25日に公開された日本映画。降旗康男監督、高倉健主演。公開直後の10月2日に死去した大滝秀治と2014年11月10日午前3時49分に死去した高倉健の遺作となった。また、この映画の脚本を基に森沢明夫による小説が書かれた。

- あなたへ (映画) - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%82%E3%81%AA%E3%81%9F%E3%81%B8\_(%E6%98%A0%E7%94%BB)](https://ja.wikipedia.org/wiki/あなたへ_(映画))

- あなたへ(邦画 / 2012)の動画視聴 | U-NEXT 31日間無料トライアル [https://video.unext.jp/freeword?query=%E3%81%82%E3%81%AA%E3%81%9F%E3%81%B8&td=SID0012761](https://video.unext.jp/freeword?query=あなたへ&td=SID0012761)

　時刻は13時37分です。視聴している映画は車を長崎に向けて出発し、街並みから富山連峰の白雪が見えたところで一時停止しました。

倉島英二 - 高倉健

嘱託の指導技官（法務技官　作業専門官）。妻に先立たれた過去を持つ［6］。

思うところあり、受刑者達に神輿作りの作業を教え、その腕で改造したミニバンで長崎へ向かう。

倉島洋子 - 田中裕子

英二の妻。

童謡歌手・井手洋子として刑務所慰問をしていた時の縁で英二と知り合う。宮沢賢治の「星めぐりの歌」を歌う。

- あなたへ (映画) - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%82%E3%81%AA%E3%81%9F%E3%81%B8\_(%E6%98%A0%E7%94%BB)](https://ja.wikipedia.org/wiki/あなたへ_(映画))

　「星めぐりの歌」を刑務所の慰問で歌う田中裕子の場面もまったく記憶になかったのですが、内縁の夫が富山刑務所に服役していたことも木工の刑務作業をしていた倒れ担架で運ばれた場面も独居房の遺品の場面も不思議なほどまったく記憶にありませんでした。長崎に向けて出発した辺りの場面はなんとなく記憶にあります。

　福井刑務所では富山刑務所の拘置所から来たという受刑者が多かったので、刑務所が富山空港の近くにあると聞いていましたが、富山空港は北陸自動車道の富山インターに近く、夜に高速道路上から航空機の離発着が見えることもあったと記憶にあります。他に似たような場所は記憶にないですが、管制塔の灯りなどが夜空の星めぐりのように見えていたような気がします。

　この映画の「あなたへ」というタイトルも不思議に思うほど記憶になかったのですが、2012年8月25日公開とWikipediaのページにあります。この「星めぐりの歌」という曲は、連続テレビ小説「あまちゃん」で初めて聴いたとも思えるのですが、別に亡くなった蟹江敬三という俳優の場面が強く印象に残り、同じ宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」ということで、「さらば弁護士鉄道」のモチーフの1つにもなっています。

2013年09月19日(木)3 tweetssource

9月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

星めぐりの歌,singer TaRO IZANAGHI,　JpanaeseTraditional　SONG　KejnjiMiyazawa - YouTube http：//ow.ly/p0pf1

posted at 13：17：23

9月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

星めぐりの歌 - YouTube http：//ow.ly/p0pkS

posted at 13：19：32

9月19日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

「星めぐりのうた」作詞・作曲　宮沢賢治　歌：sinon - YouTube http：//ow.ly/p0qa4 あまちゃんで何度か流れていて、聴いたことがあるような、ないような気がしていて、気になり調べたのですが、宮沢賢治が作曲までしていたとは意外でした。

posted at 13：38：24

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「星めぐり」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E6%98%9F%E3%82%81%E3%81%90%E3%82%8A&ao=a&order=allasc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=星めぐり&ao=a&order=allasc)

　同じくTwilogで調べましたが、2013年8月18日にテレビの日曜洋画劇場で視聴していたようです。なぜか昼の午後に視聴していたような記憶となっていました。刑務所での慰問演芸は実体験があるので、印象的に記憶に残っていても良さそうですが、女優、田中裕子には、かなり印象的なテレビドラマの場面があって、Motherというドラマですが、遊園地の場面が特に印象に残っています。

2010年04月30日(金)2 tweetssource

4月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

スレッドが更新していた。【水曜よる10時】　Mother part7　【松雪 泰子】

http：//yutori.2ch.net/test/read.cgi/tvd/1272580109/…

posted at 14：37：23

4月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

今日よかったこと。日テレのドラマMotherの視聴率が１２．８でアップしたこと。お気に入りです。何年も連ドラなんかほとんど観たことなかったのですが、完全に引き込まれています。

posted at 23：34：02

2010年05月04日(火)1 tweetsource

5月4日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

YouTube - 倉科カナ　ドラマ「Mother」第1話　あなたを誘拐していいかな？ http：//goo.gl/o0Qr 今はまっているドラマです。この動画はだいぶんカットされているみたいです。終わりの方の「北斗星」の場面が、生まれてからみてきたなかでも、一番好きです。

posted at 17：54：43

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「Mother」の検索結果 - Twilog <https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=Mother&ao=a&param=allasc>

　放送の時期が思い出せずにいましたが、2010年4月30日のツイートにドラマのことが出てきました。4月2日からTwitterを始めたことになっているので、Twitterを始めた頃にドラマの放送が始まっていたようです。自分の記憶というか最初の認識では4月1日になるのですが、あるいは当時のTwitterの仕様で、アメリカ時間の4月2日になっていた可能性があるように考えてきました。

　Googleの「Mother　ドラマ」という検索の候補に「ハイエナ」という単語が見えて、すっかり忘れていたことに気がついたのですが、明日の月曜日23日からの放送だったように思い出しました。今うちにたぶん一杯になっている記録装置の整理をして録画予約を入れておこうと思います。

　テレビをつけたら北九州の成人式の場面が出てきました。ド派手で有名な成人式ですが、これほどとは思っていませんでした。昭和の時代の歴史遺産のように思えますが、リーゼントヘアーも実際には長く見かけたことがありません。元になるのかリーゼント刑事というのは割と最近、ネットで動画をみています。

　リーゼント刑事が出てくる動画の事件のことが思い出せなかったのですが、大分県別府市の事件でした。動画の視聴と数日前後して、殺人事件の刑事告訴があり、図書館の新聞にも記事があったように記憶しています。

大分県別府市で大学生2人が死傷したひき逃げ事件は発生からまもなく1年に。リーゼント刑事こと犯罪評論家の秋山博康さんが22日現場周辺を訪れ、情報提供を呼びかけました。

この事件はひき逃げの疑いで公開手配されている日出町の会社員八田與一容疑者（26）が去年6月、別府市野口原の県道で赤信号で停止していた原付バイクとオートバイに軽乗用車で追突、大学生2人を死傷させ、そのまま逃走した疑いが持たれています。

- 「皆さんの力を貸してください」遺族の訴え リーゼント刑事も情報提供呼びかけ 大学生ひき逃げ事件 大分　 | TBS NEWS DIG (1ページ) <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/498783?display=1>

　八田與一という名前は、平成の初め頃には知っていた記憶ですが、金沢出身の人物で台湾に大きなダムを建設したという話でした。同姓同名になる被疑者ですが、ネットで最後の方に見た情報で、石川県の出身と見ました。公開手配の情報として石川県でも中能登町と特定されている情報もあったように思います。

- ドラマ8「ハイエナ」 | テレビ東京・ＢＳテレ東 7ch(公式) <https://www.tv-tokyo.co.jp/hyena/>

　録画の番組表で見つからず、石川県では放送がないのかと思ったのですが、金曜日の放送でした。10月27日金曜日の20時からハイエナ第2話となっていましたが、テレビ東京1という放送局で、東京の番組表を表示していたことに気がつき、石川県に切り替えると放送が見当たりませんでした。

松雪泰子の連続ドラマ出演は3年ぶりで主演は約12年ぶり。田中裕子は民放の連続ドラマ出演は24年ぶり。本作直前まで放送されていたNHK朝ドラ『ウェルかめ』主演の倉科カナは民放プライムタイム連続ドラマは初出演。尾野真千子は民放地上波の連続ドラマではレギュラー初出演｡

尾野真千子は、本作の翌年に主演のNHK朝ドラ『カーネーション』にて本作では恋人役であった綾野剛と不倫相手役で再共演。芦田愛菜とは映画『のぼうの城』や2014年スペシャルドラマ『はなちゃんのみそ汁』にて母子役で再共演｡

- Mother (テレビドラマ) - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/Mother\_(%E3%83%86%E3%83%AC%E3%83%93%E3%83%89%E3%83%A9%E3%83%9E)](https://ja.wikipedia.org/wiki/Mother_(テレビドラマ))

　綾野剛と尾野真千子の出演は、2年ほどか前に気がついて驚いたのですが、16時台の再放送で少しだけみたNHK朝ドラ「カーネーション」の明るい役柄とは別人格と思えるような違いを感じていました。綾野剛のMotherでの役柄も異様なものでしたがどんな人物が演技をしていたのか記憶になく、会津藩のNHK大河ドラマでの松平容保が、強く印象に残っています。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

あなたへ(邦画 / 2012)の動画視聴 | U-NEXT 31日間無料トライアル https://video.unext.jp/freeword?query=%E3%81%82%E3%81%AA%E3%81%9F%E3%81%B8&td=SID0012761

視聴終了

午後8:19 · 2023年10月22日

·

3

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1716051709141897727>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/23 11:16:29 ≪≪≪

### ホリエモンこと堀江貴文氏にブロックされた原因をTwilogで調べた意外な結果

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/23 13:58:59 ≫≫≫

2022年08月30日(火)264 tweetssource

8月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

./014\_甲号証（二）　平成04年04月02日付　供述調書　安藤紀世　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　16頁-01.jpg

タグ： #非常上告 #証拠資料 #刑事告発

ひろゆき@hirox246 堀江貴文@takapon\_jp ヒカキン@hikakin https：//pic.twitter.com/S17z9PXpQS

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「@takapon\_jp」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%40takapon\_jp&ao=a&param=asc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=@takapon_jp&ao=a&param=asc)

　数を数えていませんが、8月30日からその前の2，3日の間に集中して沢山のツイートがありました。当時はまだ現在のポストにはなっていなかったように思います。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 13:19:10 ≪≪≪

### ジャニーズ事務所の性加害問題に対するホリエモンこと堀江貴文氏のYouTubeを視聴

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/26 13:21:48 ≫≫≫

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年10月22日 - Twilog <https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/date-231022/asc>

ジャニーズ事務所の問題と動かない検察の闇について解説します - YouTube [https://youtube.com/watch?v=4xSJ1pcsc1Q…](https://t.co/3IfuJCuSwW) 1,129,139 回視聴 2023/05/15



youtube.com

ジャニーズ事務所の問題と動かない検察の闇について解説します

YouTubeにはない情報も盛り沢山！ホリエモン公式メルマガ配信中登録はこちら→ https://zeroichi.media/with/1242ホリエモバイルお申込みはこちら（＊発売記念キャンペーン中！）https://horiemobile.jp/堀江によるオンラインサロン、HIU（堀江貴文イノベーション大学...

[午前9:14 · 2023年10月22日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715884345133805885)

·

**9**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715884345133805885>

- ジャニーズ事務所の問題と動かない検察の闇について解説します - YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=4xSJ1pcsc1Q>

　「1,129,266 回視聴 2023/05/15」となっています。5月というのはまだジャニーズ事務所の問題がそれほど大きくはなっておらず、情報を見かける機会が少なかったように思われます。

　確認のためTwilogで調べたところ4月30日かあ始まり同じ5月15日にも関連したツイートがありました。

2023年04月30日(日)1 tweetsource

4月30日

弁護士 髙橋裕樹（アトム市川船橋法律事務所代表）@ichifuna\_law

【裁判所が認めたジャニーズ児童虐待】

ジャニー喜多川氏性加害を告発した週刊文春との熾烈な裁判

「ガーシーch」岡本カウアン氏・ＢＢＣの告発により日本最大の芸能事務所が負う法的責任を弁護士解説

https：//youtu.be/QJn4jsNOZz8

#ジャニーズ　#ジャニー喜多川　#岡本カウアン　#カウアン・オカモト

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 17：04：16

2023年05月12日(金)1 tweetsource

5月12日

Shoko Egawa@amneris84

大宅文庫を活用した貴重な記事　→ジャニーズ性加害報道、最初は「1965年」　雑誌や書籍の追及はなぜ見過ごされたか - 弁護士ドットコム https：//www.bengo4.com/c\_18/n\_15987/

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 21：29：33

2023年05月14日(日)1 tweetsource

5月14日

弁護士 髙橋裕樹（アトム市川船橋法律事務所代表）@ichifuna\_law

なぜ東京高裁は「ジャニーズ性加害」を「事実」と認定できたのか　1999年文春報道の裁判|弁護士ドットコムニュース https：//www.bengo4.com/c\_18/n\_15990/ @bengo4topicsより

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 19：30：50

2023年05月15日(月)3 tweetssource

5月15日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 武田真一アナ、性加害が告発されたジャニーズ事務所の藤島ジュリー景子社長の対応にコメント。締めの一言に「本当にその通り」の声（ハフポスト日本版） - Yahoo!ニュース https：//news.yahoo.co.jp/articles/194dc3765201aceba7a40b0c40762b257f2ba1ce…

5/15(月) 12：33配信

posted at 20：02：14

5月15日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 武田真一アナ、性加害が告発されたジャニーズ事務所の藤島ジュリー景子社長の対応にコメント。締めの一言に「本当にその通り」の声（ハフポスト日本版） - Yahoo!ニュース https：//news.yahoo.co.jp/articles/194dc3765201aceba7a40b0c40762b257f2ba1ce…

この言葉に対し、SNSでは「本当にその通り」「伝えてこなかったメディアにも責任がないとは言え

posted at 20：07：33

5月15日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 武田真一アナ、性加害が告発されたジャニーズ事務所の藤島ジュリー景子社長（ハフポスト日本版） - Yahoo!ニュース https：//news.yahoo.co.jp/articles/194dc3765201aceba7a40b0c40762b257f2ba1ce…

藤島氏は被害者へのサポートや、再発防止策の強化・徹底について「それをやらずして、私たちに未来はないと考えております」とコメントしている。

posted at 20：09：03

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「ジャニーズ 性加害」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%82%BA+%E6%80%A7%E5%8A%A0%E5%AE%B3&ao=a&order=allasc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=ジャニーズ+性加害&ao=a&order=allasc)

　これまで気にしたことがなかったように思いますが、YouTubeは投稿の年月日だけの情報で時刻の表示はないようです。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 13:39:38 ≪≪≪

### ホリエモンこと堀江貴文氏と検察との組み合わせでGoogle検索行った発見

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/26 13:39:53 ≫≫≫

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「堀江 検察」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E5%A0%80%E6%B1%9F+%E6%A4%9C%E5%AF%9F&ao=a](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=堀江+検察&ao=a)

2023年10月24日(火)1 tweetsource

10月24日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

ライブドア事件 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%96%E3%83%89%E3%82%A2%E4%BA%8B%E4%BB%B6#：~：text=%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%96%E3%83%89%E3%82%A2%E4%BA%8B%E4%BB%B6%EF%BC%88%E3%83%A9%E3%82%A4%E3%83%96%E3%83%89%E3%82%A2%E3%81%98%E3%81%91%E3%82%93,%E3%81%95%E3%82%8C%E3%81%9F%E4%BA%8B%E4%BB%B6%E3%81%A7%E3%81%82%E3%82%8B%E3%80%82…

次回公判で弁護側・検察側双方が弁論をおこない結審した｡控訴審には被告人が出廷する義務がないため、堀江はいずれの公判にも出廷せず、高井康行弁護士は「判決公判にも来ません」として逆転無罪判決まで堀江が公の場に出ない方針をあきらかに

posted at 10：59：17

2023年10月22日(日)2 tweetssource

10月22日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

大西洋一弁護士の引用X（旧Twitter）ポストで、ずいぶん久しぶりに見たホリエモンこと堀江貴文のXポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 @s\_hirono #note https：//note.com/hirono2020kk/n/neac2bc6db6c2?sub\_rt=share\_pb…

posted at 10：55：48

10月22日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

堀江貴文氏　検察庁法改正巡り連続ツイート「検察官が正義の味方と信用してしまってる奴らは」― スポニチ Sponichi Annex 芸能 https：//www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2020/05/12/kiji/20200512s00041000169000c.html…

［ 2020年5月12日 14：59 ］

posted at 10：06：30

2022年08月30日(火)19 tweets

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「堀江 検察」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E5%A0%80%E6%B1%9F+%E6%A4%9C%E5%AF%9F&ao=a](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=堀江+検察&ao=a)

　探していたYouTube動画があるのですが、10月22日（日）のTwilogの方で見つけました。

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

検察庁法改正案に抗議しますとか言ってる奴ら全員見ろ - YouTube [https://youtube.com/watch?v=s-GLWp\_Ojc8…](https://t.co/dMCSF6nr0r) 3,717,801 回視聴 2020/05/12



youtube.com

検察庁法改正案に抗議しますとか言ってる奴ら全員見ろ

ブロマガで質問に答える生配信やってます！登録してね→ https://ch.nicovideo.jp/horiemonYouTubeにはない情報も！ホリエモン公式メルマガ配信中登録はこちら→ http://horiemon.com/magazine/堀江によるオンラインサロン、通称HIU（堀江貴文イノベーション大...

[午前9:33 · 2023年10月22日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715889114011279720)

·

**10**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1715889114011279720>

　17分15秒の動画で14分23秒辺りからになりますが、ライブドア事件の端緒にフジテレビから検察に情報提供があったというような話があり、そこからマスコミと検察はズブズブの関係という説明に入っていきます。371万回を超える視聴数ですが、10月22日に見つけるまで、まったく知らずにいたことでした。

　10年ほど前はホリエモンこと堀江貴文氏のブログの方で、検察批判の記事を読むことがありましたが、ここまで痛烈で断定的でもなかったように思います。これは意外な発見でしたが、不思議な巡り合わせのようなものを感じます。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 14:01:12 ≪≪≪

## 予定変更となった2023年10月25日の電話

### 通話履歴のまとめ

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/26 14:04:29 ≫≫≫

2023-10-26 12:00:26 10月11日から10月25日の通話記録（金沢地方検察庁・金沢弁護士会・金沢地方裁判所刑事部） <https://note.com/hirono2020kk/n/ncf704218d329>

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金沢地方検察庁 | 着信 | 2023 | 10 | 23 | 14 | 44 | 1分 |  | 金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時44分（通話時間1分） |
| 金沢地方検察庁 | 着信 | 2023 | 10 | 23 | 14 | 52 | 1分 |  | 金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時52分（通話時間1分） |
| 金沢弁護士会 | 発信 | 2023 | 10 | 23 | 14 | 55 | 1分 |  | 金沢弁護士会・発信：2023年10月23日14時55分（通話時間1分） |
| 金沢地方裁判所刑事部 | 発信 | 2023 | 10 | 23 | 15 | 10 | 15分 |  | 金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月23日15時10分（通話時間15分） |
| 金沢弁護士会 | 発信 | 2023 | 10 | 23 | 15 | 26 | 44分 |  | 金沢弁護士会・発信：2023年10月23日15時26分（通話時間44分） |
| 金沢弁護士会 | 発信 | 2023 | 10 | 23 | 16 | 20 | 24分 |  | 金沢弁護士会・発信：2023年10月23日16時20分（通話時間24分） |
| 金沢地方検察庁 | 発信 | 2023 | 10 | 23 | 16 | 52 | 2分 |  | 金沢地方検察庁・発信：2023年10月23日16時52分（通話時間2分） |
| 金沢弁護士会 | 発信 | 2023 | 10 | 25 | 09 | 14 | 36秒 |  | 金沢弁護士会・発信：2023年10月25日9時14分（通話時間36秒） |
| 金沢弁護士会 | 着信 | 2023 | 10 | 25 | 09 | 16 | 43分 |  | 金沢弁護士会・着信：2023年10月25日9時16分（通話時間43分） |
| 金沢地方検察庁 | 発信 | 2023 | 10 | 25 | 11 | 23 | 18分 |  | 金沢地方検察庁・発信：2023年10月25日11時23分（通話時間18分） |
| 金沢弁護士会 | 発信 | 2023 | 10 | 25 | 14 | 56 | 25分 |  | 金沢弁護士会・発信：2023年10月25日14時56分（通話時間25分） |

7421 2023-10-26 15:05:25 find -E . -type f -iregex '.+(通話|発信|着信).+' | xargs -J% cp -p % w/

　次は上記のコマンドの実行で、コピーしたファイルを1つのフォルダにまとめました。次がそのファイル名の一覧になります。

2023年4月21日 金曜日20時26分の記録　金沢地方裁判所への通話履歴.jpg

2023-07-13\_083451＿NEXCO東日本2回目の通話.PNG

2023-07-13\_083758＿スマホの通話履歴.PNG

2023-08-07\_094845＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094857＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094909＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094922＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094933＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094943＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094954＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095013＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095105＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095115＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095124＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095133＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095156＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095204＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095317＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095326＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095336＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095348＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095356＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095406＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095432＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095440＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095449＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095459＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095510＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095522＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095554＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095602＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095611＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095628＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095637＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095646＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095657＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095708＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095716＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095724＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095751＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095759＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095809＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095818＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095839＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095849＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095906＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100430＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100439＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100448＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100458＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100508＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100600＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100607＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100629＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100643＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100829＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100837＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100846＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100854＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100904＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100912＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100925＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100935＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101147＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-09-20\_150755＿2023年9月20日の通話履歴.jpg

2023-09-20\_150805＿金沢地方検察庁・発信：9月20日14時46分（15分）.jpg

2023-09-21\_164913＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月21日13時00分（3時間48分）.jpg

2023-09-23\_104422＿2023年9月23日の通話履歴.jpg

2023-09-23\_104445＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月22日13時04分（3時間27分）.jpg

2023-09-23\_110746＿金沢地方検察庁・発信：9月22日10時30分（3分）.jpg

2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150054＿2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150104＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日15時01分（22秒）.PNG

2023-09-25\_150118＿金沢地方検察庁・発信：9月25日13時21分（3分）・13時27分（1分）.PNG

2023-09-25\_150129＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日14時01分（46秒）.PNG

2023-09-26\_093252＿通話履歴・2023年9月26日09時32分.jpg

2023-09-26\_093301＿金沢弁護士会・発信：9月26日9時06分（9分）.jpg

2023-09-26\_093314＿金沢地方検察庁・発信：9月26日9時17分（2分）.jpg

2023-09-28\_200930＿通話履歴2023年9月28日の記録.jpg

2023-09-28\_201212＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日10時41分（1分）・10時01分（47秒）.jpg

2023-09-28\_201222＿金沢弁護士会・発信：9月27日14時00分（12分）.jpg

2023-09-28\_201233＿金沢地方検察庁・発信：9月27日13時00分（7分）.jpg

2023-09-28\_201241＿金沢地方法務局輪島支部・発信：14時38分（56秒）.jpg

2023-09-28\_201255＿金沢地方法務局輪島支部・不在着信：9月27日15時38分.jpg

2023-09-28\_201304＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日17時04分（6分）.jpg

2023-09-28\_201316＿金沢弁護士会・発信：9月28日9時09分（3分）・11時31分（25分）.jpg

2023-09-28\_201327＿金沢地方検察庁・発信：9月28日13時00分（12分）.jpg

2023-09-29\_150613＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月29日11時14分（7分）・11時29分（29秒）・13時04分（9分）.jpg

2023-09-29\_150622＿金沢地方法務局輪島支部・発信：2023年9月29日15時02分（3分）.jpg

2023-10-03\_111133＿携帯電話の通話履歴.jpg

2023-10-03\_111142＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月2日13時01分（通話時間15分）.jpg

2023-10-03\_111150＿金沢弁護士会・発信：2013年10月3日9時50分（通話時間1時間20分）.jpg

2023-10-04\_105051＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日10時49分（通話時間57秒）.jpg

2023-10-04\_175657＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日13時00分（通話時間15分）.jpg

2023-10-06\_151111＿金沢弁護士会・発信：2013年10月6日13時46分（通話時間1分）・14時36分（通話時間29分）.jpg

2023-10-06\_151429＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月6日15時14分（通話時間3分）.jpg

2023-10-10\_184034＿金沢地方裁判所刑事部・不在着信：2013年10月10日13時47分.jpg

2023-10-10\_184043＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月10日16時08分（通話時間35分）.jpg

2023-10-10\_184050＿携帯電話の通話履歴.jpg

2023-10-11\_141200＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時02分（通話時間9分）.jpg

2023-10-11\_144007＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時32分（通話時間7分）.jpg

2023-10-11\_161531＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日15時50分（通話時間7分）.jpg

2023-10-13\_134908＿金沢弁護士会・発信：2023年10月13日13時10分（通話時間35分）.jpg

2023-10-14\_115625＿スマホ（携帯電話）の通話履歴.jpg

2023-10-23\_144836＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日11時38分（通話時間2分）.PNG

2023-10-23\_144844＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月23日13時47分（通話時間4分）.PNG

2023-10-23\_144850＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日14時3分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_144859＿金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時44分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_145459＿金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時52分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_145813＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日14時55分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_152638＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月23日15時10分（通話時間15分）.PNG

2023-10-23\_161248＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日15時26分（通話時間44分）.PNG

2023-10-23\_161257＿通話履歴.PNG

2023-10-23\_165226＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日16時20分（通話時間24分）.PNG

2023-10-23\_165502＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月23日16時52分（通話時間2分）.PNG

2023-10-25\_091506＿金沢弁護士会・発信：2023年10月25日9時14分（通話時間36秒）.PNG

2023-10-25\_100202＿金沢弁護士会・着信：2023年10月25日9時16分（通話時間43分）.PNG

2023-10-25\_114126＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月25日11時23分（通話時間18分）.PNG

2023-10-25\_114137＿通話履歴.PNG

2023-10-25\_155037＿金沢弁護士会・発信：2023年10月25日14時56分（通話時間25分）.PNG

2023-10-25\_155049＿通話履歴.PNG

2023-07-13\_083451＿NEXCO東日本2回目の通話.PNG

2023-07-13\_083758＿スマホの通話履歴.PNG

2023-08-07\_094845＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094857＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094909＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094922＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094933＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094943＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_094954＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095013＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095105＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095115＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095124＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095133＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095156＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095204＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095317＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095326＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095336＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095348＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095356＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095406＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095432＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095440＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095449＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095459＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095510＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095522＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095554＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095602＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095611＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095628＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095637＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095646＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095657＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095708＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095716＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095724＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095751＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095759＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095809＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095818＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095839＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095849＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_095906＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100416＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100430＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100439＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100448＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100458＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100508＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100600＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100607＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100620＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100629＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100643＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100829＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100837＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100846＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100854＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100904＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100912＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100925＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_100935＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101147＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-08-07\_101215＿金沢地方検察庁・金沢地方裁判所刑事部との通話履歴.jpg

2023-09-20\_150755＿2023年9月20日の通話履歴.jpg

2023-09-20\_150805＿金沢地方検察庁・発信：9月20日14時46分（15分）.jpg

2023-09-21\_164913＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月21日13時00分（3時間48分）.jpg

2023-09-23\_104422＿2023年9月23日の通話履歴.jpg

2023-09-23\_104445＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月22日13時04分（3時間27分）.jpg

2023-09-23\_110746＿金沢地方検察庁・発信：9月22日10時30分（3分）.jpg

2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150054＿2023-09-25\_091527＿金沢地方検察庁・発信：9月25日9時00分（8分）.PNG

2023-09-25\_150104＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日15時01分（22秒）.PNG

2023-09-25\_150118＿金沢地方検察庁・発信：9月25日13時21分（3分）・13時27分（1分）.PNG

2023-09-25\_150129＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月25日14時01分（46秒）.PNG

2023-09-26\_093252＿通話履歴・2023年9月26日09時32分.jpg

2023-09-26\_093301＿金沢弁護士会・発信：9月26日9時06分（9分）.jpg

2023-09-26\_093314＿金沢地方検察庁・発信：9月26日9時17分（2分）.jpg

2023-09-28\_200930＿通話履歴2023年9月28日の記録.jpg

2023-09-28\_201212＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日10時41分（1分）・10時01分（47秒）.jpg

2023-09-28\_201222＿金沢弁護士会・発信：9月27日14時00分（12分）.jpg

2023-09-28\_201233＿金沢地方検察庁・発信：9月27日13時00分（7分）.jpg

2023-09-28\_201241＿金沢地方法務局輪島支部・発信：14時38分（56秒）.jpg

2023-09-28\_201255＿金沢地方法務局輪島支部・不在着信：9月27日15時38分.jpg

2023-09-28\_201304＿金沢地方法務局輪島支部・発信：9月27日17時04分（6分）.jpg

2023-09-28\_201316＿金沢弁護士会・発信：9月28日9時09分（3分）・11時31分（25分）.jpg

2023-09-28\_201327＿金沢地方検察庁・発信：9月28日13時00分（12分）.jpg

2023-09-29\_150613＿金沢地方検察庁・発信：2023年9月29日11時14分（7分）・11時29分（29秒）・13時04分（9分）.jpg

2023-09-29\_150622＿金沢地方法務局輪島支部・発信：2023年9月29日15時02分（3分）.jpg

2023-10-03\_111133＿携帯電話の通話履歴.jpg

2023-10-03\_111142＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月2日13時01分（通話時間15分）.jpg

2023-10-03\_111150＿金沢弁護士会・発信：2013年10月3日9時50分（通話時間1時間20分）.jpg

2023-10-04\_105051＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日10時49分（通話時間57秒）.jpg

2023-10-04\_175657＿金沢地方検察庁・発信：2013年10月4日13時00分（通話時間15分）.jpg

2023-10-06\_151111＿金沢弁護士会・発信：2013年10月6日13時46分（通話時間1分）・14時36分（通話時間29分）.jpg

2023-10-06\_151429＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月6日15時14分（通話時間3分）.jpg

2023-10-10\_184034＿金沢地方裁判所刑事部・不在着信：2013年10月10日13時47分.jpg

2023-10-10\_184043＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月10日16時08分（通話時間35分）.jpg

2023-10-10\_184050＿携帯電話の通話履歴.jpg

2023-10-11\_141200＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時02分（通話時間9分）.jpg

2023-10-11\_144007＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日14時32分（通話時間7分）.jpg

2023-10-11\_161531＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月11日15時50分（通話時間7分）.jpg

2023-10-13\_134908＿金沢弁護士会・発信：2023年10月13日13時10分（通話時間35分）.jpg

2023-10-14\_115625＿スマホ（携帯電話）の通話履歴.jpg

2023-10-23\_144836＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日11時38分（通話時間2分）.PNG

2023-10-23\_144844＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月23日13時47分（通話時間4分）.PNG

2023-10-23\_144850＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日14時3分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_144859＿金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時44分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_145459＿金沢地方検察庁・着信：2023年10月23日14時52分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_145813＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日14時55分（通話時間1分）.PNG

2023-10-23\_152638＿金沢地方裁判所刑事部・発信：2023年10月23日15時10分（通話時間15分）.PNG

2023-10-23\_161248＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日15時26分（通話時間44分）.PNG

2023-10-23\_161257＿通話履歴.PNG

2023-10-23\_165226＿金沢弁護士会・発信：2023年10月23日16時20分（通話時間24分）.PNG

2023-10-23\_165502＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月23日16時52分（通話時間2分）.PNG

2023-10-25\_091506＿金沢弁護士会・発信：2023年10月25日9時14分（通話時間36秒）.PNG

2023-10-25\_100202＿金沢弁護士会・着信：2023年10月25日9時16分（通話時間43分）.PNG

2023-10-25\_114126＿金沢地方検察庁・発信：2023年10月25日11時23分（通話時間18分）.PNG

2023-10-25\_114137＿通話履歴.PNG

2023-10-25\_155037＿金沢弁護士会・発信：2023年10月25日14時56分（通話時間25分）.PNG

2023-10-25\_155049＿通話履歴.PNG

　考えてみると、ファイルをコピーする必要はなかったので、次のコマンドでファイル名だけを取得しました。相対パスになっているので不要な部分をカットしました。

~/photos/2023

❯ find -E . -type f -iregex '.+(通話|発信|着信).+' |sort | cut -d'/' -f3

　通話の記録は3月13日には始めているのですが、初めのうちはファイル名が通話の日時に対応していません。何日も後になって作成したスクリーンショットがあり、スマホの画面には月日の情報がないものもあるかと思います。電話を掛けた当日のスクリーンショットの作成を心掛けるようになったのはつい最近のことで、10月23日以降になるかと思います。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 15:24:24 ≪≪≪

### 10月23日に決めた11月6日月曜日という告発状・告訴状の提出

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/26 15:29:15 ≫≫≫

　10月23日に金沢地方検察庁に掛けた電話で、当初11月1日としていたのですが、これを11月6日に変更しました。当日の変更です。

　もともとは10月の21日から月末の間を予定していたのですが、10月31日にするつもりが、月末にKindleからの銀行振り込みがあるということで、仮にまとまったお金の振り込みがあれば、金沢で出来ることも多いという考えが思い浮かび、振込金額が確認出来る翌日の11月1日ということにしました。

　最初に11月1日ということで、他に立ち会う人の予定を確認するという金沢地方検察庁から折り返しの電話を待っていたのですが、カレンダーをみると6日の月曜日の方が、土日までの間が長く、生活保護の振り込みもあるので、そちらが好都合に思えてきました。

　金沢地方検察庁の方で11月6日も不都合はないということを確認して、金沢弁護士会との電話では、11月6日の午前中に告発状の写しを提出して、翌日の7日に役員と会って話す時間を作ってほしいという要望を出しました。

　宿泊の予約のこともあるので、25日には返事を出せるということで金沢弁護士会の事務局長との電話は終えたかと思います。

　また、15時10分から15分間の通話時間となっている金沢地方裁判所刑事部への電話ですが、金沢弁護士会と同じく11月6日に告発状の写しを直接提出する旨お伝えをしました。15分と通話時間が長くなっていますが、いろいろと質問があったということで、その回答を告発状の中に盛り込むということで、何度か同じような質問と回答をしながら最後にご納得をいただけたようなかたちでした。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 15:49:06 ≪≪≪

### 10月25日の電話で実現できなくなった金沢弁護士会役員との面談

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/26 15:53:01 ≫≫≫

　実際の電話で「面談」という言葉を使ったことはなく、直接会って話をする機会という趣旨でしたが、告発人廣野秀樹からの質問について尋ねられたときは、即座に「ないです」と応えました。これは同じ日に掛けた金沢地方検察庁との電話も同じで、会って話す予定がなくなり、日帰りで帰ることに決めました。

　10月23日の電話のときになりますが、金沢弁護士会の事務局長から11月6日より前に回答書を出すかもしれないといわれ、郵送にしてもらうことも決めていました。この10月25日の電話では、告発状提出の前でも後でもどちらでもかまわないと、事務局長にお伝えしました。

　「金沢弁護士会・着信：2023年10月25日9時16分（通話時間43分）」という電話で、役員が会う予定はいれないと伝えられたのですが、午後に細かい点の確認の電話を入れています。「金沢弁護士会・発信：2023年10月25日14時56分（通話時間25分）」が午後の電話になります。

　午前中の電話で「検察庁が受理されたら流れが変わるかもしれない」という声を聞いたので、その点も詰めて意味の確認をしました。

　金沢弁護士会にも上申書の提出を予定していたのですが、取消にすると伝えました。

　作成中の告発状では、3分の1から4分の1を金沢弁護士会との30年にわたる関係や最近のやりとりを「告発に至る経緯」として記載するような説明もしています。電話ではそのようにお伝えし、10月25日の電話の前にも同じことを話していました。たぶん10月23日の電話になると思いますが、あるいは10月13日の旧柳田村からの電話の時だったかもしれません。

　10月13日の電話のときと思いますが、具体的に23日間の聞き取りを提案しました。これは刑事事件で逮捕から10日間の勾留延長までの期間に相当することを事務局長にお話ししました。取調べで立ち会いを求める弁護士の意向や人質司法と呼ばれる諸要素を加味して決めた最大限の必要条件になります。

　10月25日の電話では、金沢地方検察庁が刑事告発を受理してからでは遅いと思う、金沢弁護士会の責任と判断において決めるべき問題で、その判断に必要な内容無制限の聞き取りに十分と思われる機会を用意し、それを金沢弁護士会が反故にしたという話を事務局長にしました。

　11月6日に提出する告発状を読んだ上で、再考を促すような言い方をしたつもりですが、11月の10日過ぎに電話を入れると伝え、判断に必要な事実や説明は告発状に盛り込むと、このときもお伝えをしたという記憶です。

　すべての会話を正確に記憶しているわけではないですが、金沢弁護士会の方で録音の必要性は訴えてあり、電話をしたときの自動のガイダンスでも職員の研鑽などを理由に、録音しているという声が毎回聞こえています。

　聞き取りの方も全部の録音の必要性を伝えてありました。これは取り調べの可視化に強いこだわりを持つ弁護士の意向を汲んだかたちでもあります。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/26 16:33:33 ≪≪≪

# 証拠方法

## 証拠資料の一覧

## 証拠資料一覧の説明

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 4:27:52 ≫≫≫

　パソコンのフォルダで行頭の番号が変わり内容の重複したものが複数出ているかと思いますが、そのまま特定できる番号を使います。印刷した書面として提出するものは一部になりますが、電話でお話ししたとおり、必要のあるものを印刷した書面として提出します。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 4:32:45 ≪≪≪

* 1) 001\_刑事第1審事件記録1／3　平成04年08月03日付（公判をした年月日）　第三回公判調書（手続）　判決宣告　金沢地方裁判所第三部　2頁
* 2) 001\_甲第九六号証　平成04年10月05日付　控訴趣意書　被告人廣野秀樹作成　名古屋高裁金沢支部御中　46頁（手書き）
* 3) 002\_刑事第1審事件記録1／3　平成04年08月03日付宣告　裁判所書記官　久保守　判決　金沢地方裁判所第三部　三宅俊一郎裁判長　裁判官　川口泰司　裁判官　山田徹　10頁
* 4) 002\_甲第九四号証　平成04年10月07日付　控訴趣意書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　6頁
* 5) 003\_甲号証（四）　平成04年08月03日付　判決　金沢地方裁判所（三宅俊一郎裁判長、川口泰司裁判官、山田徹裁判官）　10頁
* 6) 003\_甲第九四号証　平成04年08月03日付　判決　金沢地方裁判所（三宅俊一郎裁判長、川口泰司裁判官、山田徹裁判官）　10頁
* 7) 004\_甲号証（四）　平成04年08月下旬から同年10月01日頃まで　被告発人木梨松嗣弁護士の法律事務所に送信した便箋の手紙　343頁
* 8) 004\_甲第九五号証　平成04年12月21日付　控訴趣意補充書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　9頁＋1
* 9) 005\_甲号証（四）　平成04年10月05日付　控訴趣意書　被告人廣野秀樹作成　名古屋高裁金沢支部御中　46頁（手書き）
* 10) 005\_甲第九〇号証　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁
* 11) 006\_甲第八三号証　平成04年08月下旬から同年10月01日頃まで　被告発人木梨松嗣弁護士の法律事務所に送信した便箋の手紙　343頁
* 12) 006\_甲号証（四）　平成04年10月07日付　控訴趣意書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　6頁
* 13) 007\_甲号証（四）　平成04年12月21日付　控訴趣意補充書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　9頁＋1
* 14) 007\_市場急配センター・裏駐車場の写真（2007年7月／5枚・2022年4月／5枚）
* 15) 008\_甲号証（四）　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁
* 16) 008\_甲第九一号証　平成05年05月25日付　精神鑑定書　鑑定人　金沢大学教授　山口成良
* 17) 009\_甲号証（四）　平成05年09月07日付　判決　名古屋高裁金沢支部（被告発人小島裕史裁判長、横田勝年裁判官、横尾昭彦裁判官）　9頁＋1
* 18) 009\_不明の手書きの全罫紙書面片面1枚
* 19) 010\_甲第九三号証　平成05年09月07日付　判決　名古屋高裁金沢支部（被告発人小島裕史裁判長、横田勝年裁判官、横尾昭彦裁判官）　9頁＋1
* 20) 010\_甲号証（四）　平成06年02月04日付　決定（上告棄却）　最高裁判所第三小法廷　3頁
* 21) 011\_甲号証（四）　平成06年02月18日付　決定（異議申立棄却）　最高裁判所第三小法廷　2頁
* 22) 012\_甲号証（四）　平成06年11月11日受付　表紙　所持許可書　期間：平成6年11月16日から訴訟終結までの間
* 23) 013\_甲号証（二）　金沢西警察署　実況見分調書等　93頁
* 24) 014\_甲号証（二）　平成04年04月02日付　供述調書　安藤紀世　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　16頁
* 25) 015\_甲号証（二）　平成04年04月02日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　19頁
* 26) 016\_甲号証（二）　平成04年04月03日付　供述調書　廣野己代子　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　18頁
* 27) 017\_甲第七号証　H04-08-03\_平成4年8月3日　第三回公判調書（手続き）
* 28) 017\_甲号証（二）　平成04年04月08日付　供述調書　被告発人安田敏　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　27頁
* 29) 018\_甲号証（二）　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 30) 019\_甲号証（二）　平成04年04月10日付　供述調書　被告発人池田宏美　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　24頁
* 31) 020\_甲号証（二）　平成04年04月11日付　供述調書　被告発人多田敏明　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　24頁
* 32) 021\_第1審事件記録1／3　平成04年04月02日付　逮捕状　事実の要旨　金沢簡易裁判所　裁判官　鈴木登
* 33) 021\_甲号証（二）　平成04年04月12日付　供述調書　告発人浜口卓也　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　19頁
* 34) 022\_甲号証（二）　平成04年04月13日付　供述調書　レストラン店長　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　10頁
* 35) 023\_甲号証（二）　平成04年04月13日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　12頁
* 36) 024\_甲号証（二）　平成04年04月17日付　供述調書　廣野秀樹　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　検察官検事　江村正之　33頁
* 37) 025\_第1審事件記録1／3　平成04年04月21日付　起訴状（傷害）　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之
* 38) 025\_甲号証（二）　平成04年04月18日付　供述調書　北野○○　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　31頁
* 39) 026\_甲号証（二）　平成04年04月20日付　供述調書　被告発人安田繁克　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　18頁
* 40) 027\_甲号証（二）　平成04年04月24日付　供述調書　被告発人梅野博之　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　46頁
* 41) 028\_甲号証（二）　平成04年05月21日付　告訴状　手書き　安藤健次郎　金沢西警察署長殿　2枚
* 42) 029\_甲号証（二）　平成04年05月21日付　金沢地方検察庁　告訴人指定書
* 43) 030\_甲号証（二）　平成04年05月21日付　告訴調書　安藤健次郎　金沢西警察署　警部補　村元康夫　18頁
* 44) 031\_甲号証（二）　裏面　右正写致しました　弁護士　長谷川紘之　被告発人長谷川紘之弁護士
* 45) 032\_小堀秀行弁護士の名前、住所、電話番号を手書きした紙（自分以外の筆跡）
* 46) 033\_第1審事件記録1／3　金沢地方裁判所　書類の標目　平成四年（わ）六〇号，八六号　記録冊数三冊・総丁数五五四丁
* 47) 034\_第1審事件記録1／3　平成04年04月02日付　逮捕状　金沢簡易裁判所　裁判官　鈴木登
* 48) 035\_第1審事件記録1／3　平成04年04月02日付　逮捕状　事実の要旨　金沢簡易裁判所　裁判官　鈴木登
* 49) 036\_第1審事件記録1／3　平成04年04月04日　勾留状　金沢簡易裁判所　裁判官　鈴木登　金沢西警察署　司法警察員巡査部長　小坂忠孝
* 50) 037\_第1審事件記録1／3　平成04年04月13日　被疑事実　期間の延長　金沢簡易裁判所　裁判官　大西貞夫　金沢西警察署　司法警察員巡査　田中賢一
* 51) 038\_第1審事件記録1／3　平成04年04月13日　被疑事実の要旨　期間の延長　金沢簡易裁判所　裁判官　大西貞夫　金沢西警察署　司法警察員巡査　田中賢一
* 52) 039\_第1審事件記録1／3　平成04年04月21日付　起訴状（傷害）　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之
* 53) 040\_第1審事件記録1／3　平成04年04月22日付　郵便速達報告書　金沢西警察署長
* 54) 041\_第1審事件記録1／3　平成04年04月23日付　弁護人選任に関する回答書　金沢地方裁判所御中
* 55) 041\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日　　第一回公判調書（手続）　3頁
* 56) 042\_第1審事件記録1／3　平成04年04月30日付　公判期日指定書（5月28日午前10時）　金沢地方裁判所　裁判官　川口泰司
* 57) 042\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日　冒頭陳述要旨　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之　甲号四号証　6頁
* 58) 043\_第1審事件記録1／3　平成04年05月01日（午後15時00分当庁において交付した。）　送達報告書　受送達者　被告発人岡田進弁護士　金沢地方裁判所書記官　夏野博晶
* 59) 044\_第1審事件記録1／3　平成04年05月25日付　起訴状（準強姦）　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之
* 60) 045\_第1審事件記録1／3　平成04年05月26日午前9時15分（受信）　電話聴取書　発信者　弁護人　被告発人岡田進弁護士　金沢地方裁判所　書記官　夏野博晶
* 61) 046\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日15時27分（送達年月日時）　公判期日取消決定謄本　受送達者名　金沢西警察署長　受領者の署名または押印　田中武一　金沢地方裁判所　廷吏
* 62) 046\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日（公判をした年月日）　第二回公判調書（手続）　金沢地方裁判所第三部　3頁
* 63) 047\_H04-06-30\_平成4年日付不明　証人尋問調書（第二回公判調書と一体）　廣野巳代子　甲第一〇号証
* 64) 047\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日午後15時00分（交付送達）　受送達者　被告発人岡田進弁護士　金沢地方裁判所書記官　夏野博晶
* 65) 048\_H04-06-30\_平成4年日付不明　被告人供述調書（第二回公判調書と一体）　廣野秀樹　甲第一一号証
* 66) 048\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日午後15時00分（交付送達）　弁論併合決定　受送達者　被告発人岡田進弁護士　金沢地方裁判所書記官　夏野博晶
* 67) 049\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日付　公判期日指定書（6月18日午前10時）　金沢地方裁判所第三部　裁判長裁判官　三宅俊一郎
* 68) 050\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日付　公判期日取消し（5月28日午前10時）　金沢地方裁判所　裁判官　川口泰司
* 69) 051\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日付　弁論併合決定　金沢地方裁判所第三部
* 70) 051\_第1審事件記録1／3　平成04年08月06日付　控訴申立書　金沢刑務所　法務事務官看守　嶋弘　名古屋高等裁判所金沢支部御中
* 71) 052\_第1審事件記録1／3　平成04年05月27日付　郵便速達報告書　金沢西警察署長
* 72) 053\_第1審事件記録1／3　平成04年05月28日付　移監通知書　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之　金沢地方裁判所殿
* 73) 054\_第1審事件記録1／3　平成04年05月29日　請書　上記のとおりお請けしました。　上記弁護人　被告発人岡田進弁護士　金沢地方裁判所刑事部　御中
* 74) 055\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日　　第一回公判調書（手続）　3頁
* 75) 056\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日　　冒頭陳述要旨　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之
* 76) 057\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日　冒頭陳述要旨　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之　甲号四号証　6頁
* 77) 058\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日付　勾留期間更新決定　金沢地方裁判所第三部　三宅俊一郎裁判長　裁判官　川口泰司　裁判官　山田徹
* 78) 059\_第1審事件記録1／3　平成04年06月18日付　令状関係送付書　被告人　廣野秀樹　金沢地方裁判所　裁判所書記官　西下健　金沢地方裁判所御中
* 79) 059\_第1審事件記録3／3　平成04年04月01日付　自首調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　巡査部長　箕谷芳久　12頁
* 80) 060\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日　　論告要旨　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之　3頁
* 81) 060\_第1審事件記録3／3　平成04年04月07日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　70頁
* 82) 061\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日（公判をした年月日）　第二回公判調書（手続）　金沢地方裁判所第三部　3頁
* 83) 061\_第1審事件記録3／3　平成04年04月09日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　56頁
* 84) 062\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日？（第二回公判調書と一体になるものである。）　証人尋問調書　廣野己代子　年齢　六三歳　職業　仲居　裁判所書記官印　稲葉　9頁
* 85) 062\_第1審事件記録3／3　平成04年04月10日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　36頁
* 86) 063\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日？（第二回公判調書と一体になるものである。）　被告人廣野秀樹供述調書　裁判所書記官印　稲葉　16頁
* 87) 063\_第1審事件記録3／3　平成04年04月13日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　64頁
* 88) 064\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日午後3時（出頭日）　証人本人鑑定人　出頭票　廣野己代子
* 89) 064\_第1審事件記録3／3　平成04年04月14日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　19頁
* 90) 065\_第1審事件記録1／3　平成04年07月15日付　勾留期間更新決定　金沢地方裁判所第三部　三宅俊一郎裁判長　裁判官　川口泰司　裁判官　山田徹
* 91) 065\_第1審事件記録3／3　平成04年04月15日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　10頁
* 92) 066\_第1審事件記録1／3　平成04年08月06日付　控訴申立書　金沢刑務所　法務事務官看守　嶋弘　名古屋高等裁判所金沢支部御中
* 93) 066\_第1審事件記録3／3　平成04年04月16日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　16頁
* 94) 067\_第1審事件記録1／3　平成04年08月10日付　勾留期間更新決定　金沢地方裁判所第三部　三宅俊一郎裁判長　裁判官　川口泰司　裁判官　山田徹
* 95) 067\_第1審事件記録3／3　平成04年04月18日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　22頁
* 96) 068\_第1審事件記録1／3　平成04年09月04日？　「9／4　木梨　35　廣野秀樹」（手書き・鉛筆？）　全三冊のうち一冊　刑事第一審事件記録
* 97) 069\_第1審事件記録1／3　平成04年09月07日　本件控訴趣意書差出最終日を10月7日と指定する。　名古屋高等裁判所金沢支部　濱田武律裁判長
* 98) 069\_第1審事件記録3／3　平成04年04月29日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　14頁
* 99) 070\_第1審事件記録1／3　平成04年05月25日付　起訴状（準強姦）　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之
* 100) 070\_第1審事件記録1／3　平成04年日付記載不明　（請求者等　検察官（江村正之検察官））証拠等カード　被告人　廣野秀樹
* 101) 071\_第1審事件記録1／3　平成07年03月28日付　決定　原告　安藤文　被告　廣野秀樹　右取調べに要する費用1万0610円につき・・・納付することを命ずる。裁判官古川龍一
* 102) 071\_第1審事件記録3／3　平成04年06月18日付　警視　宮野浩殿　操作報告書　石川県立病院　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　6頁
* 103) 072\_第1審事件記録1／3　平成04年06月29日　　論告要旨　金沢地方検察庁　検察官検事　江村正之　3頁
* 104) 072\_第1審事件記録3／3　刑事第一審事件記録　書記官　稲葉　被告人　廣野秀樹　丁数　三五の二九一丁ないし三五の四八三丁
* 105) 073\_第1審事件記録3／3　戸籍謄本　平成04年04月06日　廣野秀樹　金沢市長　山出保
* 106) 074\_業務日報
* 107) 076\_平成11年02月25日付　決定（再審請求棄却）　金沢地方裁判所第三部　裁判長　石山容示　裁判官　梅本圭一郎　裁判官　山本正道
* 108) 077\_平成11年12月21日宣告　判決　検察官下平豪出席の上審理　弁護人（国選）野田政仁　求刑懲役2年　金沢地方裁判所裁判官　小川賢司　7頁
* 109) 078\_平成12年06月06日付　山口治夫弁護士　上告趣意書
* 110) 079\_平成17年05月05日付　告発状　金沢地方検察庁御中　44頁
* 111) 080\_平成17年11月18日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官
* 112) 081\_平成18年10月02日付　告訴状　金沢地方検察庁御中＿15頁
* 113) 082\_平成18年10月16日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官＿2021年08月28日18時29分40秒
* 114) 083\_平成18年12月12日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官＿2021年08月28日18時24分45秒
* 115) 084\_2022年04月27日＿モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートの記録
* 116) 085\_2017年10月02日＿モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートの記録
* 117) 086\_2015年07月23日＿モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートの記録
* 118) 087\_2012年03月16日＿モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）のツイートの記録
* 119) 088\_令和4年7月26日　廣野秀樹殿　金沢地方検察庁検察官　書面等の返戻について
* 120) 089\_2022-08-22\_モトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の「ど素人」を含むツイートの記録
* 121) 090\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「真実」を含むツイートの記録\_01
* 122) 090\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「真実」を含むツイートの記録\_02
* 123) 090\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「ヒャッハー」を含むツイートの記録
* 124) 090\_甲第五八号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 125) 091\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「真実」を含むツイートの記録\_02
* 126) 091\_甲第六〇号証　平成04年04月02日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　19頁
* 127) 092\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「盆踊り」を含むツイートの記録
* 128) 092\_甲第七〇号証　平成04年04月03日付　供述調書　廣野己代子　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　18頁
* 129) 093\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「盲腸」を含むツイートの記録
* 130) 093\_甲第六四号証　平成04年04月08日付　供述調書　被告発人安田敏　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　27頁
* 131) 094\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「ストーカー」を含むツイートの記録
* 132) 094\_甲第五九号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 133) 095\_2022-08-22\_深澤諭史弁護士（第二東京弁護士会）の「逆恨み」を含むツイートの記録
* 134) 095\_甲第六三号証　平成04年04月10日付　供述調書　被告発人池田宏美　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　24頁
* 135) 096\_第1審事件記録3／3　平成04年04月01日付　自首調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　巡査部長　箕谷芳久　12頁
* 136) 096\_甲第六五号証　平成04年04月11日付　供述調書　被告発人多田敏明　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　24頁
* 137) 097\_第1審事件記録3／3　平成04年04月02日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　巡査部長　箕谷芳久　15頁
* 138) 097\_甲第六六号証　平成04年04月12日付　供述調書　告発人浜口卓也　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　19頁
* 139) 098\_第1審事件記録3／3　平成04年04月07日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　70頁
* 140) 098\_甲第六九号証　平成04年04月13日付　供述調書　レストラン店長　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　10頁
* 141) 099\_平成06年03月08日付　処分通知書　金沢地方検察庁　検察官　平成5年12月28日付告訴
* 142) 099\_甲第六一号証　平成04年04月13日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　12頁
* 143) 100\_平成04年04月17日付　供述調書　廣野秀樹　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　検察官検事　江村正之　33頁
* 144) 100\_平成29年03月31日付　処分通知書　金沢地方検察庁　検察官検事　宮下浩　被疑者　被告発人木梨松嗣他
* 145) 101\_H04\_平成4年日付不明　検察官　証拠等関係カード　甲第九号証
* 146) 101\_甲第六八号証　平成04年04月18日付　供述調書　北野○○　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　31頁
* 147) 102\_H04-06-30\_平成4年日付不明　証人尋問調書（第二回公判調書と一体）　廣野巳代子　甲第一〇号証
* 148) 102\_甲第六七号証　平成04年04月20日付　供述調書　被告発人安田繁克　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　18頁
* 149) 103\_H04-06-30\_平成4年日付不明　被告人供述調書（第二回公判調書と一体）　廣野秀樹　甲第一一号証
* 150) 103\_甲第六二号証　平成04年04月24日付　供述調書　被告発人梅野博之　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　46頁
* 151) 104\_H04-08-03\_平成4年8月3日　第三回公判調書（手続き）　甲第七号証
* 152) 104\_甲第五六号証　平成04年05月02日付　告訴状　手書き　安藤健次郎　金沢西警察署長殿　2枚
* 153) 105\_H04-08-06\_平成4年8月6日付　控訴申立書　甲第八号証
* 154) 106\_H04-10-26\_平成4年10月26日付　事前準備書　弁護人　被告発人木梨松嗣弁護士　甲第二一号証
* 155) 107\_H04-11-04\_平成4年11月4日付　答弁書　名古屋高等検察庁金沢支部　検察官検事　松浦由記夫　甲第一二号証
* 156) 108\_H04-11-10\_平成4年11月10日　第一回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　濱田武律裁判長　甲第一三号証
* 157) 109\_H04-12-22\_平成4年12月22日　第二回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一四号証
* 158) 110\_H05\_平成5年日付不明　職権　証拠等関係カード　甲第二〇号証
* 159) 111\_H05\_平成5年日付不明　弁護人　証拠等関係カード　甲第二〇号証
* 160) 112\_H05-01-19\_平成05年01月19日　第三回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一五号証
* 161) 113\_H05-01-19\_平成05年01月19日　被告人供述調書（第三回公判調書と一体）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　甲第二二号証
* 162) 114\_H05-02-25\_平成5年02月25日　第四回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一六号証
* 163) 115\_H05-02-25\_平成5年日付不明　鑑定人尋問調書（第四回公判調書と一体）　山口成良　金沢大学教授　名古屋高裁金沢支部　甲第二三号証
* 164) 116\_H05-07-20\_平成5年07月20日　速記録　山口成良　金沢大学教授　名古屋高裁金沢支部　甲第二四号証
* 165) 117\_H05-07-20\_平成5年07月20日　第五回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一七号証
* 166) 118\_H05-09-07\_平成5年09月07日　第六回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一八号証
* 167) 119\_H05-09-20\_平成5年09月20日付　上告申立書　甲第一九号証
* 168) 120\_H05-12-22\_平成5年12月11日付　上告趣意書（被告人の手書きの書面）　甲第二七号証
* 169) 120\_甲第五七号証　平成04年05月21日付　告訴調書　安藤健次郎　金沢西警察署　警部補　村元康夫　18頁
* 170) 121\_H05-12-24\_平成5年12月24日付　上告趣意書　最高裁判所第三小法廷　弁護人　斐川雅文　甲第二五号証
* 171) 122\_H05-12-24\_平成5年12月24日付　上申書　最高裁判所第三小法廷　弁護人　斐川雅文　甲第二六号証
* 172) 122\_甲第五九号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 173) 123\_H05-平成5年日付不明　検察官　証拠等関係カード　甲第二〇号証
* 174) 123\_一件記録・写真／2014年作成／訴状　原告訴訟代理人　弁護士　長谷川紘之　平成6年7月5日付　金沢地方裁判所御中
* 175) 124\_H06-06-01\_平成6年6月1日付消印　ゆうパックのハガキ　福井刑務所から金沢地方検察庁宛
* 176) 124\_一件記録・写真／2014年作成／平成7年7月27日付損害賠償事件判決＿金沢地方裁判所裁判官古川龍一
* 177) 125\_第1審事件記録3／3　平成04年04月09日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　56頁
* 178) 125\_業務日報
* 179) 126\_第1審事件記録3／3　平成04年04月10日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　36頁
* 180) 126\_平成11年02月25日付　決定（再審請求棄却）　金沢地方裁判所第三部　裁判長　石山容示　裁判官　梅本圭一郎　裁判官　山本正道
* 181) 127\_第1審事件記録3／3　平成04年04月13日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　65頁
* 182) 127\_平成11年12月21日宣告　判決　検察官下平豪出席の上審理　弁護人（国選）野田政仁　求刑懲役2年　金沢地方裁判所裁判官　小川賢司　7頁\_1-4
* 183) 128\_第1審事件記録3／3　平成04年04月14日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　19頁
* 184) 128\_平成12年06月06日付　山口治夫弁護士　上告趣意書\_1-6
* 185) 129\_第1審事件記録3／3　平成04年04月15日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　10頁
* 186) 129\_平成17年05月05日付　告発状　金沢地方検察庁御中　44頁\_1-44
* 187) 130\_第1審事件記録3／3　平成04年04月16日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　16頁
* 188) 130\_平成17年11月18日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官\_1
* 189) 131\_第1審事件記録3／3　平成04年04月18日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　22頁
* 190) 131\_平成18年10月02日付　告訴状　金沢地方検察庁御中＿15頁\_1-15
* 191) 132\_第1審事件記録3／3　平成04年04月29日付　供述調書　廣野秀樹　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　14頁
* 192) 132\_平成18年10月16日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官＿2021年08月28日18時29分40秒\_1
* 193) 133\_第1審事件記録3／3　平成04年06月18日付　警視　宮野浩殿　操作報告書　石川県立病院　金沢西警察署　司法警察員　警部補　谷内孝志　6頁
* 194) 133\_平成18年12月12日付　返戻書　金沢地方検察庁検察官＿2021年08月28日18時24分45秒\_1
* 195) 134\_令和4年7月26日　廣野秀樹殿　金沢地方検察庁検察官　書面等の返戻について\_1-2
* 196) 134\_斐川雅文弁護士郵送　平成05年12月06日から平成6年6月5日まで閲読許可証　運行表コピー（4枚）　4枚
* 197) 135\_斐川雅文弁護士郵送　平成05年12月06日から平成6年6月5日まで閲読許可証　運行表コピー（4枚）　4枚\_1-4
* 198) 136\_平成29年03月31日付　処分通知書　金沢地方検察庁　検察官検事　宮下浩　被疑者　被告発人木梨松嗣他\_1-4
* 199) 137\_2021-05-22撮影＿甲号証（二）（四），家の中から発見に至った経緯の記録（写真2枚）
* 200) 138\_H04-10-26\_平成4年10月26日付　事前準備書　弁護人　被告発人木梨松嗣弁護士　甲第二一号証\_1-3
* 201) 139\_甲第五五号証　平成04年05月21日付　金沢地方検察庁　告訴人指定書\_1
* 202) 140\_H04-11-04\_平成4年11月4日付　答弁書　名古屋高等検察庁金沢支部　検察官検事　松浦由記夫　甲第一二号証\_1-4
* 203) 141\_H04-11-10\_平成4年11月10日　第一回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　濱田武律裁判長　甲第一三号証\_1-4
* 204) 142\_H04-12-22\_平成4年12月22日　第二回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一四号証\_1-4
* 205) 143\_H05-01-19\_平成05年01月19日　第三回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一五号証\_1-4
* 206) 144\_H05-01-19\_平成05年01月19日　被告人供述調書（第三回公判調書と一体）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　甲第二二号証\_1-27
* 207) 145\_H05-02-25\_平成5年02月25日　第四回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一六号証\_1-4
* 208) 146\_H05-02-25\_平成5年日付不明　鑑定人尋問調書（第四回公判調書と一体）　山口成良　金沢大学教授　名古屋高裁金沢支部　甲第二三号証\_1-3
* 209) 147\_H05-07-20\_平成5年07月20日　速記録　山口成良　金沢大学教授　名古屋高裁金沢支部　甲第二四号証\_1-8
* 210) 148\_H05-07-20\_平成5年07月20日　第五回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一七号証\_1-2
* 211) 149\_H05-09-07\_平成5年09月07日　第六回公判調書（手続）　名古屋高等裁判所金沢支部第二部　被告発人小島裕史裁判長　甲第一八号証\_1-2
* 212) 150\_H05-12-24\_平成5年12月24日付　上申書　最高裁判所第三小法廷　弁護人　斐川雅文　甲第二六号証\_1-2
* 213) 151\_平成7年8月15日付　最高裁第二小法廷　事務連絡\_1-7
* 214) 152\_回答署　平成6年7月20日付　金沢弁護士会人権擁護委員会　委員長　若杉幸平　廣野秀樹殿
* 215) 153\_平成12年5月22日付　上告審国選弁護人　山口治夫弁護士（東京弁護士会）の手紙・文面3枚
* 216) 154\_平成12年7月31日付　上告審国選弁護人　山口治夫弁護士（東京弁護士会）の手紙・文面2枚
* 217) 155\_平成7年4月13日付　再審請求の抗告棄却決定　名古屋高裁金沢支部　被告発人小島裕史裁判長

# 告発の事実

## 罪となるべき事実の法的構成及び法的評価

### GoogleのAIで出てきた「因果共犯論」

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:05:04 ≫≫≫

生成 AI は試験運用中のため、品質にむらがある可能性があります。

因果的共犯論とは、共犯の処罰根拠に関する学説の1つで、共犯も正犯と同様に結果を惹起したことを根拠に処罰されるという考え方です。﻿

因果的共犯論の基本原則は、自分の行為と因果性のある結果について罪責を負うことです。つまり、他人の行為を通じて犯罪結果と因果関係をもった場合も、その結果については責任を負うことになります。﻿

因果的共犯論は、共犯の成立にも結果に対する因果性を明確に要求する点に意義があるといえます。また、共犯論全体に「因果性」という共通の視座をもたらし、共犯論の理論的発展に大きく寄与してきました。﻿

因果的共犯論は、その明確さ故か、近時有力化しつつあります。﻿

- 因果的共犯論 - Google 検索 [https://www.google.com/search?q=%E5%9B%A0%E6%9E%9C%E7%9A%84%E5%85%B1%E7%8A%AF%E8%AB%96&rlz=1C5CHFA\_enJP993JP993&oq=&gs\_lcrp=EgZjaHJvbWUqCQgBECMYJxjqAjIJCAAQIxgnGOoCMgkIARAjGCcY6gIyCQgCECMYJxjqAjIJCAMQIxgnGOoCMgkIBBAjGCcY6gIyCQgFECMYJxjqAjIJCAYQIxgnGOoCMgkIBxAjGCcY6gLSAQk1OTY3ajBqMTWoAgiwAgE&sourceid=chrome&ie=UTF-8](https://www.google.com/search?q=因果的共犯論&rlz=1C5CHFA_enJP993JP993&oq=&gs_lcrp=EgZjaHJvbWUqCQgBECMYJxjqAjIJCAAQIxgnGOoCMgkIARAjGCcY6gIyCQgCECMYJxjqAjIJCAMQIxgnGOoCMgkIBBAjGCcY6gIyCQgFECMYJxjqAjIJCAYQIxgnGOoCMgkIBxAjGCcY6gLSAQk1OTY3ajBqMTWoAgiwAgE&sourceid=chrome&ie=UTF-8)

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:07:51 ≪≪≪

### 2023年10月11日のGoogle検索で出てきた「承継的共同正犯」の文献資料

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:09:28 ≫≫≫

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

承継的共同正犯 判例 - Google 検索

[](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[google.com](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[承継的共同正犯 判例 - Google Search](https://t.co/h85UGLNBlk)

[午後2:49 · 2023年10月11日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1711982271149093264)

·

**6**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1711982271149093264>

立命館大学

https：//www.ritsumei.ac.jp › acd › law › lex › kim

金尚均 著 — 1 共同正犯が成立するには，他の共犯者の行為と協働して，自己の行為. が結果発生に対して物理的因果力をもたなければならない。また，同時. に――行為共同説に立ったに ...

25 ページ

- 承継的共同正犯における因果性 - Google 検索 [https://www.google.co.jp/search?q=%E6%89%BF%E7%B6%99%E7%9A%84%E5%85%B1%E5%90%8C%E6%AD%A3%E7%8A%AF%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E5%9B%A0%E6%9E%9C%E6%80%A7&sca\_esv=577490029&sxsrf=AM9HkKmvsc3YPp\_nmIb3UVdOVoTBlC6BCA%3A1698523955846&source=hp&ei=M2s9ZYWlMbSj1e8Pgu274A4&iflsig=AO6bgOgAAAAAZT15Q6kZjRNirdcHrr4B1X9f4p9zQ6hQ&ved=0ahUKEwjFip3oxpmCAxW0UfUHHYL2DuwQ4dUDCAw&uact=5&oq=%E6%89%BF%E7%B6%99%E7%9A%84%E5%85%B1%E5%90%8C%E6%AD%A3%E7%8A%AF%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%91%E3%82%8B%E5%9B%A0%E6%9E%9C%E6%80%A7&gs\_lp=Egdnd3Mtd2l6Iirmib\_ntpnnmoTlhbHlkIzmraPniq\_jgavjgYrjgZHjgovlm6DmnpzmgKcyBRAAGKIEMgUQABiiBDIFEAAYogQyBRAAGKIESNUOUABYAHAAeACQAQCYAYMBoAGDAaoBAzAuMbgBA8gBAPgBAvgBAQ&sclient=gws-wiz](https://www.google.co.jp/search?q=承継的共同正犯における因果性&sca_esv=577490029&sxsrf=AM9HkKmvsc3YPp_nmIb3UVdOVoTBlC6BCA%3A1698523955846&source=hp&ei=M2s9ZYWlMbSj1e8Pgu274A4&iflsig=AO6bgOgAAAAAZT15Q6kZjRNirdcHrr4B1X9f4p9zQ6hQ&ved=0ahUKEwjFip3oxpmCAxW0UfUHHYL2DuwQ4dUDCAw&uact=5&oq=承継的共同正犯における因果性&gs_lp=Egdnd3Mtd2l6Iirmib_ntpnnmoTlhbHlkIzmraPniq_jgavjgYrjgZHjgovlm6DmnpzmgKcyBRAAGKIEMgUQABiiBDIFEAAYogQyBRAAGKIESNUOUABYAHAAeACQAQCYAYMBoAGDAaoBAzAuMbgBA8gBAPgBAvgBAQ&sclient=gws-wiz)

　Google検索で出てきた上記のページですが、リンクを開くとPDFファイルが開くかダウンロードが始まるというPDFファイルにはありがちなパターンとなっています。開いたPDFファイルは次のページタイトルとURLですが、続けて一部を部分的にいくつか引用掲載します。

kim.pdf <https://www.ritsumei.ac.jp/acd/cg/law/lex/06-6/kim.pdf>

1 共同正犯が成立するには，他の共犯者の行為と協働して，自己の行為 が結果発生に対して物理的因果力をもたなければならない。また，同時 に――行為共同説に立ったにせよ――特に故意犯の場合，他の共犯者の行 為に対して共同実行の意思として心理的因果力をもたなければならない。 このように共同正犯関係においては，結果に対する物理的因果力そして他 の共犯者の行為に対する心理的因果力の２つの因果力によって「共同性」 が形成されるといわれる1)。以上の定義は，因果的影響の存在を根拠に共 同正犯を理解する見地から導かれるといってよい。さしづめ，共同正犯の 本質に関する犯罪共同説と行為共同説の争いは，前者が共同意思に重点を 置き，これに対して後者は結果惹起と結びついた行為に重点を置いて共同 正犯関係を解釈してきた。正犯の客観性に重点を置く見地からは，行為共 同説に対して親近感が寄せられる。それは，正犯とは，実際に自己の行為 によって結果を惹起した者をさす概念として理解し，共同による結果惹起 の場合にも，正犯たりうるには，他の共犯者の行為と相俟って自己の結果 発生のための関与によって，最終的に結果を共同して惹起しなければなら ない。ここでは，単に意思の共同，つまり共謀だけにとどまらず，客観的 138 (1906) な行為の協働をも必要と解する。

このように行為共同説に依拠するならば，各々の共犯者は結果惹起に対 する因果力がなければならない。ここで問題は因果力の中身である。この 因果力は，とりわけ共同正犯の場合，物理的因果力をさすのか，それとも 心理的因果力なのであろうか。はたまた，原則的には物理的因果力が証明 されればそれに優るものはないが，場合によっては心理的因果力だけで正 犯性を基礎づけることができるであろうか2)。 この問題について有名なのが平野のピストル事例である。例えば，

この心理的因果性の補てん機能は，共同して同時に行為をした場合だけ ではなく，直接的に実行行為に及んでいない分担行為の場合にも効果を及 140 (1908) 立命館法学 2006 年 6 号（310号) ぼす。承継的共同正犯を肯定する理解はこれによって事後認容と事前認容 との実質上または理論上の同一性を主張することになる10)。例えば，承継 的共同正犯とは，先行者の行為が終了したかまたは継続している際に，こ れを認識・認容し，――結果発生に至るプロセス全体から見て――途中か ら先行者と共同実行の意思をもって実行行為を行う場合である11)。物理的 因果性のみを問題にするのであれば，先行者のおこなった行為とその結果 については，すでに生じたものであるから，これに対して因果的に関与す ることはあり得ないということになる。因果連関とは，そもそも現在から 未来に向かって進行する過程であるから，物理的因果性をいう場合にも， 通常の因果連関と同じく解釈し，将来の行為にのみ因果的に関係をもつこ とができる。しかも正犯性との関係では，物理的因果性とは，関与者が正 犯であり得るための大前提である。この大前提を度外視したところに共謀 共同正犯の論理が出てくる。ここでも，心理的因果性の補てん機能が作用 している。これに対して，「承継的共同正犯の成否が問題となる事件では， 当初から共謀があったのか，途中から参加したにすぎないのかということ 自体が争点となり，当初からの共謀が認められないため承継的共同正犯と される場合が少なくない｣12）との指摘があることから，承継的共犯は，事 前の共謀がない場合に心理的因果性を用いて共謀共同正犯を補てんしてい ることが分かる13)。事前の共謀がなく，ましてや先行者の実行行為の前に これを知らなかった場合にも，後から参加した者が最終的な結果発生に重 要な役割を果たし，しかも先行行為と最終的結果の一連性に着目して前の 行為または結果がなければ後の実行行為があり得ない場合に，関与前後の 行為と結果を総合して，後行者の罪責を問う。しかし，このような場合に 承継的共同正犯を肯定して自分が関与する以前の結果に遡って犯罪全体つ いて帰責することは，自己の行為に対する個人的責任を問う刑法の原則か らして問題はないのであろうか。 以上のように，因果性に重点を置いて共同正犯を理解する見地に依拠し た場合にも，因果性の解釈によって共同正犯の成立範囲が限定されたり， 141 (1909) 承継的共同正犯における因果性（金) または拡大されたりする。ここでは，共同正犯の因果性を承継的共同正犯 の事例を用いて検討したいと思う。 Ⅱ 判例の問題点

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:26:56 ≪≪≪

### 2023年10月11日にネットで見つけた「間接正犯・離隔犯の着手時期」というPDFファイルの論文

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:29:57 ≫≫≫

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

ja [https://jstage.jst.go.jp/article/jcl/50/2/50\_149/\_pdf/-char/ja…](https://t.co/cMWtla4N8U) 間接正犯・離隔犯の着手時期 ──着手論における切迫性・確実性の意義── 佐藤拓磨

[午後5:04 · 2023年10月11日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1712016424720613540)

·

**9**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1712016424720613540>

　これも同様に部分的な引用掲載を行います。

ja <https://www.jstage.jst.go.jp/article/jcl/50/2/50_149/_pdf/-char/ja>

第三者や被害者を道具として利用し、犯罪を実現しようとする場合、行為と 予定された結果との間に、時間的・場所的離隔が生じることがある。また、他 人を利用する場合に限らず、時限爆弾のような機械を用いる場合にも、同様の 離隔は生じうる。これらのケースで、たとえば行為者が情を知らない他人を利 用する行為は終えたが、いまだ結果発生までの間に時間的・場所的離隔を残す 段階で犯行が発覚するなどして失敗に終わった場合に、当該犯罪の実行の着手 を認めるべきか否かが問題となる。これが、従来、間接正犯の着手時期、離隔 犯の着手時期として論じられてきた問題である。 この問題に関しては、行為者は結果発生のために必要な行為をなし終えてい る以上、当然に実行の着手は認められ、未遂犯が成立するという考え方があり うる一方、結果発生までの間にいまだ時間的・場所的離隔がある以上、未遂犯 間接正犯・離隔犯の着手時期（佐藤拓磨) （50・・31）149 の成立は認めるべきではないという考え方も成り立ちうることから、古くから 激しい見解の対立があった。 Ⅱ 学説の状況

つの学説 現在、この問題について、我が国では次の つの学説が主張されている。 第の見解は、行為者の行為の時点で実行の着手を認めるべきだとする、い わゆる利用行為時説 1) である。この見解は、間接正犯・離隔犯の実行行為はあく まで利用行為にあり、それ以降の事象は、被利用者の行為を含め、単なる因果 経過に過ぎないから、着手が利用行為の終了後に認められるはずはないという ことを根拠にする。 第の見解は、結果発生が切迫した時点で未遂犯の成立を認める切迫時説 2) で ある。この見解は、未遂犯の処罰根拠を結果発生の具体的危険と解し、結果発 生が切迫しない限り未遂犯の成立を認めるべきではないとする。 第 の見解は、第の見解と同様の発想によりつつも、結果発生が切迫する ことまでは必要ではなく、結果発生が確実といえれば未遂犯の成立を認めるべ きだとするものである 3) 。確実性の有無により、未遂犯の成立を利用行為の時点 で認める場合と、利用行為より後の時点で認める場合があることから、個別化 説と呼ばれている。 かつては利用行為時説が通説とされていたが、最近では、切迫時説および個 別化説が学説の支持を集めている。また、実務をみても、裁判所は大審院時代 から一貫して本報告でいう切迫時説に近い立場を採用していると評価されてお 150（50・・32） 1) 団藤重光刑法綱要総論〔第 版〕（1990）355-356頁、福田平全訂刑法総論〔第 四版〕（2004）227頁。 2) 曽根威彦刑法総論〔第版〕（2008）217-218頁、239頁以下、内藤謙刑法講義総 論（下）Ⅱ（2002）1238頁、山口厚問題探究刑法総論（1998）210頁。 3) 大谷實刑法講義総論〔新版第 版〕（2009）372-373頁、川端博刑法総論講義 〔第版〕（2006）465-466頁、平野龍一刑法 総論Ⅱ（1975）318頁以下、前田雅英 刑法総論講義〔第版〕（2006）144頁以下。 り 4) 、利用行為時説から説明可能な裁判例 5) もいくつかみられるものの、利用行為 時説でしか説明できない結論を示した裁判例はみられない。

間接正犯・離隔犯の場合にも切迫性ないし確実性を 要求すべきか しかし、同様の理屈は、間接正犯・離隔犯の着手時期が問題となる場面では 妥当しないだろう。なぜなら、間接正犯や離隔犯の場合、利用行為を終了した 時点で行為者としてなすべきことは終わっているから、結果への近さ、すな わち切迫時説でいうところの結果発生の切迫性、個別化説でいうところの結果 発生の確実性を要求しなくても、未遂犯の成立範囲が際限なく前倒しされるお それはないからである。また、行為者をはじめ、国民の目から見ても、予備と 未遂の基準が予測不能な程度に不明確になるということにもならないだろう。 したがって、行為者が結果実現のために必要な行為をなし終えていない場合と 間接正犯・離隔犯の着手時期（佐藤拓磨) （50・・41）159 は異なり、可能性判断とは切り離された外在的基準を着手の要件とすること、 別の言葉でいえば、不能犯論との間の不整合を認めることは、必要ないものと 思われる。 もっとも、不能犯論における客観的危険説の立場からは、それでもなお切迫 性が必要だということを基礎づけることが可能かもしれない。というのも、客

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:41:54 ≪≪≪

### 2023年10月28日、「因果支配説」というGoogle検索でみつけた不真正不作為犯の論文試験

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 5:45:24 ≫≫≫

　Googleの検索結果にそれらしい該当はなかったので「因果支配説」は思い違いだと思いますが、後で「因果共犯論」との勘違いのように思えてきました。共犯論ではなかったかもしれないですが、「支配説」というのは別に見かけていた記憶です。ただ、当日にGoogleで調べた範囲では、それらしい情報が見つかりませんでした。

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

因果支配説 - Google 検索

[](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[google.co.jp](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[因果支配説 - Google Search](https://t.co/m3WJWoZjuu)

[午後4:11 · 2023年10月28日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1718163525527560487)

·

**11**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1718163525527560487>

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

不真正不作為犯（前編）合格答案のこつ たまっち先生の「論文試験の合格答案レクチャー」第 ２６回～平成２６年度司法試験　刑法～ - BEXA [https://bexa.jp/columns/view/542…](https://t.co/eimCefjwZd) 行動をとっていることも考え併せれば、甲はAの生命の危険を創出し、甲の死亡に至るまでの因果の流れを排他的に支配していたといえる。

[](https://t.co/eimCefjwZd)

[bexa.jp](https://t.co/eimCefjwZd)

[午後4:18 · 2023年10月28日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1718165387647541333)

·

**25**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1718165387647541333>

　偶然にみつけたページですが、これが思わぬ発見になって参考になりました。司法試験の論文の設問というのは平成11年辺りから見ることがなかったような記憶ですが、以前とはずいぶんと違っているように感じて、長い文章で入り組んだ複数の論点が盛り込まれていると感じました。

　全部は目を通していなかったページですが、「保護責任者」を見かけなかったように思い出し「遺棄致死」でページ内検索をしたところ、1件だけの該当がありました。

故意

　作為犯の場合と同様、（構成要件的）故意は要求されます。例えば、保護責任者が被保護者を究明せずに被保護者が死亡した事案で考えると、同じ作為義務が認められる場合であっても、人が死ぬ可能性を認識していれば殺人罪を成立させる余地がありますが、人が死ぬ可能性を認識していなければ保護責任者遺棄致死罪にとどまることになるわけです。

　本件で甲は、「授乳しなければ数日で死亡するだろう」と考えた上、それでもなお授乳をしなかったわけですから、殺意を肯定することができます。

- 不真正不作為犯（前編）合格答案のこつ たまっち先生の「論文試験の合格答案レクチャー」第 ２６回～平成２６年度司法試験　刑法～ - BEXA https://bexa.jp/columns/view/542

　「殺意を肯定することができる」とあっさりと書いてありますが、平成7年当時の司法試験の論文解説などでは、「保護責任者遺棄致死罪」の成立が優先され、あるいは殺意の認定がより厳格な要件になっていたような記憶となっています。

　表示されたページの下に「あてはめ」があったので、少しスクロールして項目の本文を読みました。次の引用部分になりますが、「再開するのが遅すぎる」というのが、本件の刑事告発事件において共通する重要な論点になるかと思います。

⑵ 　あてはめ

　本件では、甲は7月3日夕方時点でAに対する授乳を再開していますが、重要なのは、授乳を再開した時点です。上記したように、Aは甲が授乳を再開する24時間以上前の時点で生命の危険が生じていますので、甲としては授乳を再開するのが遅すぎるといえます。したがって、この時点で要求される甲の中止行為とは、もはや甲は授乳を再開するだけでは足りずに、病院に連れていき適切な治療を受けさせるべき義務まで高まっていたということができるでしょう。このように、中止行為は結果発生の危険が高まっていればいるほど強度なものが要求される点に注意が必要です。

- 不真正不作為犯（前編）合格答案のこつ たまっち先生の「論文試験の合格答案レクチャー」第 ２６回～平成２６年度司法試験　刑法～ - BEXA https://bexa.jp/columns/view/542

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 6:10:10 ≪≪≪

### 「間接正犯類似説」と「原因において自由な行為」の組み合わせを発見

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 6:19:28 ≫≫≫

　上記に引用掲載した部分は、しっかり目を通していない部分もあるかと思うのですが、「間接正犯類似説」見かけなかったように思いGoogleで検索しました。これまでの編集範囲で「類似」の検索をしましたが、やはり引用掲載の部分には該当がありませんでした。

間接正犯類似説

間接正犯が「他人」を「道具」として利用して犯罪を実現するのに対して、原因において自由な行為は「心神喪失状態の自分」を「道具」として利用して犯罪を実現すると考えます。

そして、間接正犯においては他人を道具として利用する行為を実行行為と解するところ、原因において自由な行為においても、結果行為ではなく、心神喪失状態の自分を利用しようとする原因行為を実行行為ととらえます（実行行為と責任能力の同時存在の原則を維持）。

肯定意見としては、「身分なき故意ある道具」「故意ある幇助的道具」と同様に扱う、ということが挙げられます。

間接正犯類似説に対する批判としては･･･

- ［刑法］原因において自由な行為 [https://www.hokuru-hidari.com/%E5%8E%9F%E5%9B%A0%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E8%87%AA%E7%94%B1%E3%81%AA%E8%A1%8C%E7%82%BA/](https://www.hokuru-hidari.com/原因において自由な行為/)

　ネットで間接正犯類似説を見かけることも少なかったと思うのですが、平成7年当時とは違い論点として問題にされなくなっているようにも思えていたのが「原因において自由な行為」になります。

間接正犯類似構成（構成要件的アプローチ）［編集］

通説は、間接正犯類似構成をとる。これは、間接正犯肯定説を前提に、且つ間接正犯の着手時期について利用者行為時説（誘致行為時）をとり、間接正犯が他人を道具として利用するのに対し、原因において自由な行為では、責任無能力状態の自分を道具として用いるもので類似性があるとする。利用者行為時説をとれば、間接正犯の誘致行為に実行行為性（正犯性）が認められるのと同様に、原因行為に実行行為性（正犯性）が認められるとして、実行行為と責任能力の同時存在が成り立つとする。

しかし、これには、間接正犯の利用行為・誘致行為を実行行為とする点につき、実行行為を厳格に解する伝統的通説を前提にすると適用される範囲があまりに狭くなるという批判がある。また、心神耗弱状態では道具とはいえないから心神耗弱を利用する行為では減軽されることになるという重大な批判がある。これに対しては、原因行為と「併せて一本」で完全な責任を問いうるという見解や心神耗弱状態を利用した場合でもなお原因行為に実行行為性（正犯性）を認めることは可能であるとの見解などが示されている。

なお、この見解を前提にすると、故意犯の場合には、故意が認められるためには実行行為性（正犯性）を基礎づける事実の表象を要するため、単なる結果惹起の予見だけではなく、心神喪失状態の自己を用いて結果を惹起することの予見（これを「二重の故意」という。）を要するというのが多数説である。

- 原因において自由な行為 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8E%9F%E5%9B%A0%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E8%87%AA%E7%94%B1%E3%81%AA%E8%A1%8C%E7%82%BA](https://ja.wikipedia.org/wiki/原因において自由な行為)

　間接正犯類似説という法律用語はずっと記憶にあったのですが、同じく記憶にあった「原因において自由な行為」とは別物という理解で接点すらありませんでした。

　ここに出てきたのが心神喪失・耗弱ですが、これは被告発人木梨松嗣弁護士が控訴審の早い段階で打ち出した法的根拠でした。この現在でも弁護士にありがちな理論の強引な当てはめこそが、事実を無視した利用行為ともいえます。

ちなみに、「原因において自由な行為」の通説からの説明（構成要件的アプローチ）は、責任能力以外の問題についても応用されることがあり、その例として「原因において違法な行為」（結果行為の違法性阻却が原因行為に起因する場合）や「原因において自由な不作為」（結果行為たる不作為について作為可能性がないことが原因行為に起因する場合）がある。

この見解からは、前述の二重の故意は要求されない。

- 原因において自由な行為 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8E%9F%E5%9B%A0%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E8%87%AA%E7%94%B1%E3%81%AA%E8%A1%8C%E7%82%BA](https://ja.wikipedia.org/wiki/原因において自由な行為)

　「構成要件的アプローチ」というのは過去に見たように思いますが、眠っていた記憶が呼び起こされたような感覚となりました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 6:40:00 ≪≪≪

### 自己の適法行為を利用した間接正犯的な構成要件実現

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 6:41:44 ≫≫≫

原因において違法な行為（げんいんにおいていほうなこうい、actio illicita in causa ）は、自招侵害や自招危難の場合に犯罪成立を肯定するための理論構成。

通説はこれらの場合に正当防衛や緊急避難の成立を否定することによって処理するが、この構成を採る見解は、正当防衛や緊急避難の成立を認めた上で自招行為について犯罪の成立を問う。すなわち、自己の適法行為を利用した間接正犯的な構成要件実現として理解するものである。原因において自由な行為における構成要件的アプローチの理論構成を応用したものである。

- 原因において違法な行為 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8E%9F%E5%9B%A0%E3%81%AB%E3%81%8A%E3%81%84%E3%81%A6%E9%81%95%E6%B3%95%E3%81%AA%E8%A1%8C%E7%82%BA

　また新たな発見になります。理解が難しくて理論的には「原因において違法な行為」が「原因において適法な行為」に思えるのですが、被告発人木梨松嗣弁護士や被告発人小島裕史裁判長の控訴審における活動は、まさに弁護士、裁判官としての立場と権限で適法な行為を利用したものになります。

　殺人未遂が殺人罪の修正された構成要件になるのか未確認ですが、構成要件の該当性は重なる部分があるかと思います。殺人未遂事件という被害者安藤文さんに対する重大な法益侵害の事実認定を歪めて隠蔽もしくは通常ありがちな単純な事件処理をしたというのは、真相とは真逆なかたちの構成要件実現になります。

　考察を進めますと、告発人廣野秀樹の傷害・準強姦被告事件がまさに「原因において違法な行為」であり、「違法性阻却事由」が存在したにも関わらず、法的事実評価のすり替えを行った違法な構成要件実現ともとらえることができます。

刑法［編集］

刑罰規定の構成要件に該当して、違法性が推定される行為について、その違法性がないとされる事由。刑法35条～37条に規定される事由があたる。

正当行為（刑法35条） - 法令行為・正当業務行為

正当防衛（刑法36条1項） - 急迫不正の侵害に対して、自己または第三者の権利を守るために行った行為

緊急避難（刑法37条1項） - 自己または第三者に対する現在の危難を避けるため、侵害以外に対して行った避難行為

自救行為

被害者の同意

正当防衛と緊急避難については、民法上の概念と異なる。

- 違法性阻却事由 (日本法) - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%81%95%E6%B3%95%E6%80%A7%E9%98%BB%E5%8D%B4%E4%BA%8B%E7%94%B1\_(%E6%97%A5%E6%9C%AC%E6%B3%95)](https://ja.wikipedia.org/wiki/違法性阻却事由_(日本法))

　あらためて「違法性阻却事由」について調べて見ました。傷害・準強姦被告事件の控訴審や上告審、またその後の再審請求についてもこの点を主張した記憶がありますが、これは刑法における実体法の問題であって、10年ほど前からは刑事手続の違法性の指摘を重点的に行ってきたかと思います。すなわち被告発人木梨松嗣弁護士と被告発人小島裕史裁判長のコラボレーションによる憲法で定められた刑事被告人の利益及び適正手続きの権利侵害になります。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 7:08:46 ≪≪≪

## 被告発人木梨松嗣弁護士における罪となるべき事実の実行行為

### 002\_甲第九四号証　平成04年10月07日付　控訴趣意書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　6頁

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 7:12:23 ≫≫≫

　「証拠資料002」になります。これは印刷した書面として提出するものに含まれるかと思いますが、その内容はネットで公開済みの記事として次にご紹介します（断りのない限り、他の証拠資料も同じ）。

776 2023-09-17 12:01:50 002\_甲第九四号証　平成04年10月07日付　控訴趣意書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　6頁\_1-6 <https://note.com/hirono2020kk/n/n18e807a33fb9>

　スキャンした書面の2ページ目になりますが、「犯行当時、心神喪失もしくは心神耗弱の状態にあった」と断定しています。

　この控訴趣意書は平成4年10月7日付けとなっていますが、被告発人木梨松嗣弁護士と最初に接見をしたと記憶にあるのはお盆休み明けの8月18日頃のことで、その後にこの控訴趣意書の日付までに接見をしたような記憶はなく、最初の接見の時もその後の数回の接見も同じですが、事件に関する具体的な質問というのは全くなく、未確認の上での決めつけになります。その被告発人木梨松嗣弁護士の心神喪失・耗弱の主張の根拠になり得ると考えられるのは、一審で証拠提出された供述調書になりますが、これも証拠資料として提出するもので、犯行当時精神の異常を窺わせる事情は存在しないものと思料され、その裏付けとなるものです。

　市場急配センターの被告発人の供述調書には、被告人の異常性を窺わせるものが確かになりますが、一方的な内容の主張であって、被告発人木梨松嗣弁護士は再三の関係者の供述調書の内容を確認したいという告発人廣野秀樹の要求に対してもまったく応じることはなく完全に無視をしていました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 7:44:52 ≪≪≪

### 004\_甲第九五号証　平成04年12月21日付　控訴趣意補充書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　9頁

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 7:49:30 ≫≫≫

774 2023-09-17 12:16:07 004\_甲第九五号証　平成04年12月21日付　控訴趣意補充書　被告発人木梨松嗣弁護士作成　名古屋高裁金沢支部御中　9頁＋1\_1-10 <https://note.com/hirono2020kk/n/nccb11424c9c1>

　比較的最近あるいは1年ほど前になって気がついたことですが、控訴趣意補充書の日付が平成4年12月21日となっています。別の裁判記録では翌日の12月22日が第二回公判となっているのですが、体験した記憶とは違いがあるような思いが払拭できずにいます。

　現物を未確認ですが、この控訴趣意補充書もその前の控訴趣意書と同じく拘置所に被告発人木梨松嗣弁護士から差し入れがあったという記憶です。それが11月中だったような記憶で、12月22日になっている公判の前後というのは違和感があります。

　12月22日ではなく12月21日だったような記憶ともなっている控訴審の公判ですが、当時は拘置所で近づいたクリスマスイブのことを強く意識していました。独居房のラジオでもクリスマスソングの放送が多く、特に印象に残るのが甲斐バンドの「安奈」という楽曲です。

　数日間の間、感傷的な気分に浸り物思いにふけっていたという記憶ですが、12月22日が控訴審の第二回公判だとすると、法廷で初めて被害者安藤文さんの父親である安藤健次郎さんの姿を見たのもその時で、一緒にいた被害者安藤文さんの次兄が、退廷の際、暴れ出したのもその時のことになります。

　他に考えられるのは11月10日となっている初公判の時ですが、裁判長が被告発人小島裕史裁判長の前任の濱田武律裁判長で、法廷の雰囲気も「だったら無罪じゃないか」という濱田武律裁判長の発言もあって、その場に、入廷の際から異様な様子を見せていた被害者安藤文さんの次兄が法廷にいたという緊張感とは、まるでそぐわないものを感じているのです。

　2回目の公判が当然に第二回公判になるものと思いますが、交代した被告発人小島裕史裁判長は、ほんの挨拶程度の顔見せという印象しか残っていません。これも過去の記憶が保持された時期に作成された書面であれば、具体的な記載もあるかもしれないと期待しているのですが、現在のところ未確認となっています。

　他に当時のことで印象的に憶えているのは、12月24日のクリスマスイブの夕方ですが、すっかり暗くなった頃で、夕食のときになるのか、夕食後になるのか記憶がはっきりしませんが、刑務官からチョコレートのショートケーキを手渡しされことで、そのケーキがとても美味しかったということもありますが、独居房ですっかり暗くなった時間に食べたショートケーキは、特に珍しい体験に思えました。

　平日の金沢刑務所の拘置所での夕食の時間も今は正確に思い出せなくなっているのですが、免業日の場合は午後4時過ぎという普通の生活では考えられないような早い時間の夕食で、平日も早めだったような記憶があり、日没が早い12月の時期でもすっかり外が暗くなった時間に夕食を食べたという記憶は、他にはっきりした記憶がないのです。拘置所で夕食の配膳などを行うのも受刑者だったので、それで拘置所の夕食が早い時間になっていたのだとは思います。

　拘置所で被告発人木梨松嗣弁護士から差し入れのあった書面は、弁護士会照会など残されたものがあるかと思いますが、いずれも楕円形の金沢刑務所の判子が日付とともに押してありました。同じ頃に同じような差し入れがあった名古屋高検金沢支部の松浦由記夫検事の答弁書の書面も家で現物が見つかっていなかったと思います。

- 140\_H04-11-04\_平成4年11月4日付　答弁書　名古屋高等検察庁金沢支部　検察官検事　松浦由記夫　甲第一二号証\_1-4｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/ncff3abcb2ce4>

　「甲第号証」となっているのはすべて、被告発人長谷川紘之弁護士が被告発人古川龍一裁判官の金沢地方裁判所民事部A係を経由し、平成6年11月に福井刑務所に郵送してきた書面になります。今ざっと目を通したところ、被害者安藤文さんが「苦しそうに呻き声を上げ」とありますが、そのような事実はなかったと思います。「うっ」というような瞬間的な声は耳にしたような記憶はありますが、呻き声というのはずいぶんと印象の異なるものです。

　この松浦由記夫検事も一審の有罪判決を維持することだけが自分の仕事であり、役割と考え対応した形跡となっていますが、法廷では影が薄く声が小さくて存在感がほとんどなく、それがとても不思議に思える存在になっていたのですが、確か高松地検の検事正に就任したというネットのニュース記事に、能登町出身とありました。そのあとになりますが、図書館の北國新聞縮小版で、金沢地方検察庁の次席検事になっていたかと思いますが、被告発人大網健二兄弟の父親の美川2少年殺害事件の死刑の論告求刑などで北國新聞にコメントを出していました。

　時刻は10月29日の8時45分ですが、外で音花火があがりました。町民運動会の始まりの合図とも考えられますが、それらしい情報はチラシなどで見かけていません。催しのチラシは、コンセールのとや宇出津新港のアルプでも掲示板のようなかたちで貼り付けてあるのを見かけることがあります。

　この松浦由記夫検事の答弁書ですが、平成4年11月4日付で、上に楕円形の判子が同じ日付で名古屋高裁金沢支部となっていることに気がつきました。

　被告発人木梨松嗣弁護士が有罪判決の成立に協力をして、松浦由記夫検事にご褒美を与えたやったような構図にも映ります。こんな仕事で名古屋高検金沢支部の検事の仕事が片付くのであれば、それは手軽なことでしょうが、被告発人木梨松嗣弁護士が余りに検察庁や拘置所を管理する金沢刑務所の刑務官を軽く見て、舐め腐っていたという証左になるかと思います。このお粗末な答弁書は。

　このあと別に取り上げるかもしれないですが、松浦由記夫検事の被告発人という刑事責任も考える必要があるように思えてきました。金沢地方検察庁の江村正之検察官の場合は今年6月30日の夕方の時点で考えたことがあったのですが、この被告発人木梨松嗣弁護士の控訴趣意補充書に対応した立場としての不作為による加担が、見当されるべきと思料します。

　その被告発人木梨松嗣弁護士の控訴趣意補充書ですが、スキャンした書面の1ページ目から2ページ目にかけて、次の記載があります。

心神喪失・耗弱について

被告人は、精神的に未熟であり、思考の固執性・自己中心性を有する性格である。また、被害妄想があったことから、他人の言動をより一層被害的に受け取り、極度の精神的興奮状態に陥ったことから本件犯行を惹起したものであり、その犯行当時心神喪失又は心神耗弱の状態にあったものと言わざるをえない。

　忘れていたことをそう言えばと思いだしたのですが、被告発人木梨松嗣弁護士は心神喪失を心神耗弱に優先して印象づける記載を行っています。事実を無視した弁護士としての思い込みの強さと決めつけの激しさこそ、条規を逸したものを感じさせますが、個人の性格というよりは弁護士として陥りがちな職業病に思えます。社会防衛のためにも個人の刑事責任とは別途、相応の措置が必要と思料します。

　この控訴趣意補充書の3ページ目には、「梅野博之の員面調書」「池田宏美の員面調書」のわずかな引用があり、それを「供述調書から、被告人の職場での異常性が推認しうる。」としています。同じく4ページ目には被告発人多田敏明の員面調書の一部引用もありますが、これは拘置所に差し入れのあった同じ控訴趣意補充書に記載があったのか疑問に思っています。

　市場急配センターの関係者の供述調書については、一審の公判廷で江村正之検察官の短い要旨の読み上げがあったので、存在自体は知っていたのですが、文字数が30文字ぐらいとも思える短い言葉で、それを次々と事務的に読み上げていました。責任逃れをしているような印象はありましたが、この被告発人木梨松嗣弁護士の控訴趣意補充書での引用掲載ほど踏み込んだないようにはなっておらず、それが平成5年12月になって、上告審の国選弁護人となった東京の斐川雅文弁護士から郵送で差し入れのあった現物の供述調書の縮小版を読むまで、認識に変化があったという記憶は残っておらず、拘置所の独居房で同じ内容の書面を読んでいれば、意識が大きく変わり、被告発人木梨松嗣弁護士により強く、供述調書の開示を求めていたように思います。

　4ページ目にある「被告人は控訴後弁護人に対し毎日手紙を書いてきており（これ自体で被告人の異常性が推認できるものであるが）」という部分ですが、これは平成4年の終わり頃、拘置所に差し入れられた書面で目にしたような記憶が残っています。

　続く5ページ目には「3　被害妄想」という項目名で、「被告人は、前述の性格により被害者が被告人に好意を持ち、互いに相思相愛の仲だと思い込んでいたところ、二人の仲を邪魔するのは会社の人間であるという妄想を抱くに至った。」と断定的な記載があります。

　それらしいような当時の記憶もありますが、被告発人木梨松嗣弁護士の対応には真意をはかりかねていました。なすすべがなく、強く否定するのも逆効果という思いがあり、平成4年4月1日に事件を起こす前の記憶しか、状況を判断する材料はなく、独居房の中でほぼ完全に孤立化していました。なお、接見禁止は最初からついていません。

　次に6ページ目の終わりになりますが、「したがって、被告人の本件犯行の動機は被害妄想から、被害者と被告人とが相思相愛であることの確認を求めたものである。」という記載があります。書面の内容がタヌキの葉っぱの呪文のように変わるはずがなく、活字はそのままになっているはずですが、今回初めて見たような真新しさが感じられ、長い冒険の旅路で新発見の境地に達したような気分になりました。

　この平成4年の控訴審は、被告人として手書きの控訴趣意書を提出していますが、最近確認したところ平成4年10月5日付となっていました。8月3日に一審の金沢地方裁判所判決があって、意外に早い段階での控訴趣意書の提出と思ったのですが、この手書きの控訴趣意書の作成で、なにより印象に残っているのが同時に5部という作成と提出を決められていたことです。

　100枚で1，100円だったとも記憶にある薄い全罫紙ですが、これにカーボン紙を4枚挟んで、ボールペンを使い書いていました。筆圧を強くする必要があり、余りに紙が薄いので破けてしまう不安もあって、ずいぶんと神経を使いながら書面を作成した記憶があります。

　5部というのは名古屋高裁金沢支部の3人の裁判官の他に、名古屋高検金沢支部と弁護人への提出であったと考えられますが、実際に読んでいたのか確認はできないものの被告発人木梨松嗣弁護士の手元にも被告人作成の手書きの控訴趣意書は届いていたはずです。もちろん内容の確認など一切なかったですが、現在では読まずに放置をしていた可能性もあるように思え、これが弁護士にはありがちな仕事の流儀であり、スタイルであるとも思えています。事実を見ないし考えないので、罪悪感も責任感もなにもなかったのかもしれません。

　「相思相愛であることの確認を求めたものである。」という被告発人木梨松嗣弁護士の記載は、被告人の控訴趣意書の内容に照らせば、裏駐車場の行動の確認に対応するのですが、続く7ページ目に進むと、「被告人は、裏駐車場の件について、会社とグルと思い込み「会社の人に頼まれ会社のために私とつき合ってきたのかと思いさらに逆上」した（手紙番号一九七9．）とありました。

　手書きの控訴趣意書からの引用なのかと思いながら読んだのですが違っていました。錯綜するなか1つの可能性として考えを巡らせたという意味だったのですが、これも切り取って断定的な主張としているようです。

　8ページ目には「その手紙の内容から、被告人が犯行当時心神喪失又は心神耗弱状態であることが判明したものである。」と結論づけています。長い手紙の内容は、一，二年前にざっと目を通していますが、抽象的な内容が多く、具体的な事実の記載は乏しいと感じました。事実関係の確認ができないまま、踏み込んだ内容は書きづらいというためらいがありました。

　踏み込んだ内容の事実を書面に記載できるようになったのは、上告審になって市場急配センターの関係者の供述調書の内容を確認出来てからのことになりますが、事実審である控訴審は被告発人木梨松嗣弁護士の強引な手腕によって、その機会を奪われていました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 10:41:56 ≪≪≪

### 被告発人木梨松嗣弁護士に奪われた時間と記憶喚起の機会

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 10:44:27 ≫≫≫

　今は2023年の10月なので1993年の平成5年10月はちょうど30年前になります。その平成5年は9月7日に被告発人小島裕史裁判長の控訴審判決がありました。

- 105\_H04-08-06\_平成4年8月6日付　控訴申立書　甲第八号証｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n8d1e94b05f19>

- 119\_H05-09-20\_平成5年09月20日付　上告申立書　甲第一九号証\_1｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n00b7254ada5f>

　書面で確認ができましたが、控訴申立が平成4年8月6日付、上告申立が平成5年9月20日付となっていました。控訴審は一審の判決が8月3日だったので3日後の8月6日というのは早く感じましたが、上告審は9月7日の控訴審判決で同月20日の申立となっているので、14日間だったと記憶にある上訴期限の終わりに近かったようです。どちらかといえば控訴をすることに多少の迷いがあり、控訴審判決により強い確信的な不服があったはずですが、なぜか申立が遅くなっています。

　平成5年は3月1日から同月31日まで金沢大学附属病院精神科閉鎖病棟での精神鑑定がありました。金沢刑務所の拘置所からは出所したのと同じ手続で、戻ったときも最初に入所したときと全く同じような領置品検査などの手続がありました。

　それでおぼろげながら記憶に残るのですが、精神鑑定で拘置所を出るとき、日用品の全罫紙は所持していなかったと思います。その後、次から次へ日用品の購入品目として全罫紙を買い込み、それでん名古屋高裁金沢支部へ提出する上申書の作成を行うようになったのですが、これは4月1日以降のことになると思います。

783 2023-09-17 12:24:33 005\_甲第九〇号証　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁\_1-30 <https://note.com/hirono2020kk/n/n4b57d5361f19>

782 2023-09-17 12:50:44 005\_甲第九〇号証　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁\_31-60 <https://note.com/hirono2020kk/n/ne6c6f063bb5a>

781 2023-09-17 12:58:24 005\_甲第九〇号証　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁\_61-90 <https://note.com/hirono2020kk/n/n74d373ffd71b>

780 2023-09-17 13:03:08 005\_甲第九〇号証　平成05年04月22日付　上申書（手書き）　廣野秀樹　名古屋高裁金沢支部　110頁\_91-110 <https://note.com/hirono2020kk/n/n82d7e5ed4113>

　時刻は12時47分になっていますが、３〜5分ほど前に上記の手書きの上申書の書面をnoteの画像掲載の記事として読み終えたところです。読み始めた時刻を正確に把握していなかったのですが、11時20分には読み始めていたような気がします。けっこう時間が掛かりました。

　1年から2年ほど前にも同じ書面に目を通しているはずですが、その時とは読んでいるときの印象が異なり、明らかに初めて知るように感じたこともありました。それは平成5年4月16日に告発状を発送していたという話で、被告発人松平日出男と被告発人池田宏美、被告発人梅野博之というのは平成4年の終わり頃のこととして記憶にあったのですが、被告発人安田敏も被告発人に加えていたというのは全く意外でした。

　上申書の終わりの方には、江村正之検察官を刑事告訴するかもしれないという記載がありましたが、たぶん事前に書面としては記載をしておらず、浜崎一検事に金沢刑務所で調書の作成を受けたときに加え、浜崎一検事には職権濫用罪意外に該当する罪名はないといわれましたが、いくらか誘導のような流れがあったような記憶となっています。

　平成4年10月5日付となっていた控訴趣意書の方が同じ手書きの書面でもいくらかまとまりがあり、整理されたいるように思えたのですが、この上申書はかなり混乱や焦りを感じました。「妄想」という言葉の意味を十分理解しないままに使っているようにも思えていたのですが、最後の方に事件固有の意味での説明があって、本来の妄想という意味を否定するようなかたちになっているかと思います。

カレンダー が含まれている画像

自動的に生成された説明

　パソコンの画面を矩形選択し画像として貼り付けました。拘禁反応ともありますが、精神的な不安や苦痛で、事件当時の貴重な体験記憶をぼかしてしまった、とあります。これも前回読んだときには印象に残らなかった部分ですが、これがまさに被告発人木梨松嗣弁護士により与えられた苦痛と奪われた時間になります。

　最初になぜ、この平成5年4月22日付の手書きの上申書だけが記録として残っているのか疑問に思ったのですが、告発人廣野秀樹の不安定な精神状態を裁判所に印象づけるのは弁護士の立場として好都合という判断があったものと考えられます。これは被告発人長谷川紘之弁護士が提出した甲第号証となっています。

　この平成5年は、3月31日の夕方には金沢刑務所の拘置所の独居房に戻っていて、夕食を食べたという記憶が残っています。それから4月22日の間に作成し発送した上申書ですが、このあとで事件の事実関係を最初から時系列でまとめていく上申書の作成を思い立ちその作業に取り掛かりました。

　多めに計算した平均で一日にB4の全罫紙で20枚は書面を作成した記憶ですが、この110頁としている上申書は袋とじの片面を1頁と計算しているようなので、B4の全罫紙で計算すると55枚になるかと思います。読むのにけっこう時間が掛かりましたが、4，5日で普通に作成できそうな分量になります。

　この平成4年4月22日という時期に作成し発送した上申書のことは印象がよほど薄かったのか記憶にはなかった一方で、その後、9月7日に判決公判という期日の通知が来るまでは、連日精力的に全集中で、上申書の作成に没頭していたという記憶が印象的に残っています。具体的な事実の記載に重点を置いたのですが、当初の見込みより3倍ぐらい手間と時間が掛かり、9月7日の控訴審判決の時点では、平成4年1月10日頃までしか記述が出来ていなかったという記憶があります。

　やはり浜崎一検事が調書の作成に金沢刑務所に来たのは平成4年の秋だったように思います。拘置所の生活にも慣れて落ち着いた生活をしていた時期という場面が記憶にあるのですが、それと関連付いた事柄は記憶にない一方で、市場急配センターに集中的に手紙を出していた9月の時期に割合近接していたという感覚がつながっています。

　平成5年3月に精神鑑定を受けた後だったとも考えにくく、今思えば被告発人木梨松嗣弁護士の策略が実行された精神鑑定の実施は、社会からの隔離という意味で封印の効果があったものと考えられます。

　平成4年の4月になって安堵したこともありました。無事精神鑑定が終わったことですが、事前に読んでいた書物では背骨の脊髄から脳幹に管を通す検査もあると聞いていたからで、一昔前の検査方法と思いながら一抹の不安はありました。ロボトミー事件を本で知ったのも同じ頃かと思いますが、実験用のモルモットにされるような不安があり、自分の置かれた立場の弱さを痛感していました。

```

歴史的には、ロボトミー実施直後の患者には、昏迷、不穏、そして失禁が見られた。一部の患者は食欲亢進や体重増加をきたすこともあった。けいれん発作もまたロボトミー術後にはよく見られる合併症であった。術後の数週間―数か月にかけて行われるリハビリテーションが重視された［11］。

ロボトミーは精神障害の症状を緩和するために行われ、それは患者の人格と知性を犠牲にすることで達成されていた。イギリスの精神科医であるモーリス・パートリッジは、ロボトミー300症例の経過を追跡し、ロボトミーは「患者の精神生活の複雑さを減少させることで」効果をもたらしていることを報告した。ロボトミー後は自発性、外界への反応性、自己認識、自律性が損なわれた。活動は惰性にとって代わられ、感情的に鈍麻し、術前のような知性を持つことはなかった［12］。

```

- 前頭葉白質切截術 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%89%8D%E9%A0%AD%E8%91%89%E7%99%BD%E8%B3%AA%E5%88%87%E6%88%AA%E8%A1%93](https://ja.wikipedia.org/wiki/前頭葉白質切截術)

　ほとんど見かけることのないロボトミーなので、知らない人が多いかもしれません。1940年代前半から1952年というのがざっと見たところ最後にロボトミー手術が行われた時期になるようです。人体実験に近いものを感じて、731部隊の「悪魔の飽食」のイメージと重なりがありました。

　被告発人木梨松嗣弁護士が接見で上申書の提出を勧めたのも4月1日以降だったと思います。金沢大学附属病院から金沢刑務所の拘置所に戻り、すぐにではなかったですが、早くて5日から遅くて半月ぐらいの間には被告発人木梨松嗣弁護士の接見があり、公判の流れから考えて、このときの接見で上申書の話が出たことは一番可能性が高いと考えています。

　接見といえば、平成5年4月22日付け上申書の記載に、8月18日とありました。午後3時頃からの接見ともありましたが、同じ日に最初で最後の金沢刑務所での被告発人松平日出男の接見があったとあり、被告発人木梨松嗣弁護士の接見の前になりそうです。拘置所というより金沢刑務所全体で16時頃には終業の知らせのような音楽があり、それに近い時間に面会をしたという記憶はほぼないからです。ただ、被告発人大網健二が他の二人を連れて3人で来た面会だけは、午後の遅めの時間だったような記憶となっています。

　同じ頃に被告発人大網健二と京都の次女のおばさん夫妻の面会があって、おばさん夫妻の面会の方が後になったのですが、面会は一日に一度に3人まで1回だけという決まりがあって、京都から来たので今回は特別に許可したが、同じ日に重ならないように連絡を入れるように、かなりきつく注意を受け、それをよく憶えていました。そして、この被告発人大網健二と京都の親戚の2組の面会があったのと同じ日に、被告発人木梨松嗣弁護士の初めての接見があったように長年思い違いをしてきたように思います。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 15:06:25 ≪≪≪

### 009\_甲号証（四）　平成05年09月07日付　判決　名古屋高裁金沢支部（被告発人小島裕史裁判長、横田勝年裁判官、横尾昭彦裁判官）

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 15:08:12 ≫≫≫

- 009\_甲号証（四）　平成05年09月07日付　判決　名古屋高裁金沢支部（被告発人小島裕史裁判長、横田勝年裁判官、横尾昭彦裁判官）　9頁＋1｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/nb9da68b80326>

　これまでに提出してきた告発状にも記載があるように思うのですが、平成5年7月20日に第六回公判があり、被告発人山口成良金沢大学教授の証人尋問ともなっていましたが、たぶん次回公判期日の指定がないまま終了し、正確な記憶ではないですが一月から短くて3週間程度先を次回公判期日とした書面が拘置所の独居房に届き、それが9月7日の公判期日で判決とありました。

　締めくくりとなる審理の結審がなく、上申書の作成と定期的な発送提出の最中に、不意打ちのような知らせとなりました。7月20日の公判の後に被告発人木梨松嗣弁護士の接見はなく、今後の公判の見通しも知りようがなかったのですが、判決公判期日の指定があった後も、手紙や電報で何度、連絡や接見を求めても被告発人木梨松嗣弁護士は一切応じることがなく無反応でした。

　9月7日の判決公判は午前中で、午後11時を過ぎての開廷時間だったと思います。金沢刑務所に戻ったのがちょうど昼食が始まるような時間で、そのぎりぎりの時間で刑務官が母親に気を遣ったような接見があったので、この時間のことはよく憶えています。判決の読み上げだけの公判で、不思議な怪物のような被告発人小島裕史裁判長を凝視していたことはよく憶えているのですが、そちらに意識が集中しすぎていたためか、その場にいたはずと思われる被告発人木梨松嗣弁護士の姿や表情は、まったく記憶に残らない状況になりました。

　入廷してすぐに被告発人小島裕史裁判長の判決文の読み上げがありましたが、目線を読み上げる書面に落としたまま、いきなり終わったという感じでした。記憶に自信がないのですが、その時だけ被告発人小島裕史裁判長はメガネをかけていたかもしれません。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 15:31:28 ≪≪≪

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/10/29 15:43:43 ≫≫≫

　Noteの記事にスキャンした画像の判決文は、偶数が右下、奇数が左下で手書きと思われる数値の番号が振ってあります。誰がいつ振った番号なのか不明ですが、その16に次の記載があります。他に見かけることは少ない気がしますが、ずいぶんと長い括弧書きとなっています。「（なお、被告人は、原判決後、当審における弁護人に対して、多数の手紙を発信し、その内容中には本件各犯行時、被告人が精神的に不安定だったことを回想し、また、本件が被告人の勤務していた会社の関係者の圧力によって惹起されたものである旨の記載があるが、それは、被告人の自己の責任を他人に転嫁しようとする自己中心的な本人の性格傾向に基づく、人格反応と認められるものであって、前記責任能力の判断に影響を及ぼさない）。」との記載があります。

　被告発人木梨松嗣弁護士の控訴趣意書、控訴趣意補充書の主張を認容しながら精神鑑定の鑑定人となった被告発人山口成良金沢大学教授の意見や主張を取り入れたかたちとなっています。

　次の17と手書きの番号がある頁では、これも括弧書きで「（当審においては、会社の関係者に本件の責任を転嫁して、事実関係なまで否認に至るなど反省の態度は不十分である）」としています。この事実関係の否認というのもどの事実を指すのか不明な点となっていますが、事情を知らない人がみれば合理性のあるわかりやすい判決と思えそうですが、前提となる真相の事実を余りにも無視したものであって、究明や確認の形跡は公判記録に全く残されておらず、形式的な被告人の本人尋問が一度行われているだけです。それも被告発人木梨松嗣弁護士が事前の打ち合わせや説明をしないまま一方的に行った有罪判決のためのセレモニーのようなものです。

　今思うに、この被告発人小島裕史裁判長の判決だけでも重大な違法性を帯びているのですが、排他的支配で審理を行い判決を出しうる立場にあったことになります。ざっと判決文を読み直したところ「裏駐車場」という言葉は見当たりませんでしたが、裏駐車場の被害者安藤文さんの行動が市場急配センターの会社側の関与で、傷害事件の大きな要因となったことは歴然とした事実で、被害者安藤文さんやその家族の利益や生活にも多大の影響を与えたまま平成5年9月7日の判決から30年後の今日に至っています。

　2，3日前、前の告発状の記載に誤記を発見し、平成16年となっていましたが、正しくは平成15年の8月から9月に、インターネットを使い、この刑事告発事件の情報公開を行い、金沢地方検察庁に刑事告発や刑事告訴を繰り返してきました。平成17年の11月からはブログサービスを使った情報公開をメインとし、2010年4月からはSNSのTwitterを主軸に多数のブログ記事などと連携をはかり、大々的な情報公開を刑事告発・告訴の手続とともに行ってきました。しかるに被告発人らはいずれも無反応であって、まったくかえりみる態度、姿勢がありません。

　一般に、刑事裁判の一審、控訴審、上告審の構造や手続の違いを知る人は少ないと思いますが、事実審の終局にあって、最高裁での訂正が極めて例外であることは、法律家である被告発人木梨松嗣弁護士や被告発人小島裕史裁判長であれば熟知していたはずです。被告発人木梨松嗣弁護士の場合、再審請求という制度を悪用しようとした形跡や動機もうかがえるのですが、さらに放縦なやりたい放題で刑事裁判制度を悪用し、将来的には国家賠償請求に絡め、石川県警察や金沢地方検察庁の捜査の不首尾や不手際を貪り尽くすほどに利用しようとした攻撃性が顕著となっています。

　単純な比較は出来ないですが、裁判官が退官して再審請求の弁護人になったようなケースもありました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/10/29 16:35:26 ≪≪≪

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-29 16:43:59 〉〉〉

　ファイルサイズは774．7KBと大きくないのですが、MacbookのWordで動作が目に見えて遅くなっていました。もともとLinuxのLibreOfficeで作成したWordのファイルで、Macbookでは互換形式となっていたので、動作に無理があるのかもしれません。

　LinuxのLibreOfficeでは、テキストエディタと変わりのないキビキビした動きとなっています。

再審請求［編集］

死刑が確定した後、谷口は大阪拘置所に移送された。これは四国の行刑施設に死刑設備（絞首台）がなかったための措置である。

1969年、GHQ占領下で起訴された死刑確定事件6件7名に対して恩赦検討開始。大阪拘置所では、谷口のほかに放火殺人で死刑確定となったYHの合計2人が検討されたが、結局、恩赦を受けたのはYHのみだった。

その後法務省刑事局は、谷口の死刑執行に向けて法務大臣に提出する死刑執行起案書を作成するために必要となる、裁判に提出しなかった記録を送付するように高松地方検察庁丸亀支部に依頼したが、高松地検は記録を紛失していた。このため死刑執行の起案書が書けず死刑執行手続きができなくなった［注釈 3］［注釈 4］［3］。そのため、谷口の処刑は無期限延期の状態となった。

一方、谷口は1964年（昭和39年）に「3年前の新聞記事によれば古い血液で男女を識別する技術が開発されたとあるが、自分は無実であるからズボンに付着した血液の再鑑定をおこなってほしい」と記した手紙を高松地裁に差し出した。その手紙は最高裁判決から12年後の1969年（昭和44年）、高松地裁丸亀支部長であった矢野伊吉裁判長によって5年ぶりに発見された。

矢野は疑わしく思える部分から再審の手続きを済ませ、再審に乗り出したが、開始直前に反対運動が起こり、「手紙ごときで再審はおかしい、引っ込め」などの暴言をうけた。矢野は裁判長を辞め、弁護士として再出発し、谷口の弁護人となって新たに再審請求をおこなった。

不可解な点［編集］

矢野によれば事件には以下のような不可解な点があったという。事件の捜査を行ったのは元特別高等警察出身の警察官達であったが、同じメンバーが担当した榎井村事件（1946年（昭和21年）に発生した殺人事件）も1994年に再審無罪になっている。

- 財田川事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%B2%A1%E7%94%B0%E5%B7%9D%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　この財田川事件の事件名だけは、平成5年か6年の別冊ジュリストから見ていた記憶ですが、事件の内容はあまり知られていない感じで、このWikipediaのページをたまたま読んで内容をしりました。

　やはり裁判長が再審請求のために裁判官を辞めて弁護士になったとありますが、これは、このWikipediaのページ意外にニュースや状況を見たことはないと思います。

　上記の引用部分に榎井村事件がありますが、この事件も何かがきっかけで調べたことがあって、そのときに気になる集合写真があったと記憶にあります。

榎井村事件（えないむらじけん）とは1946年（昭和21年）に発生した殺人事件である。この事件は半世紀の後に再審で冤罪であったことが確定したことが特徴である。

- あんくり 【#21】榎井村事件 http://niconice.blog17.fc2.com/blog-entry-21.html

　Googleの画像検索ですぐに見つかりましたが、大人数での集合写真があって、横断幕に「吉田勇　再審無罪判決　祝賀会」とあります。

　同じページの下の方に、確認したいと思っていた情報がありました。

再審請求

吉田は捜査を担当した刑事、弁護士、関係者を訪ね歩いて情報を集めた。それから1990年3月19日に吉田は高松高裁に再審請求をし、高松高裁は1993年11月1日に再審開始を決定した。

1994年3月22日に高松高裁は吉田に無罪を言い渡した（浅野の冤罪も間接的に認められたともいえる）。

- あんくり 【#21】榎井村事件 http://niconice.blog17.fc2.com/blog-entry-21.html

　カラーではない色褪せたような写真で、昭和40年代から昭和30年代の可能性も考えたのですが、上記の引用部分に高松高裁の無罪が、1994年3月22日とあります。

　平成6年ですが5日前の3月17日には金沢刑務所から福井刑務所に移送されたという日付の記憶があります。

　図書館の北國新聞縮小版で、当時の新聞報道を調べたかもしれません。他の刑事裁判と記憶が混同しているかもしれないですが、あまり大きな記事ではなかったか、再審の無罪判決としては、他の著名な事件との違いも感じました。

　別冊ジュリストなどの専門書では何度か見かけてきた事件名で、榎井村事件という事件名も目立ちやすさがありました。

　弁護士も守秘義務という大義名分に守られ、やり放題ができる時代で、弁護士と裁判官の関係というのも馴れ合い体質が染み付いていたのかと思えるところがあります。

　控訴趣意書や控訴趣意補充書、判決書が証拠資料にされて、インターネットで公開され、30年後の11月6日に刑事告発を受けるとは、夢想だにしない人生であったことでしょう。悪事という自覚もあったとは思えないところで、同じ法律家のなれ合いで、穏便に済むだろうという期待が強く、それは今も変わりがないのかもしれません。逮捕され、起訴されたときになって、現実を思い知るのかもしれません。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-29 17:17:55 〈〈〈

### 袴田事件の再審初公判と拘禁反応に関する朝日新聞デジタルの記事

〉〉〉：Linux LibreOffice： 2023-10-29 18:45:35 〉〉〉

　これは参考資料に近い内容ですが、被告発人木梨松嗣弁護士に被害妄想と決めつけられ、外部の情報を一切与えられず、事件の事実関係の聞き取りが一切ないまま拘禁されていた状況が似ている点もあるので、判決が死刑であったことや拘禁された期間の長さはまるで違っていて、そのまま参考になるものではないですが、最近になって見かけるようになった情報の「乱れていく手紙の内容」という点も踏まえ、被告発人木梨松嗣弁護士の真の狙いを探る資料としても取り上げて置きたいと思います。

　夕方のほぼ薄暗くなった時間にバイクで宇出津新港に買い物に行きました。家に戻ってからX（旧Twitter）の検索で「袴田事件」をキーワードにしたXタイムラインを見ていましたが、今日は10月29日なのに10月27日の投稿が多く、10月28日の投稿が少ないのも気になっていました。

　弁護士らのX（旧Twitter）アカウントにブロックされていない非公開のX（旧Twitter）アカウントでログインした状態で検索を行っていましたが、弁護士と思われるアカウントの反応はわずかで、それも袴田事件の初公判の開始前後の内容に集中していました。

　パソコンの時計を確認したところまだ18時58分ということで、すっかり外が暗くなってから宇出津新港を出て家に戻った状況の時間感覚で、時間の流れがこれまでないぐらい遅く感じています。

　日付が変わっていないということの確認もこのあとにしたいと考えているのですが、昨日の10月28日は、4つの写真を添付したX（旧Twitter）ポストを久しぶりに、特定したアカウントのメンションを含むページタイトルや、特定のポストに対する返信ポストとして大量にポストの送信を行っています。

　19時04分という現在のところ、その連続した大量ポストに対するリポストや返信ポストという通知は1件も確認していません。ブロックではないミュートというX（旧Twitter）の機能の活用で、通知が届いていない可能性は多分にあるのですが、反応は会務という状態が続いています。

　連続した同じ内容のポストは4つの写真の添付で、初めのうちは短いメッセージを添えていましたが、そのうち作業が面倒になって、写真の添付だけにしました。写真の添付だけではテキストの検索ができず、Twilogで特定ができないかもしれません。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年10月28日 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/date-231028/asc

あなたがリポストしました

Yahoo!ニュース

@YahooNewsTopics

【宮崎県警が証拠改ざんか 告訴へ】

news.yahoo.co.jp

午前8：01 · 2023年10月28日

·

66.2万

件の表示

- Xユーザーの刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中さん： 「RT @YahooNewsTopics： 【宮崎県警が証拠改ざんか 告訴へ】 https：//t.co/PkZc02jpuH」 / X https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1718069651685712328

　ふとしたタイミングでの発見になるのですが、リポストの時刻が10月28日の09時58分19秒となっています。

　撮影の時刻をファイル名とした4つの写真ファイルは、コピーで作業用のファイルに保存し、それをドラッグ・アンド・ドロップで使ってX（旧Twitter）の画像添付ポストに使っていました。仕様変更の確認はしていないのですが、一度に添付できる画像ファイルの数は4つという前提でポストの作業を行いました。

生成 AI は試験運用中のため、品質にむらがある可能性があります。

X（旧Twitter）では、1つのツイートに最大4枚の画像を投稿できます。ただし、2枚以上投稿するとタイムラインでの見え方が変わるため注意が必要です。﻿

1つのツイートに追加できるメディアの合計数は4つまでで、たとえば画像、GIF画像、動画を同時に追加する場合、最大で画像2枚、GIF画像1本、動画1本という内訳になります。﻿

- X（旧Twitter） 画像 数 - Google 検索 https://www.google.com/search?q=X%EF%BC%88%E6%97%A7Twitter%EF%BC%89+%E7%94%BB%E5%83%8F+%E6%95%B0&oq=X%EF%BC%88%E6%97%A7Twitter%EF%BC%89%E3%80%80%E7%94%BB%E5%83%8F%E3%80%80%E6%95%B0&gs\_lcrp=EgZjaHJvbWUyBggAEEUYOdIBCTkwMjFqMGoxNagCALACAA&sourceid=chrome&ie=UTF-8

　万全な調査確認とは思えないですが、現在のところ目立つ仕様変更の情報が確認できず、1つのポストに投稿できる画像の数は4枚のままとなっているようです。

- Xユーザーの刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中さん： 「弁護士戸舘圭之【袴田事件弁護団】（@todateyoshiyuki）さん / X https：//t.co/eua1ZCY41t ご参考まで↓ 2023-10-28\_103610＿.JPG 2023-10-28\_103652＿.JPG 2023-10-28\_125111＿.JPG 2023-10-28\_125117＿.JPG https：//t.co/ib3KQdsUby」 / X https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1718223940785688801

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

弁護士戸舘圭之【袴田事件弁護団】（

@todateyoshiyuki

）さん / X https://twitter.com/todateyoshiyuki

ご参考まで↓

2023-10-28\_103610＿.JPG

2023-10-28\_103652＿.JPG

2023-10-28\_125111＿.JPG

2023-10-28\_125117＿.JPG

￼

￼

￼

￼

午後8:11 · 2023年10月28日

·

38

件の表示

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1718223940785688801

　ポストに画像の添付はその前から始まっていましたが、テキストにファイル名を加えたのはTwilogのXタイムラインをみたところ上記の戸舘圭之弁護士宛のポストが最初となっていました。

　2023年10月28日10時36分撮影の写真が2つあって、どちらも金沢弁護士会からの郵送を郵便局から受けたばかりの、封筒と中身の書面を撮影した写真となっています。

　このあとバイクのエンジンの掛かりが10日ほど前から極端に悪かったことがあり、バッテリーの充電のために能登町鵜川の手前の「なごみ」のパーキングまでバイクを走らせ、そこでも充電の効果は現れなかったのですが、少し引き返したところでバイクを停止させ、宇出津方面の海岸線をスマホで撮影したときには、久しぶりにスロットを開かない状態でエンジンが停止しない状態になっていました。

　このときの写真をこれからnoteの記事としてまとめを作成し、リンクでご紹介することになります。

- 10月26日17時22分から10月28日14時23分の珠洲警察署の電話のスマホのスクリーンショットまでの写真・画像資料の記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 https://note.com/hirono2020kk/n/n93195815a733

　ファイル名はコマンドのプログラムを使った撮影時刻だけになっています。まだファイル名に追加情報のテキストは追加していないことになります。特定しやすいテキスト情報の追加は必要と考えていますが、まだその作業を行っていない状況になります。

　図書館での写真撮影は禁止されていて、個人利用の範囲を超えたコピーの利用が許可されていないことも承知の上ですが、最悪、図書館から出入り禁止の処分を受けるというリスクも承知の上で、これは社会的歴史的な公益性の情報公開として必要性を判断し、ネットでの公開を踏み切ったことになります。

　撮影し公開した日本経済新聞の記事が、わかりやすい表示で目についたということも大きいですが、その内容は歴史的発見に思え、その後の弁護士らの反応がすこぶる乏しいこともこれを踏まえてのことではないかという推測をしている次第です。

　その日本経済新聞の記事にあるクリ小刀になりますが、Googleの検索で調べた情報により、だいたいのことは知っていました。再審の初公判後の情報は確認していませんが、中指の怪我は事件発生後の消火活動で生じたものという情報も記憶にありました。

　パジャマ姿で事件発生後の消火活動に参加していたという情報もありましたが、そのパジャマと思われる衣服に事件の被害者の血痕や、放火に使われた可能性がある燃料が検出されたという話があって、再審の初公判後の情報では、燃料という証明が科学的に充分ではないという情報も見ているのですが、一番気になったのは指の怪我が鋭利な刃物によるという点です。

　その部分の日本経済新聞の記事は、有料記事として閲覧が叶いませんでした。よって図書館での写真撮影以外に確認はできていません。他にもこの袴田事件の報道は、これでもかというぐらいに有料の記事が多く、日本経済新聞以外の報道も確認が困難となっています。公益性という観点からもこれは由々しき問題と痛烈に危機感を感じました。警察の捏造と決めつける他方での、判断資料の事実上の秘匿と言えるからです。

　日本経済新聞の場合は、わかりやすい記事にしただけ、極めて良心的で社会貢献をしてくれたとも情報との出会いに感謝をしているのですが、仕事もせずに自由な時間があったという条件で、たまたま知り得た情報とも思えています。

　弁護士の都合の良い情報を報道が垂れ流していたとも考えていたのですが、今回の再審の初公判では、報道に変化が出たようにも思われました。もともと個人的に袴田事件は冤罪の可能性が高いと総合的な情報から考えていたのですが、真犯人の可能性が高いとされた被疑の事実に、弁護士が向き合わず、拷問などの取調べの不当性を過大に評価し、報道機関を通じて大量に垂れ流したことには、目が覚めるような違和感を感じた次第です。

　消火活動の際にどのような状況で指に怪我を負ったのか、冤罪を強烈に印象づける弁護士らは問題にしておらず、論点のすり替えとともに、袴田事件を冤罪の宣伝や広告塔として存分に利用してきたという重大な疑念が沸き起こりました。

　冤罪を訴える当人の袴田巌さんから充分な事実の聞き取りをしたという形跡もうかがうことができず、警察や検察を危険な悪者と悪者と印象づける被利用者として、骨までしゃぶるがごとく、利用し尽くし、死刑執行への不安で絶望的な状況に追い詰めたのではないかとも思える歴史的経緯があり、これが自身の体験した被告発人木梨松嗣弁護士の対応やそれに呼応した被告発人小島裕史裁判長の判決があって、被告発人小島裕史裁判長の場合は他に福井女子中学生殺害事件での逆転有罪判決の事実認定もあるのですが、他に弁護士と馴れ合いながら、警察や検察の主張を受け入れ、それを打ち消す目的で安易に逆転有罪判決の認定をしたとも思える節があり、この福井女子中学生殺害事件についても、現在は極端に反応と情報が乏しくなっていますが、最も事実関係を無視した冤罪の可能性が高いのではないかと考えている刑事事件になります。

　少年時代にシンナー遊びで劇毒物取締法違反の前歴があったという事実も傷害・準強姦被告事件とは共通点があり、弁護人である一審の国選弁護人、被告発人岡田進弁護士も控訴審の視線弁護人であった被告発人木梨松嗣弁護士も、被告人の不利になる事実ではないかと思われるのに、あえてそれを公判で強調しアピールをしていました。

　福井女子中学生殺害事件は名古屋高裁金沢支部で再審開始の決定が出て、テレビのニュース報道でも積極的に取り上げられ、父親が福井市の市役所の職員であったことなど新たな情報に接することができましたが、名古屋高裁の本庁で、再審開始の決定が取り消されるという決定が出され、マスコミの報道も極端に低調となり、弁護士らのネット上の情報公開も極端に乏しくなりました。一時的な弁護士商売に利用されただけという側面が個人的に際立って見えるのですが、場当たり的な宣伝効果の利用というのが、弁護士商売の本質とも思える点であります。

　袴田事件ではクリ小刀以外に凶器がなかったという大前提で弁護士らがアピールをしていますが、近年の大量殺人でも複数の刃物の携行が犯行時の状況として報道されています。その凶器の特定や収集に関しても昭和41年当時の警察の捜査力とは雲泥の違いを考えるところです。

　袴田巌さん本人から充分な事実の聞き取りをしないまま、事実の確認という作業も怠って、嫌疑そのものを暴力的な取調べや長時間の違法な取調べに関連付けて、社会や世間にアピールした印象づけが、多くの弁護士に共通した認知・行動パターンとしてうかがえるところであります。

　実際に袴田事件の公判に関与した弁護士の名前というのも見かけることがないですが、踏襲した世代の弁護士が、不当性のみを顧慮することなく大々的に宣伝し、アピールしているという印象が、俯瞰的に否めません。これは大崎事件も同じです。そもそもがネットで乏しい情報から見つけた和田久という弁護士の関与があって、将来的な再審請求を全体としたような立ち振舞が弁護活動の記録として残されている形跡があり、これも被告発人木梨松嗣弁護士との共通点があるように思われました。都合の良い事実の見繕いで冤罪を過度に強調し、周辺事実を軽視する伝統的な職人芸を感じるところであります。

　周辺の事実関係を無視して、都合よく刑事裁判のアピールした場合に、どれほどに凄まじい責任と制裁が待ち受けているのかということを弁護士業界全体に思い知らせることが、冤罪や誤判で、検察や裁判所に過度の負担をかける除去装置になるとも告発人廣野秀樹は考えていて、これが弁護士による社会汚染の除去装置となり、社会防衛になるとも考えております。見せしめとしての凄まじい制裁は、うかつに関与した裁判官に類の及ぶものであり、その社会生活や利益を木っ端微塵に吹き飛ばす威力であることを思い知らせる必然性があるものと思料します。

　法律家としての慢心や弁護士の考えの軽薄さは、ネット上で目を見張るものが蔓延しているという現実も大きいと考えます。

〈〈〈：Linux LibreOffice：2023-10-30 14:49:08 〈〈〈

## 松浦由記夫検察官と江村正之検察官を被告発人に追加

### 2023年10月31日の金沢地方検察庁への電話連絡

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/01 11:17:04 ≫≫≫

- 10月27日から31日の通話履歴（金沢地方検察庁・金沢弁護士会・珠洲警察署）の記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n29beea4057db>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/01 12:25:15 ≪≪≪

### 中国地方弁護士会連合会とは？

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/01 13:47:58 ≫≫≫

中国地方弁護士会連合会は、広島高等裁判所の管轄区域内にある５つの弁護士会（広島弁護士会、岡山弁護士会、山口県弁護士会、島根県弁護士会、鳥取県弁護士会）によって構成されている団体です。

当連合会は、弁護士及び弁護士法人の品位保持並びに業務改善、弁護士及び弁護法人の指導、連絡および監督、司法の発達改善並びに建議及び答申、司法修習生の修習などに関する一定の事務を行うことを目的としており、各弁護士会の枠を超えて広域的な活動をしています。

- Home ：： 中国地方弁護士会連合会 <https://chugoku-ba.org/>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/01 13:51:59 ≪≪≪

### 第77回中国地方弁護士大会シンポジウム

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/01 13:52:24 ≫≫≫

【テーマ】ケアを踏まえた社会を考える～ SDGsゴール８「働きがいも経済成長も」　ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を目指して～

【対象者】どなたでも参加いただけます（参加費無料）　ウェブ配信あり・リモート参加可・手話通訳あり・要約筆記あり

【日　時】２０２３（令和５）年１０月２７日（金）９：３０ ～ １２：００（開場 ９：００）

【会　場】かめ福オンプレイス　山口県山口市湯田温泉4丁目5-2　ＴＥＬ：０８３－９２２－７０００

【主　催】中国地方弁護士会連合会、山口県弁護士会

【後　援】山口県

【お申込・お問合せ先】

　　　　　山口県弁護士会　ＴＥＬ：０８３－９２２－００８７

　　　　　申込URL　 https：//forms.gle/ewz69iru186BWHsW9

　　　　※下記のシンポジウム「ケアを踏まえた社会を考える」チラシのQRコードからもお申込みいただけます。

　SDGsゴール８は、「Decent Work and Economic Growth（働きがいも経済成長も）」。「Decent Work（ディーセント・ワーク）」は、日本語で、「働きがいのある人間らしい仕事」です。働きがいのある人間らしい仕事を実現することは、貧困をなくすことや、健康の増進にもつながり、持続可能な社会を実現するために不可欠といえます。

　日本では、従来から、長時間労働、男性の育休取得率の低さ、男女や正規非正規の賃金格差、そもそも最低賃金が低いなど、ディーセント・ワークを実現する上での、様々な問題が指摘されています。

◆ 基調講演 ◆

- 【山口】第77回中国地方弁護士大会シンポジウム「ケアを踏まえた社会を考える～ SDGsゴール８『働きがいも経済成長も』ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を目指して～」開催のご案内 ：： 中国地方弁護士会連合会 <https://chugoku-ba.org/ctrl_concrete/news/yamaguchi_20230828>

### 10月27日の袴田事件再審初公判と日本弁護士連合会副会長のX（旧Twitter）タイムライン

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/01 14:22:42 ≫≫≫

- (4). 10月27日の袴田事件再審初公判と日本弁護士連合会副会長のX（旧Twitter）タイムライン｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n185f09038ad2>

　X（旧Twitter）のポストを上記のnoteの記事としてまとめました。袴田事件の再審初公判に関するポスト自体が多くはないですが、初公判の中身に関するものは見当たらなかったように思います。これは中村元弥弁護士に限ったことではないですが、特に検察の冒頭陳述に関するコメントは弁護士やジャーナリストのX（旧Twitter）ポストしてほとんど見かけていません。

　同じ10月27日となっていましたが、中国地方弁護士大会というのが気になって調べて見ました。金沢弁護士会の場合は中部弁護士会になるのか、中部地方のブロックに所属することは知っていましたが、略称として中国地方と中部地方はややこしいとか、そういう話も割と最近見かけたことがありました。

　とても意外な発見に思えたのは次の山口市のホームページです。

印刷ページ表示更新日：2023年7月14日更新

開催日：2023年10月27日（金曜日）　13時00分から

開催場所：かめ福オンプレイス

中国五県の弁護士が一堂に会し、日本国司法の諸問題について討論議決を行い、中国地方弁護士会連合会活動の推進を図るために毎年開催されています。

- 第77回　中国地方弁護士大会 - 山口市ウェブサイト <https://www.city.yamaguchi.lg.jp/site/shicho/143820.html>

　中村元弥弁護士は今年度の日本弁護士連合会の副会長ですが、どういう立場で山口市のシンポジウムに参加したのか不明でした。個人的に見学に行っただけなのかもしれないですが、それにしても北海道の旭川市から九州の手前の山口県という距離です。色々と不思議に思える点があるのと同時に、そこまで離れている弁護士会の動向に関心を寄せ、自身の目で見るという行動に移していることは大いに参考になりました。

　考えてみると、この10月27日というのは金曜日で、金沢弁護士会の「求意見書に対するご回答」という書面が発送された日でした。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/01 14:40:48 ≪≪≪

### 「求意見書に対するご回答」という金沢弁護士会から10月28日の午前中に届いた書面

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/01 14:41:37 ≫≫≫

952 2023-10-29 19:50:18 10月26日17時22分から10月28日14時23分の珠洲警察署の電話のスマホのスクリーンショットまでの写真・画像資料の記録 <https://note.com/hirono2020kk/n/n93195815a733>

　上記のnoteの記事に写真がありますが、「2023-10-28\_103610＿.JPG」が封筒、「2023-10-28\_103652＿.JPG」が書面を撮影した写真になります。郵便局員が持ってきてすぐの撮影で、ファイル名が撮影時刻になります。

　500年、320円、94円と3枚の切手が貼ってあり、二つの消印というのか判子があって、前日の10月27日18時24分と思われる数字が並んでいます。「金沢南」とありますが、考えられるのは金沢南郵便局になります。金沢弁護士会の建物は金沢地方裁判所の隣にあって住所は同じ金沢市丸の内と思われますが、金沢南郵便局は、たぶん住所が金沢市泉野でかなり離れた場所になります。

金沢弁護士会 から 金沢南郵便局 - Google マップ [https://www.google.com/maps/dir/%E7%9F%B3%E5%B7%9D%E7%9C%8C%E9%87%91%E6%B2%A2%E5%B8%82%E4%B8%B8%E3%81%AE%E5%86%85%EF%BC%97%E2%88%92%EF%BC%93%EF%BC%96+%E9%87%91%E6%B2%A2%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E4%BC%9A/%E7%9F%B3%E5%B7%9D%E7%9C%8C%E9%87%91%E6%B2%A2%E5%B8%82%E6%B3%89%E9%87%8E%E7%94%BA%EF%BC%96%E4%B8%81%E7%9B%AE%EF%BC%91%EF%BC%97%E2%88%92%EF%BC%91%EF%BC%97%E2%88%92%EF%BC%91+%E9%87%91%E6%B2%A2%E5%8D%97%E9%83%B5%E4%BE%BF%E5%B1%80/@36.5561104,136.649637,15z/data=!3m1!4b1!4m14!4m13!1m5!1m1!1s0x5ff83377f95dff5b:0x3622936a2c240d19!2m2!1d136.6626584!2d36.5676308!1m5!1m1!1s0x5ff8344080d09ad5:0xebc3cd409dbecbf!2m2!1d136.6490353!2d36.5425794!3e0?entry=ttu](https://www.google.com/maps/dir/石川県金沢市丸の内７−３６+金沢弁護士会/石川県金沢市泉野町６丁目１７−１７−１+金沢南郵便局/@36.5561104,136.649637,15z/data=!3m1!4b1!4m14!4m13!1m5!1m1!1s0x5ff83377f95dff5b:0x3622936a2c240d19!2m2!1d136.6626584!2d36.5676308!1m5!1m1!1s0x5ff8344080d09ad5:0xebc3cd409dbecbf!2m2!1d136.6490353!2d36.5425794!3e0?entry=ttu)

　思ったほどの距離はなかったですが、最短のルートで3.8キロメートルとなっています。帰宅するのに都合のよい場所だったという可能性もありそうですが、18時24分というのは窓口が閉まっていそうな時間です。

- 郵便局・ATMをさがす - 日本郵政グループ <https://map.japanpost.jp/p/search/prt/300131186000/>

　取得したページタイトルにないですが、金沢南郵便局の営業時間が掲載され、平日で19時00分までとなっています。これを調べる前に能都郵便局に電話で尋ねたのですが、金沢までの配達証明の切手代が914円とのことでした。当日出すのであれば窓口で16時半までとも言われたのですが、営業時間の異なる郵便局もあるということで、金沢南郵便局を調べました。

- 日本郵便 株式会社 金沢尾張町郵便局｜尾張町商店街 <https://www.owaricho.or.jp/shop/88/>

　尾張町郵便局を調べましたが、平日のみの営業で17時までとなっています。この尾張町郵便局は4月28日に金沢地方検察庁から2700円の収入印紙を買うために向かった郵便局で、最寄りで一番近いと教えられたのですが、歩いて15分ぐらいと言われました。

　15分も時間が掛かったとは思えなかったのですが、撮影した写真の時刻を確認すると、尾張町郵便局を撮影した写真が13時53分11秒で、金沢地方検察庁の前の道路に出て金沢地方検察庁の建物を撮影した写真が13時58分39秒となっています。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/02 9:25:02 ≪≪≪

## 被告発人安田敏の関与と果たした役割

### 花里のアパートで見せられた写真集

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/02 9:27:12 ≫≫≫

　刑務所で片眼の異様な人物と関わるなどと変な夢を見ながら寝汗をかいて起きたのですが、すぐに頭に浮かんだのは被告発人安田敏の写真のことでした。Bloggerのまとめ記事を「花里」をキーワードに作成したところ73件と思ったより少ないですが、ネットの情報としては不十分に取り上げていない点もあるかと思い、その確認も目的で今回取り上げることにしました。

- 2023年11月02日09時28分の登録： H3DB\_search\_”花里”\_（該当件数：73/データベース登録数：669,647) \_2023-11-02\_092804の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch73669647-2023-11-02092804.html>

[**刑事告発告訴・再審請求／金沢弁護士会御中**](https://twitter.com/s_hirono)

[@s\_hirono](https://twitter.com/s_hirono)

2021-06-01-151414\_金沢市花里町15-5.jpg

[](https://twitter.com/s_hirono/status/1399750648468361222/photo/1)

[午前0:32 · 2021年6月2日](https://twitter.com/s_hirono/status/1399750648468361222)

<https://twitter.com/s_hirono/status/1399750648468361222>

　Googleマップのストリートビューでスクリーンショットを作成したそれと思われる建物の写真を見つけることができました。被告発人安田敏が住んでいた部屋は向かって左手の階段をのぼった二階ですが、この写真を見て、今回、一階にも

同じ間取りの部屋がありそうだと気がつきました。工務店の資材置き場のようなイメージがあったのですが、それとはまた違っているような感じです。

- 平成3年に被告発人安田敏が住んでいたと思われる金沢市花里のアパート｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/nd6d79a3c1210>

　ストリートビューの撮影の年を確認するのが目的でしたが、ほぼ同じ建物の写真が出てきて撮影は今年の2023年になっていました。平成3年7月頃にはあった建物が、たぶんそのまま残っている様子で、外壁のリフォームなどあるいはされているのかもしれないですが、時が止まったようで、いくらか不思議に思える発見です。最新の写真では、これも偶然になるのか駐車場に5台の乗用車が駐車されています。

　輪島屋鮮冷で4トン車の長距離の仕事をしていると被告発人安田敏から電話があったのは平成3年4月の終わり頃と思います。それから割と早い段階で、この花里のアパートにも行っていたように思いますが、細かくは憶えていません。

　4月の終わりにゴールデンウィークの連休が始まる少し前に金沢市場輸送で被告発人安田敏の面接があったという記憶ですが、夜の19時から20時頃に金沢地方裁判所の近くで、被告発人安田敏のおごりの食事をしていますが、被告発人安田敏の花里のアパートに向かっていたことはまず間違いないことです。被告発人安田敏の車に同乗していたので、自分の車を花里のアパートに停めていたことになるかと思います。

- （4／73／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2014-01-24 23:02:02  
> 被告訴人YSNの彼女も有線の仕事をしていたと聞いたように記憶しています。それだけでなく金沢市内花里の彼のアパートで、アルバムの写真を見せてもらったとき、彼女が職場の同僚など４，５人で撮影された写真に、当時、名の知れた歌手が一緒に写っているのを見たように憶えています。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/426716604609462272*](https://twitter.com/kk_hirono/status/426716604609462272?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

- （63／73／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2021-06-03 15:26:26  
> 矢沢永吉に似ていたというか似せていたというスタイルでしたが、花里町のアパートではけっこうたくさんの写真が入った箱があって、きやすく被告発人安田敏は私にそれを見せていたのですが、東京の池袋のサンシャイン60とかいうビルを背景に被告発人安田敏と2人で写る写真もあった人物です。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/1400338186128084999*](https://twitter.com/kk_hirono/status/1400338186128084999?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

　「写真」のページ内検索は5件でしたが、目的の内容のツイートは、それぞれ1件ずつのようでした。

　1つ目は有線の職場での写真で5人ぐらい人が写っていたように思います。そこに演歌歌手のような男性の姿が1つあったかもしれず、曲はラジオで聴いていた「済州エアポート」かと思っていたのですが、最近になって「無錫旅情」かもしれないと思ったのですが、たぶんどちらかの曲の歌い手が訪問したときの写真と被告発人安田敏からその場で説明を受けたように思います。同棲している女性という姿もあって、服装など落ち着いて地味な印象を受け、集合写真全体がそんな雰囲気でした。

　もう1つは、矢沢永吉に似せたスタイルの人物ですが、これはツーショットの写真でした。それと思われる人物とは、前年の平成2年に一度会っています。当時、住所も小立野だと思っていた金沢大学附属病院の前に、飲み屋が集まる一角があって、そこにバーボンなど古い時代のアメリカのスタイルの店があって、寡黙な人物でしたが、オーナーのようでした。被告発人安田敏と二人で最後に行った店になります。外で酔い潰れて座り込んだ被告発人安田敏に数千円のタクシー代をもらって、その場で別れました。

　平成2年の春なのか秋なのか記憶がはっきりしないのですが、昼は上着のいらないまだ暖かい季節だったような記憶です。その平成2年の春にあったと記憶にあるのが被告発人大網健二の結婚式で、それと近い時期ではなかったという記憶なので、やはり9月中か10月の前半の可能性が高いように思われます。

　そんなに多い回数ではなく、9月に長距離の仕事を始めてからはほとんど行かなくなった被告発人安田敏の花里のアパートです。12月22日の夜に、ネックレスの用事で行ったことと、平成4年の年明けで1月の前半に一度行くことがあり、それが最後になったと思います。日曜日の午前中だったという記憶になっているのですが、被告発人安田敏の加湿器のレンタルで泉野の辺りに行った場面だけ、記憶にあります。

　平成3年の7月から8月頃、被告発人安田敏と一緒に市内配達の仕事をしている頃に、ちょくちょくと花里のアパートに行ったのですが、たいていは同棲している彼女がベッドで大きなタオルケットのようなものを頭からかぶって寝ていました。部屋は玄関を入ったところがダイニングキッチンで奥に和室が1つありました。和室は8畳という感じの広さでしたが、ダイニングキッチンも同じような広さでした。和室だったと思うのですが、部屋の奥は大きなダブルベッドがあり、ほぼ部屋の半分を占めていたような記憶となっています。

　市内配達の仕事は16時過ぎに終わっていたという記憶ですが、被告発人安田敏は大型免許の取得で大徳自動車学校にも通っていました。仕事が終わってから二人で被告発人安田敏の花里のアパートに行っていたことになります。同棲している彼女はその平成3年の12月25日頃に出産をしているので、その前に入籍は済ませていたと考えられますが、最初のうちは被告発人安田敏が転がり込んでいるだけ、という雰囲気が感じられました。

　有線放送の仕事をしていたと聞いたようにも思うのですが、まだ仕事がありそうな17時前の時間にベッドで寝ていることもあって、仕事をしているようには見えなかったのですが、色々と不思議な存在感のある女性でした。

　被告発人安田敏に写真を見せられたのは彼女が部屋にいないときだったと思います。ギフトセットが入っていたような箱に写真が無造作に入れてあったような記憶です。写真の数は多かったのですが、人物や場所の数が多くはなく、それがまず気になりました。長くバーテンの仕事をしていたと話すのに、飲み屋の店内で撮影した写真もなかったような記憶です。何かの目的で小道具として見せた写真のように感じられたのです。

　同じ部屋にいて、シーツのようなタオルケットを頭からかぶり、頑なに顔を見せない女性というのは漫画での見たことがなく、聞いたことのない話です。それが12月22日の夜の訪問では、普通のように姿を見せ、大きなお腹が目立つジャージ姿をしていました。ベッドの前に小さなコタツがあったという記憶で、コタツの前で中腰になりかいがいしい仕草をしていた場面が印象的でした。そのとき被告発人安田敏はダイニングキッチンにいたのですが、振る舞ってくれる料理を作っていたように思います。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/02 10:52:03 ≪≪≪

### 平成3年12月22日の夜、被告発人安田敏の花里のアパート掛かった電話

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/02 10:54:08 ≫≫≫

- （8／73／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2014-06-28 09:36:36  
> 夜の22時ころになっていたような気もしますが、その時私は金沢市花里の被告訴人安田敏のアパートの部屋の中にいました。そろそろ帰ろうかと思っていたところに電話が掛かり、掛けてきた電話の相手を被告訴人松平日出男かあるいは被告訴人東渡好信と被告訴人安田敏は話していました。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/482683862040862721*](https://twitter.com/kk_hirono/status/482683862040862721?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

- （9／73／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2014-07-03 14:33:33  
> やはり思い返してみたのですが、金沢市花里の被告訴人安田敏のアパートに行き、ネックレスのプレゼントを被害者AAさんに渡してくれるように頼みに行った時と、山下強の代走の電話があったのは同じ夜だったと思います。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/484570518826127361*](https://twitter.com/kk_hirono/status/484570518826127361?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”花里”\_（該当件数：73/データベース登録数：669,647) \_2023-11-02\_092804の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch73669647-2023-11-02092804.html>

　22時は過ぎていて、23時を過ぎていたような気もするのですが、電話がありました。ミステリという言葉が似合う被告発人安田敏の妻でしたが、もともとのアパートに住んでいたのが、その妻で、被告発人安田敏が転がり込んで同棲生活を始めたという話を聞いていたように思います。なれそめのような話をしていました。その妻のこだわりだった可能性が考えられるのですが、当時ずいぶんと珍しくなっていたダイアル式の黒電話でした。昭和60年代にはほとんどがプッシュホンになっていたと思うのですが、黒電話を見たと記憶にあるのは昭和40年代になります。

　昭和50年代の前半もまだ黒電話だったかもしれないですが、ダイアル式というのは掛けるのが面倒でした。掛かってくる電話もけたたましい別の音で、耳障りがあったと思います。

　その平成4年12月22日、被告発人安田敏は珍しいほど落ち着いた様子で上機嫌でした。被告発人安田敏は自分の誕生日を12月25日のクリスマスと言っていたように思うのですが、妻の出産予定日がほぼ同じような話で、実際に予定日の頃に出産をしたと聞きました。

　満ち足りた満足感に浸っているようにも見えた被告発人安田敏ですが、ベッドの上でくつろいでいるような場面が記憶にあって、そこに電話が掛かり、電話を終えた後に、今から豊橋に行くことになったといいました。大型運転手の津幡のYTが、金沢東インターの辺りの国道8号線バイパスでケンカをして、道路に頭をぶつけて、しばらく意識を失ったような話の説明がありました。

　自分自身も経験のあることですが、長距離で急な運行の指示というのは、とても嫌なものでした。被告発人安田敏は電話を終えた後も、それまでと同じように平然としていて、今から仮眠をしてから夜中に出発すると言い出したように思います。それもあったのでそれからすぐに被告発人安田敏の花里のアパートを出ました。

　今考えると、豊橋の運行が実際にあったのか疑問ですが、空荷で向かったものと思われます。自分も実際に一度だけやったのですが、大きな出荷場で白菜などを積み、午前中に出発して、全線高速で金沢に戻り、午後の3時頃には金沢中央卸売市場の青果の売り場にいたような運行でした。2月11日の午後も被告発人安田敏はその仕事で金沢中央卸売市場にいました。

　豊橋というのは愛知県の豊橋市ですが、小林運送の仕事で、12月に入ってからその豊橋の仕事をするようになったと聞いていました。

　1月19日にも似たようなことがあり、被告発人多田敏明が前の夜にケンカをして怪我をしたといい、告発人廣野秀樹が被告発人安田敏に電話をして代走を頼んだのですが、ものすごく迷惑で嫌だという反応でした。最終的にどうなったのか思い出せないですが、午後4時に被告発人多田敏明と待ち合わせをしていて、いくらから遅れて見たことのない友達と二人で現れ、二人とも足を引きずるような歩き方をしていたという記憶ですが、顔などに傷は全くなく、怪我をしているようには見えませんでした。

　比較的最近に読んだ資料には大阪府の高槻市の市場となっていたように思います。告発人廣野秀樹が名古屋方面への運行ということで、前の土曜日の夜に一緒に出発をする待ち合わせの時間を決めてました。場所は市場急配センターの会社になります。その前の夜は、午後6時から7時ぐらいになるのか、すっかり暗くなった時間に市川タイヤの向かいの新しい焼き肉店で、被告発人多田敏明と二人で食事をしています。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/02 11:33:05 ≪≪≪

## 市場急配センターの運行状況と偽造の形跡が多々ある業務日報

### 明らかに捏造されたとしか考えられない平成4年1月19日の運行状況

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/02 11:34:08 ≫≫≫

　気がついてからまだ一年は経っていないかもしれないですが、市場急配センターの業務日報では、被告発人多田敏明と焼き肉店で食事をしていたはずの18月18日土曜日に、山梨県内で荷下ろしをして、被告発人多田敏明と名古屋方面に向かうのに午後4時に市場急配センターの会社前で待ち合わせをした1月19日の日曜日に、東京池袋の三越百貨店から展示会の引き上げの荷物を積んだことになっています。

　この運行の組み合わせ自体は記憶通りですが、1月の26日の日曜日より後のことで、1月中に終えた運行になります。東京で泊まっているので足かけ4日の運行になります。27日月曜日の出発で30日の終了と28日の出発で31日の終了という2つの可能性です。この終了というのは午前中に金沢市問屋町のトナミ航空で展示会の引き上げの荷物の荷下ろしを終えて、市場急配センターの会社に戻った時点になります。これもよく憶えている状況の流れですが、そのあと被害者安藤文さんと市場急配センターの中でけっこう長い時間、二人っきりになりました。二階事務所で、いよいよ被害者安藤文さんに声を掛けようとしたタイミングで、船凍イカの作業から戻ったという被告発人多田敏明と和田君の二人が二階事務所に入ってきました。今考えても監視カメラでもあったのかというタイミングの良さでした。

　この平成4年の1月ですが、ちょうど携帯電話が1つ市場急配センターに入り、現物を見ることがありました。昭和50年代の初め頃にみたトランシーバーにも似ていましたが、同じ頃の小さめのカセットラジオに近い大きさがありました。この携帯電話は被告発人東渡好信が北陸ハイミールの倉庫で使っていると聞いていました。

韮崎市 - Google マップ [https://www.google.co.jp/maps/place/%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C%E9%9F%AE%E5%B4%8E%E5%B8%82/@35.6521325,138.3945131,12z/data=!4m6!3m5!1s0x601c0caf6027c459:0xb69233f0eb8ef2a8!8m2!3d35.7087847!4d138.4463872!16zL20vMDF3azF0?entry=ttu](https://www.google.co.jp/maps/place/山梨県韮崎市/@35.6521325,138.3945131,12z/data=!4m6!3m5!1s0x601c0caf6027c459:0xb69233f0eb8ef2a8!8m2!3d35.7087847!4d138.4463872!16zL20vMDF3azF0?entry=ttu)

　平成4年当時の記憶にもある山梨県の韮崎市ですが、国道20号線と当時の静岡県清水市から来た国道52号線が交わっています。告発人廣野秀樹の記憶では、国道52号線に入って清水市方面に向かい、10分から30分ほど走った右手に目的地の荷下ろし先がありました。2箇所おろしでしたが、2箇所とも田舎のすぐ近くにあるというのも珍しく思える運行でした。七尾市の丸一運送の能登木材と林ベニアの仕事では2箇所降ろしが多かったのですが、いずれも関東で市町村が別になっていたからです。

　時刻は13時15分になっています。13時04分に金沢地方検察庁に電話を掛け、5分の通話となりましたが、1月17日に出発となっている山梨と池袋の運行について説明をしたところ、このあと13時半から面談があると言われました。最初に昨日の11月1日に図書館で読んだ10月28日の袴田事件初公判の記事についてお話をしたのですが、検察庁の論点が3つになっていることや、専従する検察官の数が記事にあったこともお話ししました。

　1922年5月第10刷発行という手元にある全日本道路で確認したのですが、周辺にそえと思われる地名は白根町ぐらいでした。新潟県の北陸自動車道の黒崎インター付近でも見かけていたような白根町という地名です。

　Googleマップで白根町を探すと見当たらず、静岡県との県境の近くに身延町というこれもいくらか見覚えのある地名が出てきました。

- 2023年11月02日13時54分の登録： H3DB\_search\_”白根町”\_（該当件数：1/データベース登録数：669,647) \_2023-11-02\_135446の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch1669647-2023-11-02135446.html>

- 2023年11月02日13時55分の登録： H3DB\_search\_”身延町”\_（該当件数：1/データベース登録数：669,647) \_2023-11-02\_135517の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch1669647-2023-11-02135517.html>

- （1／1／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2021-10-13 16:01:36  
> 住所はこの韮崎市だったように思うのですが、これまでの記憶では国道52号線で静岡方面に走り、20分ぐらいにある右手の集落だったのですが、Googleマップで見るとそれらしい地形の場所は見当たらず、身延町の可能性を先に考えたのですが、地形が違い、国道20号線からも離れすぎている気がします。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/1448182113518305281*](https://twitter.com/kk_hirono/status/1448182113518305281?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

* 焼津市 - Google マップ [https://www.google.co.jp/maps/place/%E9%9D%99%E5%B2%A1%E7%9C%8C%E7%84%BC%E6%B4%A5%E5%B8%82/@35.0681799,138.0622618,10.28z/data=!4m6!3m5!1s0x601a4596223c2139:0x582f2ef15184e812!8m2!3d34.8668816!4d138.3233812!16zL20vMDF3bGd6?entry=ttu](https://www.google.co.jp/maps/place/静岡県焼津市/@35.0681799,138.0622618,10.28z/data=!4m6!3m5!1s0x601a4596223c2139:0x582f2ef15184e812!8m2!3d34.8668816!4d138.3233812!16zL20vMDF3bGd6?entry=ttu)

ふと思い出して調べた静岡県焼津市ですが、金沢市場輸送の大型保冷車の仕事では、2，3度、この焼津市からマルちゃんのカップ麺を荷物に積んで、当時の野々市町と松任市の境目付近の小さな倉庫のような会社に運んだことがありました。東名高速で帰った記憶はないので、清水市から国道52号線で韮崎市の国道20号線に出ていた可能性がありそうです。

　ただ、このルートだと国道1号線で静岡市内と通過したことになりそうですが、静岡市内を通過したという記憶はほとんど残っておらず、それと思われるのは昭和60年のことで、中西運輸商の9200の4トン車でした。九州からの荷物だったと思いますが、行先が茨城県の下妻市の辺りで、中央自動車道に入ってからパーキングで寝過ごしてしまい。会社に電話をすると、翌日降ろしで全部下道を使うように言われ、愛知県の新城市の辺りから東京都内まで国道1号線を走ったのです。

●オウム捜査とNシステム

９５年初め、いわゆるオウム騒ぎが起って、国民の関心が集中した。上九一色村の本拠地に強制捜査が入ったあと、多くの信者が幹部の指示により、重要文書類などを持って全国に散ったことは記憶に新しいが、その追跡･捜索にも活躍したのがNシステムである。

中でも滋賀県警による検問で捕えられた幹部の持っていた「光ディスク」にはオウムの重要情報が満載されており、のちの捜査に大きく貢献したと言われる。すでに、上九から滋賀までのルートは、よほど注意していてもどこかで必ずNシステムにキャッチされる体制が完成していたのだ。

高速道路を使おうとするなら、50～100キロメートルごとに設けられているNシステムを避けるために、高速道を降りる必要がある。『Nシステム・マップ』など存在しないので、一般道を行く場合にしても、いつどこでNシステムや同様の仕組みを持った『旅行時間計測システム』に出会うか知れない。両者は実際には別名称の同一システムと考えて間違いではない。

- 法的に見たNシステム <https://www.sakuragaoka.gr.jp/html2/nsys/jittai/jittai.html>

オウム車輛もこのクモの巣からは逃げ切れなかったわけである。仮谷さん事件で追われ、長期間逃げまわっていた松本容疑者の足どりも、ずっと公安警察にキャッチされており、実は泳がされていたことがのちに明らかになった。そもそも彼がわざわざ石川県に飛び、整形手術を受け潜行を始めたのは、オウムが言葉巧みに乗っとったといわれる町工場が、石川県南部の寺井町にあり、土地カンがあったためといわれている。ところがすでに、寺井町をはさむような2本の道路に「高速走行抑止システム」（本質はNシステムと同じ装置を使用）が設置されており、また近くの国道8号線上にもNシステムが95年には新設されていたのだ。このような泳がせ策は公安警察の得意とするところではあるが、オウム事件によってNシステムはホシをマークしつつ泳がせるのにも大変有効な武器となることが内外に実証された。

- 法的に見たNシステム <https://www.sakuragaoka.gr.jp/html2/nsys/jittai/jittai.html>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/03 8:54:10 ≪≪≪

### ありえない平成4年1月12日と13日の給油領収書

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/03 9:21:11 ≫≫≫

　昨日の夕方になりますが、山梨県甲府市のガソリンスタンドと警察署に電話をして尋ねました。

|  |
| --- |
| 平03年12月25日(水) 23:12 |
| ５０ゴウセン　アシカガキュウ |
| |  | | --- | | 418 | |
|  |
|  |
|  |

　だいぶん前Excelのファイルとして1つのシートに市場急配センターの給油領収書を左から時系列で並べていました。これは今まで気がつかずにいたか、さほど重要視していなかったことになりますが、平成3年中最後の給油で場所は栃木県足利市国道50号線沿いの太陽鉱油の給油所になります。名前の割に店舗数の少ない太陽鉱油の給油所では最大規模の給油所でした。

　足利給油所はよく利用する給油所でしたが、不便な特徴が1つあり、ほぼ水戸方面から前橋方面に向かうときしか入らなかったことです。国道５０号線の道路が完全に分離されていて、逆の前橋方面から水戸方面に向かう場合は、給油所の先の交差点を右折して、その先でUターンをする必要があったのですが、夜にはまったく街灯のないような農面道路で、一度経験して懲りたことがあり、二度と同じことはしなかったという記憶です。

　足利給油所を使う場合、多くは茨城県古河市の山三青果の帰り荷の定期便で、夕市があると出発が２０時から２１時の間と遅く、途中に給油をすることは少なかったはずで、事前に間々田という別の給油所で給油を済ませることが多かったとも記憶にあります。また、夕市がない場合は、午前中での出発ということもあり、時間にはずいぶんと余裕があったのですが、国道５０号線を使わないで、関越道の高崎インターに出る裏道のような大規模農道を走っていました。

　このように２つの要因で足利給油所は使うことが少なかったはずなのですが、市場急配センターの業務日報では意外に多くの数の領収書があります。

　山三青果の夕市に関しては、半年ほど前になるのか過去の裁判記録のような書面の中で、３月１１日から夕市が始まる、というような記載がありました。

　今になって気がついたのですが、夕市がない場合、最初の荷下ろし先になる富山の市場には、日没の早い冬場の時期でもまだ外がすっかり明るい時間ということがありました。その後に高岡市の市場にも立ち寄っていたはずですが、北陸自動車道からは離れている不便な場所で、金沢まで戻るにはそこそこの時間が掛かったと思われます。それでも夜９時前には金沢の金沢中央卸売市場に着いていたのではと推測するのですが、余り早い時間に福井中継をした記憶がなく、あるいは金沢中央卸売市場の荷下ろしを終えた時間に福井中継をしていたのかもしれません。

　決まった時期から夕市が始まるという記憶はなかったのですが、夕市がない時期に複数台で行先の荷物を積み分けたという記憶はありません。ほぼ例外なく富山、高岡、金沢、福井という４箇所の荷物を積んでいたはずです。逆に夕市のある時期に一台の大型車で４箇所積みをしていたという記憶がはっきりしないのですが、２台以上で積み分けた場合は、２箇所か３箇所降ろしになります。１台が３箇所積みだと組み合わせのもう一台が１箇所降ろしになりますが、これは経験がありません。大型車が３台という記憶は金沢市場輸送の鮮魚の東北便と違ってないのですが、２台の大型車に４トン車が１台加わることは稀にあったという記憶です。その４トン車は被告発人梅野博之ということもあったかと思います。

　１２月２５日は七尾市からベニアを積んで古河・総和に向かったようです。給油領収書は２３時１２分と思われる時間ですが、このときに国道５０号線をUターンした形跡があります。この１２月２５日２３時１２分という時間と足利給油所という場所ですが、ちょうどその時間と場所に被告発人安田敏の自宅アパートに電話を掛け、被告発人安田敏と話をした記憶があります。ネックレスのプレゼントの受け渡しがどうなったのか尋ねたのですが、被告発人安田敏は当日に茨城県の土浦市の辺りからレンコンを積んできたような話をしていました。民家の軒先にトラックの後部を引っ掛けて、そのまま走り去ってきたことも平然と話、ずいぶんとクラックスしたような雰囲気が電話口から伝わっていました。

　この１つ前の運行が１２月２４日に山三青果を出発した運行ですが、２５日となっている卸先が福井・金沢の２箇所となっています。被告発人安田敏にネックレスのプレゼントの受け渡しを頼んだのが当日のクリスマスイブで、電話口での対応など強く意識をしていたので、この日の状況は割合はっきりしているかと思います。関越道に乗ってすぐのパーキングエリアから市場急配センターの会社に電話をした記憶と関越トンネルの手前のパーキングエリアからも電話をした記憶がありますが、関越トンネルの手前のパーキングエリアでは被告発人池田宏美が対等に出たという記憶です。いずれも昼の早い時間でした。

　この１２月２４日の状況も過去の書面には詳細な記述をしているはずですが、福井・金沢の2箇所おろしであれば、ずいぶん早い時間に金沢に着いていることになりそうですが、富山インターから金沢東インターの間で、明るい時間に山三青果の荷物を積んで走行していたという記憶はなく、富山インターの近くの富山の市場に着いたとき外が明るかったことは、それだけ珍しかったのでよく憶えていたことになります。また、山三青果の青果物を積んだときは、早い時間の出発でも途中で仮眠をとったり、サービスエリアのレストランで食事をするようなことは一度もなかったはずかと思います。九州方面からのミカンなどは別になりますが、市場の荷物を積んだときは緊張感が習慣づいていていました。

　鮮魚の東北便の場合は、北陸自動車道で新潟県の三条インターの近くのパーキングエリア、九州からの鮮魚の場合は、中国自動車道で山口県の下関市の近くの王司パーキングエリアか山口市の近くの湯田パーキングエリアで、うどんとおにぎりを食べることが多かったですが、関越道から富山インターの間のパーキングエリアで、うどんとおにぎりを食べたという記憶は、ほとんど残っていません。

|  |
| --- |
| 平04年01月12日(日) 12:29 |
| R8-カナザワSS |
| |  | | --- | | 175 | |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

　上記が平成4年1月に入って最初の給油領収書です。1月12日のことはよく憶えています。前日の11日の土曜日は片山津温泉の「せきや」というホテルで一泊の慰安会がありました。新年会とも聞いた記憶がありますが、正月は1月4日の昼に市場急配センターの二階事務所で新年の顔合わせがありました。

　午前中に会社に戻り、トナミ航空で展示会の積みに行く時間調整をしていました。記憶にはないですが午後に時間指定があったものと思われます。領収書に項目の明示はないですが、「12：29」とある印字が時刻で、午後0時29分と思われます。トナミ航空に行く前の時間は、時間を持て余していたと記憶にあるので、津幡町の近くの給油所まで給油に行った可能性は十分にあると思いますが、現在の記憶には残っていません。

　当日は午前中にも被害者安藤文さんとの間で、被害者安藤文さんが一階の電話を使ったことなど少し出来事があったのですが、午後にトナミ航空で積込みをした状況をぼんやりと憶えている程度です。トナミ航空はかなり小さめの営業所でしたが、小さいホームがあったとは記憶にあります。雑貨の定期便の仕事はほとんどがホーム作業になるのですが、トナミ航空の場合は、ワゴン車などで荷物を持ってくる業者が多かったという記憶です。昭和59年当時は、金沢中央卸売市場の前にあった金沢市場輸送の事務所前の道路にトラックを停めて、業者が持ってくる荷物を積み込んでいました。

　次に記憶にある場面は北陸自動車道の黒部パーキングエリアからの電話になります。早くて午後7時遅くて午後7時半という記憶ですが、被害者安藤文さんの自宅に掛けた電話で、11月29日頃になる名神高速の伊吹パーキングエリア以来、被害者安藤文さんが出た電話で、たぶんどちらも彼女が直接電話口に出たように思います。電話を掛けた時間もだいたい似たような時間で、外の暗さも印象に残っています。

　黒部パーキングエリアは、北陸自動車道の富山県内で新潟・東京方面に向かう場合、最後のインターになる朝日インターの手前になるパーキングで、トイレと電話しかないこともあり、滅多に入るパーキングエリアではありませんでした。昭和59年に金沢市場輸送で長距離トラックの運転手を始めた頃は、その朝日インターが最終インターで、その先が新潟県の上越インターだったのですが、先輩の運転手などから金沢から朝日インターまではちょうど100キロの距離と聞いていました。

　富山県に入って最初のインターが小矢部インターで、その先は朝日インターまでほぼ平坦な道路が続いていました。金沢東インターと小矢部インターは、県境の辺りまでが上りで、その先が下りになっていましたが、比較的緩やかな上り下りで、展示会の荷物であれば登坂で減速することはほとんどなかったと思います。

　日曜日ということもあり午後の会社に他の運転手はいなかったと思うのですが、珍しいと思うほど時間を持て余した1月12日に、出発の時間が遅かったようにも思えるのですが、日付が変わる頃には目的地の東京池袋に着いていたか、近くに来ていたと記憶にあります。東京都内への運行は築地などの市場が多かったということもありますが、他の関東の運行でも目的地の到着は早くて午前2時で、夜の東京都内の街並みがかなり珍しく思えたと記憶に残っています。

　1月12日の給油領収書は、他にも気になる点があり、領収書が2枚に分かれていますが、80リッターと95リンターとなっています。合計で175リンターですが、他の給油領収書と比較してもかなり少ない給油量になるかと思います。

　平成4年1月に入って初めての1月12日の給油領収書ですが、1月4日には岐阜市の青果市場に馬鈴薯を運んでいます。その後も運行があったはずかと思います。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 平03/12/21(土) |  | 七尾（丸一・材木）積みおき | 高岡・金沢 |
| 平03/12/22(日) |  |  |  |
| 平03/12/23(月) |  |  |  |
| 平03/12/24(火) |  | 東京 | 古河 |
| 平03/12/25(水) |  | 七尾（丸一・ベニヤ） | 福井・金沢 |
| 平03/12/26(木) |  | 総和・古河 | 古河 |
| 平03/12/27(金) | 北陸ハイミール |  | 富山・高岡・金沢・福井 |
| 平03/12/28(土) |  |  |  |
| 平03/12/29(日) |  |  |  |
| 平03/12/30(月) |  |  |  |
| 平03/12/31(火) |  |  |  |
| 平04/01/01(水) |  |  |  |
| 平04/01/02(木) |  |  |  |
| 平04/01/03(金) |  |  |  |
| 平04/01/04(土) |  | 金沢（松下・馬鈴薯）年内の積みおき |  |
| 平04/01/05(日) |  | 岐阜 |  |
| 平04/01/06(月) | 北陸ハイミール |  |  |
| 平04/01/07(火) |  | 金沢（柿良青果・馬鈴薯） |  |
| 平04/01/08(水) |  | 大阪 | 和歌山（丸一・みかん） |
| 平04/01/09(木) |  | 金沢（松下・馬鈴薯） | 小松・七尾 |
| 平04/01/10(金) |  | 岐阜 |  |
| 平04/01/11(土) |  |  |  |
| 平04/01/12(日) |  | 金沢（金沢市場輸送（トナミ航空）） |  |
| 平04/01/13(月) |  | 東京池袋 | 古河 |
| 平04/01/14(火) |  |  | 高岡・富山 |

　100パーセント誤記がないとは保証できないのですが、市場急配センターの業務日報の内容を表にしたものの一部です。名古屋、大阪、岐阜での荷下ろしは、ほとんどの場合、出発の当日中に現地の市場に着いていました。名古屋の場合はミールという別の運行もあるのですが、名古屋の馬鈴薯は小牧市になる名古屋北部市場が多かったように思います。名古屋市内に別の市場があって、そこにも馬鈴薯は運んだように思いますが、記憶がはっきりしなくなっています。

　表で1月10日に岐阜の市場に馬鈴薯をおろしたことになっていますが、年の初めの一週間ほどの間に2回、岐阜の市場に行ったという記憶はなく、これも気になっています。岐阜の市場でよく憶えているのは10月の初め頃で、戻りに岐阜羽島インターに乗る前の道路沿いから被告発人安田敏に電話を掛け話をしたことをよく憶えています。

　岐阜市の市場というのは、昭和60年に中西運輸商の仕事でも行ったような記憶があるのですが、全部でも5，6回程度と滅多に行く市場ではなく、その分、行ったときの記憶は強く残っていたことかと思います。現在の記憶で思い出せるのは10月の初めと1月4日の2回で、どちらも馬鈴薯になりますが、岐阜の市場で荷下ろしをした後は、いずれも空車で金沢に戻ったという記憶です。

　同じ馬鈴薯の仕事で名古屋に行ったときも同じになるのですが、1つだけ例外があって、名古屋北部市場で荷下ろしを終えた後、翌朝に岐阜県大垣市から丸一運送の仕事で石灰を積み込んでいます。この運行は被告発人多田敏明を同乗させていました。市場急配センターの3月1日までの業務日報にはなかったと思う運行なので3月に入ってからという可能性があります。

　分析が不十分で前の分析結果も余り憶えていないのですが、同じ丸一運送の仕事で栃木から石灰の荷物を運ぶようになったのも2月の下旬に入ってからと思います。その後、3月19日頃までの間に4回やったと記憶にある栃木から石灰を運んだ運行になります。この間に、岐阜県大垣市からも石灰を運んでいると思うのですが、3月5日よりは前だったように思うのです。なぜかというと3月5日の午前中に七尾市内で石灰の荷下ろし作業をしていたとき、すごい粉塵で気分が悪くなったという苦い経験があり、石灰の取り扱いにも用心するようになったかと思います。

|  |
| --- |
| 平04年01月13日(月) 00:08 |
| R8-カナザワSS |
| |  | | --- | | 353 | |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

　上記が一番問題性の大きな平成4年1月13日の給油領収書になります。前日の12日と同じR-8カナザワSSとなっていますが、国道8号線沿いで石川県河北郡津幡町の境付近になります。金沢市内からは距離があって、なるべく行きたくない場所にあるガソリンスタンドでしたが、石川県内では他に太陽鉱油のカードが使える店舗がなく、福井県も富山県も同じでした。少なくとも給油をした記憶はありません。

　0時8分が給油時間のようです。この時間は東京都内にいたはずと思います。そればかりではなく前日の午後12時29分に同じ給油所で満タンにしたはずが、領収書には165リンターと188リンターとあります。合計で353リッターですが、同じ日野自動車の直6ターボ車のエンジンになる金沢市場輸送の冷凍機付き保冷車で福岡市からの帰りの片道で330リッターぐらいの給油になっていたという記憶です。

　金沢市場輸送では会社にある給油機で運転手が自分で給油をしていたので、領収書をもらうだけの給油所とは違い給油の量が把握しやすくなっていました。現在の記憶はぼやけていますが、書面の作成の早い段階では正確な給油量を記述していたはずで、イスズ自動車のV10エンジンとの給油量の違いも具体的に記述した記憶があります。

　前回の給油からおよそ11時間半なので、全線高速道路を使えば鹿児島市や宮崎市から戻れる距離で、353リンターという給油量は推定ですが熊本市からの走行が相当するかと思われます。給油量は走行距離だけではなく荷物の積載量や登坂車線の多さも関係すると思いますので、九州の場合、中国自動車道の上り下りの激しさで、その分、燃費が悪かったとも考えられます。

　金沢市場輸送では東京ストアの定期便もあったのですが、これも往復で330リッターぐらいの給油だったような記憶となっています。なお福岡から金沢は距離が935キロでしたが、これは金沢市場輸送で、荷物を積んで走る距離が歩合となっていた時期に、毎回業務日報に書き込んでいたのでよく憶えている走行距離です。

　1月13日の給油領収書は「広野」という直筆と思われるサインも告発人廣野秀樹の筆跡とは違って見えます。市場急配センターの業務日報には他にも異なると思われる筆跡が多いのですが、これは特に顕著だと思います。赤色のボールペンまで使った業務日報の書き込みがありましたが、それも記憶にないものでした。青色のボールペンを使ったものもありましたが、赤色ほどの異様さはありませんでした。

- 市場急配センター・平成04年01月12日から03月01日の給油領収書（写真資料編）｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n4d1089a3fbe5>

　パソコン環境が変わっているということもあるのですが、高速道路や首都高速の領収書の写真ファイルが見つからなくなっています。見つけたと思ったものは給油所の領収書ばかりでした。

　業務日報の写しを見つけましたが、これは写真撮影ではなくScanSnapでスキャンした画像データになると思います。改ページを入れますが、続けて高速道路の領収書があります。

手紙 が含まれている画像

自動的に生成された説明

カレンダー

自動的に生成された説明

　ネリマとある領収書は14650円で日付が92年の1月12日となっています。1992年の省略になるはずですが、年月で時刻の記載はありません。料金も金額だけの記載なので、高速道路に乗ったインターが不明で、北陸自動車道と関越自動車道という別の高速道路にまたがると、料金表での特定が困難になります。

　14650円という料金は、他に特定できる区間料金と比較して、金沢東インターからの区間料金の可能性が高いと考えますが、荷物を積んで出発した日の日付が変わる前の1月12日となっています。

　練馬インターは関越自動車道の最終点で、本線上が料金所のバリアになっていたという記憶です。環八と聞いたことがありましたが、谷原という大きな交差点に出て、それを左折して高島平から池袋線の首都高に乗り、東京都内に入ることが多かったのですが、そのときは谷原の交差点を直進して池袋に向かったという記憶があります。

　細かくなるので今回はとりあげませんが、首都高速で支払いをした料金所も少なくて2つほど利用した記憶のないものがありました。ずいしょに改ざんの形跡があるとも言えるのですが、30年以上経ってしまっているので特定が困難となっています。

　その点、1月13日の給油領収書は明らかにおかしいのですが、なぜこのようなものが作成できたのか、それ自体が不思議でたまりません。

　給油に関しては、平成3年中、金沢市場輸送の給油機で行うことが多かったのですが、最後に記憶にあるのは12月中頃のことで、それも自分の乗務する3068号ではなく、被告発人安田敏の乗務する2313号に同乗してのことでした。当日に市場急配センターのミーティングがあり、ジャスコ若宮店の店内にある芝寿司の弁当が支給され、仕事で参加していなかった被告発人安田敏にその場で弁当を手渡したという記憶があります。

　同じ芝寿司の弁当を食べる機会は他にもあったのですが、鳥弁当と鮭弁当の2種類で、当時はどちらも楕円形の弁当になっていたという記憶です。

　12月中に自分で金沢市場輸送で給油したという記憶はなく、新車で3068号が入ったのは10月12日のことで、そのあとしばらくの間は、金沢市場輸送で給油をしていて、金沢市場輸送の女性事務員二人にトラックに乗せてと言われて、断った場面が記憶にあります。

　初めのうちは金沢市場輸送の事務所にいるこの金沢市場輸送の女性事務員二人のいずれかにキーをもらって給油をしていたのですが、しばらくすると市場急配センターで被害者安藤文さんが、その給油機のキーを管理するようになりました。これは市場急配センターにある洗車機のキーも同じだったと思いますが、市場急配センターで被害者安藤文さんに声を掛ける機会ともなっていました。

　平成4年になると金沢市場輸送の給油機で給油をした記憶がなかったのですが、それは太陽鉱油の給油所の領収書でも裏付けられていると思います。市場急配センターから金沢市場輸送はトラックで2分ほどの距離になるかと思いますが、金沢市場輸送で給油をしなくなったので面倒が増えました。

　金沢市場輸送では東京への運行の場合、行きがけの給油だけで戻ることが多かったとも記憶するのですが、金沢市場輸送の大型保冷車7599号に乗務しているとき、前日に長崎を出た運行から午前中に鮮魚の青森定期便に出発し富山県の魚津市にある給油所で給油するつもりが、砺波インターの付近でガス欠したという経験があり、特に冬場は雪による事故や渋滞の可能性も高まるので、余裕を持って給油をする習慣にはなっていました。

　そういえば、そのうち金沢市場輸送の給油機の鍵は、被害者安藤文さんの管理ではなく、市場急配センターの一階にある机の引き出しに入っていたかもしれません。黄色か青色でペンのキャップの蓋を短くして、水道の蛇口の把手のようなものがついた形状になっていた記憶ですが、目立ってわかりやすい物で、それが机の引き出しの中に入っていたような記憶となっています。被害者安藤文さんが管理をしていたのは9月から10月ぐらいの間だけだったのかもしれません。

　金沢市場輸送の事務所に決まっている本恒夫社長とはケンカ別れをしたような関係でしたが、給油で金沢市場輸送に行くときも気に掛けることはなかったと思います。市場急配センターで鍵の管理をするようになってからも、給油の数量は金沢市場輸送の女性事務員二人に伝えていたように思います。

　忘れていたのですが、給油の領収書は画像ファイルにして特定しやすいファイル名をつけていたようです。目視で確認しているときに気がついたのですが、最初に出てきたR-8金沢の領収書が11月24日になっていました。

~/Dropbox/Mac/Documents/kk2023part2/2023-05-28\_Lensで作成した業務日報の写真

❯ ls -1 \*給油\*

平成03年09月05日〜09月07日　高速道路の領収書・給油領収書.jpg

平成03年09月12日〜09月14日　高速道路の領収書・給油領収書.jpg

平成03年09月17日〜09月19日　高速道路の領収書・給油領収書.jpg

平成03年09月23日〜09月25日　高速道路・首都高速の領収書・給油領収書.jpg

平成03年09月28日〜10月01日　高速道路の領収書・給油領収書.jpg

平成03年10月15日〜10月19日　阪神高速の領収書・給油領収書.jpg

平成03年10月28日〜10月30日　高速道路・能登有料・首都高速の領収書・給油領収書.jpg

平成03年11月02日〜11月06日　高速道路・能登有料の領収書・給油領収書.jpg

平成03年11月06日　給油領収書（50号線足利）.jpg

平成03年11月09日〜11月11日　高速道路・首都高速の領収書・給油領収書.jpg

平成03年11月12日　給油領収書（50号線足利）.jpg

平成03年11月20日〜　高速道路・能登有料の領収書・給油領収書.jpg

平成03年11月24日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月04日、12月05日の高速道路の領収書・給油領収書（12月03日・R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月05日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月07日〜12月09日　高速道路・阪神高速の領収書・給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月10日　給油領収書（13号線山形空港）.jpg

平成03年12月13日高速道路の領収書・給油領収書（12月11日・谷和原インター給油所）.jpg

平成03年12月17日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月19日給油領収書（R8-カナザワSS）　平成03年12月20日給油領収書（50号線足利）.jpg

平成03年12月24日給油領収書（50号線足利）、平成03年12月23日給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成03年12月26日、27日高速道路の領収書、平成03年12月25日給油領収書（50号線足利）.jpg

平成04年01月12日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成04年01月14日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成04年01月18日給油領収書（下の北甲府SS）、平成04年01月18日首都高速の領収書（1枚）.jpg

平成04年01月24日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成04年01月27日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成04年01月28日　給油領収書（50号線足利）.jpg

平成04年01月30日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

平成04年02月04日鳥栖給油領収書・フェリー神戸ー新門司領収書.jpg

平成04年02月12日　給油領収書（16ゴウセン　ノダSS）.jpg

平成04年02月20日〜02月21日　給油領収書（名神大津）、フェリー・有料道路の領収書.jpg

平成04年02月24日〜02月26日　高速道路・能登有料の領収書（5枚）、給油領収書（50号線足利）.jpg

平成04年03月01日　給油領収書（R8-カナザワSS）.jpg

~/Dropbox/Mac/Documents/kk2023part2/2023-05-28\_Lensで作成した業務日報の写真

❯

　給油のためだけに昼に行くことはなかったようにも思えるのですが、馬鈴薯の仕事で名古屋などから夜中に戻ったときに、そのままR-8金沢に行くことがあったということは記憶にあります。風呂に入ったり、そのまま朝までトラックの中で寝るようなこともありました。

　金沢市場輸送の給油機は事務所が移転した当初からありましたが、燃料代がかなり安くなるという話でした。昭和63年の7月に入った頃に移転しましたが、当時は守田水産輸送と一日交代で鮮魚の青森定期便をしている頃で、半年ぐらいの間になるのか、その間は守田水産輸送のトラックも金沢市場輸送の給油機で給油をしていました。

　市場急配センターが金沢市場輸送の給油機を使わなくなったことは、とても不便に思いながら深く考えることはなかったのですが、告発人廣野秀樹と被害者安藤文さんの関係をコントロールする手段の一つとして利用されていた可能性は高いと思います。また、市場急配センターの太陽鉱油の給油所の領収書には金沢市場輸送の会社の名前があるのですが、当時は気に掛けることがなく、気がつかずにいた可能性もあります。

- 業務日報の写真/平成03年08月31日〜09月03日　業務日報　日通白菊倉庫→神奈川県厚木市　東京晴海→金沢｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n929064a14ee0>

　Noteに業務日報の画像を一つ投稿してみましたが、けっこうな手間が掛かります。以前にやったような記憶があるのですが、はてなブログだとAPIで投稿処理が完結しそうです。

- はてなブログ、フォトライフのAPIを使って投稿を自動化する - notebook <https://swfz.hatenablog.com/entry/2019/09/01/040939>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/03 16:13:15 ≪≪≪

### 平成3年11月26日にアルミサッシを積んで高崎市に行ったことになっている業務日報と高速道路の領収書

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/03 16:17:28 ≫≫≫

- (3). 平成3年11月26日にアルミサッシを積んで高崎市に行ったことになっている業務日報と高速道路の領収書｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n04020eeacd82>

　項目名と記事の見出しを同じにしてnoteの記事にしました。画像が2つで、業務日報と高速道路の領収書になります。

　業務日報に品名の項目が「サッシ」となっていますが、アルミサッシと考えられます。積込み場所も金沢が訂正され高岡になっていて、その下には括弧書きで「受取書なし」」とあります。長距離トラックの運転手の仕事では、もっぱら「受領書」あるいは「受け取り」と読んでいた記憶で、今回「受取書」という言葉自体がとても珍しく感じました。

　過去に荷物を置いて送り状を挟むだけという仕事をしたこともあったのですが、受領書をもらわなかった運行は記憶にありません。

　石川県からアルミサッシを積んだことは一度もなく、ほとんどが富山県の高岡市でした。そもそも市場急配センターではアルミサッシの仕事を一度もしなかったと思うのですが、金沢市場輸送ではよくある行き荷となっていました。他の積み荷とは異なる特徴があって、運転手が一人で積込みをすることはなく、同行者のいることが多かったと思います。アルミサッシは長いものから細かいケースの部品があって、よほど慣れていないと積込みの作業ができず、専門となっている同行者の指示に従っていました。特に多かったのが高岡市の明穂運輸です。

　小矢部市との境付近に福岡町があって、そこでは新日軽のアルミサッシを積み込みましたが、これは同行者の記憶がありません。明穂運輸の場合は三協アルミか立山アルミでしたが、どちらだったかよく憶えていません。

　金沢市場輸送でのアルミサッシの積込みで多かったと記憶にあり、同行者の記憶もあるのが明穂運輸ですが、行先で多かったと記憶にあるのが茨城県水海道市でした。これも三協アルミか立山アルミのどちらか忘れましたが、配送センターのような卸先が最初は埼玉県桶川市にあり、これは東京ストアの帰り荷とセットになった定期便となっていました。

　東京ストアは金沢の会社で2つの仲買と思われる青果物の会社から荷物を積んでいました。一つはヤマリでもう一つはマルニだったかもしれません。どちらも東京の神田市場にあったのですが、そのうち移転で大田市場に移りました。

　平成2年になってからのように思いますが、アルミサッシで福岡県の宇美町に行くようになりました。あるいは粕屋町だったかもしれません。これも大きな配送センターという記憶です。アルミサッシは鹿児島県の加治木町にも2，3回運んだ記憶があるのですが、これは大型保冷車7599号に乗務していた頃になるかと思うので、昭和63年の12月より前になるかと思います。加治木町の卸先も大きな配送センターのような建物でしたが、ホームセンターの倉庫のような雰囲気があり、アルミサッシの大きな看板が出た配送センターとは違っていたような気がします。

　少し思い出したのですが粕屋町の方は、トナミ運輸の金沢支店からの雑貨の定期便の卸先だったと思います。同じ頃には仙台市へのトナミ運輸からの定期便もあったのですが、仙台市での卸先は国道4号線にある第一貨物で、見た中で一番大きな運送会社のホームだったかもしれません。このトナミ運輸の仙台定期便の方が先立ったと思いますが、仙台市内にアルミサッシを運ぶ片道の定期便も始まっていて、これもそこそこ大きな配送センターでした。

　アルミサッシの仕事で個人経営の工務店のようなところに荷物を運んだのは島根県出雲市だけになるかと思います。昭和60年になるかと思いますが、富山県の福野町や福光町の大きな工場からアルミサッシを積み込んだことがあり、金沢市場輸送の大型車でも2回ぐらい行ったような記憶があるのですが、いずれも行先は記憶にありません。とにかく大きな工場でした。

　富山県の黒部市になるのかYKK吉田工業の大きな工場にも2，3度アルミサッシを積みに行ったことがありました。当時、日本最大とも世界最大ともいわれていたアルミサッシの会社がこちらの吉田工業になります。

　中西運輸商の佐川急便の仕事で広島九州便になりますが、最終の集配の荷物が黒部店かあのアルミサッシの細かい部品の荷物でした。1，2度、それを黒部店から運んだこともありました。

　金沢市場輸送でウィング車に乗務したのは平成3年1月17日でした。朝に金沢市場輸送の休憩室にあるテレビで湾岸戦争が始まったというニュースを見ていたので、この日付のことはよく憶えています。鮮魚を運ぶ保冷車ではないウィング車でアルミサッシの仕事をしたことはないように思ったのですが、その平成3年の春先頃に仙台市までアルミサッシを運んだことがありました。前によく行っていた配送センターのような会社です。妻と二人の子供を同乗させていたことでもよく憶えている運行ですが、仙台市内で行き荷の荷下ろしを終えた後、向かったのは茨城県古河市の山三青果でした。今考えてみると夕市はなく出発が早かった気がするのですが、積雪や路面凍結の心配がほぼない季節になっていたような記憶となっています。

　やはり市場急配センターの大型ウィング車に乗務してからアルミサッシの荷物を積むことはなかったと思いますし、やっていればまず記憶に残っていると思います。金沢市場輸送でよくやっていた仕事だけに懐かしさもあったかと思います。

　東京ストアの定期便は、そのうち仕事内容が変わって、東京の板橋の市場で深夜に青果物の荷物を積んで、そのまま長野県の上田市に向かいました。住所が上田市だったのか記憶にないですが、これでもかというぐらい山の坂道をのぼって、高原野菜を積み込みました。上田市内に入ったときに外は明るくなっていた記憶ですが、その日の午後の早い時間には、松任市の旭工業団地に新しくできた小さな冷蔵庫の会社のような建物で積んできた荷物を降ろしていました。ちなみに高原野菜は冷凍機の温度がプラス5度と指定されていました。低温冷蔵になるかと思います。

　このアルミサッシを積んで群馬県高崎市に向かって出発したことになっている11月26日ですが、関越自動車道の前橋インターでの領収書も同じ26日で、料金が10150円となっています。これも料金表での確認が出来そうにないですが、小杉インターからの区間料金の可能性が高そうです。

　小杉インターは降りて高岡市の市場に向かうことが多かったのですが、これがけっこうややこしい裏道のような道路でした。何度か右左折をしたのですが、目印になるようなものがなく、それがややこしさになっていました。これを逆に高岡市内の青果市場の近くから小杉インターに向かったことはほとんどなかったと思います。高岡市の市場は街外れになるのですが、近くに砺波市に向かう国道156号線があって、その辺りでアルミサッシを倉庫から積み込んだということが過去に何度かありました。

　高岡市の国道8号線の近くでアルミサッシを積み込んだ記憶はないのですが、明穂運輸の会社は国道8号線の大きな交差点の角にあったので、記憶にはないですが最後に同行者を送り届けた可能性はありそうに思います。

　この高岡市内の国道8号線は、石川県七尾市から同じ富山県の氷見市を通ってくる国道160号線と交わっていました。市場急配センターで平成3年11月頃から始まった七尾市の丸一運送の行き荷は、能登木材の製材か林ベニアのベニアで、これがすべて関東便となっていました。したがって、休み明けの荷下ろしで積み置きとなり金沢に帰る場合以外は、国道160号線で高岡市の国道8号線に出て関東方面に向かうことになります。

　北陸自動車道に乗るインターは、小杉インターが多かったとは思うのですが、富山インターの先になる滑川インターも割とよく利用したように思うのです。富山県内の北陸自動車道は、この滑川インターから先で県境の朝日インターまで、ほぼ国道8号線が平行で走っていました。北陸自動車道は小杉インターから乗ると途中に富山インターと立山インターがありましたが、滑川インターの方が直線距離で短く、国道8号線の道路は広くて信号機も少なく、時間の計算をしたことはなかったですが、国道8号線から滑川インターの方が早いように感じていました。ただ、小杉インターから乗るとうどんやそばの売店もある呉羽パーキングエリアがあるので、早めの時間に会社に電話を入れたいときなどは、小杉インターを選んでいた記憶です。

　ただ、市場急配センターの数ある高速道路の領収書のなかで、滑川インターから乗ったと確認出来るものはなかったように思いますが、新潟県の柿崎インターなどありえない区間料金の領収書をいくつか確認することはありました。

　11月26日のことは自分の27歳の誕生日ということもありましたが、前日に被害者安藤文さんの自宅に電話を掛けていて、その翌日の被害者安藤文さんの行動としても特徴的な動きがありました。11月25日の電話で自宅に電話を掛けることを了承しながら名神高速の伊吹パーキングエリアからの電話を最後に1月12日まで一切自宅の電話に出なくなったのですが、この了承から伊吹パーキングエリアからの電話、そして11月30日の土曜日から始まった会社の裏駐車場での行動の始まりは、ちょうどよい日数として当てはまります。

　この11月26日ははっきり憶えている浜上さん、被告発人多田敏明を含めた5，6人の運転手で北陸自動車道の南条サービスエリアで落ち合っています。これも偶然とは思えない成り行きだったのですが、詳細は過去に繰り返し書面の記述をしてきたと思います。

　時刻は18時08分になっています。午後に図書館に出掛けるつもりだったのですが、待っていた佐川急便の配達が17時40分過ぎになりました。13時過ぎには同じ日に注文した靴下の配達がクロネコヤマトであったのですが、待っていた佐川急便の荷物はフードチョッパーでした。スパイスを使ったカレーを作る目的で購入したフードチョッパーです。

- #俺たちのオレンジページ いちばん作りやすい 家カレーの正解　 | オレンジページの本 | オレンジページnet <https://www.orangepage.net/books/1689>

　図書館の新刊のコーナーで見つけた上記の本がきっかけでしたが、わかりやすくよく出来た本とも感じました。料理本なので写真も多いですが、告訴告発事件の全体像もこれを手本に伝わりやすくしたいと感じ、どんな味になるのかそれも試してみたいと考えました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/03 18:28:29 ≪≪≪

## 市場急配センターにおける殺人未遂の計画性と分担された実行行為

### 殺害の動機と狙った客体に大きなギャップを感じた数日前の立て籠もり事件

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/03 18:36:36 ≫≫≫

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

【最新】埼玉 立てこもり 86歳容疑者を逮捕 発砲事件など関連を捜査 | NHK | 事件 https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231101/k10014243751000.html

　闘争の時、たまたま入り込んだと思っていた郵便局にも不満があったという。

午後2:23 · 2023年11月2日

·

9

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1719948336051155002>

埼玉県戸田市に住む職業不詳、鈴木常雄 容疑者（86）は埼玉県蕨市の郵便局に10月31日午後2時ごろからおよそ8時間にわたって拳銃を持って立てこもりました。

午後10時すぎに捜査員が突入し、郵便局の20代と30代の女性職員を人質にとったなどとして人質強要処罰法違反の疑いで逮捕されました。

警察によりますと、人質となった2人は容疑者が逮捕される前に解放されたり、隙を見て逃げ出したりして保護され、けがはありませんでした。

容疑者は調べに対し容疑を認め「郵便局の人と話がしたかった。逃げ遅れた人を人質にとった」と供述していますが、その後の捜査関係者への取材で逮捕される前の警察官との交渉の中で「去年、郵便局の配達用のバイクと事故になり、その対応に不満があった」という趣旨の説明をしていたことがわかりました。

交渉の中では、郵便局長や事故に対応した警察官と面会させるよう求めていたということです。

- 【最新】埼玉 立てこもり 86歳容疑者を逮捕 発砲事件など関連を捜査 | NHK | 事件 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231101/k10014243751000.html>

一方、蕨市の立てこもり事件の1時間ほど前には隣接する埼玉県戸田市の「戸田中央総合病院」で1階の診察室に向けて男が路上から拳銃のようなものを発砲する事件がありました。

発砲は2発とみられています。

警察によりますと40代の医師と60代の患者の2人がけがをしましたが、いずれも命に別状はないということです。

容疑者は病院の発砲事件についても「撃った」と関与を認めていて、その後の捜査関係者への取材でこの病院について逮捕される前に「受付窓口の対応について不満を持っていた」と説明をしていたことがわかりました。

調べによりますと持っていた拳銃は自動式で、きょうの現場検証で郵便局と病院前の路上から実弾を撃ったあとの薬きょうが2個ずつ見つかったということです。

戸田中央総合病院では、1日午前9時から警察が現場を詳しく調べていて、現場に張られたシートの隙間からは捜査員たちが病院の前の植え込みの中を調べる様子が確認されました。

- 【最新】埼玉 立てこもり 86歳容疑者を逮捕 発砲事件など関連を捜査 | NHK | 事件 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231101/k10014243751000.html>

　同じネットニュースの記事から2箇所の引用となりました。記事を見つけたか読み終えた直後と思えるX（旧Twitter）ポストは昨日の11月2日午後2時33分となっています。事件の発生は10月31日となっていますが、確か前日の10月30日に志賀町の町長の逮捕のニュースがあり、夕方は出先で見ていた石川テレビのニュース番組で、報道の邪魔ともなっていました。午後6時前にはぎりぎりで興能信用金庫の通帳の記帳を能登町役場内で済ませています。

　そういえばいつもは17時15分でシャッターが閉まるはずの能登町役場内の業務スペースが開いたままになっていて、18時を少し過ぎたときもまだ同じ状態が続いていました。

　ATMの前で撮影したはずと思っていた通帳の入金のページの写真が見当たりませんでした。18時を過ぎてから最後に撮影したと思っていた写真も撮影時刻が2023年11月2日17時58分57秒となっていました。Noteの記事としてまとめておくことを考えていたのですが、肝心の通帳の写真がないのでやめにします。この通帳の写真は10月31日のことになりますが、能登町役場内で最後に撮影した北國新聞と北陸中日新聞の記事の写真が10月31日17時55分41秒という撮影時刻になっています。

　能登町役場内にある興能信用金庫のATMの上に通帳を置いて写真の撮影を行ったはずですが、その写真が見当たらなくなっています。ここで思い出したのが11月1日ですが、16時59分43秒に通帳を撮影した写真が見つかりました。まとめてnoteの記事にしますが、10月は月末にあるはずのAmazonのKindle出版からの振り込みがなく振り込み入金の記載は9月29日の60円が最後になっています。翌日の11月2日も同じだったので写真の撮影はしませんでした。

- 能登町役場内にある興能信用金庫のATMでKindle出版からの振り込み入金の確認の写真の記録と志賀町の町長逮捕の報道｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/nc6c1acde17b7>

　火曜日の夜、滅多に観なくなっていたNHKの歌謡番組うたこん、ですが、「河内おとこ節」という曲でご本人と思われる女性歌手の姿をみたのはかなり意外でした。福井刑務所の慰問でもよく聴いたと記憶にある楽曲ですが、ご本人が出る歌番組というのもけっこうみる機会がありました。妙な巡り合わせを感じて記念となる写真を記録をしました。平成9年1月18日に満期出所した福井刑務所での思い出のつながりが大きいです。

　すでに本書にてご紹介済みなのか思い出せないですが、ガサ入れ（家宅捜索）のことで運命的な巡り合わせを感じた志賀町の町長逮捕のことも1つのnoteの記事で簡単ですがまとめてあります。

　時刻は20時37分となっています。金曜日の平日で宅配の荷物を待って外に出掛けることが出来なかったということもありますが、他の日より1.3倍は時間の流れが緩やかに感じられます。本人のしばらく前のポストのリポストもあるのですが、このタイミングで深澤諭史弁護士のタイムラインに気になるポストをいくつか確認したので、ご参考の資料の一つとしてnoteでまとめた記事を作成したいと思います。間接的ですが集団ストーカーが出てきて、それに対する弁護士の物の見方が窺えました。

11/3

金

20：42

〜

20：55

次の放送

最終更新日：2023/10/30（月）12：45

あなたのファミリーヒストリー　沖縄編　第１回〜伯母は元祖アイドル！？〜

沖縄発アイドル第１号が判明か？皆さんから寄せられた「先祖の謎」を徹底取材する特別版。「伯母は戦前に活躍した元祖アイドルでは」という投稿を調査すると驚きの事実が！

- あなたのファミリーヒストリー - Yahoo!テレビ.Gガイド ［テレビ番組表］ <https://tv.yahoo.co.jp/program/118843733>

　さきほど志賀町の町長逮捕の続報が気になってテレビをつけたのですが、平日は20時45分から決まっているものと思っていた「ニュースいしかわ845」でない番組が20時42分から始まっていました。ファミリヒストリーという番組はこれまでに何度かみていましたが、この「あなたのファミリヒストリー」という番組は初めてみた別の番組のようです。従来の番組は著名人ばかりのスポットライトだったと思います。

　逮捕された志賀町の町長のファミリヒストリーも気になるところで、偶然の積み重ねや外部的な事情の関わりがなければ立件されることのなかった刑事事件の典型のように思えます。贈賄者が入札できたのも今年初めてという報道がありましたが、疑いの目は前からあって、告発という刑事手続は未確認ですが、通報はあったものと考えられます。

2023年11月3日 18時47分 静岡県

3日午前、静岡県伊豆の国市で祭りの山車が路上で横転し、72歳の男性が死亡したほか、18人が重軽傷を負いました。山車は緩やかな下り坂を止まれず横転したということで、警察が事故の詳しい状況を調べています。

3日午前8時40分すぎ、静岡県伊豆の国市三福で、「祭りの山車が横転してけが人が出ている」と消防に通報がありました。

- 静岡 伊豆の国 祭りの山車が横転 72歳男性死亡 18人けが | NHK | 静岡県 <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231103/k10014246341000.html>

　8時55分からのニュース番組で2つあった2つ目のニュースだったように思いますが、静岡県のニュースでした。8時45分から始まる「ニュースいしかわ845」では東海北陸地方のニュースということが多いですが、今回も名古屋からの放送でしたと終わりにありました。1つ目のニュースは記憶にないのですが、志賀町の町長の事件でも石川県の話題でもなかったように思います。

　NEWS９の全国放送と思われるニュースでもけっこう大きく詳しく取り上げられている山車の横転事故の報道です。静岡県の伊豆の国市という地名も今回初めてみたように思いますが、Googleマップで位置を確認すると静岡県沼津市と熱海市の間になっていて、意外に思ったのが、これまでに何度かGoogleマップで位置を確認しているはずの熱海市が、かなり神奈川県小田原市に近いということです。深澤諭史弁護士とゆかりが深いと知った浅間神社のある静岡県富士宮市よりだいぶん神奈川県に近いことになり、名古屋の放送局からのニュースというのが改めて珍しい選択のように思えました。

- 2023年11月3日の20時台、深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）タイムラインで気になったポストの記録と告発状でのご紹介｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/na4636d1d8d41>

　埼玉県戸田市での銃撃事件ですが、建物の外部から医師と患者のいる診察室に発砲したというのも異例な事件と思っていたのですが、同じ病院の受付に不満があって銃撃をしたという報道でした。その戸田市の病院からバイクで逃走したという報道が続き、たまたま逃げ込んだ先が蕨市の郵便局だと思っていたのですが、これも予想が外れて、病院と同じく郵便局の対応に不満があって起こした事件とのことでした。

　テレビの録画機器の再生ができず、半年ほど前から時折録画した番組の映像が乱れることがあったので、いよいよ壊れたのかと思ったのですが、テレビの電源を入れ直すと録画の確認が出来ました。ただ、本日も18時台の「かがのとイブニング」という番組が録画されておらず、昨日の2日も同じ番組が録画されていなかったように思ったのですが、録画されていたものが普通に再生されました。国会中継で放送時間が短くなっていて天気予報の前に3つのニュースがありましたが、1つ目と2つ目は初めて知るニュースで、少し気になる内容でした。

- 商業施設が運行しているバスが事故　１０人手当て　輪島市｜NHK 石川県のニュース <https://www3.nhk.or.jp/lnews/kanazawa/20231102/3020016905.html>

金沢市に本社のある運送会社「北陸貨物運輸」は、東京や大阪など全国各地にトラックで精密機器や農産物を配送しています。

この運送会社では、トラックの燃料になる軽油を１か月に３５万リットル使うということで、事務所の敷地内に設けられた給油スペースには、２日もドライバーが出発前に給油していました。

- 新たな経済対策　金沢市の運送会社「補助金の延長ありがたい」｜NHK 石川県のニュース <https://www3.nhk.or.jp/lnews/kanazawa/20231102/3020016904.html>

　運送会社の給油機の映像が出てきましたが、この北陸貨物運輸という運送会社も昭和60年代にはよくトラックを見かけ知っていた金沢市の運送会社になります。

- 石川県貨物運送協同組合連合会｜加入組合員一覧｜日本貨物運送協同組合連合会 https://www.nikka-net.or.jp/member/info/?uid=k4v

　Googleの検索で加盟する石川県の運送会社が確認出来ないですが、10年ほど前は市場急配センターの加盟がネットの情報にあったという記憶で、同じく加盟した運送会社で特に印象に残っていたのが北陸貨物運輸ですが、情報が見つからなかったので加盟の確認も出来ませんでした。石貨協という略称になっていた記憶がありますが、メールで市場急配センターや金沢市場輸送の事件や問題についてお知らせしていた記憶があります。金沢市場輸送の方はすでに廃業していたかもしれませんが、金沢市場輸送が加盟していることは金沢市場輸送で仕事をしていた頃から知っていたと思います。

　テレビの録画機器はHDMI1となっていますが、リモコンで地上波の放送との切り替えが難しくなっています。何度かテレビや録画機器の電源の入れ直しをしましたが、毎回指定の「かがのとイブニング」で本日11月3日の番組録画は確認出来ませんでした。

石川県志賀町発注の配水管工事の入札を巡る贈収賄事件で、町内の建設会社「青谷工業」の代表取締役青谷武（たける）容疑者（８３）＝贈賄などの疑いで逮捕＝が、町長の小泉勝容疑者（５７）＝受託収賄などの疑いで逮捕＝が出馬した２００７年４月の県議選で後援会長を引き受けていたことが分かった。逮捕された双方の妻は町商工会で顔見知りだったことも判明。複数の関係者の証言から、両者の接点が浮かび上がった。（大野沙羅）

- 07年石川県議選で後援会長　贈賄容疑者 志賀町長の推薦決議：北陸中日新聞Web <https://www.chunichi.co.jp/article/801067>

　Googleの「志賀町」をキーワードにしたニュース検索で24時間以内を指定して見つけたニュースで、「2023年11月3日 05時05分 (11月3日 10時32分更新)」が記事の配信時刻となっています。これが検索オプションの指定で志賀町の町長逮捕事件に関連した1つだけのニュースになっています。

　同じ記事にある次の引用部分も気になるところですが、贈賄被疑者の経営する管工事の会社で同じ志賀町にある志賀原発との関わりが記事になっています。

町商工会や町管工事組合など各団体の役員も歴任した。北陸電力志賀原発１号機の臨界事故隠しが発覚した際には町区長会長として対応。志賀原発の幹部を役場に呼び「二度とないよう体制の抜本的な見直しを」と記した要求書を手渡して文書での回答を求めるなど毅然（きぜん）とした姿勢を示した。

　この全国的にも有名と思われる志賀原発ですが、平成10年中にビニール溶接の指導を受けるため原発の敷地内に入ったことがありました。働いていた関係者KYNの配管工事の会社でのことですが、このビニール溶接のことも記録には詳細な記載があるはずで、工作活動的な不自然な動きを強く感じて、記録していた事実の一つになり、本件の刑事告発・告訴事件の経過の流れとして、重要な位置づけになる事実関係になります。

便宜を図ってもらう見返りに、受注業者側が町長側に５０万円を贈ったとされる事件。小泉容疑者の妻の美穂容疑者（５６）と青谷容疑者の妻の勝美容疑者（７６）は、ともに町商工会の女性部に所属。会によると、美穂容疑者は現在、副部長。十数年前には、そろって年１回の旅行に参加していた。

妻から妻へ50万円　町商工会女性部で接点

　志賀町発注の配水管工事の入札を巡る贈収賄事件で、賄賂の現金５０万円は、贈賄の疑いなどで石川県警に逮捕された建設会社「青谷工業」代表取締役の青谷武容疑者の妻で同社取締役の勝美容疑者から、町長の小泉勝容疑者の妻の美穂容疑者に手渡されたことが、捜査関係者への取材で分かった。こうした状況から、双方の夫婦そろっての逮捕につながったとみられる。

　県警は、妻同士の関係も事件につながった可能性があるとみて調べている。

　もう一箇所同じ記事から引用掲載をしましたが、妻同士で手渡しをしたというニュースは、昨日の11月2日の18時前に、能登町役場にある北陸中日新聞の総合1面の記事で見かけていました。

　贈賄の共犯として妻が逮捕されたというケースもかなり珍しく感じていたのですが、共犯として逮捕される事情として、かなり参考になる機会でした。この志賀町の町長逮捕の事件も金沢地方検察庁の担当者と直接の電話で話題にしていたのですが、石川県での自治体の首長の逮捕は24年ぶりで1999年以来と報道をみていたこともお話しし、その前回の逮捕が能都町の町長の逮捕になります。

　1年ほど前に何かをきっかけにネットでネットで調べたのですが、今思い出したきっかけは図書館の北國新聞縮小版の記事で、平成11年秋の逮捕だと知りました。能都町町長の逮捕のニュースを最初に知った時期は記憶にないのですが、ちょうど2度目の金沢刑務所の拘置所での生活を始めた時期で、ラジオ放送でのニュース報道が極端に少なかったのも再犯刑務所である金沢刑務所の拘置所での特徴でした。

　時期を確認していませんが、能登地方では大規模な公共工事入札の談合事件もありました。記憶の範囲で逮捕者はなかったと思いますが、行政と思われる処分があって、能登地方の建設業界は大打撃を受けていました。これからネットで調べて確認をします。

公正取引委員会は6日、石川県と輪島市が発注する公共工事で談合を繰り返していたとして、奥能登2市2町に本社を置く68社の建設業者に再発防止を求める排除措置命令を出した。51社が対象の課徴金は合計で約6億7000万円。工事を受注する資格がある業者は、ほぼすべて談合に関与していた。指名停止や違約金などで建設業者の経営が厳しくなれば、雇用への影響も懸念される。

- 公共工事奥能登談合、68社に排除措置命令　公取委 - 日本経済新聞 <https://www.nikkei.com/article/DGXNASJB0603Z_W1A001C1LB0000/>

　事前の予想よりは後の問題になりますが、2011年10月7日の記事になります。同じ年の3月11になる東日本大震災より後になりますが、復興のための工事が急務で人手が足りないというニュースを見ていたこともあるので、意外な時期の摘発になります。あるいは東日本大震災の混乱で不正がはびこることを懸念した見せしめの国策としての摘発だったようにも思えてきましたが、検察の国策捜査という言葉をよく見かけていた時期とも近いものがあるかと思います。

　偶然的な事情と時期の重なりという可能性も大いにあるかと思いますが、いかなる思惑が介在していたのか真相はわからないものの、巡り合わせがあったということは歴然とした事実で、あらぬ誤解や恣意的な解釈を招かない予防策としても、この重なる時期に起きた社会的影響の大きい出来事の記録をしているつもりです。10月27日は袴田事件の再審初公判もあって、検察の冒頭陳述後のX（旧Twitter）における弁護士、ジャーナリストのアカウントの沈黙ぶりに大きく気になっているところで、特に検察批判の急先鋒だったジャーナリストの江川紹子氏と郷原信郎弁護士に言及したネットの投稿がないことは、これも金沢地方検察庁の担当者に直接伝えてあります。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/03 22:53:29 ≪≪≪

### 事件の報道で伝わりにくさを感じる被疑者のおかれた立場や犯行動機

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/03 22:56:06 ≫≫≫

　数日前のリポストとしてTwilogで探したポストがあるのですが、見つけることが出来ませんでした。

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「背景」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E8%83%8C%E6%99%AF&ao=a&param=asc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=背景&ao=a&param=asc)

　これが最後のつもりで思いついた「背景」というキーワードでTwilogの検索を行ったところ、それと思われるポストが見つかったのですが、まだ日付が変わる前の本日11月3日で午前8時58分のリポストとなっています。元のポストのアカウントのX（旧Twitter）タイムラインを開いてわかったのですが、退職が決まったという京都大学教授のポストでした。

Taka Miyazawa 宮沢孝幸🎹😻🪴🌈

@takavet1

意見の違う人に頭に来ることはある。しかし、その考えに至った理由や背景を知れば腹は立たない。自分とは違うと認識するだけ。私を憎む人は私の生きてきた過程、私が受けた恩義などを知らない。知ればなるほどだからかと思うと思う。権力のある人はよく考えて欲しい。権力イコール正義ではないことを。

午前3:38 · 2023年10月25日

·

9.7万

件の表示

<https://twitter.com/takavet1/status/1716886962744012905>

　特に埼玉県での事件が多いとも感じる一見、不可解な重大事件とその報道ですが、上記のポストの内容を読んでどこか通じるものを感じていました。調べることを忘れていたのですが、しばらく前に見かけていたX（旧Twitter）アカウントで、現職の京都大学教授というのがかなり珍しく感じていました。最近のことでありながら思い出せない出会いになるのですが、Twilogの検索で確認が出来ると思います。

2023年11月03日(金)3 tweetssource

14時間前

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

【お知らせ】

私儀、このたび2024年5月をもちまして京都大学を退職することとなりました。つきましては、大学の取り決め通り医生物学研究所附属感染症モデル研究センター ウイルス共進化分野 宮沢研究室は、私の退職に伴い閉鎖となりますことを皆様にご報告申し上げます。

詳細は添付書類の通りです。 https：//pic.twitter.com/teCd94Vkdb

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 08：56：45

14時間前

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

意見の違う人に頭に来ることはある。しかし、その考えに至った理由や背景を知れば腹は立たない。自分とは違うと認識するだけ。私を憎む人は私の生きてきた過程、私が受けた恩義などを知らない。知ればなるほどだからかと思うと思う。権力のある人はよく考えて欲しい。権力イコール正義ではないことを。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 08：58：48

14時間前

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

テレビに出ている人は有名人なのだから名誉毀損したり誹謗中傷しても構わないと勘違いしてないか？私はいち大学人です。一般人です。家族もいます。あなた方の暴言により、不利益をこうむっています。殺害予告者は捕まえましたが、ほんとうにきりがない。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 08：59：18

2022年10月30日(日)1 tweetsource

10月30日

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

私は今村核弁護士らに依頼されて、今市事件の弁護側の鑑定にも関わりました。一審で争われたすべての物的証拠は否定されましたが、被告人が拘置所で母親に宛てた手紙が証拠として認定され、無期懲役判決を受け、最高裁でも敗訴しました。これは日本人全員が知っておいて欲しい

https：//www.facebook.com/watch/?v=357502595017877…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：13：18

2022年07月15日(金)2 tweetssource

7月15日

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

これが民意と信じたい https：//twitter.com/wotakumame/status/1547850315881664512…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 23：00：40

7月15日

かも@Q9tsFwtojlsUSIE

@takavet1 石川県の宇出津のあばれ祭もノーだったと思います

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 23：02：36

2021年10月19日(火)1 tweetsource

10月19日

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

早く寒くなる欧州が日本の先行指標になります。フランスもじわりと上がってきたような。この波は季節性となるのだと思いますが、変異が伴うと波は高くなると思います。昨年の状況と同じです。楽観論も。

英でコロナ感染再拡大、1日当たり感染者が7月半ば以来最多(ロイター)

https：//news.yahoo.co.jp/articles/facf92502ddd2592d44f7558417217205e945cce…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 19：31：19

前のページ @hirono\_hideki

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「@takavet1」の検索結果 - Twilog https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%40takavet1&ao=a&param=asc

　まったく忘れていた内容のポストですが、つい先日の10月30日のリポストで今市事件がでてきました。今村核弁護士のことは見落としがあったのか記憶になかったですが、原因のわからない死亡として情報を見ていた今村核弁護士になります。少なくとも病死とは確認していないのですが、死因の情報がないのが、自殺の可能性を考えることになっていました。このポストにあるURLのリンクがFacebookの記事らしいと確認しましたが、リポストをしながらこの点も見落としがあったのかリンクの記事は開いていないと思います。

- 動画 | Facebook <https://www.facebook.com/watch/?v=357502595017877>

　リンクを開くと無関係な記事が幾つも並び、何かの間違いかと思ったのですが、最初にある動画の見出しが「再再再アップ NHK えん罪弁護士 今村核さんの活躍。 日本の刑事裁判、有罪率９９．９％、この事実は、警察・検察の優秀さでなく、警察・検察の保」となっています。動画の再生を初めて記憶とは内容が違っている印象を受けたのですが、数年前にNHKの番組で視聴していた番組になりそうです。

　動画の再生時間は49分とけっこう長くなっています。別の検索で同一性の確認をしたいと思いますが、視聴したはずの番組内容とはずいぶんと異なる印象となっていて、あの若さで15件の無罪判決というもの記憶にはありませんでした。数年前に大きく取り上げられ脚光を浴びていた今村核弁護士になります。

- NHKオンデマンド | ＢＳ１スペシャル 「ブレイブ　勇敢なる者“えん罪弁護士”完全版」（前編） <https://www.nhk-ondemand.jp/goods/G2018087886SA000/>

　見覚えのある番組のタイトルですが、BS放送になっています。家のテレビでBS放送の契約はしておらず、そのまま視聴できた可能性はないのですが、NHKのテレビ放送でみたと記憶にあるのは別の番組になるのかもしれません。「ブレイブ　勇敢なる者“えん罪弁護士”」という番組名はインパクトがあり、強い訴求性が感じられるので、それが別の番組との記憶の混同になっていたのかもしれません。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「ブレイブ」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%83%96%E3%83%AC%E3%82%A4%E3%83%96&ao=a&param=asc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=ブレイブ&ao=a&param=asc)

　2016年11月29日といるリツイートにNHK総合という番組紹介があり、「**ブレイブ** 勇敢なる者「えん罪弁護士」 - NHK」という内容のツイートは同じ年月の19日のツイートにあって、「**ブレイブ** 勇敢なる者 – NHK」という内容のツイートは15日にもあります。番組の放送予定を先行した情報としてツイートしていた可能性もありますが、番組を視聴した形跡を確認出来るツイートは見当たらない感じです。2016年11月というのもずいぶん前のこととして意外ですが、いつの間にか名前を見かけなくなっていた今村核弁護士の訃報の情報を見かけたときは驚きでした。

今村核さん（いまむら・かく＝弁護士）８月２０日ごろ死去、５９歳。東京都出身。葬儀は近親者で行った。喪主は母宙子（ひろこ）さん。

　多くの冤罪（えんざい）事件を手がけ、２００５年に栃木県今市市（現日光市）で起きた小１女児殺害事件などで弁護を担当。日弁連の全国冤罪事件弁護団連絡協議会では座長を務めた。

- 今村核さん死去　弁護士：東京新聞 TOKYO Web <https://www.tokyo-np.co.jp/article/211308>

　2022年11月1日の記事となっています。短い記事で今市事件のことが1つだけの担当事件として紹介されています。この今市女児殺害事件でとりわけ強く印象にあるのがNシステムになるのですが、23時54分でまだ日付が変わっていない昨日の金沢地方検察庁の担当者への電話で、その事件とNシステムのことも話をしていました。今市女児殺害事件と今村核弁護士の関わりも知っていましたが、今市女児殺害事件のネットの報道や情報としては最後の方に知ったことでした。

　今村核弁護士の死因はGoogleの検索で確認はできないようです。病死という報道がないので、やはり自殺の可能性はありそうですが、自殺の原因となりそうな情報もまったく見かけていません。

- 2023年11月04日00時02分の登録： H3DB\_search\_”今村核”\_（該当件数：86/データベース登録数：669,647) \_2023-11-04\_000231の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch86669647-2023-11-04000231.html>

　4月の中頃からデータベースの更新ができないままとなっていますが、まとめ記事の作成と投稿の処理を行いました。

SELECT \* FROM tw\_hirono WHERE tweet REGEXP '今村核' ORDER BY date ASC;

@hirono\_hidekiの該当件数： 66

@kk\_hironoの該当件数： 17

@s\_hironoの該当件数： 3

- （1／86／669647）：ツイート （@s\_hirono） 2016-11-15 11：24：24

> 2016-11-15-112404\_今村核　-　Google　検索.jpg http：//pic.twitter.com/S4Ov8Ni31E

ツイートのURL： https：//twitter.com/s\_hirono/status/798350848413736961

- （2／86／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2016-11-19 18：55：55

> 今村核という弁護士は、この時初めて知ったように思いました。以前、同じような実績を持つという弁護士は見たような気もするのですが、Twilogで確認しても過去に今村核でのヒットはありませんでした。

ツイートのURL： https：//twitter.com/kk\_hirono/status/799913994047737856

- （3／86／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2016-11-19 19：08：08

> 今村核弁護士について検索をしましたが、不思議と手がけた著名な事件というのは見なかったように思います。手がけた事件の数と著名度ということで思い出しましたが、弘中惇一郎弁護士が有名ですが、刑事弁護に特化した神様という評価は見ていない気がします。

ツイートのURL： https：//twitter.com/kk\_hirono/status/799917278791757825

- （4／86／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2016-11-19 19：12：12

> 今村核弁護士の写真も見ましたが、これまで見てきた弁護士のなかで最も真面目で誠実な人柄に見えました。刑事弁護に対して泥棒神社という最終評価を出している私ですが、それだけ立派な人物に見えただけに、興味深く思っています。

ツイートのURL： https：//twitter.com/kk\_hirono/status/799918140662554624

- （5／86／669647）：リツイート （@hirono\_hideki） ／ （@） 2016-11-30 08：46：46 ／

> RT @ookaminami： ＮＨＫ総合「ブレイブ・勇敢なる者／えん罪弁護士」の放送が無事に終わった。とてもていねいに取材されているいい番組だった。刑事裁判のおかしさ、刑事弁護の重要さと大変さ、今村核弁護士の内面、苦悩や葛藤にもしっかり踏み込んで制作されていた。さすがだ。スタッフの皆さん、お疲れさまでした。

ツイートのURL： https：//twitter.com/hirono\_hideki/status/803746961379598337 ／

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”今村核”\_（該当件数：86/データベース登録数：669,647) \_2023-11-04\_000231の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch86669647-2023-11-04000231.html>

Taka Miyazawa 宮沢孝幸🎹😻🪴🌈

@takavet1

【お知らせ】

私儀、このたび2024年5月をもちまして京都大学を退職することとなりました。つきましては、大学の取り決め通り医生物学研究所附属感染症モデル研究センター ウイルス共進化分野 宮沢研究室は、私の退職に伴い閉鎖となりますことを皆様にご報告申し上げます。

詳細は添付書類の通りです。

午前11:22 · 2023年10月31日

·

849.4万

件の表示

<https://twitter.com/takavet1/status/1719177984660406629>

　X（旧Twitter）アカウントのタイムラインで「固定」となっているポストですが、確認すると10月31日午前11時22分の投稿となっています。同じアカウントの今市事件のリポストが前日の30日で15時13分18分のリポストとなっていることを確認しました。元のポストの投稿日時を確認しましたが、2020年6月19日午前1時45分となっていました。これはやはり今市女児殺害事件を検索したときの発見になりそうです。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 明石花火大会歩道橋事故 - Wikipedia https：//ja.wikipedia.org/wiki/%E6%98%8E%E7%9F%B3%E8%8A%B1%E7%81%AB%E5%A4%A7%E4%BC%9A%E6%AD%A9%E9%81%93%E6%A9%8B%E4%BA%8B%E6%95%85… 2004年12月17日、神戸地方裁判所で兵庫県警察の警察官1名、ニシカン1名に禁錮2年6月の実刑、市職員3名に禁錮2年6月・執行猶予5年の有罪判決が言い渡された。

posted at 14：55：47

10月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 【イベント開催レポート】石川県知事 馳浩登壇　石川県の水産物を首都圏にPRするイベントを開催 「いしかわの水産物」首都圏PR　～獲れたて直送！石川のさかな～ - 金沢経済新聞 https：//kanazawa.keizai.biz/release/155394/ また、石川県観光大使の「武藤敬司」氏も石川のさかなＰＲの応援に駆け付けました。

posted at 15：05：59

10月30日

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中@hirono\_hideki

» 「Visual Studio Code」派生のIDEプラットフォーム「Eclipse Theia」v1.31.0　ほか - ダイジェストニュース - 窓の杜 https：//forest.watch.impress.co.jp/docs/digest/1451610.html… 窓の杜編集部2022年10月28日 21：11

posted at 15：10：01

10月30日

くまちん（弁護士中村元弥）@1961kumachin

今村核弁護士の訃報が流れてきた

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：11：39

10月30日

くまちん（弁護士中村元弥）@1961kumachin

@amneris84 @okumuraosaka ８月に亡くなられていたそうです

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：11：46

10月30日

Shoko Egawa@amneris84

@1961kumachin @okumuraosaka そうですか…存じませんでした。合掌

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：12：17

10月30日

非非実在弁護士 にゃんまゆ@nyanmayu

今村核弁護士。あれだけ心底嫌々そうに取材を受ける弁護士も珍しい。逆にいえば、そこを突破してこれだけの密着取材をOKさせたNHK担当者もすごいと思う。#ブレイブ #NHK

http：//www4.nhk.or.jp/P4012/x/2016-11-28/21/33589/2225445/…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：12：52

10月30日

斎藤司@tsukassaito

今村核弁護士から『冤罪と裁判』（講談社現代新書）をご恵送いただいた。多謝。まだ、最初の部分しか読んでいないが、誤判原因ごとに具体的事件が分析されていて、初心者にも読みやすい本のようだ。早速拝読させていただきます。

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：13：04

10月30日

Taka Miyazawa 宮沢孝幸@takavet1

私は今村核弁護士らに依頼されて、今市事件の弁護側の鑑定にも関わりました。一審で争われたすべての物的証拠は否定されましたが、被告人が拘置所で母親に宛てた手紙が証拠として認定され、無期懲役判決を受け、最高裁でも敗訴しました。これは日本人全員が知っておいて欲しい

https：//www.facebook.com/watch/?v=357502595017877…

Retweeted by 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

retweeted at 15：13：18

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2022年10月30日 - Twilog <https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/date-221030/asc>

　今市女児殺害事件とは無関係で中村元弥弁護士のポストのリポストから始まっていました。その今村核弁護士の検索のきっかけのようなリポストの時刻が2023年10月30日15時11分39秒となっています。

[**くまちん（弁護士中村元弥）**](https://twitter.com/1961kumachin)

[@1961kumachin](https://twitter.com/1961kumachin)

今村核弁護士の訃報が流れてきた

[午前11:26 · 2022年10月29日](https://twitter.com/1961kumachin/status/1586182584987717632)

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1586601706002870272>

　確認したところ中村元弥弁護士の「今村核弁護士の訃報が流れてきた」という内容のツイートも投稿日時が2022年10月29日午前11時26分となっていました。

　Macbookで2023年10月30日のスクリーンショットの記録はないことを確認しました。

- 2023年10月30日の2件だけだったスクリーンショットの記録｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n798a8621c80e>

　Linuxの方で2件のスクリーンショットの記録を確認し、それをnoteの記事にしました。あるかもしれないと期待したスクリーンショットがなかったので、2022年10月29日午前11時26分という今村核弁護士に関する中村元弥弁護士のツイートを見かけたきっかけは、わずか数日前でありながら思い出せる見込みはなく、このまま永遠の謎になりそうです。

　今村核弁護士をキーワードにX（旧Twitter）検索をした可能性はありそうですが、今市女児殺害事件に関連したポストがいくつかありました。

　もともと今市女児殺害事件は、泉澤章弁護士のイメージがより強かったのですが、Nシステムでの証拠開示に弁護士らが具体的は反論をした形跡がなく、これが10月28日の図書館の日本経済新聞の記事でみた袴田事件の鋭利な刃物による指の怪我の原因と重なるところがあります。無実の冤罪であれば容疑を否定しうる事実や事情があったはずで、それを弁護士が無視をしていたとなれば、冤罪でありながら有罪判決に導く道筋をつけたとも思えるところで、過剰な冤罪アピールの宣伝活動との多重奏を感じるところです。被告人本人である無実の無罪判決より冤罪というものを大々的に宣伝した弁護士商売繁盛の気運の高ぶりを感じます。

　さきほどLinuxでの作業に切り替えたタイミングになりますが、気になっていた事件の刑事裁判のニュースが通知で表示されました。同じGoogle ChromeのブラウザをWindows11とMacbook、Linuxで使っていて拡張機能の同期もしているのですが、どういうわけかLinuxだけニュースや話題の記事の通知があります。スリーブもそうですが起動していない時間が長いと、かなり大量にまとめて通知が表示されます。

[](https://twitter.com/hirono_hideki)

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

ナタで襲われ姉と逃げた次女「幸せが崩れるって、こういうことを言うんだね」…甲府殺人放火公判 : 読売新聞 [https://yomiuri.co.jp/national/20231102-OYT1T50237/?ref=webpush…](https://t.co/8Y9lunUw3t) 2023/11/03 20:21

[](https://t.co/8Y9lunUw3t)

[yomiuri.co.jp](https://t.co/8Y9lunUw3t)

[午前0:32 · 2023年11月4日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720464096129347963)

·

**5**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720464096129347963>

甲府市で２０２１年に発生した殺人放火事件で、殺人罪などに問われた同市の無職の男（２１）の裁判員裁判の第７回公判が２日、甲府地裁（三上潤裁判長）であった。殺害された男性（当時５５歳）夫婦の長女と次女の供述調書などが読み上げられ、２階から逃げ出す状況や通報の様子が示された。

- ナタで襲われ姉と逃げた次女「幸せが崩れるって、こういうことを言うんだね」…甲府殺人放火公判 ： 読売新聞 <https://www.yomiuri.co.jp/national/20231102-OYT1T50237/?ref=webpush>

　この甲府の事件は不思議に思えるところがあって、神秘性を感じていたのですが、当初の過熱気味の報道が、ある時期を境にピタリとやみました。親族の依頼による弁護士の介入の可能性を想像したのですが、他にも特定少年として公開された実名が、ネットで拡散されていた人物の名前とは違うことがわかった唯一の重大事件ですが、それも不思議と話題をみかけることはありませんでした。

　この読売新聞の記事は11月3日20時21分となっていますが、記事の内容は前日の2日となっています。ほとんど報道をみていなかったので、早とちりで初公判と勘違いしたようですが、裁判員裁判の第7回公判とあります。この2日の第7回公判もネットでまったく情報を見かけておらず、Linuxを起動したときに忽然と現れたので、不思議に思っていました。このような記事の報道があってもX（旧Twitter）では話題を全くみかけないので、弁護士の活動とは無関係の要因で、関心や話題性の乏しさがありそうです。

　弁護士による心神喪失・耗弱の主張も見ていないように思いますが、二人を殺害した放火殺人事件で、犯行時は少年であったものの死刑判決の可能性が話題にされていないのも気になっているのですが、日付が変わった一昨日の11月2日辺りに、弁護士のコメントによる死亡者がいない銃撃立て籠もり事件での死刑求刑の可能性の指摘が、ずいぶんと珍しく感じられていました。

新しいポストを表示

会話

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

埼玉立てこもり　清原弁護士が容疑者の量刑推測「拳銃所持も発砲も違法」「無期懲役か、もしかしたら…」― スポニチ Sponichi Annex 芸能 https://sponichi.co.jp/entertainment/news/2023/11/01/kiji/20231101s00041000410000c.html

無期懲役か、もしかしたら死刑にもなりかねないような罪名で起訴される可能性があります」とし、極刑もあり得るとの見方を示した。

午後6:33 · 2023年11月2日

·

4

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720011263995199881>

さらに「発砲しているわけですよね。拳銃所持も違法だけど、発砲も違法で、重く処罰されていて、最高で無期懲役です」と指摘。「今回の件、最終的にどういう罪名になるか分かりませんけど、無期懲役か、もしかしたら死刑にもなりかねないような罪名で起訴される可能性があります」とし、極刑もあり得るとの見方を示した。

　放火の疑いについても「自宅の放火なんだけど、アパートだから、他の人の家が燃えてしまう恐れがある。他人の家を放火したと同じように処罰されますから、かなり重く処罰されますね」と見通した。

- 埼玉立てこもり　清原弁護士が容疑者の量刑推測「拳銃所持も発砲も違法」「無期懲役か、もしかしたら…」― スポニチ Sponichi Annex 芸能 <https://www.sponichi.co.jp/entertainment/news/2023/11/01/kiji/20231101s00041000410000c.html>

　不思議に思える清原博弁護士の言い回しに感じていましたが、読み直すと「無期懲役か、もしかしたら死刑にもなりかねないような罪名で起訴される可能性があります」とあります。通常の殺人罪でも最高刑は死刑になっているので、死刑になりかねない罪名で、殺害された被害者の数が相場ともなっています。気がついたのは1年ほど前になるかと思いますが、通常の殺人事件ではないものの被害者が一人で死刑判決が確定していたという再審無罪の島田事件のことです。事件の内容は以前にも調べていたのですが、被害者が一人であったことは気がつかなかったのか、被害者の数が他の死刑の事件とは違い問題にされているのをみなかったことが、まず驚きの発見でした。

　今ならX（旧Twitter）タイムラインを遡り見つけ出すことが出来そうですが、深澤諭史弁護士の気になるポストを見かけていて、同じ内容のツイートは、これまでに何度か見かけていました。対象として当てはまるような話題のニュースが思い当たらなかったのですが、その後、袴田事件のことを遠回りで暗に指し示している可能性を考えるようになりました。

- 広告塔(from：fukazawas) - 検索 / X [https://twitter.com/search?q=%E5%BA%83%E5%91%8A%E5%A1%94(from%3Afukazawas)&src=typed\_query&f=live](https://twitter.com/search?q=広告塔(from%3Afukazawas)&src=typed_query&f=live)

　10月27日になる袴田事件の再審初公判の数日前に見かけていたという記憶だったのですが、「広告塔」に該当するのは5月24日、3月8日、1月31日、1月20日、2022年12月14日と並び、深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）タイムラインではよくある過去の自身のツイートのリポストだったのかもしれません。

　X（旧Twitter）のポストの「広告塔」をキーワードにした検索では見当たらなかったですが、内容がいくらか違っていると思いnoteの記事の記録の可能性を考えて別の検索を試みたところ、10月28日午後3時38分となっている深澤諭史弁護士のポストを見つけることが出来ました。デポン先生と呼ばれたX（旧Twitter）アカウントのポストを引用していますが、担当事件についてペラペラ話す弁護士アカウントというのは見た覚えがなく、それに近いようなアカウントの投稿は見かけてきたのですが、袴田事件の関連もあります。

- 「依頼者を広告塔や宣伝材料にして、それで使い潰してしまうリスク」という深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）ポスト関連｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n12fa28c7dbad>

　スクリーンショットの記録は「2023-10-28\_173110\_深澤諭史さんがリポストしました　中年人生キングツライム　@depon2010　Twitter上で担当事件についてベラベラ話す弁護士ア.jpg」というファイル名になっていました。Linuxでのスクリーンショットになります。プログラムを使った処理ですが、スクリーンショットの画像ファイルの作成時に、日時の情報を取得しそれを作成するファイル名に使っています。

　10月27日の袴田事件の再審初公判の数日前と思っていたのですが、10月28日の深澤諭史弁護士のポストなので翌日でした。

　袴田事件の弁護団で関連したツイートをX（旧Twitter）で行ってきたのは戸舘圭之弁護士のアカウントになりますが、袴田事件の再審初公判の後に目立つポストは確認せずにいました。

弁護士戸舘圭之【袴田事件弁護団】

@todateyoshiyuki

Attorney at law, 第二東京弁護士会（36117）、日本プロ野球選手会公認代理人（jpb0000229）、東洋経済オンラインレギュラー執筆者、袴田事件弁護団、ブラック企業被害対策弁護団副代表、青法協弁学合同部会副議長 http：//youtube.com/channel/UCYprM…

弁護士・法律事務所東京 千代田区麹町todatelaw.jp2010年10月からTwitterを利用しています

2,241 フォロー中

8,993 フォロワー

- 弁護士戸舘圭之【袴田事件弁護団】（@todateyoshiyuki）さん / X <https://twitter.com/todateyoshiyuki>

　X（旧Twitter）タイムラインにある最新ポストの2件がいずれも北周士弁護士のポストのリポストだったのですが、前に見覚えのあるYouTube動画の紹介があり、確認したところやはりだいぶん前の動画でしたが、この視聴回数の少なさも気になっています。

277 回視聴 2022/12/19

今回の動画は、刑事事件を中心として活動をされている戸舘圭之法律事務所の戸舘先生に対するインタビュー。

袴田事件を知ったことで弁護士への道を志したという戸舘先生、この動画では「袴田事件」とはどのような事件なのか、袴田事件のように長く続いている弁護団の統制をどのようにとっていくのかというお話についてや、戸舘先生が勾留をされた事件において行っている「全件勾留理由開示請求」の目的と効用についてお伺いしております。

お楽しみください！

戸舘圭之法律事務所のホームページはこちら

https：//www.todatelaw.jp/

- (2) 袴田事件弁護団の戸舘先生に聞いてみた - YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=HODXFu1lErQ&t=2s>

[**白石　淳, 救急医 / Shiraishi Atsushi, MD, PhD**](https://twitter.com/shiraishia_md)

[@shiraishia\_md](https://twitter.com/shiraishia_md)

袴田事件の証拠とされる犯人の衣類。奇妙だ。 ズボン、ステテコ、ブリーフまで血が染みている。大量の返り血を浴びたとして三重に血で染まる？ステテコの股は大して染まっていない。逆に腿は直接浴びたかのように染まりすぎ。 血まみれの外傷を頻繁に診る救急医の感想です。

[](https://twitter.com/shiraishia_md/status/1718946811002663299/photo/1)

[午後8:03 · 2023年10月30日](https://twitter.com/shiraishia_md/status/1718946811002663299)

·

**10.3万**

件の表示

<https://twitter.com/shiraishia_md/status/1718946811002663299>

　数日前に戸舘圭之弁護士のX（旧Twitter）タイムラインで見かけていたポストですが、再審初公判の弁護側の冒頭陳述には、はっきりと複数犯の指摘があり、動機も怨恨としていました。押し入れにあった現金など金目の物が手つかずで、金銭目的の犯行を否定したようです。

　検察側の冒頭陳述の見立ては、泥棒目的で家屋に侵入し、家人に発見されたことで殺害に及んだということになっていたかと思います。弁護士が捏造とする血まみれの衣類ですが、犯行時の人血による血痕ということは争っていないようです。味噌タンクに血まみれの衣類を隠した時期が、袴田巌さんの勾留後になるので、別に隠した人物がいるという前提で、それを捜査や立証に行き詰まった捜査機関の捏造と決めているようです。

　前から不思議に思っていたのですが、どこかで真犯人の犯行時の物証となる血まみれの衣類を発見したのであれば、それを重要な証拠として再捜査を進めそうですが、その発見を奇貨として真犯人にでっち上げていた袴田巌さんの有罪維持に利用したことになりそうです。味噌タンクへの投入時期と味噌に漬かっていた衣類の血痕の変色状況が最大の争点ともなっているようですが、仮に捜査機関が捏造をしたとして、血まみれの衣類をいつどこで発見し、どこでどのように保管していたのか、それも不思議なことになります。

　弁護側の主張では、犯行現場となった家屋が両隣の民家に隣接し、犯行時の物音を全く聞かなかったことを、複数犯による犯行の論拠としていましたが、事件が起きて放火されたことは確度の高い事実で、複数犯であれば一度に4人を惨殺できるのかという疑問もあって、それほどの怨恨を共有し、ためらいもなく呼吸を合わせて瞬時に惨殺ができるのかという疑問があり、惨殺の程度も差があり、もっとも激しい危害を加えられていたのが次女とのことでした。

　これは最近見かけなくなった袴田事件の情報ですが、惨殺された次女は袴田巌さんからビートルズ公演のチケットをプレゼントされ、公演をとても楽しみにしていたという話がありました。深夜1時頃の犯行という情報を見ていますが、最近になってビートルズの公演の日に事件が起きたと知りました。一日だけの公演ではなかったという可能性はありそうですが、それは未確認です。

ザ・ビートルズ日本公演（ザ・ビートルズにほんこうえん）とはビートルズが1966年6月30日（木）から7月2日（土）にかけて東京・日本武道館において行なった公演（1回11曲35分・計5回）。

- ザ・ビートルズ日本公演 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B6%E3%83%BB%E3%83%93%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%AB%E3%82%BA%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%85%AC%E6%BC%94](https://ja.wikipedia.org/wiki/ザ・ビートルズ日本公演)

　ネット環境があるのですぐに調べることが出来ましたが、ビートルズの来日公演は6月30日から7月2日となっていました。3日連続ということになりそうですが、袴田事件の起きた日は6月だったと思うので、公演初日の6月30日になりそうです。4人が惨殺された家人の妻と袴田巌さんが不倫関係にあったという情報もネットで流れていましたが、取調べで二転三転する犯行動機の1つになっていたという話になっていたかと思います。

　今考えるとビートルズ公演のチケットを殺害された次女にプレゼントしていたという情報の真偽も疑問に思えてきましたが、何より袴田巌さんが釈放された当日か翌日に被害者宅の長女が自殺したという話は、真犯人が別にいることを十分に想定されるもので、その長女の関与や家人殺害の怨恨の強さについてもネット上に、それらしいと思える情報がありました。この長女の話も最近は不思議なほどまったく見かけなくなっています。亡くなったというニュースは最初、夕方のテレビニュースで見たような記憶となっているのですが、自殺という死因の特定はその後もニュースや報道として見ていません。亡くなったことは間違いなさそうですが、偶然とは思えないタイミングでした。

藤雄さんは、入院中の父で「こがね味噌」の創業者でもある藤作社長（当時68）の一人息子。藤作社長は息子一家の惨劇に、「息子は人に恨まれるようなことは何一つないはずだ。自分は損しても負けておけという私の言うことをよく聞き、決して他人とは争うことはなかったのに」と立ち尽くした。「こがね味噌」は静岡県を代表する味噌製造会社だった。県味噌工場協同組合の稲盛利次理事長は藤雄さんについて、「しっかりした経営と文句のない人柄。袖師（自宅付近の地名）の消防分団長もしており火には厳しかった。火事とは考えられない」などと話した。

- 長女の帰宅直後に一家4人が惨殺　巖さんは「寮で寝てたら専務の家が火事になった」【袴田事件と世界一の姉】（全文） | デイリー新潮 <https://www.dailyshincho.jp/article/2022/01251101/?all=1>

　一通り記事を読みましたが、被害者の専務は、他の情報とは別人のような人物で、消防分団長というのが特に意外であり、具体的な新発見になります。記事にある筆者の人物の名前は、これまでに何度か見かけてきましたが、警察などの権力批判の強さが強烈な印象となっています。デイリー新潮というこれまでに見かけてきた記事ですが、たまたまなのか見たことのない頻度で広告が出現し、消してもゾンビのように復活するのは、これまでに経験のない広告の表示で、どのような仕組みになっているのか不思議に思えるところで、この広告の激しさが収益につながるのかも疑問です。

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”粟野仁雄”\_（該当件数：18/データベース登録数：669,647) \_2023-11-04\_034904の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch18669647-2023-11-04034904.html>

　検索結果は予想より少ないものでしたが、志布志事件の著書が出てきました。他にも2人の検事を刑事告発とありますが、前後の文脈がなく断片的で、どんな事件なのかわからないツイートとなっています。なんとなく記憶にある内容ですが、対象の事件は思い出せません。

- （16／18／669647）：ツイート **刑事告発・非常上告＿金沢地方検察庁御中**（@kk\_hirono） 2022-05-04 10:15:13  
> 記事を書いた粟野仁雄というジャーナリストの名前も見覚えがありますが、2人の検事を刑事告発とあります。犯罪の証明がなく無罪となっただけで、特別公務員暴行陵虐と証人威迫の容疑を裏付けるだけの事実が語られているとは思えず、弁護士の宣伝に利用されているように見えます。  
*ツイートのURL：*[*https://twitter.com/kk\_hirono/status/1521659680334172160*](https://twitter.com/kk_hirono/status/1521659680334172160?phpMyAdmin=cfc2644bd9c947213a0141747c2608b0)

- 刑事告発・非常上告＿金沢地方検察庁御中(@kk\_hirono)/2022年05月04日 - Twilog <https://twilog.togetter.com/kk_hirono/date-220504/asc>

　ツイートの流れに、もっと最近の事件かと思っていたプレサンス社の事件が出てきて山岸氏とあります。国に7億7000万円の賠償を求めて大阪地裁に提訴という話は見かけていたように思い出しましたが、検事に対する刑事告発というのは記憶がなく、少し見覚えがあるような検事の名前は2つあって、他に適格審査を求められたという検事の名前が2つあって、一つは芸能人として見かけたことのあるような女性の名前となっています。

大阪地裁第7刑事部（佐藤弘規裁判長、松本英男、今泉颯太裁判官）は、2023年3月31日、プレサンス元社長冤罪事件の冤罪被害者である山岸忍さんによる、田渕大輔検察官を被疑者（被請求人）とする付審判請求の決定（以下、「決定」）において、重要な判断を示した。結論として決定は、付審判の請求を棄却したものの、田渕大輔検察官が行った山岸さんの部下Ｋ氏の取調べにおいて、「机を叩き、その後一定時間にわたって怒鳴り、時には威迫しながら、被疑者であるＫの発言を遮って、長時間一方的に同人を責め立て続けた被請求人の上記言動は、陵虐行為に当たり、被請求人には、特別公務員暴行陵虐罪の嫌疑が認められるというべきである」と判断したのである。よりにもよって検察官の取調べにおいて、検察官が自ら犯罪行為に及んでいたことが裁判所によって認定されたのである。きわめて深刻な事態である。しかも、この「犯罪行為」は、取調べの録音・録画媒体（可視化媒体）によって客観的に裏付けられている。裁判所も、決定の中で「録音録画された中でこのような取調べが行われたこと自体が驚くべき由々しき事態である」と述べているとおりである。

念のために付言すれば、決定は、特別公務員暴行陵虐罪は、その立法過程において「脅迫」を実行行為としなかったことを繰り返し指摘している。刑法上、「脅迫」は犯罪の構成要件とされることが多い（脅迫罪の外、公務執行妨害罪、強盗罪、強要罪、強制性交罪など）。同様に相手方に精神的苦痛を与える行為として「威迫」（証人等威迫罪　刑法105条の2など）があるが、脅迫は威迫より強度の精神的苦痛を与える「害悪の告知」である。すなわち「脅迫＞威迫」である。特別公務員暴行陵虐罪は、その「脅迫」だけでは直ちに同罪とはならないとされたのであるから、「陵虐」とするためには、通常の「脅迫」よりさらに強度な「精神的苦痛」を与える行為が認定される必要があるというのが、決定の趣旨である。

- 裁判所が田渕大輔検察官による「陵虐」行為を認定ー検察官が犯罪しても不起訴か？ | しんゆう法律事務所 [http://shin-yu-lawoffice.blog/%E8%A3%81%E5%88%A4%E6%89%80%E3%81%8C%E7%94%B0%E6%B8%95%E5%A4%A7%E8%BC%94%E6%A4%9C%E5%AF%9F%E5%AE%98%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E3%80%8C%E9%99%B5%E8%99%90%E3%80%8D%E8%A1%8C%E7%82%BA%E3%82%92%E8%AA%8D/](http://shin-yu-lawoffice.blog/裁判所が田渕大輔検察官による「陵虐」行為を認/)

　ずいぶん久しぶりに見た付審判請求が出てきた驚きましたが、検察官を被疑者とする付審判請求は初めてみたように思います。この付審判請求ですが、刑事裁判に対する知識がほとんどなかった平成4年に前後して、たびたび新聞記事などの情報を見かけていました。現在ではネットで情報を探すのも困難かもしれないですが、石川県警察の警察官による制圧時の致死だったと思います。付審判請求の結果がどうだったのかも思い出せなくなっていますが、たまたま記事を見かけるようなことが多く、印象に残る事件でした。

記事のサイト名が「しんゆう法律事務所」となっていますが、4ヶ月ほど前に、同じ大阪の後藤貞人弁護士の法律事務所と合併をして名称変更になるような話を見かけていました。

最も的確な検索結果を表示するために、上の 25 件と似たページは除外されています。

検索結果をすべて表示するには、ここから再検索してください。

- 石川県警察　付審判請求 - Google 検索 [https://www.google.co.jp/search?q=%E7%9F%B3%E5%B7%9D%E7%9C%8C%E8%AD%A6%E5%AF%9F%E3%80%80%E4%BB%98%E5%AF%A9%E5%88%A4%E8%AB%8B%E6%B1%82&sca\_esv=579237292&sxsrf=AM9HkKk2bJ1dy2bEyh\_Hy2xUBJ40-OfttA%3A1699039113274&source=hp&ei=iUdFZdXXDvOm2roP38C-oA4&iflsig=AO6bgOgAAAAAZUVVmcJrFxSNu\_1KJBQR4EHZluSDVawI&ved=0ahUKEwiVwLf2xaiCAxVzk1YBHV-gD-QQ4dUDCAw&uact=5&oq=%E7%9F%B3%E5%B7%9D%E7%9C%8C%E8%AD%A6%E5%AF%9F%E3%80%80%E4%BB%98%E5%AF%A9%E5%88%A4%E8%AB%8B%E6%B1%82&gs\_lp=Egdnd3Mtd2l6IiHnn7Plt53nnIzorablr5\_jgIDku5jlr6nliKToq4vmsYIyBRAAGKIEMggQABiJBRiiBDIFEAAYogRIvSZQAFiwIHAAeACQAQCYAXGgAZIJqgEDOC40uAEDyAEA-AEBwgIHECMYigUYJ8ICBBAjGCfCAgcQABgEGIAEwgINEAAYBBiABBixAxiDAcICBhAAGAMYBMICCxAAGIAEGLEDGIMBwgIHEAAYigUYQ8ICChAAGAQYgAQYsQPCAgUQABiABMICBBAAGB7CAgUQIRigAQ&sclient=gws-wiz#ip=1](https://www.google.co.jp/search?q=石川県警察　付審判請求&sca_esv=579237292&sxsrf=AM9HkKk2bJ1dy2bEyh_Hy2xUBJ40-OfttA%3A1699039113274&source=hp&ei=iUdFZdXXDvOm2roP38C-oA4&iflsig=AO6bgOgAAAAAZUVVmcJrFxSNu_1KJBQR4EHZluSDVawI&ved=0ahUKEwiVwLf2xaiCAxVzk1YBHV-gD-QQ4dUDCAw&uact=5&oq=石川県警察　付審判請求&gs_lp=Egdnd3Mtd2l6IiHnn7Plt53nnIzorablr5_jgIDku5jlr6nliKToq4vmsYIyBRAAGKIEMggQABiJBRiiBDIFEAAYogRIvSZQAFiwIHAAeACQAQCYAXGgAZIJqgEDOC40uAEDyAEA-AEBwgIHECMYigUYJ8ICBBAjGCfCAgcQABgEGIAEwgINEAAYBBiABBixAxiDAcICBhAAGAMYBMICCxAAGIAEGLEDGIMBwgIHEAAYigUYQ8ICChAAGAQYgAQYsQPCAgUQABiABMICBBAAGB7CAgUQIRigAQ&sclient=gws-wiz" \l "ip=1)

　それらしい情報は見つからなくなっていました。

　今考えると弁護士の追及が激しい活動になっていたとも思えるのですが、当時はそのような背景などまったく考えずに報道にある事実関係だけをみていたように思います。警察といえば、昨日か一昨日に久しぶりとなる態様のニュースを見かけていましたが、女性警察官の手を握り頭をなでたことが退職となる結果を招いていましたが、たまたま見かけたニュースで、それも富山県の砺波市の警察署だったと思います。一度見かけたようなニュース記事で、その後に見かけることもなく、すっかり忘れかけていました。

11/2(木) 8：51配信

23

コメント23件

　南砺警察署の男性署長が「酒に酔った状態で女性の体を触った」として、警察が調査していることがわかりました。また、射水警察署の男性巡査が酒気帯び運転の疑いで調べを受けていることもわかりました。

　捜査関係者によりますと、南砺警察署の５０代の男性署長は、１０月、県内での飲酒を伴う会合に参加した際に、酒に酔った状態で、同席した女性の頭と腕を触ったとされています。女性側の関係者が県警に申告して事実が判明したもので、男性署長は、今回の事案を受けて、現在は出勤していないということです。

- 南砺警察署の署長　女性の体触ったか　飲酒伴う会合で　富山（北日本放送） - Yahoo!ニュース <https://news.yahoo.co.jp/articles/8792e67bab90ab86253ca8f8d6441828cedb4520>

　検索で1つのニュース記事が見つかりましたが、前に見た記事とは違う内容で、砺波警察署と思っていたのが南砺警察署とあります。富山県南砺市にある警察署のようですが、この南砺市は比較的最近の市町村合併で出来た市町村らしく、平成4年当時は見かけていませんでした。

2004年（平成16年）11月1日：東礪波郡の福野町、井波町、城端町、平村、上平村、利賀村、井口村と西礪波郡の福光町が合併し誕生［8］。

- 南砺市 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%97%E7%A0%BA%E5%B8%82](https://ja.wikipedia.org/wiki/南砺市)

　平成16年の市町村合併と確認しました。アルミサッシの積込みで行った福野町と福光町の地名がありますが、城端町も仕事で行ったことがあり、井波町は彫刻のような伝統工芸で有名で、テレビで何度かみていますが、清原博弁護士の出身地としてネットで情報を見た印象が最も強く、伝統工芸と重なるイメージとなっています。

清原 博（きよはら ひろし、1970年11月20日［1］ - ）は、国際弁護士。埼玉弁護士会所属（No.35061）。専門分野は国際取引法、国際金融法、アメリカ法、航空・宇宙法、知的財産法。

芸能事務所のシンクバンクに所属し、コメンテーターとしてテレビ・ラジオなどの出演も多い。

略歴［編集］

1970年、富山県生まれ。

1986年、南砺市立井波中学校卒業［2］。

1989年、富山県立高岡高等学校卒業。

1994年、東京外国語大学外国語学部英米語学科卒業。

1995年、2度目の受験で［3］、司法試験に合格。司法修習を修了後、1998年、裁判官に任命（東京地方裁判所に所属）。

2000年、検察官に任命（法務省民事局に配属）。同年に裁判官・検察官を退職し［4］、サンフランシスコへ渡米。

- 清原博 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%B8%85%E5%8E%9F%E5%8D%9A](https://ja.wikipedia.org/wiki/清原博)

　元裁判官という経歴はテレビ番組の紹介で記憶にありましたが、ごく短い間ではあったようですが、2000年の検察官に任命というのは、かなり意外な印象を受けました。続けていれば現在でも検察官だった可能性がありそうです。1970年の富山県生まれで、1989年の富山県立高岡高校の卒業とあります。11月生まれになっているので、被害者安藤文さんとは学年も同級生になるということに気がつきました。経歴をみてもここまで大変な努力家であったことがうかがえます。

[**国際弁護士＆気象予報士ヒロ**](https://twitter.com/HiroshiKiyohara)

[@HiroshiKiyohara](https://twitter.com/HiroshiKiyohara)

僕は日曜日（10月29日）に“ABEMA的ニュースショー”に生出演しました！ ご覧になられましたか？ えっ、見逃した？ 今なら無料でみられます。 [https://abema.tv/video/episode/89-76\_s10\_p253…](https://t.co/VPv65TPPDc) 「別府ひき逃げ手配犯 追跡SP 『極刑になって』死亡大学生の父が心境告白」 ぜひご覧ください！

[](https://t.co/VPv65TPPDc)

[abema.tv](https://t.co/VPv65TPPDc)

[午前6:02 · 2023年11月2日](https://twitter.com/HiroshiKiyohara/status/1719822122762240009)

·

**169**

件の表示

　すっかり忘れていたようなX（旧Twitter）アカウントのことも思い出したのですが、2つ目の最新ポストでABEMA的ニュースショーが出てきて、大分の八田與一容疑者の選び抜かれたような顔写真が出てきました。時刻は午前5時になったところですが、4，5時間ほど前にジャーナリストの江川紹子氏の気になるX（旧Twitter）ポストを見かけていたことを思い出しました。ABEMAと似たような番組だったと思います。

Shoko Egawa

@amneris84

Abema TVというのに出たのだが、後悔している。ホタテの殻剥きは、議論のきっかけだと思っていたが、業者さえ否定しているのに、そこに意義を見出す「トンデモ論」に、司会者がいつまでも追随し、刑罰を巡る、現実を踏まえたまともな議論にならなかったのは、本当に残念だった

午前0：30 · 2023年11月4日

·

10.2万

件の表示

- XユーザーのShoko Egawaさん： 「Abema TVというのに出たのだが、後悔している。ホタテの殻剥きは、議論のきっかけだと思っていたが、業者さえ否定しているのに、そこに意義を見出す「トンデモ論」に、司会者がいつまでも追随し、刑罰を巡る、現実を踏まえたまともな議論にならなかったのは、本当に残念だった」 / X <https://twitter.com/amneris84/status/1720463364391141865>

　英字の大文字と小文字の違いはありますが、やはり同じAbemaTVという番組だったようです。番組への出演を後悔しているという投稿で、まともな議論に対する格の違いを印象づけているようにも思えるところですが、袴田事件の再審初公判の検察側の冒頭陳述に対して、意見を表明していないのは、これまでに検察の理念は死んだなどと公言していただけに、疑問点がさらに大きくなっています。不利に思える状況での黙りなのか、それも不明ですが、あらぬ誤解を招かぬためにも向き合った感想や意見はジャーナリストとして表明すべきものと考えています。

　ホタテの殻剥きという話題は数日前にジャーナリストの江川紹子氏とホリエモンこと堀江貴文氏のX（旧Twitter）ポストで見かけていましたが、これが受刑者の8割は中卒という話につながっていると気がつきました。ジャーナリストの江川紹子氏のX（旧Twitter）ポストのつながりとなっています。これもnoteの記事としてまとめておこうと思います。

- 「Abema TVというのに出たのだが、後悔している。ホタテの殻剥き」というジャーナリストの江川紹子氏の一連のXポスト｜再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中 <https://note.com/hirono2020kk/n/n60dde38afa8e>

- #アベプラ①受刑者はホタテの殻むきで更生？／生成AIのコスト | 新しい未来のテレビ | ABEMA <https://abema.tv/channels/abema-news/slots/Ejx6FwYdNH8Frw>

　それらしい動画を見つけましたが、最初にひろゆき氏が出てきました。

　後半が生成AIのコストのような話題になっていましたが、動画の再生時間が58分57秒で途中で終わりました。前半にジャーナリストの江川紹子氏の出演がありましたが、受刑者の8割が中卒と当然のように話していたのは、番組の進行役で早く、スタジオ以外からの参加のようなスクリーンがあった、ひろゆき氏だったのは、予想外で、ジャーナリストの江川紹子氏との組み合わせというのも全く意外なことでした、どちらも意味ありげな含み笑いを見せていましたが、エンターテイメント性を盛り上げることが目的であれば、よく出来た職人芸だと感心しました。

　刑務所のことは服役経験があるので、経験がない人よりは見えている部分もあるかと思うのですが、ずいぶん前にホリエモンこと堀江貴文氏が服役をする時点でも、監獄法の廃止があったらしく、受刑者の待遇がずいぶんと変わっているらしいという理解はありました。監獄法のこともここで調べて再確認をしておきますが、廃止になって別の法律が成立し施行されているはずと思います。さらに進めたような拘禁刑は2025年からの施行のような話が今回の番組内でありましたが、刑務作業の義務化がなくなるということは知らずにいましたし、けっこう意外な印象を受けました。

監獄法（かんごくほう、明治41年3月28日法律第28号）は、日本のかつての法律である。刑事施設における被収容者（受刑者処遇法に規定される受刑者以外のもの）の処遇について定めていた。

2006年（平成18年）5月24日、刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律（平成17年法律第50号、刑事収容施設法）附則第15条により改正され、刑事施設ニ於ケル刑事被告人ノ収容等ニ関スル法律に改題された。

この法律は刑事施設および受刑者の処遇等に関する法律の一部を改正する法律（平成18年6月8日法律第58号）附則第1条および第14条により、2007年6月1日廃止された。

- 監獄法 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%9B%A3%E7%8D%84%E6%B3%95](https://ja.wikipedia.org/wiki/監獄法)

　監獄法の廃止が平成19年6月1日と確認しました。

2007年1月26日 - 最終弁論が開かれる。堀江は涙声で「取り調べなしに突然逮捕された」「おまえをつぶすという意気込みで、こちらは商売できない」などと、検察とは逆に堀江側が検察を非難した［65］。

3月16日 - 東京地裁で判決公判が行われ、小坂敏幸裁判長は「上場企業の責任者としての自覚が微塵も感じられない」などと述べ、懲役2年6ヶ月の実刑判決（求刑懲役4年）が言い渡された。主任弁護士の高井康行弁護士は後の記者会見で「非常に不当な判決」として東京高裁に即日控訴した。保釈金2億円を追加納付して再保釈。

2008年2月22日 - 東京高裁にて控訴審が行われたが、堀江自身は混乱の恐れがあるとして出廷しなかった。

7月25日 - 東京高裁は堀江の控訴を棄却し、1審の懲役2年6か月の実刑判決を支持した。弁護側は最高裁に即日上告した。

2011年4月26日 - 最高裁（第三小法廷）は上告を棄却。懲役2年6か月の実刑判決が確定した。これに対して28日、「被告の職業を不詳とした決定は不当」と異議申し立て。

5月20日 - 同小法廷は異議申し立ても棄却し、収監される事が決定した。

6月20日 - モヒカン頭で東京高等検察庁に出頭し、東京拘置所に収監される。六本木の自宅から東京高等検察庁出頭までの一部始終は、ニコニコ動画の「ホリエモンチャンネル」と、ニコニコ生放送「緊急生放送！密着 堀江貴文収監のすべて」で生中継された。

6月30日 - Twitterにて「ながのなう」と呟き、長野刑務所への移送を明らかにした。

仮釈放となった堀江

2013年3月27日 - 長野刑務所から仮釈放。（刑期の74%）

11月10日 - 刑期満了。

- 堀江貴文 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%A0%80%E6%B1%9F%E8%B2%B4%E6%96%87](https://ja.wikipedia.org/wiki/堀江貴文)

　実刑判決の後の収監が2011年6月20日と確認しました。収監前のブログ記事やTwitterのツイートをみていた記憶はあったのですが、2007年6月1日という監獄法の廃止から4年ほどの月日があったというのは意外でした。監獄法という法律自体が変わっているので、現在の刑務所生活が2001年12月31日までとどれほど変わっているのか想像が出来ないですが、ホリエモンこと堀江貴文氏が収監前に、事前に調べていたのかと思われるツイートの内容でも処遇がかなり変わっているように感じた記憶が、やや曖昧ですが残っています。2013年3月27日となっている長野刑務所からの仮出所後ではなかったと思います。

[](https://twitter.com/hirox246)

[**ひろゆき**](https://twitter.com/hirox246)

[@hirox246](https://twitter.com/hirox246)

「何故、日本からGoogleやfacebookやappleが生まれないのか？」とか言う人に答えを教える漫画。 ソフトウェア開発者を逮捕して刑事事件にした日本に莫大な損失を与え続けてる京都府警はお咎め無し。 上場IT経営者を逮捕した事件も同上。

[](https://t.co/HPsAVutg92)

[comic-ogyaaa.com](https://t.co/HPsAVutg92)

[午前5:26 · 2023年11月4日](https://twitter.com/hirox246/status/1720537902159995032)

·

**24.5万**

件の表示

<https://twitter.com/hirox246/status/1720537902159995032>

　何ヶ月か前まではちょくちょくと見かけていた、ひろゆき氏のX（旧Twitter）アカウントのポストですが、検索でアカウントのタイムラインを開くと、8月20日の固定のポストの次が上記の最新ポストでタイムラインでは1時間前という表示になっていますが、現時点で7時9分なので5時26分は1時間半以上前の投稿になります。ずいぶん朝の早くから投稿があるのだと気がついたのですが、すでに26万という表示件数になっていて、注目度と社会的影響力の高さを改めて感じました。

　これも不思議な巡り合わせのようなタイミングで目にしたポストは、前がWinny事件で、後がライブドア事件になりそうです。上場IT経営者とあるのはホリエモンこと堀江貴文氏のことになるのかと思うのですが、そういえば数日前に過去のツーショットを見かけていたように思い出したのですが、内容は思い出せずにいます。

　Winny事件もライブドア事件も似たような時期だったと記憶にあります。Winny事件は今年になって映画で話題になったことも知っています。

- 【選挙ウォッチャー】 堀江貴文の犬笛で平和な日常を壊された餃子屋さんの今。｜チダイズム <https://note.com/chidaism/n/n115ac959bf59?sub_rt=share_sb>

ひろゆき

@hirox246

やる気のある無能を部下にした上司。

>【選挙ウォッチャー】 堀江貴文の犬笛で平和な日常を壊された餃子屋さんの今。https://note.com/chidaism/n/n115ac959bf59?sub\_rt=share\_sb #note

午後3:44 · 2023年11月3日·152.6万 件の表示

<https://twitter.com/hirox246/status/1720330976990011816>

　リンクの記事を読み終えましたが、「やる気のある無能を部下にした上司。」というコメントの意味が何を指すのか理解が出来ませんでした。

　11月1日辺りのポストから見落としがあったのかもしれないと思い逆に遡って再確認しましたが、AbemaTVの出演に関連したポストは確認が出来ませんでした。このAbemaTVは以前、深澤諭史弁護士がときどき出演をしていて、そのときにも、ひろゆき氏の出演をみていた記憶ですが、テーマに対する思い入れの違いになるのかわかりませんが、以前とは雰囲気が違って、好戦的で挑発のような印象を受ける場面もありました。

　時刻は7時45分となっていますが、まだ寝ていません。明日の日曜日には印刷に取り掛かる予定なので、仕上げの段階に入っているのですが、記載内容がその場の流れで、ずいぶんと変わってしましました。

ひろゆき

@hirox246

2022年の日本の自殺者は2万1881人です。

飛び降りで巻き込まれて死ぬ人や、賃貸部屋での首つりで大家さんが困る点。

自殺に失敗して障害が残り「殺してくれ」と言い続ける自殺願望の患者。

双方の点から厳密な意志確認を複数の医師がする安楽死施設はあったほうが良いと思っています。

引用

がんのさとし

@ganno\_satoshi

·

10月29日

返信先: @hirox246さん

安楽死については、どうお考えですか？ twitter.com/hirox246/statu…

午前7:18 · 2023年10月29日

·

1,317.1万

件の表示

<https://twitter.com/hirox246/status/1718391885314544064>

　数日前に見かけていたと思い出すポストをタイムラインで見つけましたが、表示件数が1，317．1万件となっています。アンチがいるとも聞くひろゆき氏ですが、無関心であれば、これほどの表示件数があるはずもなく、単純にこれはすごいなと思いました。年間と思われる自殺者数は3万件が大きなラインとして、よく報道されていた時期があったと記憶しますが、2万2千人を切っているというのは、まったく情報を見ずに知らずにいました。「障害が残り」という部分が本件の刑事告発の被害者安藤文さんの人生で特に考えさせられます。

　ひろゆき氏のX（旧Twitter）タイムラインで、10月26日の本人のポストが出るまで遡りましたが、袴田事件の再審初公判に関するポストは未確認でした。深澤諭史弁護士のアカウントで何度か経験していることですが、数日後に見落としがあったようなツイートを発見することがあり、それで未確認としていますが、何かのタイミングで一時的にタイムラインに表示されないポストというのもあるのかもしれないと最近は考えていて、数時間前ですの発信のアカウントを指定した高度の検索でのことですが、深澤諭史弁護士のポストで検索のタイムラインの最新の上位にに表示のなかった最近のポストを確認しました。

- "冤罪" (from：hirox246) - 検索 / X [https://twitter.com/search?q=%22%E5%86%A4%E7%BD%AA%22%20(from%3Ahirox246)&src=typed\_query&f=top](https://twitter.com/search?q="冤罪" (from%3Ahirox246)&src=typed_query&f=top)

　「袴田事件」と「再審」のキーワード検索では該当がなかったのですが、「冤罪」だと4件の該当があって、次のツイートの内容が参考になりました。

ひろゆき

@hirox246

·

2022年10月18日

去年、児童養護施設95施設に対して323台を無償で提供しました。

今年もやってます。

https：//epg.jp/pcforkids.html

伊藤さんも一口500万円ですが、乗りませんか？

それとも、伊藤さんは文句をいうために寄付活動と言っただけですか？

引用

伊藤隼也

@itoshunya

·

2022年10月18日

そりゃ凄いですね。それだけの税金をお支払いなら、相当な資産もお持ちでしょう。是非とも、社会的弱者への寄付活動もお願いしたいと思います。既に何億もなさっていらっしゃるかな。 twitter.com/hirox246/statu…

647

6,169

3.6万

ひろゆき

@hirox246

先月は、冤罪立証を無償支援する団体に100万円突っ込みました。

https：//excite.co.jp/news/article/Fumumu\_358404/…

午後5：54 · 2022年10月18日

- Xユーザーのひろゆきさん： 「先月は、冤罪立証を無償支援する団体に100万円突っ込みました。 https：//t.co/g3scpTeNmF」 / X <https://twitter.com/hirox246/status/1582294129383702528>

- "検察" (from：hirox246) - 検索 / X [https://twitter.com/search?q=%22%E6%A4%9C%E5%AF%9F%22%20(from%3Ahirox246)&src=typed\_query&f=top](https://twitter.com/search?q="検察" (from%3Ahirox246)&src=typed_query&f=top)

　「検察」をキーワードにした検索は、数えて13件の該当がありましたが、次のツイートが特に参考になりました。検察に対する影響力もありそうです。

[**ひろゆき**](https://twitter.com/hirox246)

[@hirox246](https://twitter.com/hirox246)

検察が証拠をねつ造することを世に知らしめた事件。 村木厚子さんの事件では、ねつ造がバレたけど、証拠をねつ造してバレてない話なんていっぱいあるんだろうなぁ、、、と。 結果として事務次官まで出世してよかった。

[](https://t.co/UPM0zx7XRk)

[employment.en-japan.com](https://t.co/UPM0zx7XRk)

[午後5:58 · 2020年11月26日](https://twitter.com/hirox246/status/1331884935892914176)

<https://twitter.com/hirox246/status/1331884935892914176>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/04 8:29:37 ≪≪≪

### 2023年11月4日の夜に視聴した「それでもボクはやってない」という映画

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/05 8:30:42 ≫≫≫

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/2023年11月04日 - Twilog <https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/date-231104/asc>

- 刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中(@hirono\_hideki)/「それでもボクはやってない」の検索結果 - Twilog [https://twilog.togetter.com/hirono\_hideki/search?word=%E3%81%9D%E3%82%8C%E3%81%A7%E3%82%82%E3%83%9C%E3%82%AF%E3%81%AF%E3%82%84%E3%81%A3%E3%81%A6%E3%81%AA%E3%81%84&ao=a&param=asc](https://twilog.togetter.com/hirono_hideki/search?word=それでもボクはやってない&ao=a&param=asc)

[](https://twitter.com/hirono_hideki)

[**刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中**](https://twitter.com/hirono_hideki)

[@hirono\_hideki](https://twitter.com/hirono_hideki)

それでもボクはやってない(邦画 / 2007)の動画視聴 | U-NEXT 31日間無料トライアル

[](https://t.co/cwOO5udAX3)

[video.unext.jp](https://t.co/cwOO5udAX3)

[午後7:56 · 2023年11月4日](https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720757006989160935)

·

**15**

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720757006989160935>

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

それでもボクはやってない(邦画 / 2007)の動画視聴 | U-NEXT 31日間無料トライアル https://video.unext.jp/title/SID0013164

一応視聴終了。寝落ちた部分があるから。また、意外な終わり方。

午後11:11 · 2023年11月4日

·

19

件の表示

<https://twitter.com/hirono_hideki/status/1720806001199440057>

　この「それでもボクはやっていない」という映画は、たぶん公開当初から大きな話題になっていて、よく知っていましたが、その後ずっと無関心でした。関心を持ち有料でも視聴したいと考えたのは9月に入ってからと思いますが、DVDの購入意外に視聴の方法が見つかりませんでした。

　昨夜はGoogleの検索から簡単にU-NEXTの動画が出てきたのですが、検索で探していたのは警察の供述調書でした。供述調書の内容を参考にしたいと思ったのですが、これまでの検索で参考になりそうな供述調書の情報が見つかったことはなく、見つかる前の「それでもボクはやっていない」と状況が似ていました。

刑事告発・再審請求＼金沢地方検察庁御中

@hirono\_hideki

再生 | U-NEXT https://video.unext.jp/play/SID0003933/ED00037079?ps=4

日本の黒い夏 ［冤enzai罪］

video.unext.jp

U-NEXT（ユーネクスト）-映画 / ドラマ / アニメから、マンガや雑誌といった電子書籍まで-│31日間無料トライアル

<31日間無料トライアル実施中>映画 / ドラマ/ アニメ / 電子書籍を観るならU-NEXT（ユーネクスト）。名作はもちろん最新作も！動画210,000本以上、電子書籍610,000冊以上のラインアップです。

午後11:47 · 2023年11月4日

·

7

件の表示

https://twitter.com/hirono\_hideki/status/1720814965781909995

　「それでもボクはやっていない」の視聴が終わった後、自動で再生が始まった映画です。「日本の黒い夏」というタイトルに見覚えはなかったのですが、視聴を始めてすぐに松本サリン事件のことだとわかりました。

松本サリン事件（まつもとサリンじけん）は、1994年（平成6年）6月27日に長野県松本市でオウム真理教により引き起こされたテロ事件。

警察庁における事件の正式名称は松本市内における毒物使用多数殺人事件［1］。

オウム真理教教徒らにより、神経ガスのサリンが散布されたもので、被害者は死者8人に及んだ。戦争状態にない国において、サリンのような化学兵器クラスの毒物が一般市民に対して無差別に使用された世界初の事例であり、同じくオウム真理教による地下鉄サリン事件を除けばその後も類が無い。また、第一通報者の被害者が半ば公然と犯人として扱われてしまった冤罪未遂事件［注釈 1］・報道被害事件でもある。その背景には、杜撰な捜査を実施した警察とマスコミのなれ合いがあったとも言われる。

坂本堤弁護士一家殺害事件、地下鉄サリン事件と並んでオウム3大事件［2］と呼ばれている。

- 松本サリン事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%BE%E6%9C%AC%E3%82%B5%E3%83%AA%E3%83%B3%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　映画の中で8人が死亡と出てきて耳を疑ったのですが、実際に8人の死亡だったと確認しました。この松本サリン事件は特別な思い出のある事件で映画の場面のように思い出されます。普通は経験できないような特異な状況でのことでした。

　それというのは、平成3年3月17日に福井刑務所に移送され、分類審査と2週間の新入教育が終わり、4月の初めから雑居房での生活が始まってからのことです。

~/photos/work/ｗ

❯ cal 6 1994

6月 1994

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4

5 6 7 8 9 10 11

12 13 14 15 16 17 18

19 20 21 22 23 24 25

26 27 28 29 30

　コマンドの実行結果を見て驚いたのですが、記憶との大きな違いがあります。Wikipediaのページで事件の発生は6月27日と確認しましたが、当日は月曜日となっています。

　記憶では日曜日で、雑居房のテレビでNHK大河ドラマが終わった後、20時45分から始まったニュース番組で、長野県松本市での異臭騒ぎの報道をみていました。2級生になると自主チャンネルといって自由にチャンネルを選ぶことができるのですが、決まったチャンネルの視聴でした。これは土曜日、日曜日、月曜日で19時から20時55分ぐらいまでのテレビ視聴の時間です。

　今も同じかわからないですが、日曜日のNHK大河ドラマが終わった後、決まって20時45分からニュース番組がありました。雑居房にはその平成6年の11月に入った頃までいましたが、土曜日と月曜日の番組のことは記憶にありません。NHKで記憶にあるのは大河ドラマとその前の時間に、クイズ番組があって、大桃美代子という女性のことだけが名前も珍しくて記憶にあります。

『クイズ 日本人の質問』（クイズ にっぽんじんのしつもん）は、1993年4月6日から2003年3月30日まで放送されたNHK総合テレビジョンのクイズ番組。開始当初から1994年3月までは火曜日の20：00 - 20：40、同年4月から最終回までは毎週日曜日の19：20 - 20：00に放送された。

- クイズ日本人の質問 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AF%E3%82%A4%E3%82%BA%E6%97%A5%E6%9C%AC%E4%BA%BA%E3%81%AE%E8%B3%AA%E5%95%8F

　19時20分からの放送というのは意外でした。19時30分からと予想していたのですが、19時00分からの30分は民放の番組ではなかったかと予想していたからです。民放で19時から20分間という番組はまずないはずで、番組の途中でチャンネルが変わったという記憶もないので、チャンネルは19時00分からNHKで、19時のニュース番組から視聴していたことになりそうです。

　月曜日の20時台の番組は記憶にないのですが、民放の番組だったように思います。これも20時00分から20時45分前に終わる番組が民放にあったとは考えられず、20時45分から始まるNHKニュースをみていたとすれば、少なくとも20時00分からNHKをみていたことになりそうです。考えてみると19時00分から20時55分頃のテレビ視聴の間にチャンネルが変わったという記憶はありません。

　不思議なことに松本サリン事件の報道は、初めの異臭騒ぎしか記憶にありません。福井刑務所では金沢刑務所と違いテレビでニュース番組の視聴もあったのですが、新聞の閲覧の出来る時間が多くありました。その新聞でも松本サリン事件の報道というのは記憶にありません。

　印象的だった最初の異臭騒ぎのテレビニュースですが、官舎のような建物の映像が出ていて、その時点で裁判官の官舎だと映像の中継に説明があった可能性があります。

　何で知ったのか記憶にないですが、福井刑務所にいる間に、オウム真理教が不利になっている裁判を有利にする目的で、裁判官を殺害する目的で官舎を狙ったという話を知っていたように思います。

20時頃、塩尻市内のドライブインにて新実と村井が相談の上、長野県松本市北深志にある裁判官官舎への攻撃に作戦を変更、電話で麻原の合意を得た。これはNシステムを避けるため高速道路を使わなかったこと［13］、サリン12リットルの注入に手間取ったこと［20］もあって、到着時間が遅くなり、長野地方裁判所松本支部は既に閉まっている時間となっていた為であった［7］。

22時頃、裁判所宿舎付近に到着すると、駐車場にてナンバープレートを偽装しつつ村井が噴霧地点を策定、噴霧を決行した［7］。

22時50分頃、サリンが尽き発車［17］。

麻原は、松本サリン事件後に井上嘉浩に対して「俺も無差別（殺人）はつらいんだよ。でもアーナンダ（＝井上嘉浩）、ヴァジラヤーナの救済のためには仕方がないんだよ」と語ったという［21］。

- 松本サリン事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9D%BE%E6%9C%AC%E3%82%B5%E3%83%AA%E3%83%B3%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　「22時50分頃、サリンが尽き発車」という部分は誤字が含まれているようですが、Wikipediaのページでは珍しく、誤字であれば初めての発見になりそうです。先ほど深夜から翌日早朝にかけて、という記述をみていたので変には思っていたのですが、20時45分の時点ではまだ事件が発生していなかったことになりそうです。

　月曜日の夜に事件が発生して、次の日曜日の20時45分のニュース番組で、続報のような長野県松本市で異臭騒ぎの報道をみた可能性がありそうですが、記憶にあるのはまだ異臭騒ぎの段階で、死者が出ているという話もみていないような記憶です。

刑事告発・非常上告＿金沢地方検察庁御中

@kk\_hirono

テレビのニュースとして特に強く印象に残っているのは、七尾市の石崎奉燈祭での見物客の死亡事故でした。二十歳すぎの若い女性が亡くなったとのことでした。

午前11:47 · 2016年8月5日

https://twitter.com/kk\_hirono/status/761393211193516032

2016-08-07　日曜日　16：06　＞＞ ［［　←これからの記述範囲の開始時刻］］＞＞

　昨日の8月6日は、生まれて初めて七尾市の石崎奉燈祭を見に行ってきました。このお祭りは単なる祭り見物以外に自分の目で見て確認をしておきたい思い入れがあり、それは羽咋市に住んでいた平成16年から18年頃の夏に遡ります。

　それは真夏の日曜日の20時45分からの中部地方のニュース番組であったように記憶しているのですが、石崎奉燈祭で見物していた若い女性の死亡事故があったというニュースでした。昨日か一昨日に書きましたが、実際に四郷事故が起きたのは平成13年の8月とのことでした。

　年が特定できないのですが、同じ頃には同じ羽咋市のアパートから多分同じ日曜日の同じような時間に、被告訴人梅野博之の自宅に電話を掛けたことと、それとは別に被告訴人大網健二から電話が掛かってきたことがありました。携帯電話だったと思います。

　詳しいことは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」に書いてあると思いますし、いちいち書いていたら長くなるので、ここでの要点以外は割愛しますが、態度を急変させた被告訴人大網健二は、苦し紛れのように私に羽咋市のどこに住んでいるのか、と繰り返しきいてきました。

　そういうこともありますが、私は羽咋市に住んでいた5年ちょっとの間、地元宇出津のあばれ祭りには一度も帰ることがありませんでした。身の危険を案じていたからで、一つの具体的な体験が、平成14年7月のあばれ祭りで、茂平食堂の前でありました。

　これは「参考資料扱いにした過去の告訴状の下書き」にもまだ書いていないはずです。被告訴人KYNとの関係による体験ですが、その被告訴人KYNについては、被告訴人大網健二とは違い、今回正式に被告訴人には含めないことにしましたので、今回も匿名扱いにします。

　被告訴人KYNはただの関係者ではなく、受けた影響も大きいので、被告訴人としての可能性は残存しており、他との区別をするためにも被告訴人KYNというかたちで、被告訴人という言葉はつけておきます。

　私が最後に地元宇出津のあばれ祭りに参加したものその平成14年のときで、当時はまだ現在のような7月の第一金土とはなっておらず、7月7日、8日と毎年日にちが決まっていました。

- 奉納＼弁護士妖怪大泥棒神社・金沢地方検察庁御中： 告訴状の下書き）弱者救済を考えるなら法テラスの運営を問題にすべきというモトケンこと矢部善朗弁護士（京都弁護士会）の法律家としての責任と、祭礼運営における責任の比較検討 https://hirono2016k.blogspot.com/2016/08/blog-post\_54.html

　Googleで「石崎奉燈祭　死亡事故」と検索すると1番目に自分の過去のツイート、4番目に同じく自分のBloggerの記事が出てきました。

　検索結果の要約にも死亡事故が平成13年8月とあります。羽咋市のアパートのテレビでニュースをみたのは平成15年か平成16年の8月になるかと思いますが、速報ではないものの最近のニュースとばかり思っていました。

~/photos/work/ｗ

❯ cal 7 2002

7月 2002

日 月 火 水 木 金 土

1 2 3 4 5 6

7 8 9 10 11 12 13

14 15 16 17 18 19 20

21 22 23 24 25 26 27

28 29 30 31

　記事の引用部分に平成14年の宇出津あばれ祭をまだ7月7日8日のように記述していますが、2ヶ月ほど前に宇出津新港のアルプにある食堂の古いあばれ祭のカレンダーがきっかけで、7月の第一金土に変更になったのは、その平成14年からと知ったのです。それまでは平成17年からという思い込みがあったかもしれません。

　この平成14年の7月は電子部品の工場で仕事をしていました。あばれ祭で仕事が休みになったという記憶はなく、工場は宇出津にありますが、従業員は珠洲市や中国人の研修生を合わせた方が、宇出津の人より数が多いように思われました。工場は複数の会社が集まり、宇出津ではウシツ電子でしたが、自分が社員になっていたのは珠洲市三崎町の会社でした。

- ウシツ電子工業 宇出津山分14-15, 鳳珠郡能登町, 927-0431 https://www.hotfrog.jp/company/1131656077344768

　社名の宇出津がカタカナになっていることを確認しましたが、ずっと前になくなっている会社で、建物も数年前に更地になっています。宇出津の八坂神社の近くに会社の建物がありました。

　平成14年のあばれ祭が金土だとすると2日目は土曜日になります。休みは日曜日だけだったはずですが、2日目は午前中に関係者KYNの町内で酒垂神社のあばれ神輿を担いで海に飛び込んだ記憶もあるので、仕事は休みだったのか、出ていなかったことは確かです。祭で休みをもらった記憶はまずありませんが、電子部品の工場は流れ作業にもなっていたので、宇出津の人だけ休みになったとも考えにくく思われます。

　あばれ祭りの1日目も夕方のまだ明るい時間に電話があり、そこで関係者KYNの家に行って、彼の酒垂という町内のキリコをかついであばれ祭に参加することになったのですが、この1日目も仕事が休みだった可能性が高そうです。それというのも工場ではハンダ槽のメンテナンスをしていて、いつも一番遅いぐらいまで仕事をしていました。22時か21時より前に家に帰ることはまずなかったと思います。

　「日本の黒い夏」という映画は昨夜のうちに半分過ぎ辺りまで視聴して一時停止したままとなっています。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/05 10:34:24 ≪≪≪

### オウム真理教事件との接点

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/05 10:35:16 ≫≫≫

　市場急配センターや金沢市場輸送とオウム真理教の接点というのは心当たりがないですが、オウム真理教が石川県で活発な活動をしていたことはつとに知られ、自分が知るようになったのはだいぶん後のことになるかと思いますが、平成3年から平成4年という時期にもかさなりがありそうでした。

オカムラ鉄工乗っ取り事件（オカムラてっこうのっとりじけん）とは、1992年にオウム真理教が起こした企業乗っ取り事件。立件はされなかった。

概要［編集］

被害を受けたオカムラ鉄工株式会社は、石川県能美郡寺井町（現在の能美市）に本社を置く油圧シリンダー製造会社であった（なお、オフィス・学習用家具の製造会社である株式会社オカムラ〈旧社名・岡村製作所〉との関係は一切ない）。

同社は、不渡手形を掴んだことなどにより資金繰りが悪化し、銀行の追加融資を受けるなど再建が模索されていた。社長は教団の在家信者で、教祖の麻原彰晃に相談したことから、教団が経営に関与することになった。麻原は「2ヶ月で無借金経営にする」と豪語し、1992年9月14日に自らが社長に就任した。

壁に教団のポスターが貼られたり、社内放送で教団の音楽を流すなど、会社のオウム化を進めた。麻原は破戒した信者をオカムラ鉄工送りにする「落人制度」を考えていた［1］。結果、約130名いた従業員のうち9割が退職し、就任2ヶ月目に再度の不渡手形を出し倒産した［2］［3］。

- オカムラ鉄工乗っ取り事件 - Wikipedia [https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AA%E3%82%AB%E3%83%A0%E3%83%A9%E9%89%84%E5%B7%A5%E4%B9%97%E3%81%A3%E5%8F%96%E3%82%8A%E4%BA%8B%E4%BB%B6](https://ja.wikipedia.org/wiki/オカムラ鉄工乗っ取り事件)

　以前にもっと詳しい情報を読んでいるのですが、確認もあり調べたところ、オウム真理教の教祖の社長就任は平成4年9月14日とありました。その前の活動というのもあったと思いますが、本件の刑事告発事件の発生となる4月1日の後にはなります。

　平成3年の春先だったように思うのですが、寺井町のそれらしい会社に大型トラックで仕事に行ったことがあり、そこで中西運輸商で一緒だったTさんに出会いました。平成4年2月に福岡で掛けた電話にも出た人物です。オウム真理教の関係者だった可能性も考え、ずっと気になっていたのですが、2年ほど前かネットで入念に調べたところ、オカムラ鉄工という会社は同じ寺井町でもまったく別の場所らしいとわかりました。

　オウム真理教の石川県での活動というのは実生活で聞いたことがなかったですが、信者の家族が連れ去り問題としていることは、当時のテレビ報道などで知っていました。長距離トラックの運転手という仕事柄、テレビをみることは少なかったですが、それでも大きな社会問題になっていることは知っていました。それでも人と話題にすることはなかったと思います。

坂本堤弁護士一家殺害事件（さかもとつつみべんごしいっかさつがいじけん）は、1989年（平成元年）11月4日に旧オウム真理教の幹部6人が、オウム真理教問題に取り組んでいた弁護士であった坂本堤（当時33歳）とその妻子合わせて3人を殺害した事件である［1］［2］。

- 坂本堤弁護士一家殺害事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9D%82%E6%9C%AC%E5%A0%A4%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E4%B8%80%E5%AE%B6%E6%AE%BA%E5%AE%B3%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　最近、X（旧Twitter）でもちょくちょくと見かけていた坂本弁護士一家の事件ですが、Wikipediaのページで確認したところ平成元年11月4日の連れ去り事件の発生となっていました。オウム真理教のしわざだと報道が始まった時期は記憶にないですが、地下鉄サリン事件が起こるまでオウム真理教が殺害事件に関与しているという報道はなかったように思います。

決行［編集］

念のため早川と新実が日産・ブルーバードで洋光台駅に向かい、他の4人は坂本宅近くに停めたビッグホーン内で待機して最終電車まで待ったが、坂本は現れず家にいると判断、翌11月4日3時頃に自宅に侵入し、寝ている坂本一家を発見した。

抵抗が激しく中川が手間取ったため誰にも塩化カリウムをしっかり打てず、窒息させて一家全員を殺害した［4］［24］［25］。

坂本［編集］

端本に馬乗りされ、顎を6、7回殴られた後、岡﨑に首、早川に足を押さえられた。実行犯らに「金か、金ならやる」と言った［26］。中川から尻に塩化カリウムを打たれたが筋肉注射だったため効果が無く、2、3回ほどやり直したが針が曲がった。その後窒息死［27］。

坂本の妻（都子）［編集］

新実に馬乗りされる、上半身を蹴られるなどの暴行を受け、端本に腹を蹴り飛ばされ、膝落としをされた後、村井、早川、中川に首を絞められる。中川から塩化カリウムも打たれた。「子どもだけは」と命乞いをしたり、村井の指を噛んだりと抵抗したが、窒息死［27］。

坂本の長男（当時1歳）［編集］

泣き出したため、中川と新実に鼻口を押さえつけられ、窒息死。検察側は顔と腹を殴られたとしているが、弁護側は否定した［28］。

- 坂本堤弁護士一家殺害事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9D%82%E6%9C%AC%E5%A0%A4%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E4%B8%80%E5%AE%B6%E6%AE%BA%E5%AE%B3%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　連れ去り事件で、連れ去られた後に殺害されたように思っていましたが、どうも侵入した一家の自室で殺害されていたようです。行方不明の公開捜査の時期が長くチラシのようなものも見かけていたので、連れ去りのイメージが強くありましたが、その後に別の事件がなければ失踪事件として公開捜査が続いていたという可能性もあるいはあるのかもしれません。

初動捜査問題［編集］

失踪当初、坂本が所属していた「横浜法律事務所」等の関係者からオウムの関与を指摘する声があったが、神奈川県警察は事件性は不明であるとの認識であった。これは「横浜法律事務所」所属弁護士の大部分は日本共産党系とされる「自由法曹団」に所属しており、横浜法律事務所が労働問題（国労横浜人活弾圧事件［注釈 4］で神奈川県警が誤認逮捕）や日本共産党幹部宅盗聴事件において警察側と対立していたうえ、坂本が労働運動弁護を行っていたことから、神奈川県警察が反共主義的な意識（これは日本の警察全てに共通する）から坂本を快く思っておらず、捜査も「手抜き」をしているという批判があった［39］。江川紹子によると、神奈川県警幹部は「横浜法律事務所の言うように拉致だ、拉致だ言ってると今に恥をかくぞ」「横浜法律事務所の弁護士さんたちが、マスコミにベラベラ喋るので困る」などと言っていた［40］。また、遺族の家に来て本棚の本のタイトルを記録し、思想調査をしていた［41］。

横浜法律事務所の弁護士の訴えに対して必要以上に慎重な姿勢をとっていたのではないかとの疑念も残る。特に「国労横浜人活弾圧事件」は坂本が主に担当していた。ただでさえ反権力志向とされる在野法曹の中でも、とりわけ日本共産党系とされる弁護士らは警察と対立する立場にあった。そのため記者クラブにおいて、神奈川県警は「坂本は借金を抱えて失踪した」「（仕事で得た）大金を持ったまま逃げた」「（学生時代から関わりのある）共産主義過激派の内ゲバに巻き込まれた」［3］などの事実無根の噂を新聞社数社に流している。しかも、それと同時に神奈川県警は「任意の失踪の可能性は五分五分」とリークしている［42］。

オウムもこれに便乗し「労働運動などが関係している」「犯行現場にわざわざプルシャを落とすことは明らかに不自然であり謀略」と主張した［43］。この神奈川県警の不手際は、オウムの暴走を増長させてしまう結果となり、松本サリン事件や地下鉄サリン事件など多くのオウム事件が発生する要因のひとつともなった。

一方、事件当時に横浜地方検察庁検事正であった佐藤道夫は「この批判は的外れ」とし、県警はオウムの関与は間違いないだろうと判断しており、事の性質上、捜査の方向や進捗状況を明らかにするわけにいかなかった。あの時点では家宅捜索なりを行うことも無理であったとしている［44］。相手が宗教団体だったことで、捜査上大きな障害となった［45］。

元東京地方検察庁特別捜査部長の河上和雄や神奈川県警は、暴力団の後藤組の犯行と見ていた［46］。 89年の坂本堤弁護士一家殺害以降、無数のオウム真理教による事件が起こったが、95年地下鉄サリン事件後の強制捜査まで警察はオウム真理教の無数の事件を解決できず、95年岡崎の自供まで坂本堤弁護士一家殺害事件も解決できなかった。［47］

- 坂本堤弁護士一家殺害事件 - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%9D%82%E6%9C%AC%E5%A0%A4%E5%BC%81%E8%AD%B7%E5%A3%AB%E4%B8%80%E5%AE%B6%E6%AE%BA%E5%AE%B3%E4%BA%8B%E4%BB%B6

　坂本弁護士が自由法曹団の所属だったということは今初めて知ったようにおもいます。

　ざっと読み進めていくと「1995年（平成7年）春になり、実行犯の一人である岡崎一明が自供をしたことで、事件の真相が明らかになった。」という答えを見つけることが出来ました。地下鉄サリン事件が1995年3月20日とあります。これも大きな報道になっていましたが、福井刑務所にいるときです。

　当時、福井刑務所の昼休みは食事の時間も合わせて12時00分から12時20分の20分間だったと思います。食事は一斉に終えていたように思いますが、すごく速いペースでの食事で年配者にはきつそうでした。

- 1996年アトランタオリンピック - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/1996%E5%B9%B4%E3%82%A2%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%B3%E3%82%BF%E3%82%AA%E3%83%AA%E3%83%B3%E3%83%94%E3%83%83%E3%82%AF

　アメリカでのオリンピックということは記憶にあったのですが、調べて見るとアトランタになっていました。違った大会名のような記憶になっていましたが、1996年とあるのも1995年のことのように思っていました。

　阪神淡路大震災とこのアトランタオリンピックだけは、昼休みに工場のテレビで放送をみた記憶があります。途中でチャンネルを変えるのは見た記憶がないですが、チャンネルは受刑者が自由に選んでいるようでした。ほとんどは「笑っていいとも」というタモリの番組をやっていた記憶です。休憩時間に工場内を自由に動けるのも福井刑務所の金沢刑務所との違いでした。昼の休憩時間は工場の通路に中吊りにされた読売新聞をみることが多かったと思います。

　規模ははるかに小さいですが、市場急配センターや金沢市場輸送の実態もオウム真理教に似ている点があるのではと考えてきました。特に謎に思えたのが長い間、首魁として告発・告訴をしてきた竹沢俊寿会長になります。

　金沢市野町の歴史のある茶屋街の辺りに夫人と二人で住み、子供はいないと聞いていましたが、生活ぶりはそれぐらいの情報しかなく、昭和63年7月に金沢市場輸送の事務所が新社屋に移転するまで、夫人は夜に片町で飲み屋をやりながら会計の事務の仕事を掛け持ちしていると聞いていました。

　少し気になったのは夫人がエスティマというワンボックスカーに乗って会社に来るようになったことです。

- トヨタ・エスティマ - Wikipedia https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%88%E3%83%A8%E3%82%BF%E3%83%BB%E3%82%A8%E3%82%B9%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%9E

　市販化が1990年5月12日とあります。当時はかなり目立つ車で、長距離トラックの運転手という仕事柄、車の数も種類も多く見ていましたが、エスティマを最初の方に見かけたのも夫人の車でした。発売直後に新車で購入したものと思われます。

　当時はワンボックスカー自体がけっこう珍しく数が多くなかったように思われるのですが、子供もいないと聞く夫人が、家族連れのイメージが強いワンボックスカーに乗っているのは多少の違和感がありました。それもあるので、信者を勧誘する宗教家のようなイメージが、出来たのだと思いますが、実際のところはまったくわかっていません。

　夫人は勤勉というのかいつも同じ時間に会社の事務所にいて、途中に出掛けていないという姿も見た記憶がありません。当然トイレには行っていたと思いますが、同じ机に座っている姿がほとんどです。例外は2つあって、どちらも金石街道方向の事務所前ですが、自分の長男に声を掛けたことと、それとは別に、おにぎりをもらったことです。それまでに食べたことのないような美味しいおにぎりで驚いたのですが、お米も特別で、そのお米の炊き具合も特別に思われました。

　小さい会社であればどこも似たようなものかもしれないですが、金沢市場輸送の新社屋の事務所は、事務所と運転手の休憩室が隣接していて、腰の上辺りの高さから上がアルミサッシのガラス窓になっていました。夫人とは開いた窓越しに話すことが多く、長距離の運行費も毎回、夫人からの手渡しになっていたと思います。

　運転手の休憩室から事務所は丸見えでしたが、事務所の奥に竹沢俊寿会長の部屋があって、その部屋は外にある事務所とは別の玄関にもつながっていました。その別の玄関から人の出入りは見たことがなかったと思いますが、給油機の前からは玄関が見えたと思います。その前の道路にトラックを駐車することもありました。

　事務所の玄関からの出入りというのもほとんどなかったと思います。休憩室の出入り口は勝手口のような小さいドアになっていましたが、事務所の事務員以外は同じように休憩室のドアから出入りしていました。

　そういえば、先日読み直した江村正之検察官の冒頭陳述で、被害者安藤文さんの入社を平成2年11月頃としていましたが、金沢市場輸送の事務所で姿を見るようになったのは春のことで、参加はなかったものの6月の終わり頃に行われた片山津温泉「ホテル長山（あるいは、ホテルながやま）」での慰安会のときには会社にいて、その頃には市場急配センターの女子事務員であることを知っていた、という記憶です。

　ほとんどが午前中で午後に姿を見ることはなかったかもしれないぐらいですが、被害者安藤文さんの姿を見かけるようになり、事務所の出入りで見かけることもありましたが、事務所では机のないコンピューターの前に座って仕事をしていました。机に座る姿は見たことがなかったと思います。当時はまだパソコンという言葉を聞くことがなかったとも思えるのですが、データ入力の作業をしているらしいとは思っていました。

　一日中事務所にいるわけではないので、当初は金沢中央卸売市場の石川丸果か青果の仲買の会社の事務員ではと考えていました。

　市場急配センターの事務所の建物も同じ平成2年の春頃に出来たと思うのですが、当時やっていた金沢港のイワシの運搬の仕事で使わなくなった大型平ボディ車を駐車に行ったときは、建物がなく更地となっていました。配車係をしていたYTと藤田さんの3人で行ったのですが、二人が、ここを中継場所にするような話をしていました。この二人はほとんどの時間、金沢市場輸送の事務所にいて机に座っていましたが、いつ見ても時間を持て余している様子で、ときどきトラックの荷物の積み替えなどを手伝っていたようです。

　これは本恒夫社長が配車係の仕事を独占し2人の仕事をさせなかったということも大きいらしいのですが、いろいろと不自然に思える点がありました。この2人は6月の片山津温泉での慰安会に参加していましたが、辞めていなくなったのはそのあとすぐのことです。

　金沢市場輸送の給料の締め切り日と給料日が思い出せないのですが、市場急配センターの25日締め切りの翌月5日払いとは違っていたような気がします。記憶がはっきりしないですが月末締めの翌月10日払いだったかもしれません。

　この給料の締め切り日も関係があったと思うのですが、平成2年は2月一杯でイワシの運搬の仕事をやめ、3月1日からは再び長距離トラックの運転手として冷凍機付き保冷車の108号に乗務したように思います。

　金沢市場輸送の保冷車の仕事のメインは東北便でした。宮城県の石巻と塩釜から鮮魚を運ぶ帰り荷が決まった定期便ですが、混載で練り製品が多くありました。練り製品の多くは場外と呼ばれた食品会社で、金沢中央卸売市場の鮮魚の売り場での荷下ろしが終えてから降ろしに行っていたのですが、市場急配センターの事務所が出来る場所の近くに2つの卸先がありました。

　毎回必ず行っていた記憶ですが、イケウチとカナカンになります。カナカンの場合は金沢市内にいくつかある倉庫の1つでした。イケウチからカナカンに向かうときは、市場急配センターの金沢中央卸売市場の間にある道路を通っていたはずですが、市場急配センターの事務所の工事はまったく見た覚えがなく、いつの間にか事務所が出来ていました。

　どのようなかたちで市場急配センターの事務所が出来たことを最初に知ったのか思い出せないですが、事前に事務所が出来るような話は聞いておらず、とても驚きました。3人で駐車場に行ったのは、なぜか早朝の明け方で、まだ薄暗かったような場面の記憶となっています。

　その後も平成4年4月1日まで同じでしたが、駐車場はただの空き地のような場所で、砂利が混じっていたようにも思いますが、雨が降ると水たまりが出来ていたような記憶もあります。3人で行った最初の時のイメージが強いのですが、ポンコツのトラックばかり駐車してあり、スクラップ置き場か松本零士のアニメに出てくる宇宙の墓場のような雰囲気がありました。実際にその後、廃車にされる古い大型車が駐車されていたかもしれません。

　ポンコツの4トン保冷車は駐車してあったかもしれないですが、市内配達に使う2トン車は一台も見かけなかったような記憶で、市内配達の仕事に使っているとは考えることがなかったように思います。それだけに市場急配センターの事務所が出来てからの状況とのギャップが大きいのですが、これも被害者安藤文さんの謎の存在感に重なるものとなっていました。

　市場急配センターの事務所が出来る前から、金沢市場輸送の事務所で市内配達のトラックを見かけることは少なく、給油と洗車ぐらいだったと思います。市内配達のトラックの多くは金沢中央卸売市場の敷地内に駐車してあったとも考えられますが、乗務するトラックを使って通勤するのも自由だったと思います。

　市場急配センターの市内配達の仕事のほぼすべては金沢中央卸売市場関連の仕事で、それも青果の仲買の仕事が多かったと思います。石川丸果の仕事もあったかもしれません。郵便局でイヨカンの仕事をしたときは、石川丸果の課長と聞く人物が、被害者安藤文さんと同じ年頃の娘を連れて、現場にいました。

　金沢中央卸売市場の仕事は24時間で、市場急配センターの運転手の仕事も朝のマルエーの配達と午前と午後2回の青果の仲買の配達がメインでしたが、飛び込みの仕事もけっこうあったようです。実際に指示を受けてその貸し切りの仕事もやっているのですが、マルエーの配達や仲買のコースの配達では姿を見ない運転手がけっこういたように思います。コンパニオンの派遣をやっていると聞いた木村さんもその一人でした。

　金沢市の人口は平成4年当時と余り変わらず、石川県の人口もいくらか減っているぐらいで、人口減少の傾向は北陸三県で同じだと思います。金沢中央卸売市場は北陸三県の市場の中心になっていたと思いますが、市場の規模は富山市や福井市とそれほど変わらないという印象がありました。

　近年になって、特に北陸新幹線の開通以降に観光業が賑わい金沢駅周辺のホテルも増えているので、それだけ青果物や鮮魚の流通量が増えていると考えられるのですが、平成4年4月1日当時と比較して、3倍ぐらいにはなっていると思われるのが市場急配センターの会社の規模です。

社名 市場急配センター株式会社

所 在 地

本　社

石川県金沢市駅西本町5丁目10番20

TEL076-260-4050　FAX076-265-7555

代 表 者 堂野　俊一

創　　業 昭和62年5月20日

資 本 金 2,000万円

事業内容 一般貨物自動車運送事業

自動車運送取扱事業

自動車運送代弁業

自動車運送利用業

取引銀行 北國銀行　中央市場支店

金沢信用金庫　駅西支店

商工中金　金沢支店

従業員数 総数　141名

本社131名

福井営業所 10名

保有車輌 総合車両台数　123輌

本社

2ｔ53輌／4ｔ53輌／10ｔ6輌

フォークリフト4輌

タイヤショベル1輌

福井営業所

4ｔ9輌／10ｔ2輌

加入保険

社会保険制度・労災制度・任意保険（全車加入）

車輌・対物・対人・搭乗者・貨物（運送）

三井住友海上火災保険（株）

- 市場急配センター株式会社│トップページ http://www.kyuhai.jp/profile.html

　ずっと前から更新がされていない可能性もありますが、市場急配センターのホームページで「会社概要」というページの内容です。次は「会社案内」というページでの「沿革」になります。

沿　革

1987.5 金沢市二口町にて設立

1987.8 自動車運送取扱業・自動車運送代弁業・自動車運送利用業・取扱開始登録番号　第1850号

1991.2 一般貨物自動車運送事業中運自家第二117号

1999.9 金沢市西部地区中学校給食配送委託業務開始

2002.7 市場急配センター（株）物流倉庫創業開始地場・地方発送倉庫として300坪の倉庫設立

2003.9 金沢市北部地区中学校給食配送委託業務開始

2003.9 金沢市中央地区小学校給食配送委託業務開始

2004.7 ISO9001：2000取得

2006.2 福井営業所設立

2006.9 河北郡内灘町学校給食配送委託業務開始

2007.9 金沢市東部地区小中学校給食配送委託業務開始

2009.12 食品トレイ洗浄業務開始

2011.6 新事務所に移転 金沢市駅西本町5丁目10番20号へ

2011.12 安全性優良事業所認定(Ｇマーク)取得

2012.5 自社整備工場 操業開始

- 市場急配センター株式会社│会社案内 http://www.kyuhai.jp/guide.html

　昭和62年5月の設立となっていますが、金沢市場輸送が市内配達の仕事を始めたのは昭和60年以降で、金沢市場輸送から独立して新会社になったのが、平成元年秋だと思います。金沢市場輸送は竹沢俊寿が社長でしたが、2つの会社に分かれたことで、竹沢俊寿が2つの会社の会長になり、本恒夫が金沢市場輸送の社長、被告発人松平日出男が市場急配センターの社長になったと聞きました。これは運転手の間で大きな話題ともなっていました。

　金沢市場輸送は、昭和59年の時点で本恒夫が最古参の運転手と聞いていましたが、それでも7年目と聞いていた記憶があります。竹沢俊寿会長がつぶれた運送会社を買い取ったのが始まりで、最初は金沢中央卸売市場の前にあった派出所の裏の方に事務所があったとも聞いたことがあります。その会社が出来たという時期も聞いたように思いますが、よく憶えておらず、ただ、本恒夫社長の勤務歴と聞いた7年とは大差がなかったという気がします。

　沿革に平成11年9月から学校給食の配送を開始したとあります。この開始の時期は今回初めて確認しました。金沢中央卸売市場以外の仕事が増えたので、トラックの数も運転手の数も増えたと考えられます。

　市場急配センターの事務所に最後に入ったのは平成10年11月ですが、平成4年当時と大きく変わったという印象は残っていません。北安江の借家から通勤の少し変えることで市場急配センターの事務所前を通ることもありましたが、会社の雰囲気が劇的に変わったと感じたのは、平成14年11月以降になりそうです。

　運転手の休憩室になっていた一階が、荷物の仮置きの倉庫のように変わり、作業以外の運転手の姿が全く見られなくなりました。尋常ではない管理体制が窺えたのですが、平成4年当時は、仕事が終わった後もたむろする運転手が多く、一階の机にある電話もかけ放題となっていました。24時間出入りが出来て、鍵が掛かることはなかったと思いますが、これは運転手の仕事内容による必要性もあるかと思います。

　昼食を済ませたところですが時刻は14時21分になっています。3部の印刷とパンチの穴開けの作業があり、証拠資料も段ボール箱に入れて明日の準備をする必要があります。

深澤諭史

@fukazawas

·

23時間

（；・∀・）法科大学院制度って、根本的に、データとか、エビデンスと相性が悪いですよね。

（＾ω＾）「きっと『こう』にちがいない。」とか「法科大学院のおかげさまに間違いない。」とか、データをすっ飛ばして議論しないと擁護不可能なんですお・・・。

国立研究開発個人原田知世研究機構

@norinori1968

単純に疑問なのですが、法科大学院批判はデータとかエビデンスとかと相性が良いのでしょうか。

いや、別にローを擁護する主義も義理も利害関係も私はないのですが（ローができた頃は大学教員でさえなかったですし、ローに勤めたこともないですし）。というか、私は日民協会員ですし。笑

午前9:32 · 2023年11月5日

·

528

件の表示

返信先: @norinori1968さん、@fukazawasさん

https://twitter.com/norinori1968/status/1720962332271214767

深澤諭史

@fukazawas

https://nomura.asablo.jp/blog/2012/12/06/6653425

（・∀・）第二東京弁護士会（二弁）の広報誌「二弁フロンティア」2012年1月号の特集記事「データで見る『法曹志願者の激減』～打つ手はあるのか？」

というものがあるので、まあまあ親和性はあるかな、と思います。

法科大学院というより、制度の問題ですが。

午前9:46 · 2023年11月5日

·

176

件の表示

国立研究開発個人原田知世研究機構

@norinori1968

·

4時間

お忙しいところ、ご教示ありがとうございます。

探して拝読します。

https://twitter.com/fukazawas/status/1720965677123809719

平 裕介 Yusuke TAIRA

@YusukeTaira

あの、、や、やっぱり、、

エ…エビデンスがないとダメですか……

引用

深澤諭史

@fukazawas

·

23時間

（；・∀・）法科大学院制度って、根本的に、データとか、エビデンスと相性が悪いですよね。

（＾ω＾）「きっと『こう』にちがいない。」とか「法科大学院のおかげさまに間違いない。」とか、データをすっ飛ばして議論しないと擁護不可能なんですお・・・。

午後0:02 · 2023年11月5日

·

1,915

件の表示

https://twitter.com/YusukeTaira/status/1721000054474097117

　午前中は一度も見なかったかもしれない深澤諭史弁護士のX（旧Twitter）にまとまった数の更新があり、司法養成、司法制度改革の歴史から明日につながるような発見がありました。この場でご紹介しておきます。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/05 14:39:30 ≪≪≪

# 告発の理由と事実のまとめ

## 殺人未遂の事実と法的評価

### 供述調書の証拠資料

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/05 14:52:14 ≫≫≫

* 014\_甲号証（二）　平成04年04月02日付　供述調書　安藤紀世　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　16頁
* 015\_甲号証（二）　平成04年04月02日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　19頁
* 017\_甲号証（二）　平成04年04月08日付　供述調書　被告発人安田敏　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　27頁
* 018\_甲号証（二）　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 019\_甲号証（二）　平成04年04月10日付　供述調書　被告発人池田宏美　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　24頁
* 020\_甲号証（二）　平成04年04月11日付　供述調書　被告発人多田敏明　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　24頁
* 021\_甲号証（二）　平成04年04月12日付　供述調書　告発人浜口卓也　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　19頁
* 022\_甲号証（二）　平成04年04月13日付　供述調書　レストラン店長　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　10頁
* 023\_甲号証（二）　平成04年04月13日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　12頁
* 025\_甲号証（二）　平成04年04月18日付　供述調書　北野○○　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　31頁
* 026\_甲号証（二）　平成04年04月20日付　供述調書　被告発人安田繁克　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　18頁
* 027\_甲号証（二）　平成04年04月24日付　供述調書　被告発人梅野博之　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　46頁
* 090\_甲第五八号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 091\_甲第六〇号証　平成04年04月02日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　19頁
* 093\_甲第六四号証　平成04年04月08日付　供述調書　被告発人安田敏　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　27頁
* 094\_甲第五九号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁
* 095\_甲第六三号証　平成04年04月10日付　供述調書　被告発人池田宏美　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　24頁
* 096\_甲第六五号証　平成04年04月11日付　供述調書　被告発人多田敏明　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　24頁
* 097\_甲第六六号証　平成04年04月12日付　供述調書　告発人浜口卓也　金沢西警察署　司法警察員巡査　村元康夫　19頁
* 098\_甲第六九号証　平成04年04月13日付　供述調書　レストラン店長　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　10頁
* 099\_甲第六一号証　平成04年04月13日付　供述調書　被告発人松平日出男　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　12頁
* 101\_甲第六八号証　平成04年04月18日付　供述調書　北野○○　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　31頁
* 102\_甲第六七号証　平成04年04月20日付　供述調書　被告発人安田繁克　金沢西警察署　司法警察員巡査　川原照夫　18頁
* 103\_甲第六二号証　平成04年04月24日付　供述調書　被告発人梅野博之　金沢西警察署　司法警察員巡査　橋本登志彦　46頁
* 122\_甲第五九号証　平成04年04月10日付　供述調書　安藤紀世　金沢地方検察庁　検察事務官　天山孝志　14頁

　上記が主に市場急配センター関係者の証拠資料となる供述調書の一覧です。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/05 15:03:34 ≪≪≪

### 被害者安藤文さんを追い詰めた会社上司や同僚としての言動

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/05 15:03:56 ≫≫≫

　供述調書の証拠資料には、被告発人松平日出男、被告発人梅野博之、被告発人池田宏美、被告発人浜口卓也、被告発人安田敏、被告発人安田繁克、被告発人多田敏明の供述調書があり、細かい点で多少の違いはあるかもしれませんが、被害者安藤文さんが告発人廣野秀樹との交際を嫌がって断り、告発人廣野秀樹が執拗に被害者安藤文さんに交際を求めていた旨の供述があります。

　告発人廣野秀樹の控訴審での控訴趣意書等の書面をみると、証言という言葉が使われていて一審の証人尋問で証言があったように誤解を招きかねませんが、証人尋問があったのは母親の廣野己代子だけです。また、本書の本文中にも記載があると思いますが、平成5年12月の初め、上告審になった段階で初めて、この関係者の供述調書の内容を読みました。事件発生の平成4年4月1日からは1年半ほど経過していて、すでに記憶の方も薄れていたと思いますが、30年以上経った現在でも、この供述調書の内容は簡潔で表面的なものとなっています。

　今回の告発状の作成を始めてから関係者の供述調書の内容は読み返しをしておらず、細かい点には触れないことにしました。明日の2023年11月6日にこの告発状を金沢地方検察庁に提出して、その後は石川県警察に告発人廣野秀樹を被害者とした告訴状を提出する方向で考えています。警察官との詰めた話し合いで今後の対応は決めていく予定ですが、なるべく多くの資料を分析、検討してわかりやすくまとまった資料を新たに作成したいと考えています。

　最近になって告発人廣野秀樹作成の平成4年の控訴趣意書と控訴趣意補充書、それと平成5年4月22日付の上申書に目を通していますが、今回はこの3つの書面を補充するかたちで事実関係を述べたいと思います。

　金沢西警察署に逮捕されてから何一つ事実を確認することができない状態で臨んだ控訴審で、被告発人木梨松嗣弁護士に強引に精神鑑定を受けさせられたということもありますが、精神的に不安な状態が続いていました。中途半端にはあえて踏み込まない判断もあったのですが、被害者安藤文さんの裏駐車場の行動の説明も同時に始まった自宅での電話対応の拒否も事前の予想以上に説明が足りないと感じました。

　被害者安藤文さん本人でないとわからないこともあり、自身が体験した事実からの推測になりますが、市場急配センターの被告発人らの供述調書の内容は、事前の推測の正しさを裏付け確認するものとなっていました。

　被害者安藤文さんが告発人廣野秀樹に好意を抱き交際を意識するようになったのは、少なくとも被告発人松平日出男と被告発人池田宏美の働きかけや影響が大きかったと思います。そもそも金沢市場輸送から市場急配センターに移ったことで被害者安藤文さんの関係が始まったのですが、この職場の移転自体が計画的に仕組まれていた可能性が高く、とりわけ重要な役割を果たしたのが被告発人安田敏になります。

　平成4年の江村正之検察官の冒頭陳述も最近になって読み直しをしましたが、事件前に何度も食事に誘い、繰り返し交際を求めていたという指摘がありました。検察官検事として犯罪的な手抜き仕事にも思え、今回、その前日辺りに読み直していた答弁書の松浦由記夫検事とともに被告発人に加えることを検討し、その旨、金沢弁護士会の事務局長と金沢地方検察庁の担当者にお話ししてあります。他の事件の対応中とのことで、金沢弁護士会に掛けて話すのがさきになりました。

　金沢弁護士会の立場としても検察官の責任の所在は軽視できないものがあると考えましたが、事件を送致した石川県警察の立場としても同じような問題があると考え、石川県警察の警察官と話し合いをした上で、被告発人や被告訴人に追加することを再検討することにしました。

　すべてではないですが、告発人廣野秀樹の供述調書の作成は金沢西警察署で谷内孝志警部補が行いました。この乙号供述調書は、さらに読んでから時間が経過していて、内容も余り思い出せないのですが、記載があるのか確認しておきたい事実がいくつかあります。

　平成3年11月25日（特に断りのない限り、5月から12月は平成3年、1月から3月は平成4年）の電話もその1つです。被害者安藤文さんは告発人廣野秀樹から自宅に電話が掛かることを十分に予想し期待をしていた様子に思えましたが、電話で会話が始まってすぐに、結婚願望の話を始めました。告発人廣野秀樹に結婚したときの年齢を尋ね、その上で「わたし、早く結婚したいぞいね。今まだいいけど、あと2，3年したらあせるぞいね」と言いました。

　証拠資料の業務日報に11月29日で加賀インター5050円という領収書があります。これは名神高速の関ヶ原インターから乗ったときの領収書になるかと思いますが、伊吹パーキングエリアからの電話がありました。翌日の30日土曜日から始まったのが被害者安藤文さんの裏駐車場での行動ですが、最初は事務所からは一番奥に被告発人池田宏美の車と2台並べて駐車していました。他にも普段駐車をしていない市内配達の運転手の車が駐車されていたのですが、金沢中央卸売市場の裏門の道路が工事中なので移動させられたという話でした。この工事が実際にあったのか記憶になく、当時は気に掛けることもなかったのですが、その日一日限りのことでした。

　その後は、被害者安藤文さんの車だけが裏駐車場に駐車されるようになりました。運転手はもともと裏駐車場に乗用車を駐車していましたが、被害者安藤文さんは事務員でもともと事務所前に自分の車の駐車をしていました。事務所前の道路から裏駐車場に入ると右手に乗用車と2トントラックを駐車させ、金沢中央卸売市場側になる左手は大型車と4トン車が駐車されていました。

　大型車は駐車スペースを確保するため斜めに駐車していましたが、被害者安藤文さんはそこにも自分の車を駐車することがありました。実際に同じような場所に自分の車を短時間、駐車したことがあったのですが、被告発人浜口卓也に邪魔だと叱られたことがありました。大型車の出入りに邪魔になっていたことは確かです。

　最近になって気がついたのですが、控訴審の手書きの書面に3月23日の夜の電話は、20時頃から22時半頃まで続いたような記載がありました。手書きの文字の読みにくさもあり、細かい時間はよく憶えていないのですが、2時間は電話で話を続けたようでした。そんなに長く話をしていたという記憶はなくなったいましたが、「そんでいいやろ」と被害者安藤文さんに何度も確認をしながら彼女が答えず、母親の「いつまで話しとるが」という声が聞こえたことで、すぐに電話を終えました。

　この3月23日の電話の最初で被害者安藤文さんは、「好きな人がいる」といい「好きな人おるって、つきあっとるのと同じころやろ」と不満をぶつけるように話していました。

　10月5日の電話が最初だったのか現在思い出せないですが、「好きな人がいる」という言葉で被害者安藤文さんは交際を断っていました。「ごめんなさい」が先にあったとも思います。明るい声での「ごめんなさい」でしたが、11月25日の電話では、交際の申し込みをしないで、次に自宅に電話を掛けることの了承だけをもらっています。たぶん11月の前半になると思いますが、その前回の電話が交際の申し込みの最後になります。

　食事に誘ったのも1月中の1回だけで、日野自動車の工場の横にある公衆電話でした。「行けるけど今日は行けん」がその時の被害者安藤文さんの答えです。

　10月5日に最初の交際の申し込みを行い「ごめんなさい」と断られたことははっきりしていますが、この態度が3月23日まで続き、告発人廣野秀樹が被害者安藤文さんのいう好きな人や彼氏を自分のことを考えたことは、他の裁判の記録にもあり、それを被告発人木梨松嗣弁護士は被害妄想としているわけですが、裁判の資料以外に確認した形跡は皆無でした。

　3月23日の電話は、3月5日と3月19日に被害者安藤文さんが会社に、それぞれ別の形状の指輪を中指と薬指の別の指につけてきたことが大きいのですが、これも最近になって過去の書面から3月18日の夕方、被害者安藤文さんは告発人廣野秀樹の電話に出なかったということを確認しました。他にもよくあったことですが、被告発人梅野博之と被告発人池田宏美の二人が代わる代わる電話に出て、被害者安藤文さんを出そうとはしなかったのです。

　3月19日は五高倉庫で静岡県清水市行きのミールを積み置きしましたが、3月20日に清水市で荷下ろしをしてから茨城県古河市に向かいました。その前に会社に電話で指示を受けた記憶はないので、3月19日の時点で決まっていた可能性が考えられるのですが、東名高速道路に乗って東京方面に走りました。

- （6／150／669647）：ツイート （@kk\_hirono） 2014-01-10 22：28：28

> 東名高速で神奈川県内に入ったパーキングエリア（レストランもガソリンスタンドもない）から会社に掛けた電話で、彼女を罵倒し、彼女はすごいショックを受けた様子でそのまま電話に出なくなった。かわって電話に出たのが被告訴人MHK社長。

ツイートのURL： https：//twitter.com/kk\_hirono/status/421634757630259202

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”パーキング”\_（該当件数：150/データベース登録数：669,647) \_2023-11-05\_165146の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch150669647-2023-11-05165146.html>

　パーキングエリアの名称が思い出せず、ページ内検索で見つけるためにまとめ記事を作成したのですが、「東名」をキーワードにした検索ではパーキングエリアの名称が見つかりませんでした。

- 東名高速道路(神奈川県）の高速道路ＩＣ／ＳＡ・ＰＡ／ホームメイト <https://www.homemate-research-ic.com/14/h023/>

　ピンとくることは不思議となかったのですが、中井パーキングエリアになりそうです。まとめ記事で「中井」のページ内検索をしましたが該当はありませんでした。

- 奉納＼危険生物・弁護士脳汚染除去装置＼金沢地方検察庁御中\_2020： H3DB\_search\_”中井”\_（該当件数：171/データベース登録数：669,647) \_2023-11-05\_170010の記録 <https://kk2020-09.blogspot.com/2023/11/h3dbsearch171669647-2023-11-05170010.html>

　「中井」をキーワードにしたまとめ記事を作成しましたが、「東名」「パーキング」「電話」といずれもページ内検索の該当はありませんでした。

中井パーキングエリア - Google マップ [https://www.google.co.jp/maps/search/%E4%B8%AD%E4%BA%95%E3%83%91%E3%83%BC%E3%82%AD%E3%83%B3%E3%82%B0%E3%82%A8%E3%83%AA%E3%82%A2/@35.3014109,139.0727526,11.3z?entry=ttu](https://www.google.co.jp/maps/search/中井パーキングエリア/@35.3014109,139.0727526,11.3z?entry=ttu)

　検索で確認しましたが場所に間違いはなさそうです。これまでに何度かGoogleマップで調べているのですが、今回は意外に小田原市に近いことに気がつきました。

　この3月21日の中井パーキングエリアからの電話で、月曜日の3月23日に被告発人松平日出男と被害者安藤文さんのことで話をすることが決まったのです。

　その3月23日ですが、最近に読んだ過去の書面で、喫茶店で被告発人松平日出男と被害者安藤文さんと3人で話をしたあとに、会社の二階事務所で被告発人池田宏美に被害者安藤文さんのことできつい注意を受けたいたことを発見しました。それらしいことを被告発人池田宏美にいわれたことは、いくらか記憶に残っていたのですが、3月23日というのが意外でした。

　そのときの被告発人池田宏美も非常に険しい態度で圧迫感を醸し出していましたが、4月1日の夕方も同じでした。3月23日のときは被告発人池田宏美一人だったと思います。たぶん喫茶店から直接会社に戻ったと思いますが、被告発人松平日出男の姿はなく、被害者安藤文さんは金沢市場輸送に行ったものと考えられます。

　データ入力の仕事で金沢市場輸送に行っていた被害者安藤文さんですが、2月に入ってからになるのか変化があり、午後が多くなり、3月になると告発人廣野秀樹が仕事に出るような時間に合わせて、金沢市場輸送に出掛けるような行動も目立つようになっていました。ほとんどの場合、午後に荷物を積むのに出掛け、多いのが七尾市でした。また、裏駐車場の被害者安藤文さんの行動は2月1日に終わっています。ミールを24トン積んで福岡に出発した日ですが、会社前に車の駐車がありました。

　これも市場急配センターの被告発人らが協力を装って被害者安藤文さんに恩義を感じさせ、心理的負担を掛けていた事実になります。

　3月24日から3月30日までの間は、現在よく思い出せないこともあるのですが、4月1日の仕事が終わった後に会うことは3月30日に茨城県古河市から掛けた電話で決まっていました。日付を決めたのはこのときですが、会うことはその数日前の電話で決まっていて、被害者安藤文さんはいくらかふてくされたような態度で、告発人廣野秀樹の問いかけに、すべて「はい」と手短に答えていました。

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/05 17:27:59 ≪≪≪

### 事実上、心中の一歩手前となった平成4年4月1日の傷害・準強姦被告事件

≫≫≫ Macbook-Air Word 2023/11/05 20:00:40 ≫≫≫

　表題部の「告発の趣旨」を編集しました。余り時間を掛けて考えてはいないのですが、コピペで修正前よりは具体性が高まったと思います。傷害・準強姦被告事件の原因を作ったのはすべて市場急配センターの被告発人らの計画的関与であり、被害者安藤文さんが自分の置かれた立場、状況を理解できず告発人廣野秀樹による過激な暴行を受けて瀕死の状態となり、少なくとも2ヶ月間は意識不明の状態が続き、植物人間となる蓋然性が高まる状況となりました。

　傷害・準強姦被告事件において準強姦とされた行為の直後に、告発人廣野秀樹は「一緒に死ぬか？」と被害者安藤文さんに呼びかけています。このときばかりは力強い声で「いや」と答えたことと、そのすぐあとに金沢西警察署に告発人廣野秀樹が金沢西警察署に自首出頭し病院へ救急搬送した直後に被害者安藤文さんが意識を失ったものの、出頭前に意識を失い応答がなくなっていれば、告発人廣野秀樹が無理心中をした蓋然性が高く、心中未遂となる同種事案での殺人事件はこれまでのネットのニュース記事などで見かけたことがあります。

　これまでに御庁（金沢地方検察庁）には同じ事実の指摘で平成4年かあるいは平成5年以降、数えられないほどの刑事告発・告訴を繰り返しています。そのすべては犯罪事実が認定できないという返戻と数は少ないですが不起訴処分でした。

　今回の刑事告発も事実の摘示としては不十分な点があるかもしれないですが、電話で繰り返し担当者にお話、お伝えしている通り、時間は無制限、録音録画のぶっ通しでいかなる質問にも答えて口頭での説明を記録する用意があります。

　インターネットでの情報公開も行ってきましたが、金沢弁護士会への家宅捜索の必要性も大きな問題と考えているので、この度の告発状の作成では、これまでにやっていたような段階的な告発状の記載内容の情報公開をやっていません。

　しっかり確認はしていないところ、金沢西警察署の作成した被疑者、乙号供述調書に記載がなかったかもしれない重要事実で、告発人廣野秀樹は事件当日、レストラン十字の店内において、「もう帰ろう」と被害者安藤文さんに話しかけながら席から立ち上がっています。被害者安藤文さんはそれに応じず席に座ったまま「わたし、広野さんに土下座せんなんかもしれん」と言い出したことが急転直下で傷害・準強姦被告事件に発展しました。

　現在記憶にあるだけでも詳細な事実関係がそこに至る経緯にあります。現在告発人廣野秀樹が重視しているのは御庁（金沢地方検察庁）や石川県警察の理解より、日本弁護士連合会就中、再審法改正を強く推進・広報している小林元治日本弁護士連合会会長の今後の対応です。

　金沢弁護士会については電話連絡で何度もやりとりをしていますが、今回の告発状についても金沢弁護士会役員の幇助犯としての関与と刑事責任を前提に告発状を作成する旨、事務局長に伝えてあります。これは10月23日の電話だったように思います。その事務局長は現段階での判断ということを繰り返し強調していましたが、金沢地方検察庁の告発受理の判断とは全くの別物で、金沢弁護士会の責任と対応を問題にし、判断に必要な事実の確認・事情説明については、これも23日間の連続ぶっ通しを前提にいかなる質問にもその場で即答し、録音あるいは録音録画の記録作成を強く求めました。これは金沢地方検察庁の担当者にも電話で説明し、異議がないことを確認し、その旨も金沢弁護士会の事務局長に電話で伝えてあります。

　「もう帰ろう」と被害者安藤文さんに言ったとき、次の運行が終わったあとに、被害者安藤文さんの自宅に電話を掛け、強制的に関係を終了させるつもりで、その考えは3月23日の電話でのやりとりから被害者安藤文さんに伝わり、戸惑いながらのその場の対応となったものと思われます。

　30年以上が経過して当時の記憶は確実に薄れ、ぼやけています。曖昧な記憶のまま告発の事実・告訴の事実を記載することはまったく不十分があると判断しました。事件の情報量が多すぎてお伝えしきれないこと、的を絞って整理しないことには効率的な今後の捜査が望めないことも先日、御庁の担当者にお伝えしたかと思います。袴田事件の再審公判に注目していること、弁護士やジャーナリストの江川紹子氏の3月の再審開始認容決定、検察の特別抗告を巡る検察や警察を凄まじく愚弄し批判するインターネット上の反応と、10月27日の再審初公判における検察側の冒頭陳述に対する反応の乏しさが、はるかに予想を超えた自体であることも直接担当者にお伝えしてあり、別に真犯人がいる可能性がインターネット上にあったことで、冤罪の可能性が高いと考えていたことは、金沢地方検察庁の担当者だけではなく金沢弁護士会の事務局長にもお話をしています。

　金沢弁護士会の電話には「職員の研鑽と対応の向上のため録画しています」あるいは「されていただいています」というガイダンスが最初に流れています。こえをそのまま金沢地方検察庁職員や石川県警察の警察官の研鑽と対応の向上のためとも考えてたのですが、ありのままの経緯を記録し証拠化するため、金沢弁護士会による録画音声の任意提出とそれに応じない場合のガサ入れ（強制捜査）を金沢地方検察庁の担当者に回答はいらないという前提でお伝えしました。

　時刻は21時00分になりました。このあとAコープ能都店で半額になっていたハンバーグ弁当と牡蠣フライ、前日に買っていたサラダの残りを食べる予定です。無事にいけば明日のこの時間には、北陸鉄道株式会社の珠洲宇出津特急線で往復し、この告発状を御庁（金沢地方検察庁）、その写しを金沢弁護士会、金沢地方裁判所刑事部に提出した上で同じこの部屋に戻っていることになります。

　新しい金沢弁護士会の建物に入るのも初めてのことになりますが、今後の対応に参考になることがあるものと期待しています。前回の告発状の証拠法としてご紹介していると思いますが、次のnoteのアカウントをメインに今後の刑事告発・告訴事件の情報公開と情報発信を行っていく所存です。また、金沢弁護士会にも電話でお伝えしていますが、しばらく当分の間、情報公開・情報発信用として3つあるX（旧Twitter）アカウントの1つを金沢弁護士会への連絡用として運用しています。

- 再審請求と刑事告発の証拠方法公開サイト＼金沢地方検察庁御中｜note <https://note.com/hirono2020kk/>

- 刑事告発告訴・再審請求／金沢弁護士会御中（@s\_hirono）さんの返信があるポスト / X <https://twitter.com/s_hirono/with_replies>

≪≪≪ Macbook-Air Word 2023/11/05 21:12:33 ≪≪≪